



Canon

BCTV ZOOM LENS

广播电视变焦镜头

INFORMATION DISPLAY

信息显示屏

OPERATION MANUAL

使用说明书

J/E/C

日本語

English

中文

日本語版

ENGLISH VERSION See Page E1

中文版 请参阅第 C1 页

はじめに

このたびは、キヤノン BCTV ズームレンズをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

本製品の取扱説明書は「レンズ編」および「情報ディスプレイ編 CD-ROM」、ポケットガイドで構成されています。

この「情報ディスプレイ編」取扱説明書では、情報ディスプレイの操作方法および操作手順が記載されています。必要に応じてご覧になってください。

目次

はじめに

目次	2
安全にお使いいただくために	5
取扱説明書の見方	9
各部の名前を覚えましょう	11
基本的な操作の流れ	12

1. 画面構成について

1.1 画面構成について	1-2
Top 画面	1-2
MENU 画面	1-3

2. Top 画面

2.1 Top 画面について	2-2
2.2 ユーザー	2-4
ユーザー切り替え (User 0 ～ 9)	2-5
アナログモード設定 (User A)	2-6
アナログモード操作 (User A)	2-9
2.3 アイリスゲインの設定	2-12
(1) オートアイリスゲインの設定	2-12
(2) リモートアイリスゲインの設定	2-13
2.4 ズームトラック機能 ON/OFF 切替え	2-14
2.5 AUX1 スイッチへの機能割付け	2-15
2.6 VTR スイッチへの機能割付け	2-16
2.7 AUX2 スイッチへの機能割付け	2-17
2.8 RET スイッチへの機能割付け	2-18
2.9 Frame Preset1 の設定	2-19
(1) Frame Preset1 のプリセットスピード設定	2-19
(2) Frame Preset1 のズーム ON/OFF 切替え	2-20
(3) Frame Preset1 のフォーカス ON/OFF 切替え (“A” タイプレンズのみ)	2-21
2.10 Frame Preset2 の設定	2-22
(1) Frame Preset2 のプリセットスピード設定	2-22
(2) Frame Preset2 のズーム ON/OFF 切替え	2-23
(3) Frame Preset2 のフォーカス ON/OFF 切替え (“A” タイプレンズのみ)	2-24
2.11 アイリストルクの設定	2-25
2.12 ズームカーブモードの設定	2-26
(1) シーソーのカーブ特性設定	2-26
(2) アナログデマンドカーブ特性の設定	2-27
2.13 アイリス A/M スイッチの設定	2-28
2.14 シーソーへの機能割付け	2-29

3. MENU 画面

3.1 MENU 画面について	3-2
3.2 User 画面	3-3
ユーザー切替え (User 0 ~ 9)	3-4
ユーザーに名前をつける	3-5
リセットする	3-6
(1) 1 ユーザー分の設定をリセットする	3-6
(2) 全ユーザー分の設定をリセットする	3-7
1 ユーザー分の設定を他の 1 ユーザーへコピーする	3-8
レンズ間でのデータコピー	3-10
(1) 他のレンズへ、1 ユーザー分のデータ設定をコピーする	3-10
(2) 他のレンズへ、全ユーザー分のデータ設定をコピーする	3-12
(3) エラー表示が出た場合	3-14
ロックモード設定 (User 0 ~ 9)	3-15
アナログモード設定 (User A)	3-19
アナログモード操作 (User A)	3-23
エスケープ操作	3-26
3.3 Switch 画面	3-27
AUX1 スイッチに機能を割り付ける	3-28
AUX2 スイッチに機能を割り付ける	3-29
VTR スイッチに機能を割り付ける	3-30
RET スイッチに機能を割り付ける	3-31
アイリス A/M スイッチの設定	3-32
シーソーに機能を割り付ける	3-33
3.4 Preset 画面	3-35
Frame Preset1 のプリセット速度を設定する	3-36
Frame Preset1 のズーム ON/OFF 切替え	3-37
Frame Preset1 のフォーカス ON/OFF 切替え (“A” タイプレンズのみ)	3-38
Frame Preset2 のプリセット速度を設定する	3-39
Frame Preset2 のズーム ON/OFF 切替え	3-40
Frame Preset2 のフォーカス ON/OFF 切替え (“A” タイプレンズのみ)	3-41
プリセットモード時のズームスピードの設定	3-42
各プリセットのズーム立上がり特性の設定	3-43
各プリセットのズーム止まり際特性の設定	3-44
3.5 Iris 画面	3-45
アイリスゲインの設定	3-46
(1) オートアイリスゲインの設定	3-46
(2) リモートアイリスゲインの設定	3-47
アイリストールクの設定	3-48
アイリス補正の ON/OFF 切替え	3-49
アイリスクローズ検出の ON/OFF 切替え	3-50
3.6 Zoom 画面	3-51
ズームトラック ON/OFF 切替え	3-52
F-Hold の ON/OFF 切替え	3-53
ズームサーボの立上がり特性の設定	3-54
ズームサーボの止まり際特性の設定	3-55
ズームメカ端部止まり際特性の設定	3-56
シーソーのカーブ特性の設定	3-57
アナログデマンドカーブ特性の設定	3-58

ズームスピード調整ボリューム最大値の設定.....	3-59
ズームスピード調整ボリューム最小値の設定.....	3-60
ズームデマンドからのサーボ方式を設定.....	3-61
ズームスピード調整ボリュームをデマンドに対して有効 / 無効にする設定.....	3-62
ズームデマンドの仕様設定	3-63
3.7 Focus 画面	3-65
フォーカスデマンドのカーブ特性 ("A" タイプレンズのみ)	3-66
3.8 Info 画面	3-67
エンコーダー出力設定.....	3-68
初期化動作設定	3-69
カメラシリアル通信の有効 / 無効設定	3-71
カメラフォロー電圧調整	3-72
3.9 Fol. 画面.....	3-75
レンズのフォロー表示 (Iris,Zoom,Focus)	3-76

4. 設定一覧

索引	巻末
----------	----



安全にお使いいただくために

製品および取扱説明書に記載されている安全に関する警告や注意事項は、必ず守ってください。
これら危険防止の警告や注意事項にそった取扱いをしない場合、けがや事故に至る可能性があります。
この取扱説明書をよく読んで、十分に理解した上で本機を正しくご使用ください。
また、この取扱説明書は必要に応じてご覧になれるよう大切に保管してください。

この取扱説明書の中では、お客様およびほかの人々の安全をお守りし、事故を未然に防止するための警告文や注意文に以下のシンボルマークと言葉を使用しています。

 警告	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れがある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。
 注意	取扱いを誤った場合に、負傷を負う恐れがある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
※ (注)	操作する上での注意事項、または推奨事項です。 ここに記載されていることを守らないと、製品が正しく機能しない可能性があります。 また、操作上における有益な情報も記載されています。

取扱いについて



警告

1. 水が入ったり、濡れたりしないようにしてください。万一、内部に水が入った場合は使用を中止してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
2. レンズで太陽や輝度の高い光源をのぞかないでください。目に障害を起こす危険があります。



注意

1. レンズを持ち運ぶときは、落下させないようにご注意ください。レンズを落下させますと、けがの原因となることがあります。
2. 取付け部は、しっかりと締め付けてください。取付け部が緩むと、落下してけがの原因となることがあります。
3. ケーブルを抜くときは、必ずコネクタ部を持って抜いてください。ケーブル部を引っ張ると断線などレンズケーブルが傷つき、その部分から漏電して火災や感電の原因となります。
4. 定期的（目安として6ヵ月～1年ごと）に取付け部に緩みがないか点検してください。取付け部が緩むと、落下してけがの原因となることがあります。
5. 修理を行う場合は、キヤノンマーケティングジャパン（株）、お求めになった代理店、または直接キヤノンへお問い合わせください。

※（注）

1. レンズに強い衝撃を与えないでください。ぶつけたり、落としたりすると故障の原因となることがあります。
2. このレンズは、防水構造にはなっておりません。
雨・雪など、水滴に直接さらして使用することは避けるよう十分な防水対策を施してください。
3. 粉塵の多い場所でのレンズの取付け・取外しなどの際は、マウント部に覆いをするなどの考慮が必要です。
4. 急激な温度変化を与えますと、レンズの内部が曇ってしばらくの間使用できなくなることがありますが、このようなことがないよう曇り対策処置など、十分にご配慮ください。
5. 化学薬品を使用するなど特殊な環境のもとでレンズを使用される場合には、あらかじめご相談ください。

異常時の対処方法について



警告

1. 万一下記のような異常が発生した場合には、ただちにレンズケーブルをカメラから抜いて、お求めになった代理店、または次ページ連絡先までご連絡ください。
 - ・発煙、異臭、異常音などが発生した場合
 - ・異物（金属や液体など）がレンズ内部に入ってしまった場合

保守・点検について



警告

1. レンズの外装を清掃するときは、必ずレンズケーブルを抜き、レンズをカメラから取り外してから行ってください。また、ベンジン・シンナーなど引火しやすいものは、使用しないでください。火災や感電の原因となります。

※（注）

1. レンズの表面についたゴミやほこりは、ブローアーで吹き飛ばすか、柔らかい刷毛で軽く払ってください。
指紋やしみがレンズの表面についた場合は、市販のレンズクリーナーを少量浸した清浄な柔らかい綿布、またはレンズクリーニングペーパー（シルボン紙など）で中心から渦巻きを巻きながら周辺に向かって軽くふき上げてください。
ゴミなどが付着したままでレンズを強くこすると、レンズ表面に傷がつくことがありますので、ご注意ください。
2. 使用条件・頻度・環境などにより異なりますが、毎年一回程度は保守点検を実施し、必要な場合にはオーバーホールなどを行ってください。

保管について



注意

1. 保管するときは、必ずレンズキャップ（またはフードキャップ）・ダストキャップを付けてください。キャップなしの状態での保管した場合、レンズの集光作用により火災の原因となることがあります。

※（注）

1. 霧や小雨などで湿気を含んだ場合には、速やかに乾いた布で水分をふき取り、乾燥剤（できるだけ新しい乾燥剤を使用）とともに、ビニール袋に入れて密封し、完全に内部の湿気を除去してください。

お客様へ

1. お客様の誤った操作に起因する障害については、当社は、責任を負いかねますのでご了承ください。
2. 本製品の品質・機能および取扱説明書に関して、お客様の使用目的に対する適合性・市場性などについては、一切の保証をいたしかねます。
また、そこから生じる直接的・間接的損害に対しても責任を負いかねます。
3. 本製品を使用して得られた結果については、保証いたしかねます。
4. 本製品の仕様・商品構成・外観図などは、お断りなく変更することがあります。
5. 修理や保守点検、本取扱説明書に記載されていない諸調整などにつきましては、お求めになった代理店、または下記連絡先までお問い合わせください。
6. お客様のご都合で、当社に相談なく改造が行われた製品に対しては、その修理などをお引き受けできない場合がありますのでご注意ください。

キヤノン株式会社

〒146-8501

東京都大田区下丸子 3-30-2

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011

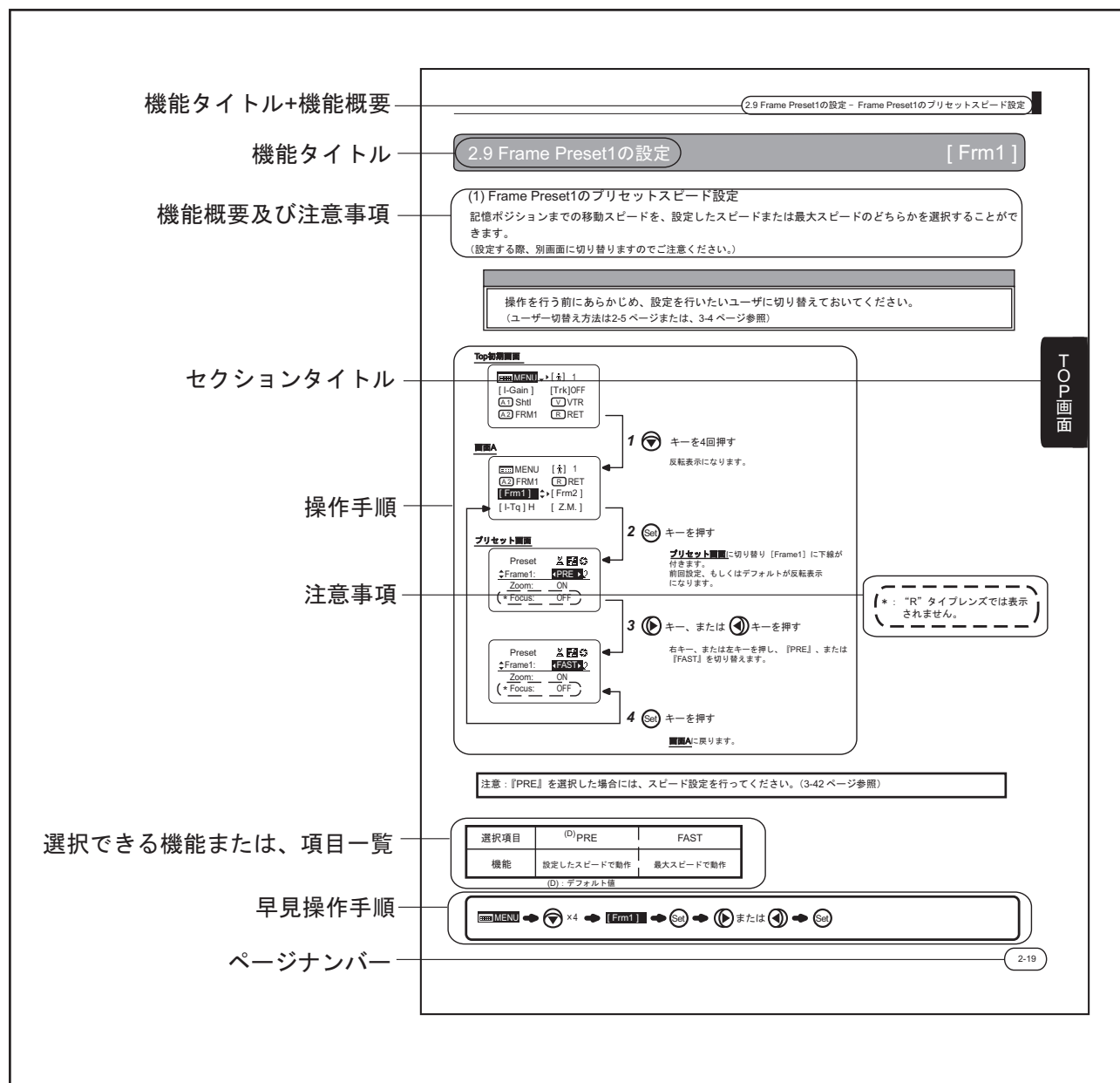
東京都港区港南 2-16-6

この取扱説明書の著作権はキヤノン株式会社にあります。

この取扱説明書の一部または全部をキヤノン株式会社の承諾書なしに、複写・複製または転記することは禁止されています。

取扱説明書の見方

操作手順ページは以下のようにになっています。



取扱説明書内での表記方法は、以下のようになっています。

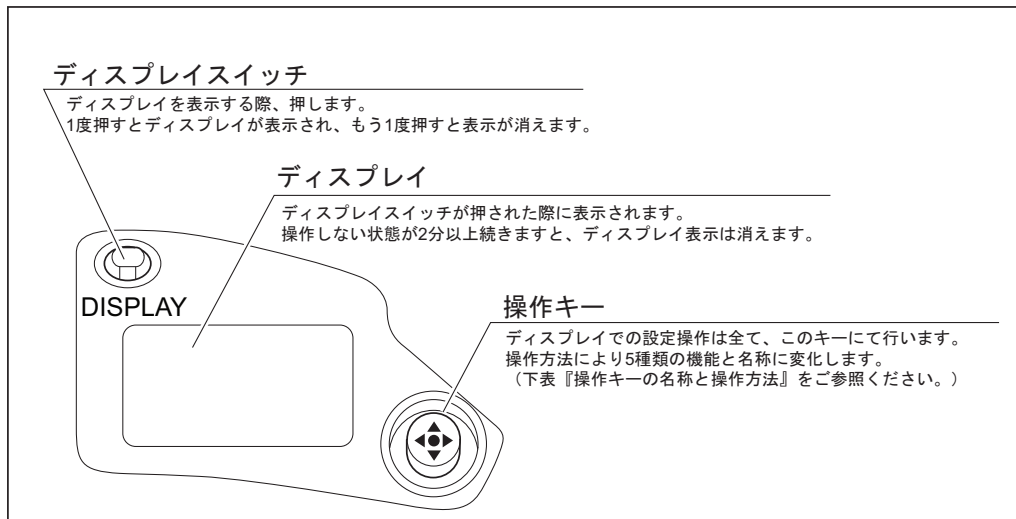
表記方法一覧

表記	説明	例
“R” タイプ	IRSEレンズは“R” タイプと表記します。	「“R” タイプレンズでは、」など
“A” タイプ	IASEレンズは“A” タイプと表記します。	「“A” タイプレンズのみ」など
●●画面	情報ディスプレイの画面名は、下線を付けて表記します。	「 <u>Top画面</u> が表示されます。」など
[]	設定項目名は[] で表記します。	「 [Frame1] に下線が表示されます。」など
『 』	選択項目名や選択機能名は『 』 で表記します。	「『FAST』を選択してください。」など

タイプ	操作	操作方式
“R” タイプ	ズーム	マニュアルまたは、サーボ
	フォーカス	マニュアル
“A” タイプ	ズーム	マニュアルまたは、サーボ
	フォーカス	マニュアル（サーボ対応型）

各部の名前を覚えましょう

各部の名称



操作キーの名称と操作方法

名称	操作	詳細	操作方法での記述
Setキー	押す 	画面表示に『2』が出た場合や、選択を確定する際に押します。	 キー
右キー	右方向に押す 	画面表示に『▶』が出た際にキー操作が有効になります。	 キー
左キー	左方向に押す 	画面表示に『◀』が出た際にキー操作が有効になります。	 キー
上キー	上方向に押す 	画面表示に『▲』が出た際にキー操作が有効になります。	 キー
下キー	下方向に押す 	画面表示に『▼』が出た際にキー操作が有効になります。	 キー

基本的な操作の流れ

1

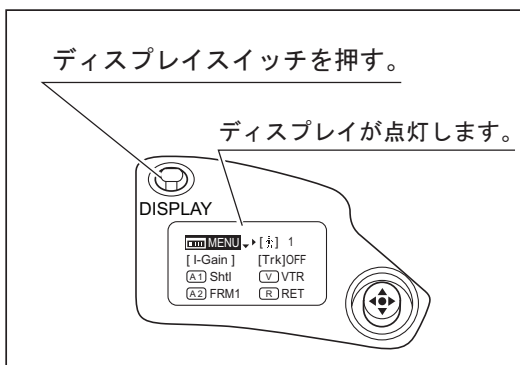
レンズの電源を入れます。

注意：レンズの電源の入れ方はカメラ取扱説明書をご覧ください。

2

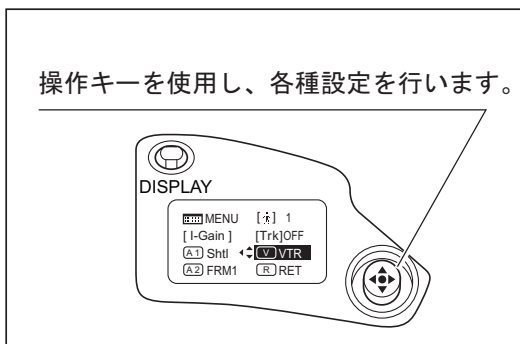
ディスプレイスイッチを押す。

ディスプレイが点灯します。



3

操作キーを使用し、各種設定を行います。



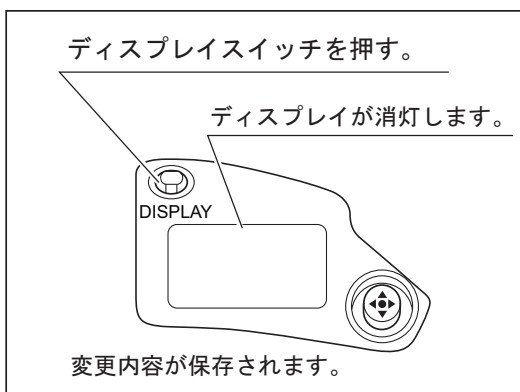
各設定項目についての詳細な設定方法については 2-2 ページ以降で説明いたします。

4

ディスプレイスイッチを押す。

ディスプレイが消灯します。

変更内容が保存されます。



Point: 操作キーを操作しない状態が 2 分以上続くと、ディスプレイは自動的に消灯します。(自動消灯)
ただし、Fol. 画面表示中は何分経過しても自動消灯しません。ディスプレイスイッチを押す操作でのみ消灯します。

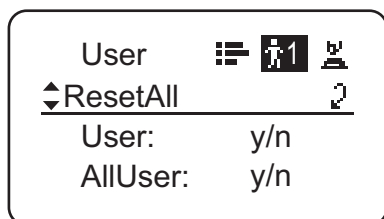
Point: 自動消灯で消灯された場合でも、ディスプレイスイッチで消灯させた場合と同様に、設定変更は保存されています。

注意：ディスプレイ表示中にディスプレイスイッチを押すと設定変更内容を保存し、消灯します。

注意：ディスプレイ表示中に、電源が OFF になった場合は、その変更内容が保存されない可能性があります。

重要

参考：リセットする場合のディスプレイ表示



設定を元に戻したいときには

試しに設定してみたときや間違えて設定してしまったときなどに、工場出荷時の初期値に戻すことが可能です。
詳しくは、3-6 ページ「リセットする」をご参照ください。

画面構成について



1.1 画面構成について

本製品のディスプレイ表示画面において、33 種類の設定項目と 3 種類のフォロー相対値表示が用意されています。よく使用される項目を **Top 画面**（ディスプレイスイッチを押して表示される画面）に簡易表示しました。全項目の設定、詳細な設定は **MENU 画面**にて（次ページ参照）設定可能です。

Top 画面

（設定方法は『2. Top 画面』参照）

Top 画面には全部で 14 種類（下記参照）の設定項目が用意されています。

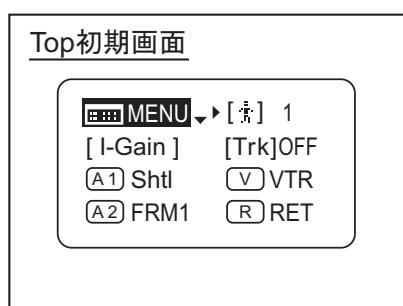


Fig1-1

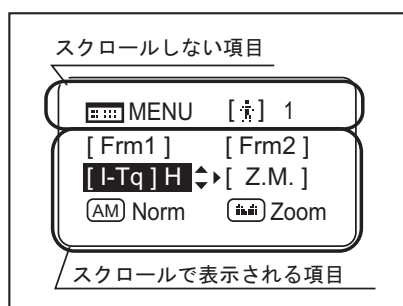


Fig1-2

ディスプレイスイッチを押して表示される最初の画面を **Top 初期画面**（左図 Fig1-1 参照）と言います。

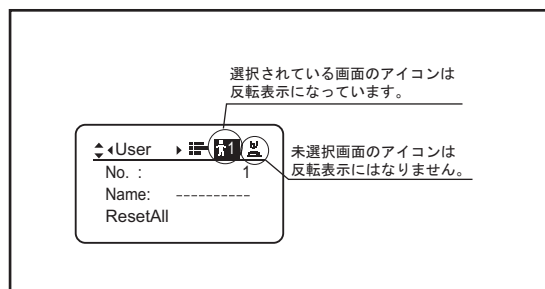
14 種類の中でも最も良く使用される設定項目 8 種類が表示されています。残りの 6 種類の設定項目を表示させるには、下キーを押していくことで画面がスクロールし、表示されます。（左図 Fig1-2 参照）

1. MENU 画面へ
2. ユーザー切替え
3. アイリスゲインの設定
4. ズームトラック機能 ON/OFF 切替え
5. AUX1 スイッチへの機能割付け
6. VTR スイッチへの機能割付け
7. AUX2 スイッチへの機能割付け
8. RET スイッチへの機能割付け
9. Frame Preset1 の設定
10. Frame Preset2 の設定
11. アイリストルクの設定
12. ズームカーブモードの設定
13. アイリス A/M スイッチの設定
14. シーソーへの機能割付け

MENU 画面

(設定方法は『3. MENU 画面』参照)

33 種類の設定項目と 3 種類のフォロー相対値表示を、機能ごとに以下の 8 種類に分類しました。(“R” タイプレンズにおいては、7 種類となります。) これらを総称して MENU 画面 * 1 といいます。



- | | | | |
|-----------------|--|-------|-----------------|
| 1. User 画面 | | | (下図 Fig1-3 参照) |
| 2. Switch 画面 | | | (下図 Fig1-4 参照) |
| 3. Preset 画面 | | | (下図 Fig1-5 参照) |
| 4. Iris 画面 | | | (下図 Fig1-6 参照) |
| 5. Zoom 画面 | | | (下図 Fig1-7 参照) |
| 6. Focus 画面 * 2 | | | (下図 Fig1-8 参照) |
| 7. Info. 画面 | | | (下図 Fig1-9 参照) |
| 8. Fol. 画面 | | | (下図 Fig1-10 参照) |

* 1 : MENU 画面という画面自体は存在しませんが、8 種類の画面を総称して MENU 画面と呼びます。

* 2 “R” タイプレンズでは表示されません。

これらの画面を表示するには、Top 画面にある [MENU] を選択し Set キーを押します。始めに User 画面が表示され、右キーまたは、左キーを押すことで画面が切り替わり、他の画面が表示されます。

MENU 画面

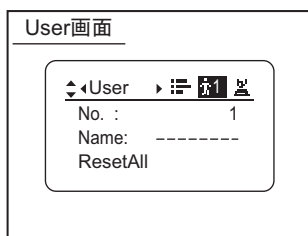


Fig1-3

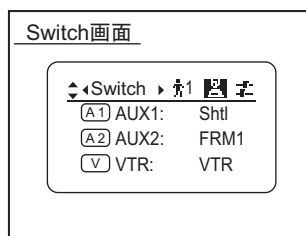


Fig1-4

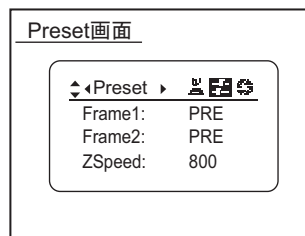


Fig1-5

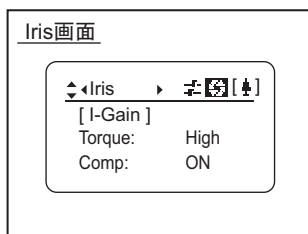


Fig1-6

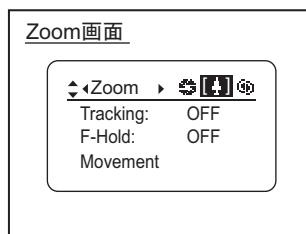


Fig1-7

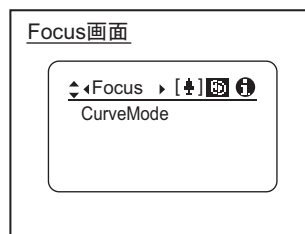


Fig1-8

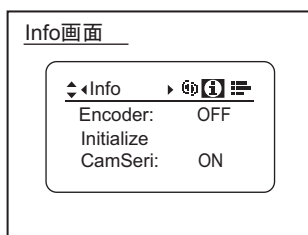


Fig1-9

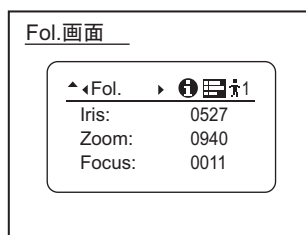


Fig1-10

Top 画面

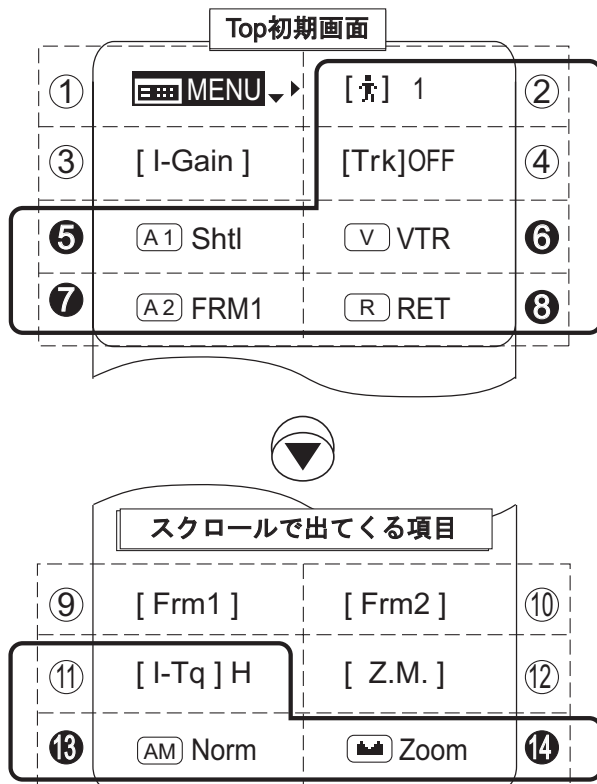


2.1 Top 画面について

ディスプレイスイッチを押して表示される画面を **Top 画面** といいます。

Top 画面において設定可能項目は、全部で 14 項目です。最初に表示される画面を **Top 初期画面**といい、8 項目が表示されています。下キーを押していくことで表示がスクロールし、残りの 6 項目が順次表示されます。(下図参照)

また、項目によっては設定状況の確認を行うことができます。(下図* 1)

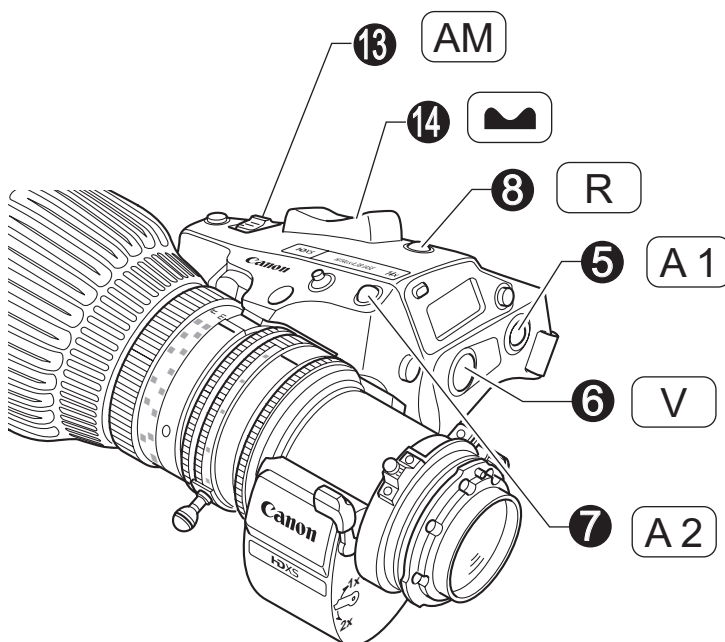


* 1

 線内：現在の設定状況が表示される項目です

例：「 A1 Shtl」はAUX1スイッチに Shtl機能が設定されています。

 白抜き数字：ドライブユニットにあるスイッチへの機能割り付けになっていま下のレンズのイラストを参照してください。



ページ	ページ
①  MENU MENU画面	⑧  RETスイッチ
『3. MENU画面』 - - - - - 3-1	ドライブユニットにある、RETスイッチには出荷時『リターン』機能が割り付けられていますが、ほかの機能を割り付けることが可能です。 RETスイッチへの機能割付け - 2-18
②  ユーザー	⑨ [Frm1] Frame Preset1
0～9までの10ユーザーごとに設定変更をし、使い分けることが可能です。使用するまたは、設定変更するユーザーをここで切り替えられます。また、Aを選択すると、従来型ドライブユニットのアナログモードにすることができます。アナログモード時はデジタル機能が使用できなくなります。	フレーミングプリセット1のプリセットスピードと、記憶ポジションまでのズーム/フォーカスの動作をON/OFFに切り替えることができます。 Frame Preset1の設定 - - - - 2-19
ユーザー - - - - - 2-4	⑩ [Frm2] Frame Preset2
ユーザー切替え (User 0～9) - - - - - 2-5	フレーミングプリセット1のプリセットスピードと、記憶ポジションまでのズーム/フォーカスの動作をON/OFFに切り替えることができます。 Frame Preset2の設定 - - - - 2-22
アナログモード設定 (User A) - - - - - 2-6	⑪ [I-Tq] アイリストルク
アナログモード操作 (User A) - - - - - 2-9	アイリスリングをマニュアルで操作時の操作力を変更することができます。 アイリストルクの設定 - - - - 2-25
③ [I-Gain] アイリスゲイン	⑫ [Z.M.] ズームカーブモード
オートまたは、リモートのアイリスゲインを変更することができます。 アイリスゲインの設定 - - - - 2-12	ズームシーソースイッチの押込み量または、アナログデマンドにあるサムリングの倒し込み量に対するズームスピードの特性を変えられます。 ズームカーブモードの設定 - - - - - 2-26
④ [Trk] ズームトラック	⑬  アイリスA/Mスイッチ
ズームトラック機能を使用する際、ONに切り替えます。 ズームトラック機能ON/OFF切替え - 2-14	ドライブユニットにある、アイリスA/Mスイッチの動きを変更することができます。 アイリスA/Mスイッチの設定 - 2-28
⑤  AUX1スイッチ	⑭  シーソー
ドライブユニットにある、AUX1スイッチには出荷時『シャトル』機能が割り付けられていますが、ほかの機能を割り付けることが可能です。 AUX1スイッチへの機能割付け - - - - 2-15	ズームシーソースイッチによるアイリス操作を可能にします。 シーソーへの機能割付け - - - 2-29
⑥  VTRスイッチ	
ドライブユニットにある、VTRスイッチには出荷時『VTR』機能が割り付けられていますが、ほかの機能を割り付けることが可能です。 VTRスイッチへの機能割付け - - - - 2-16	
⑦  AUX2スイッチ	
ドライブユニットにある、AUX2スイッチには出荷時『フレーム1』機能が割り付けられていますが、ほかの機能を割り付けることが可能です。 AUX2スイッチへの機能割付け - - - 2-17	

【人】 2.2 ユーザー

User 1 から 9

使用されるユーザーごとに詳細な設定が行えます。その設定内容を保存できます。

設定可能なユーザー数は 9 ユーザーになります。(User 1 ～ 9)

User 0

一時的に設定変更し使用することができるデフォルトユーザーです。設定内容を保存することはできません。

User 1 から 9・User A (アナログモード) へ切替えを行ったり、電源 OFF を行った場合、設定内容は解除されます。エスケープ操作を行ったときは User 0 になります。エスケープの詳細な操作は 3-26 ページをご参照してください。User 0 を選択すると、工場出荷時の設定になります。(ただしオートアイリスゲイン値・リモートアイリスゲイン値・F-Hold 設定・エンコーダー出力設定・初期化動作設定・カメラフォーロー電圧調整は除きます。)

User A (アナログモード)

従来型ドライブユニット (アナログ仕様) の操作をする場合に選択します。このモード時はデジタル機能が使用できなくなります。このモードが設定された場合のドライブユニットは次のようになります。

- VTR・RET・IRIS A/M・IRIS INST のスイッチは、刻印文字通りの機能になります。ロッカースwitchは通常のズーム操作スイッチになります。
- AUX1・AUX2・MEMO のスイッチは使用できません。
- オートアイリスゲイン調整はディスプレイ操作またはトリマー操作で設定ができます。
- シャトルショット・フレームプリセット・スピードプリセット・ズームトラックの機能は使用できません。

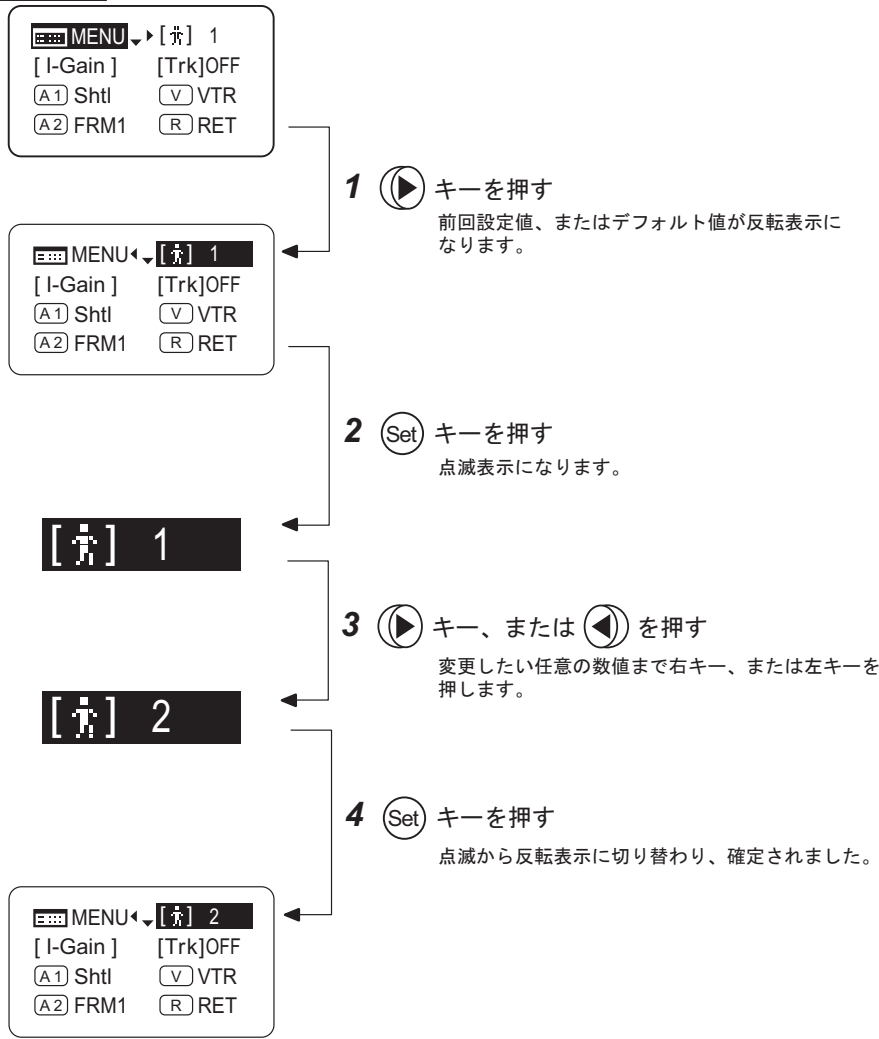
アナログモードの詳細については 2-6 ～ 2-11 ページをご参照してください。

ユーザー切替え (User 0 ～ 9)



Top 画面では、使用するユーザー（User 0 ～ 9）の切替えとアナログモード（UserA）の選択ができます。User 0 ～ 9の詳細な設定は MENU 画面より行います。（『3. MENU 画面』をご参照ください）アナログモード（User A）の選択については、次ページをご参照ください。

Top初期画面



選択項目	0	(D)1	2	3	4	5	6	7	8	9	A
設定保存	不可 ただし保存はされないが、一時的に変更可能 ユーザー切替え操作、またはレンズ電源OFF操作 でデフォルト値に戻ります。	ユーザーごとに保存可能									アナログ モード

(D) : デフォルト値



アナログモード設定 (User A)

User A (アナログモード)

従来型ドライブユニット (アナログ仕様) の操作をする場合に選択します。このモード時はデジタル機能が使用できなくなります。このモードが設定された場合のドライブユニットは次のようになります。

- VTR・RET・IRIS A/M・IRIS INST のスイッチは、刻印文字通りの機能になります。ロッカースイッチは通常のズーム操作スイッチになります。
- AUX1・AUX2・MEMO のスイッチは使用できません。
- オートアイリスゲイン調整はディスプレイ操作またはトリマー操作で設定ができます。
- シャトルショット・フレームプリセット・スピードプリセット・ズームトラックの機能は使用できません。

アナログモードのディスプレイ表示は次のようになります。

Unlock時



Lock時



ディスプレイで可能な操作は、オートアイリスゲイン調整と、アナログモードから他のユーザーへの変更です。ただし、ロック時はロックを解除 (Unlock) する必要があります。解除するには設定時のパスワードが必要になります。

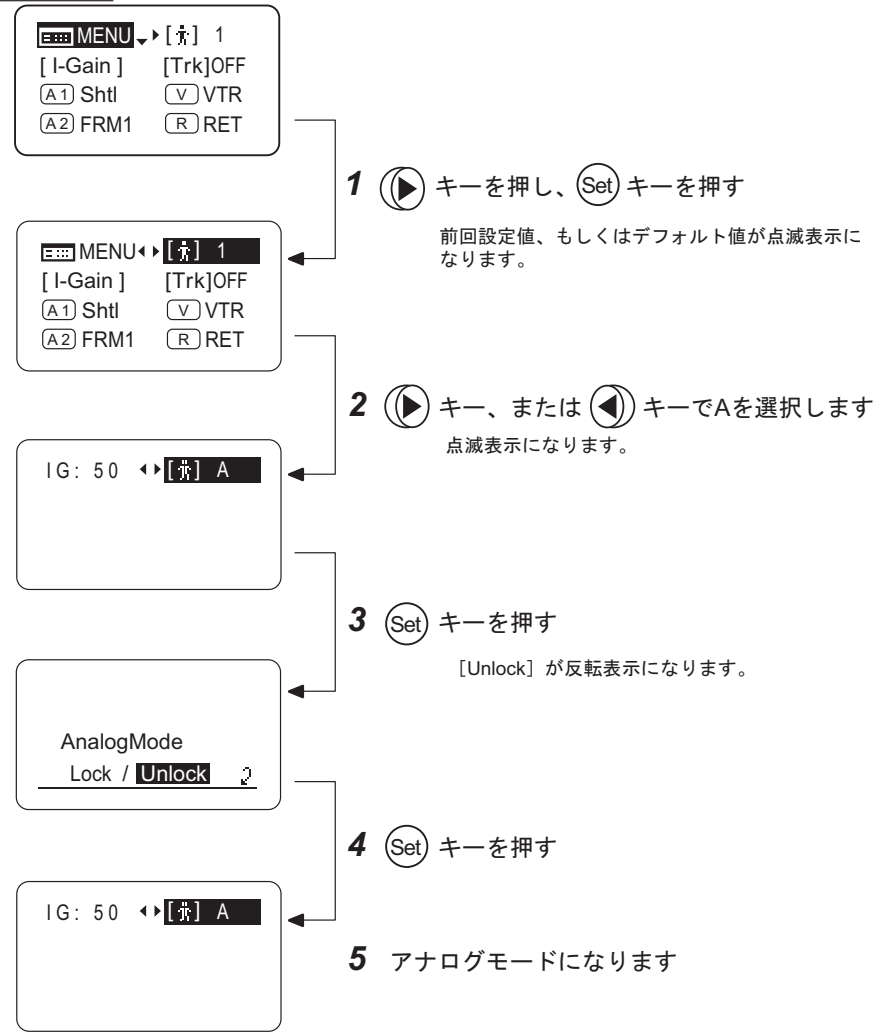
※ (注)

パスワードについて

本機種において、パスワード設定画面を特別に設けておりません。毎回 Lock 操作を行う際に、設定したパスワードが Unlock 操作時のパスワードとなります。したがって、パスワードは毎回メモを取っておくなどしてください。パスワードを忘れた場合は、キヤノン、または販売代理店にお問い合わせください。パスワードは未入力から最大 8 桁まで入力できます。

(1) ロックしないときのアナログモード設定

Top初期画面



選択項目	0	(D)1	2	3	4	5	6	7	8	9	A
設定保存	不可 ただし保存はされないが、一時的に変更可能 ユーザー切替え操作、またはレンズ電源OFF操作 でデフォルト値に戻ります。	ユーザーごとに保存可能									アナログ モード

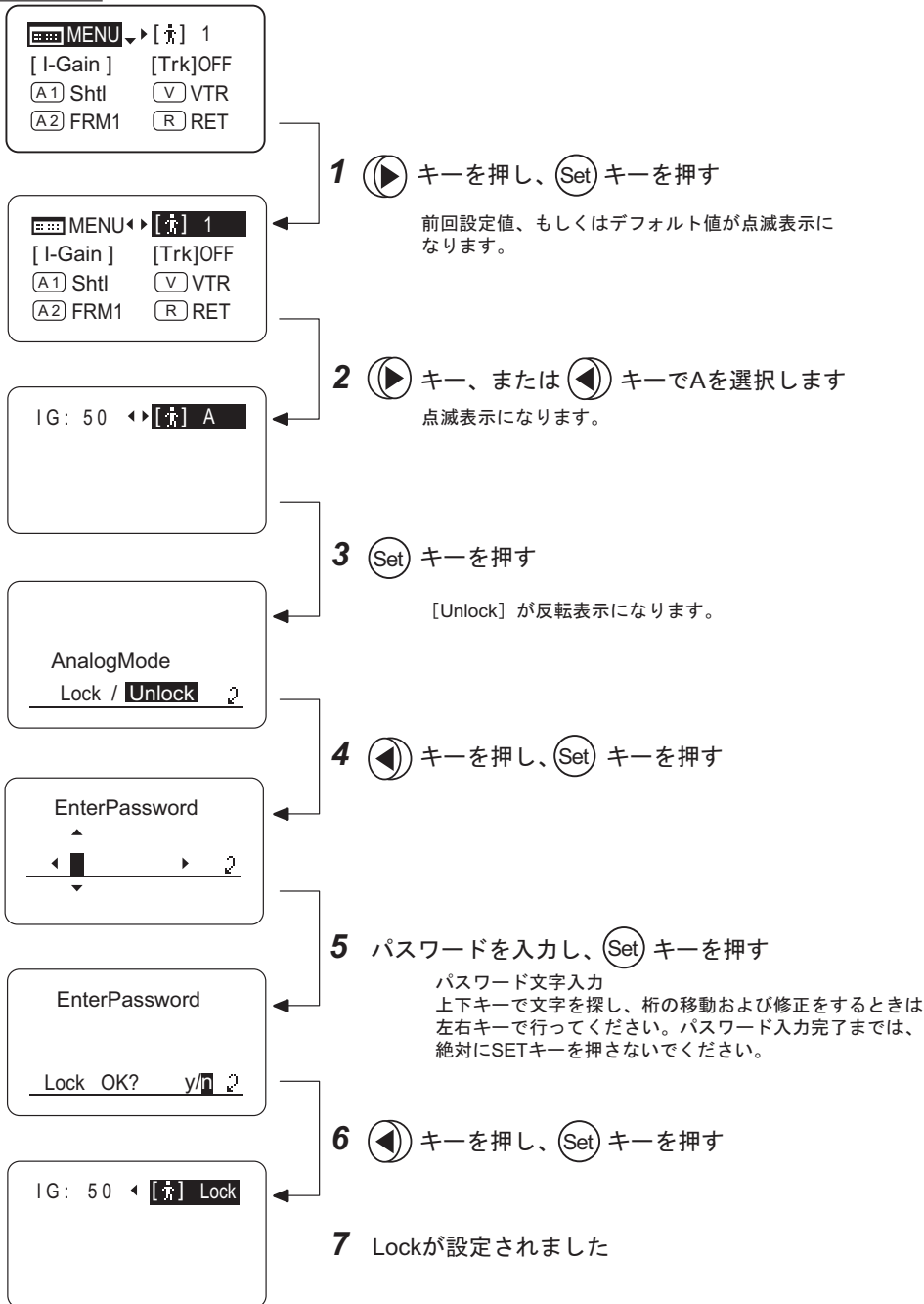
(D) : デフォルト値





(2) ロックするときのアナログモード設定

Top初期画面



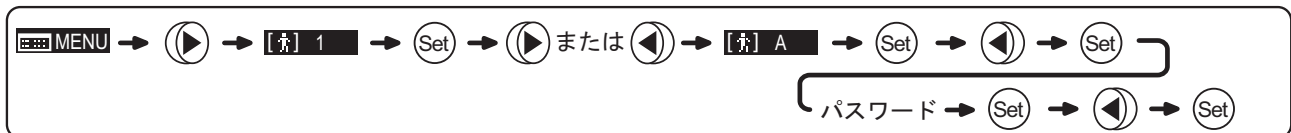
パスワード入力可能文字

選択項目	(D) _-ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
文字数	最大8文字まで

(D) : デフォルト値 _ : スペース

選択項目	(D) Unlock	Lock
------	------------	------

(D) : デフォルト値



アナログモード操作 (User A)



User A (アナログモード)

従来型ドライブユニット (アナログ仕様) の操作をする場合に選択します。このモード時はデジタル機能が使用できなくなります。このモードが設定された場合のドライブユニットは次のようになります。

- VTR・RET・IRIS A/M・IRIS INST のスイッチは、刻印文字通りの機能になります。ロッカースイッチは通常のズーム操作スイッチになります。
- AUX1・AUX2・MEMO のスイッチは使用できません。
- オートアイリスゲイン調整は、ディスプレイ操作、またはトリマー操作で設定ができます。
- シャトルショット・フレームプリセット・スピードプリセット・ズームトラックの機能は使用できません。

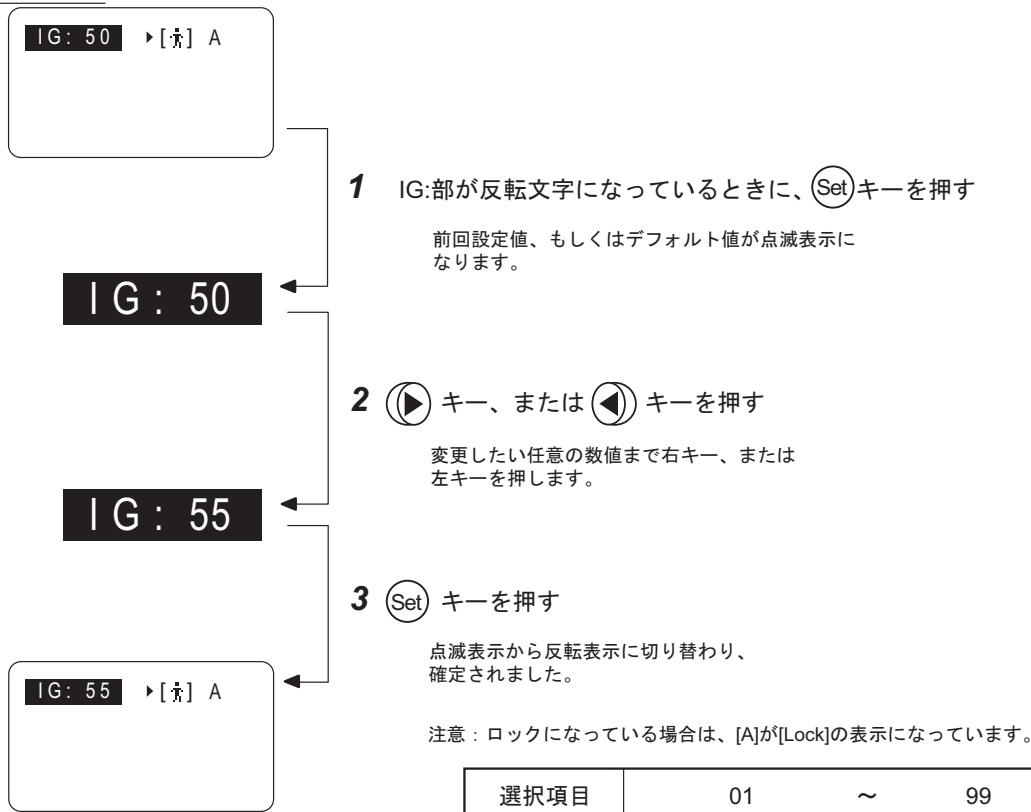
アナログモードのディスプレイ表示は次のようになります。



ディスプレイで可能な操作は、オートアイリスゲイン調整と、アナログモードから他のユーザーへの変更です。ただし、ロック時はロックを解除 (Unlock) する必要があります。解除するには設定時のパスワードが必要です。

(1) オートアイリスゲイン調整

アナログ画面



選択項目	01	～	99
機能	ゲイン最小		ゲイン最大

デフォルト値：工場出荷値により異なりますが、アイリスゲイン調整トリマーでの設定値となります。

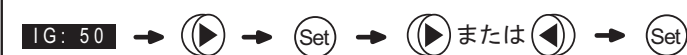
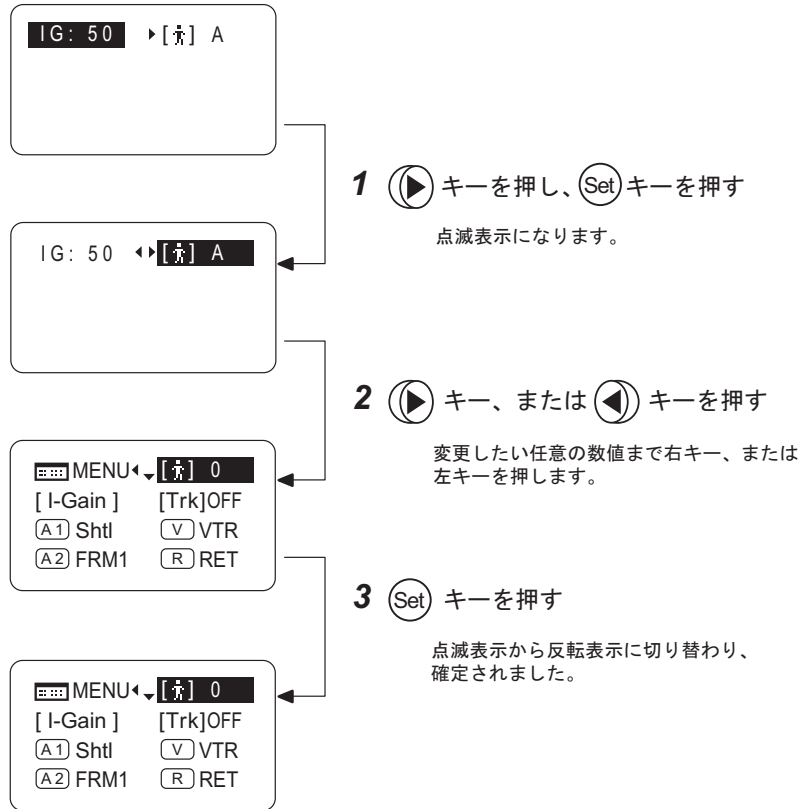




(2) ユーザーの変更

アナログモードから他のユーザーに変更する場合は、ロックモードの設定状態により異なります。

(Unlock 時)





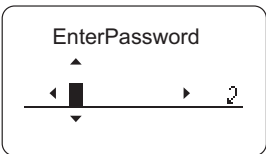
(Lock 時)



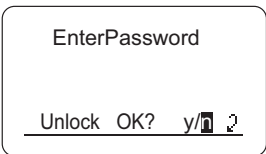
1 (▶) キーを押し、(Set) キーを押す
点滅表示になります。



2 (▶) キー、または (◀) キーを押す



3 パスワードを入力し、(Set) キーを押す
パスワード文字入力
上下キーで文字を探し、桁の移動および修正をするときは
左右キーで行ってください。パスワード入力完了までは、
絶対にSETキーを押さないでください。



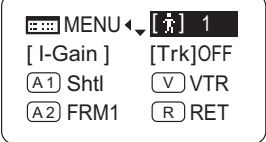
4 (◀) キーを押し、(Set) キーを押す



5 (Set) キーを押す
点滅表示になります。



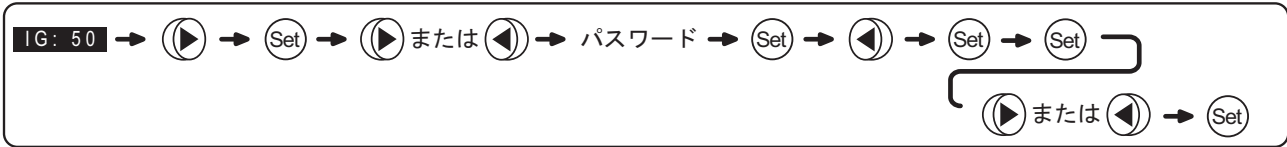
6 (▶) キー、または (◀) キーを押し、(Set) キーを押す
点滅表示から反転表示に切り替わり、確定されました。



パスワード入力可能文字

選択項目	(D) _ - ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
文字数	最大8文字まで

(D) : デフォルト値
_ : スペース



[I-Gain] 2.3 アイリスゲインの設定

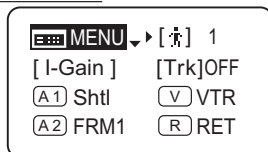
(1) オートアイリスゲインの設定

出荷時には適正に設定されていますが、設定変更することができます。

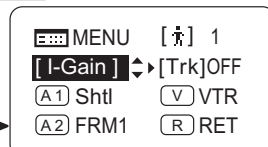
変更方法には、オートアイリスゲイン調整トリマーによる変更方法（レンズ取扱説明書参照）と、ディスプレイ操作による変更方法とがあります。2つの方法はどちらも有効ですが、最後に実施した設定が優先されます。

オートアイリスゲインの設定値は、ディスプレイに表示されているユーザーに関係なく全てのユーザーに共通で使用されます。そのため、ユーザー切替をあらかじめ行う必要はありません。また、例外的に0ユーザーにも設定変更が反映されます。

Top初期画面



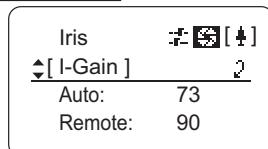
画面A



- 1 キーを押す
反転表示になります。

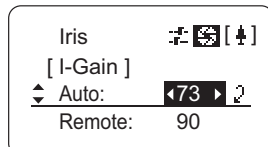
注意：アイリスの動作を確認しながらゲイン調整を行う際は、
--> ドライブユニットのA/Mスイッチの設定が[AUTO]モードになっていることを確認します。
--> カメラのアイリスモードを[AUTO]にします。

[I-Gain] 画面



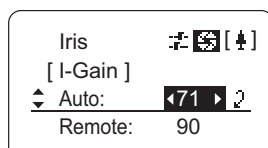
- 2 キーを押す
[I-Gain] 画面に切り替わります。

注意：レンズ本体のアイリスリングを見て、ハンチングがおこらない範囲でゲインが最高になるように設定してください。



- 3 キーを押す
[Auto] に下線が付きます。
前回設定値、もしくはデフォルト値が反転表示になります。

注意：アイリスゲインの設定値は、3-6 ページに記載の「リセットする」を行ってもリセットされません。そのため、一度変更すると、工場出荷値を参照することができなくなります。必要な場合にはどこかにメモしておくことをお勧めします。

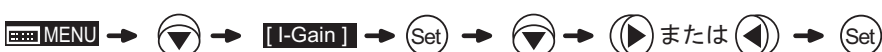


- 4 キー、または キーを押す
変更したい任意の数値まで右キー、または左キーを押します。

- 5 キーを押す
画面Aに戻ります。

選択項目	01	~	99
機能	ゲイン最小		ゲイン最大

デフォルト値：工場出荷値により異なりますが、アイリスゲイン調整トリマーでの設定値となります。

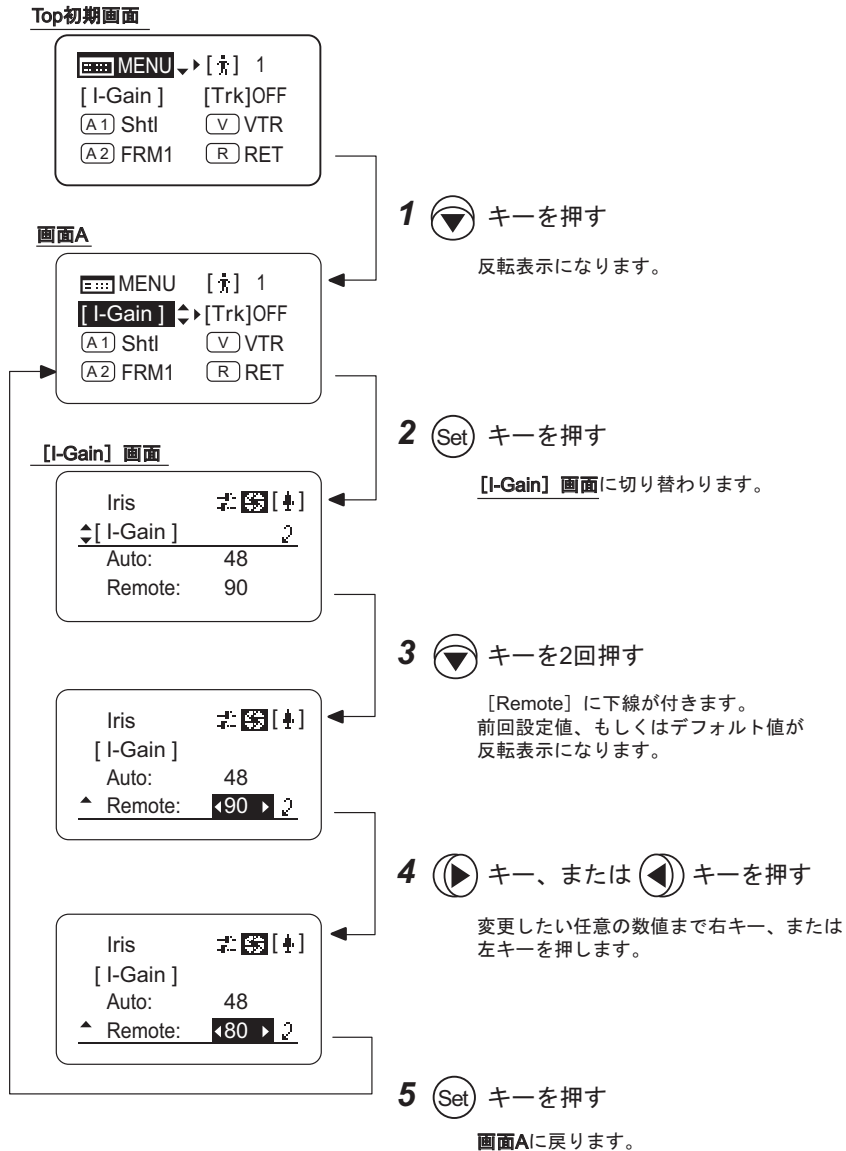


(2) リモートアイリスゲインの設定

[I-Gain]

出荷時には適正に設定されていますが、設定変更することができます。

リモートアイリスゲインの設定値は、ディスプレイに表示されているユーザーに関係なく、全てのユーザーに共通で使用されます。そのため、ユーザー切替えをあらかじめ行う必要はありません。また、例外的に0ユーザーにも設定変更が反映されます。

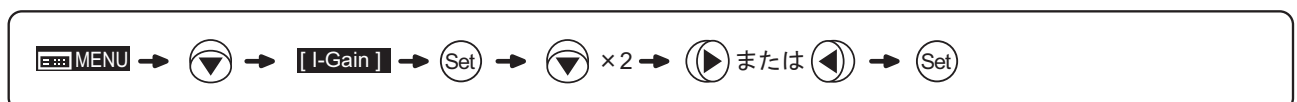


注意：アイリスの動作を確認しながらゲイン調整を行う際は、
--> ドライブユニットのA/Mスイッチの設定が[AUTO]モードになっていることを確認します。
--> カメラのアイリスモードを[Remote]にします。

注意：アイリスゲインの設定値は、3-6 ページに記載の「リセットする」を行ってもリセットされません。そのため、一度変更すると、工場出荷値を参照することができなくなります。必要な場合にはどこかにメモしておくことをお勧めします。

選択項目	01	～	99
機能	ゲイン最小		ゲイン最大

デフォルト値：90



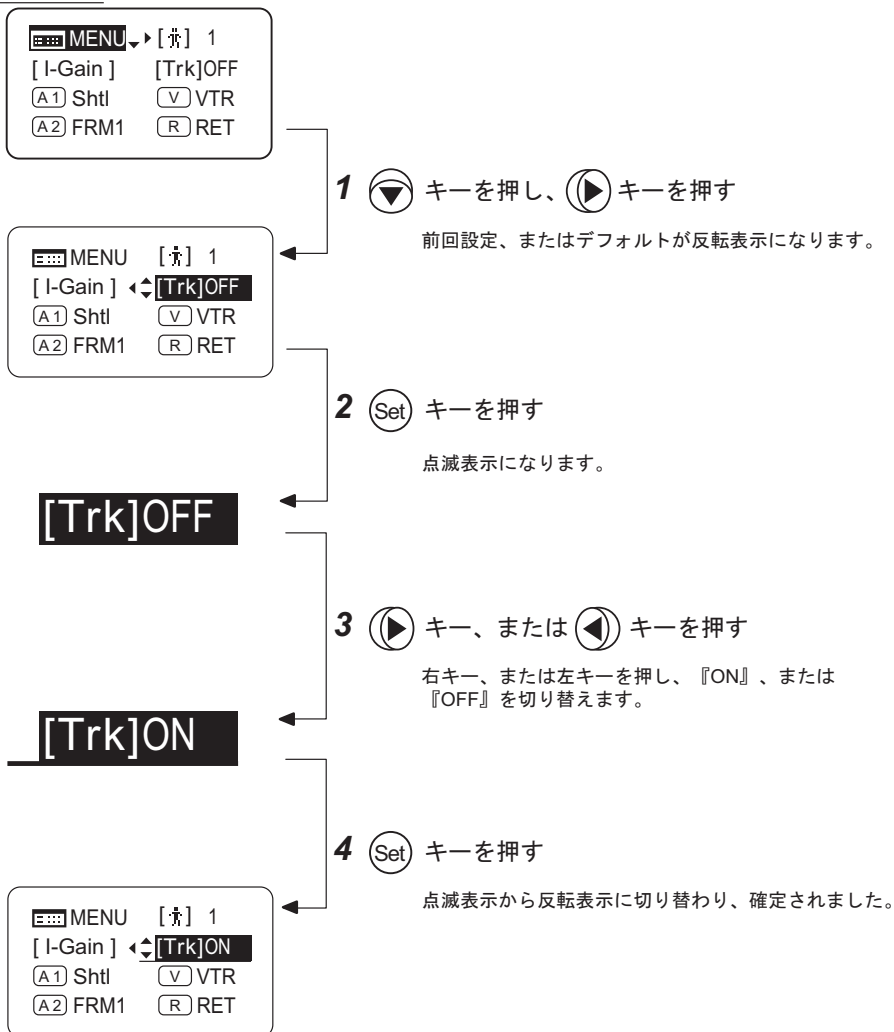
[Trk] 2.4 ズームトラック機能 ON/OFF 切替え

ズームトラック機能の ON/OFF 切替えを行います。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面



選択項目	(D) OFF	ON
------	---------	----

(D) : デフォルト値



2.5 AUX1 スイッチへの機能割付け

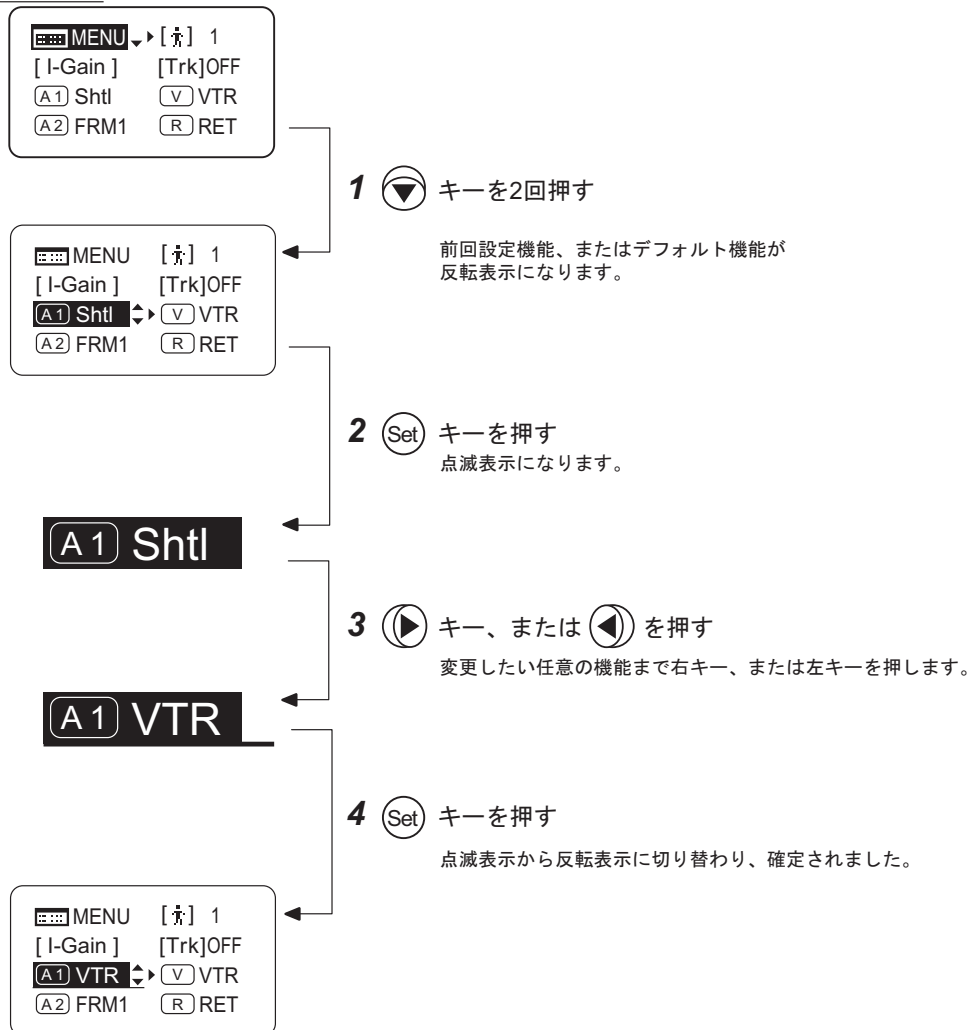
A 1

AUX1 スイッチへ機能を割り付けます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面



選択項目	^(D) Shtl	NON	VTR	RET	FRM1	FRM2	Sped
機能	シャトルショットスイッチ	機能なし	VTRスイッチ	RETスイッチ	Framing Preset1 スイッチ	Framing Preset2 スイッチ	Speed Preset スイッチ

(D) : デフォルト値



V

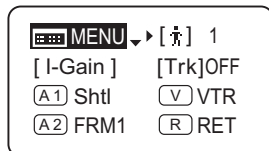
2.6 VTR スイッチへの機能割付け

VTR スイッチへ機能を割り付けます。

重要

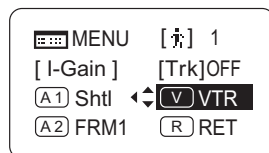
操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面



- 1 キーを2回 キーを1回押す

前回設定機能、またはデフォルト機能が
反転表示になります。



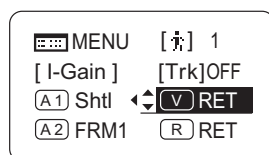
- 2 キーを押す
点滅表示になります。



- 3 キー、または を押す
変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。



- 4 キーを押す
点滅表示から反転表示に切り替わり、確定されました。



選択項目	(D) VTR	RET	FRM1	FRM2	Sped	Shtl
機能	VTRスイッチ	RETスイッチ	Framing Preset1 スイッチ	Framing Preset2 スイッチ	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ

(D) : デフォルト値



2.7 AUX2 スイッチへの機能割付け

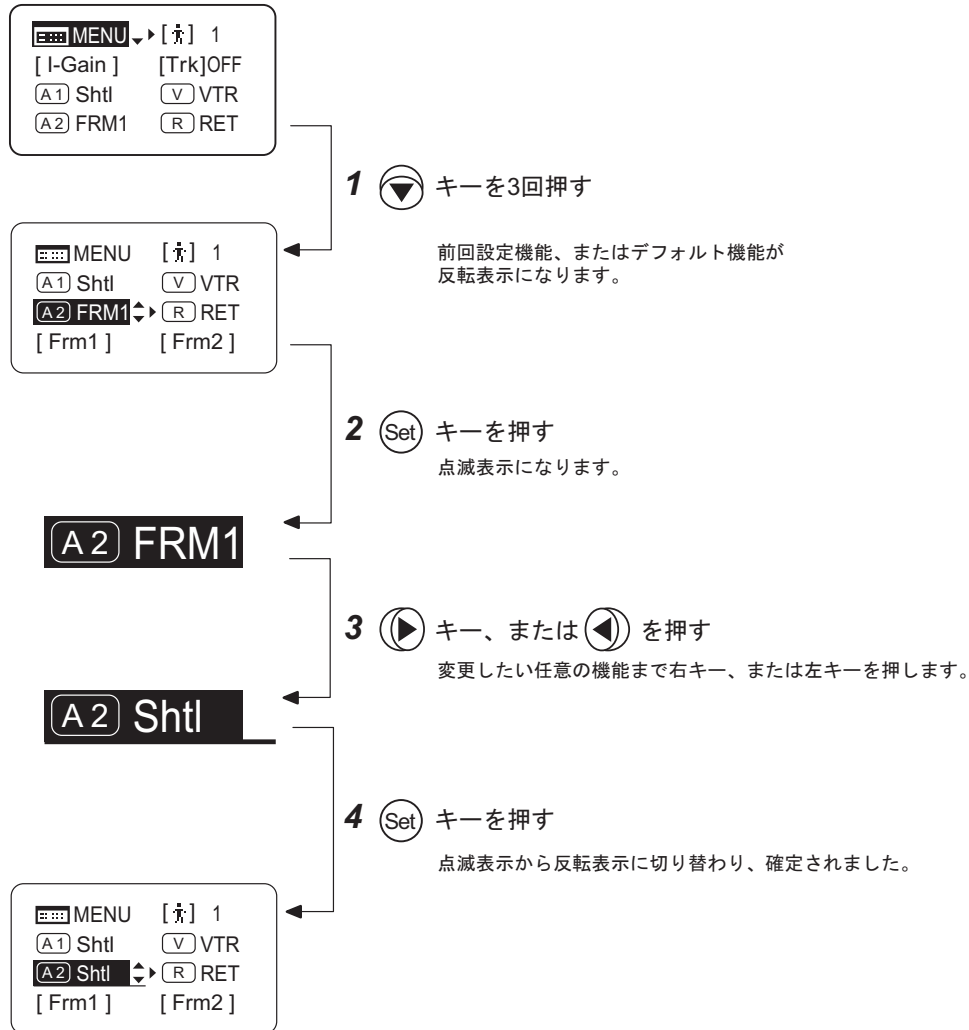
A 2

AUX2 スイッチへ機能を割り付けます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面



選択項目	(D) FRM1	FRM2	Sped	Shtl	NON	VTR	RET
機能	Framing Preset1 スイッチ	Framing Preset2 スイッチ	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ	機能なし	VTRスイッチ	RETスイッチ

(D) : デフォルト値



R

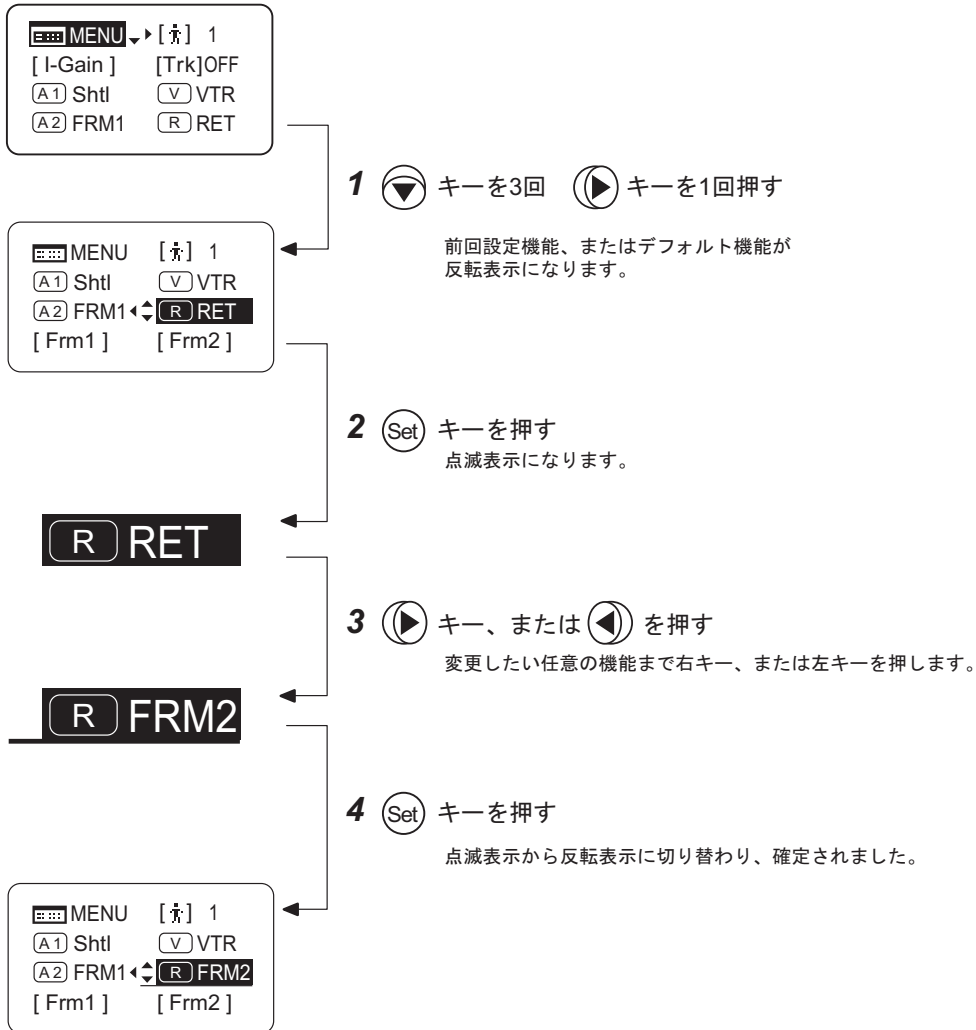
2.8 RET スイッチへの機能割付け

RET スイッチへ機能を割り付けます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面



選択項目	(D) RET	FRM1	FRM2	Sped	Shtl	VTR
機能	RETスイッチ	Framing Preset1 スイッチ	Framing Preset2 スイッチ	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ	VTRスイッチ

(D) : デフォルト値



2.9 Frame Preset1 の設定

[Frm1]

(1) Frame Preset1 のプリセットスピード設定

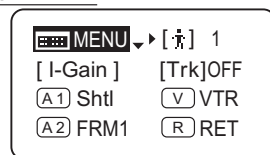
記憶ポジションまでの移動スピードを設定したスピード、または最大スピードのどちらかで選択することができます。

(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

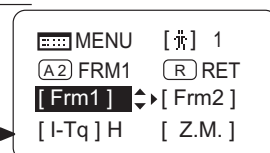
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

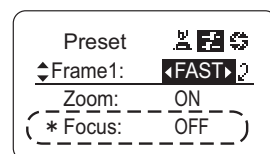
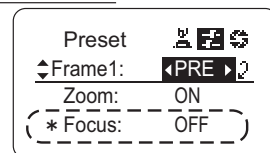
Top初期画面



画面A



プリセット画面



1 (Enter) キーを4回押す

反転表示になります。

2 (Set) キーを押す

プリセット画面に切り替わり、[Frame1] に下線が付き、
前回設定、もしくはデフォルトが反転表示になります。

3 (Right) キー、または (Left) キーを押す

右キー、または左キーを押し、『PRE』、または『FAST』を切り替えます。

4 (Set) キーを押す

画面Aに戻ります。

* : “R” タイプレンズでは表示されません。

注意：『PRE』を選択した場合には、スピード設定を行ってください。(3-42 ページ参照)

選択項目	(D) PRE	FAST
機能	設定したスピードで動作	最大スピードで動作

(D) : デフォルト値



[Frm1]

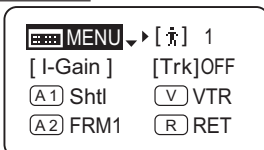
(2) Frame Preset1 のズーム ON/OFF 切替え

記憶ポジションまでのズーム動作を有効、または無効に切り替えることができます。
(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

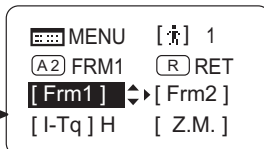
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

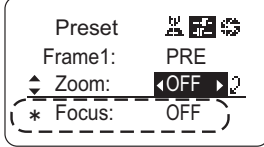
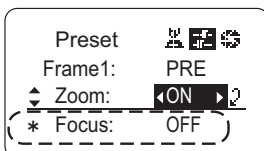
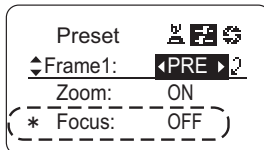
Top初期画面



画面A



プリセット画面



1 (V) キーを4回押す

反転表示になります。

2 (Set) キーを押す

プリセット画面に切り替わります。

3 (V) キーを押す

[Zoom] に下線が付きます。
前回設定、もしくはデフォルトが反転表示になります。

4 (R) キー、または (L) キーを押す

右キー、または左キーを押し、『ON』、または『OFF』を切り替えます。

5 (Set) キーを押す

画面Aに戻ります。

* : “R” タイプレンズでは表示されません。

選択項目	(D) ON	OFF
機能	ズーム動作有効	ズーム動作無効

(D) : デフォルト値



[Frm1]

(3) Frame Preset1 のフォーカス ON/OFF 切替え ("A" タイプレンズのみ)

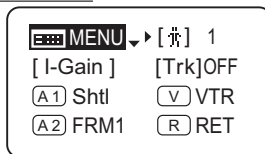
記憶ポジションまでのフォーカスの動作を有効、または無効に切り替えることができます。
(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

注意：“A” タイプレンズのみ選択可能です。“R” タイプレンズの場合には、[Focus] の表示はありません。

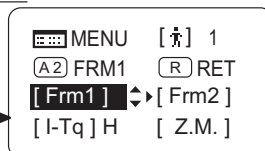
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

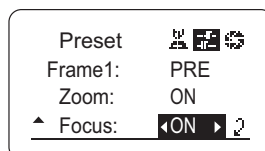
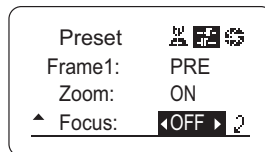
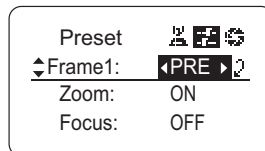
Top初期画面



画面A



プリセット画面



1 キーを4回を押す
反転表示になります。

2 キーを押す
プリセット画面に切り替わります。

3 キーを2回押す
[Focus] に下線が付きます。
前回設定、もしくはデフォルトが反転表示になります。

4 キー、または キーを押す
右キー、または左キーを押し、『ON』、または『OFF』を切り替えます。

5 キーを押す
画面Aに戻ります。

選択項目	(D) OFF	ON
機能	フォーカス動作無効	フォーカス動作有効

(D) : デフォルト値

→ × 4 → [Frm1] → → × 2 → または →

[Frm2] 2.10 Frame Preset2 の設定

(1) Frame Preset2 のプリセットスピード設定

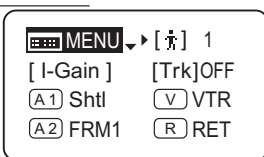
記憶ポジションまでの移動スピードを設定したスピード、または最大スピードのどちらかで選択することができます。

(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

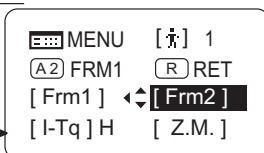
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面

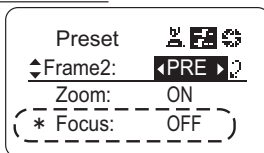


画面A



- 1 キーを4回、 を1回押す
反転表示になります。

プリセット画面



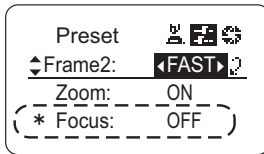
- 2 キーを押す

プリセット画面に切り替わり、[Frame2] に下線が付きます。
前回設定、もしくはデフォルトが反転表示になります。

* : “R” タイプレンズでは表示されません。

- 3 キー、または キーを押す

右キー、または左キーを押し、『PRE』、または『FAST』を切り替えます。



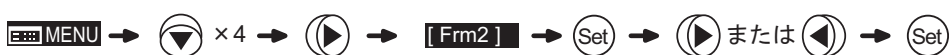
- 4 キーを押す

画面Aに戻ります。

注意：『PRE』を選択した場合には、スピード設定を行ってください。(3-42 ページ参照)

選択項目	(D) PRE	FAST
機能	設定したスピードで動作	最大スピードで動作

(D) : デフォルト値



[Frm2]

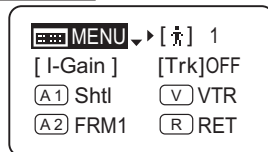
(2) Frame Preset2 のズーム ON/OFF 切替え

記憶ポジションまでのズーム動作を有効、または無効に切り替えることができます。
(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

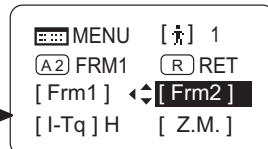
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面

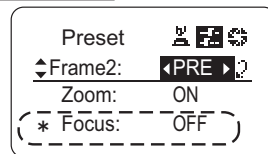


画面A



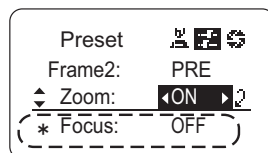
- 1 (左向き矢印) キーを4回 (右向き矢印) キーを1回押す
反転表示になります。

プリセット画面

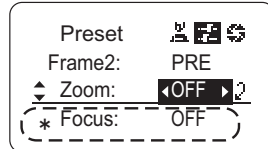


- 2 (Set) キーを押す
プリセット画面に切り替わります。

* : “R” タイプレンズでは表示されません。



- 3 (左向き矢印) キーを押す
[Zoom] に下線が付きます。
前回設定、もしくはデフォルトが反転表示になります。



- 4 (右向き矢印) キー、または (左向き矢印) キーを押す
右キー、または左キーを押し、『ON』、または『OFF』を切り替えます。

- 5 (Set) キーを押す
画面Aに戻ります。

選択項目	(D) ON	OFF
機能	ズーム動作有効	ズーム動作無効

(D) : デフォルト値



[Frm2]

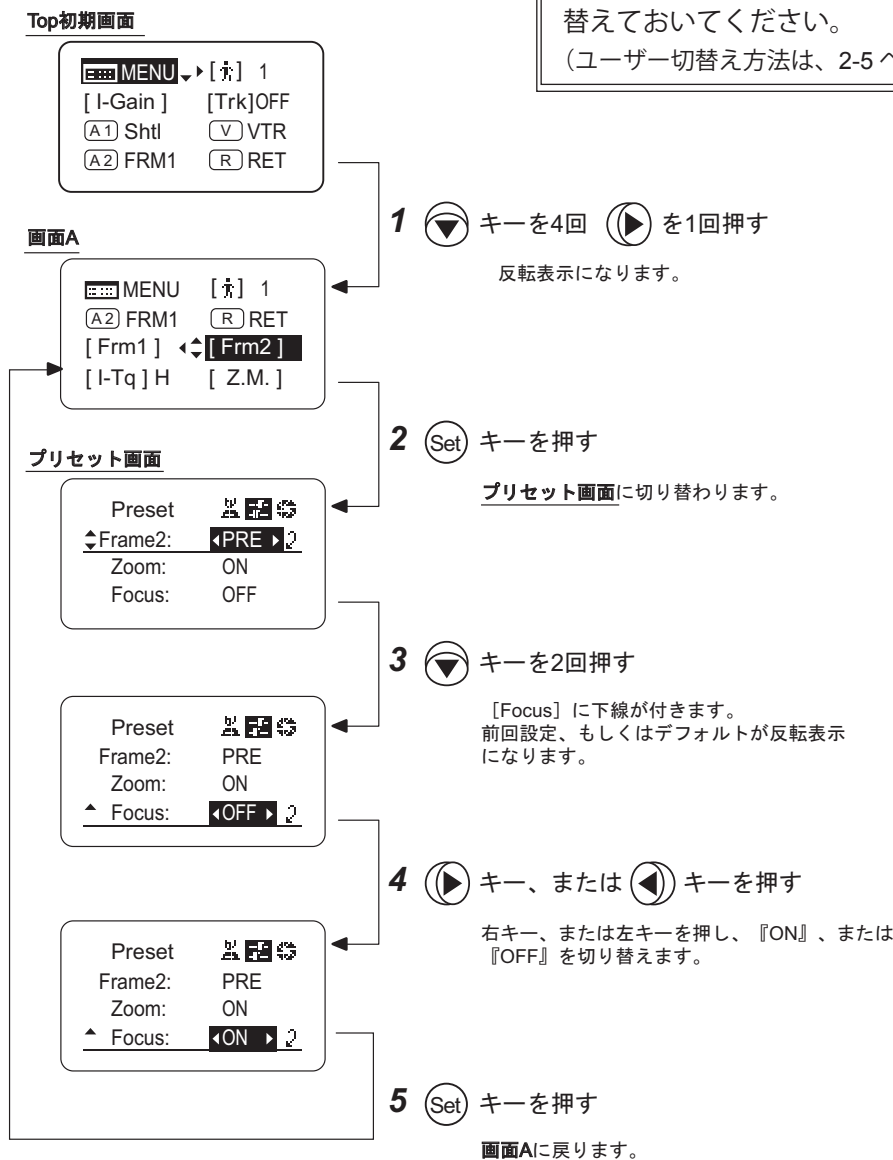
(3) Frame Preset2 のフォーカス ON/OFF 切替え (“A” タイプレンズのみ)

記憶ポジションまでのフォーカスの動作を有効、または無効に切り替えることができます。
(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

注意：“A” タイプレンズのみ選択可能です。“R” タイプレンズの場合には、[Focus] の表示はありません。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)



選択項目	(D) OFF	ON
機能	フォーカス動作無効	フォーカス動作有効

(D) : デフォルト値

→ × 4 → → [Frm2] → → × 2 → →

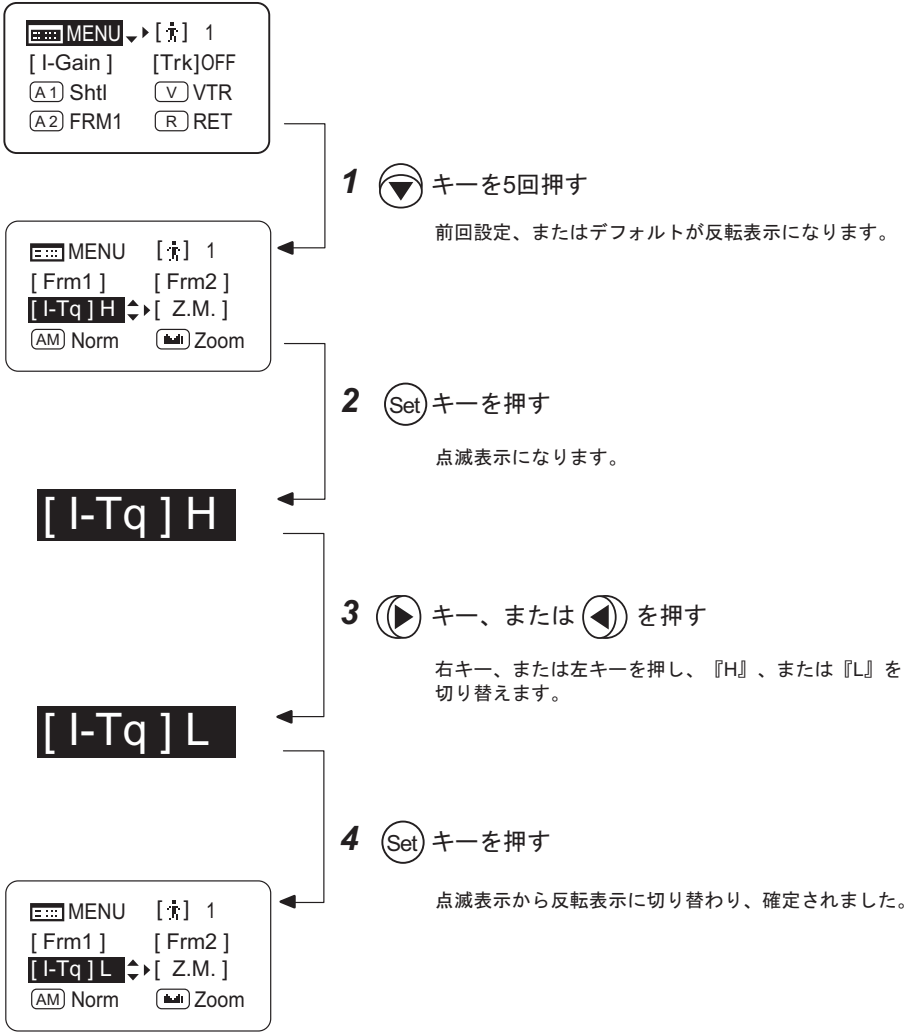
2.11 アイリストルクの設定 [I-Tq]

アイリスリングをマニュアル操作したときの、操作力が選択できます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ、設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面



選択項目	(D) H	L
機能	操作力が重い	操作力が軽い

(D) : デフォルト値



[Z.M.] 2.12 ズームカーブモードの設定

(1) シーソーのカーブ特性設定

ズームシーソースイッチの押し込み量に対する、ズームスピードの特性を、可変させることができます。
(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面

MENU → [F] 1
[I-Gain] [Trk] OFF
[A1] Shtl [V] VTR
[A2] FRM1 [R] RET

画面A

MENU [F] 1
[Frm1] [Frm2]
[I-Tq] H ↔ [Z.M.]
[AM] Norm [Zoom]

CurveMode画面

Zoom [F] [M]
CurveMode 2
Seesaw: 5
Demand: 5

Zoom [F] [M]
CurveMode
Seesaw: D5 2
Demand: 5

Zoom [F] [M]
CurveMode
Seesaw: 3 2
Demand: 5

1 (V) キーを5回 (R) キーを1回押す

反転表示になります。

2 (Set) キーを押す

CurveMode画面に切り替わります。

3 (V) キーを押す

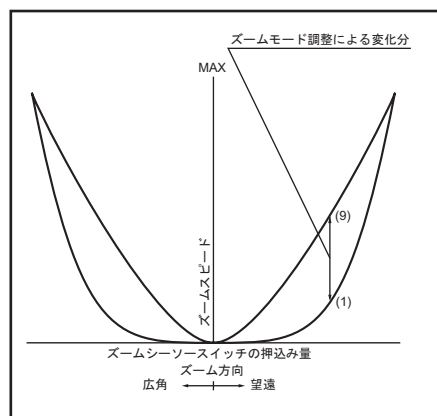
[Seesaw] に下線が付きます。
前回設定値、もしくはデフォルト値が
反転表示になります。

4 (R) キー、または (L) キーを押す

変更したい任意の数値まで右キー、または
左キーを押します。

5 (Set) キーを押す

画面Aに戻ります。



選択項目	1	2	3	4	D5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	----	---	---	---	---

D: デフォルト値

MENU → (V) × 5 → (R) → [Z.M.] → (Set) → (V) → (R) または (L) → (Set)

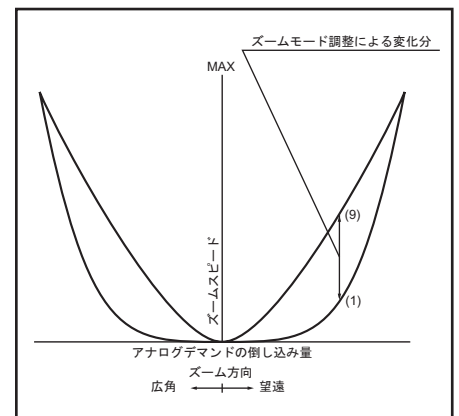
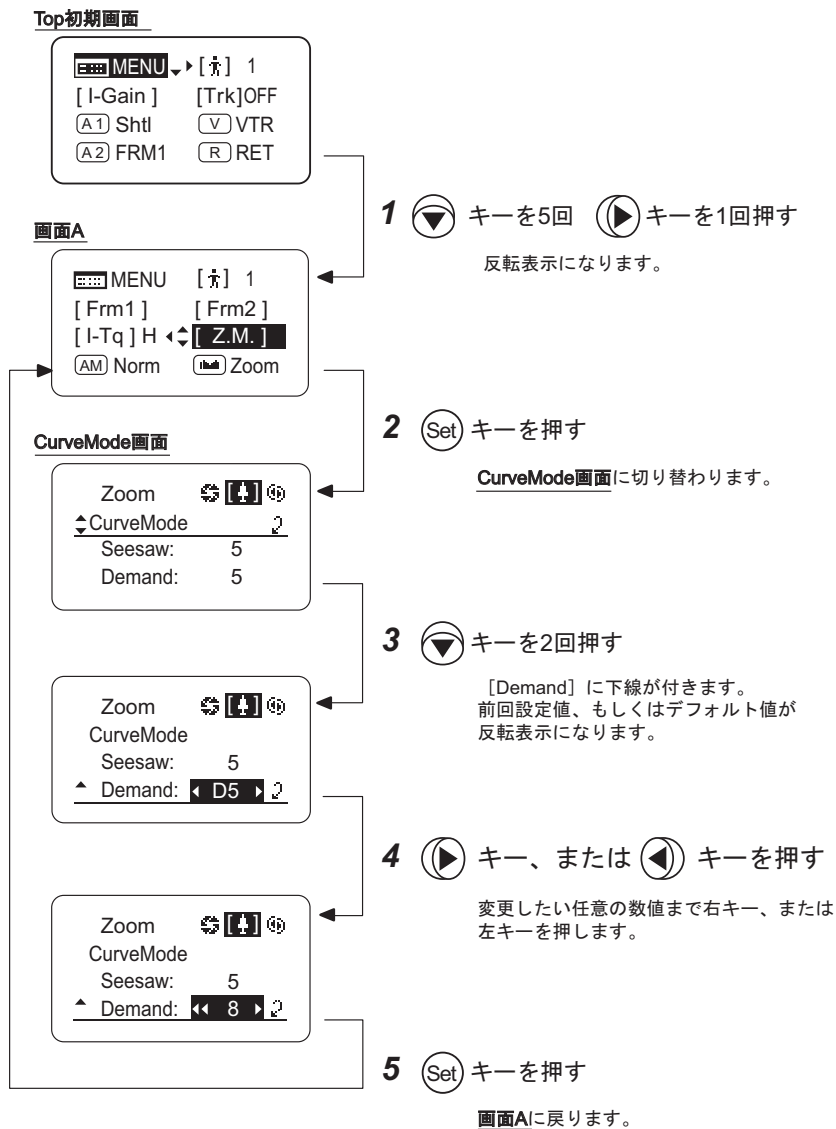
[Z.M.]

(2) アナログデマンドカーブ特性の設定

アナログデマンドの倒し込み量に対する、ズームスピードの特性を、可変させることができます。
(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)



選択項目	1	2	3	4	D5	6	7	8	9
					D : デフォルト値				



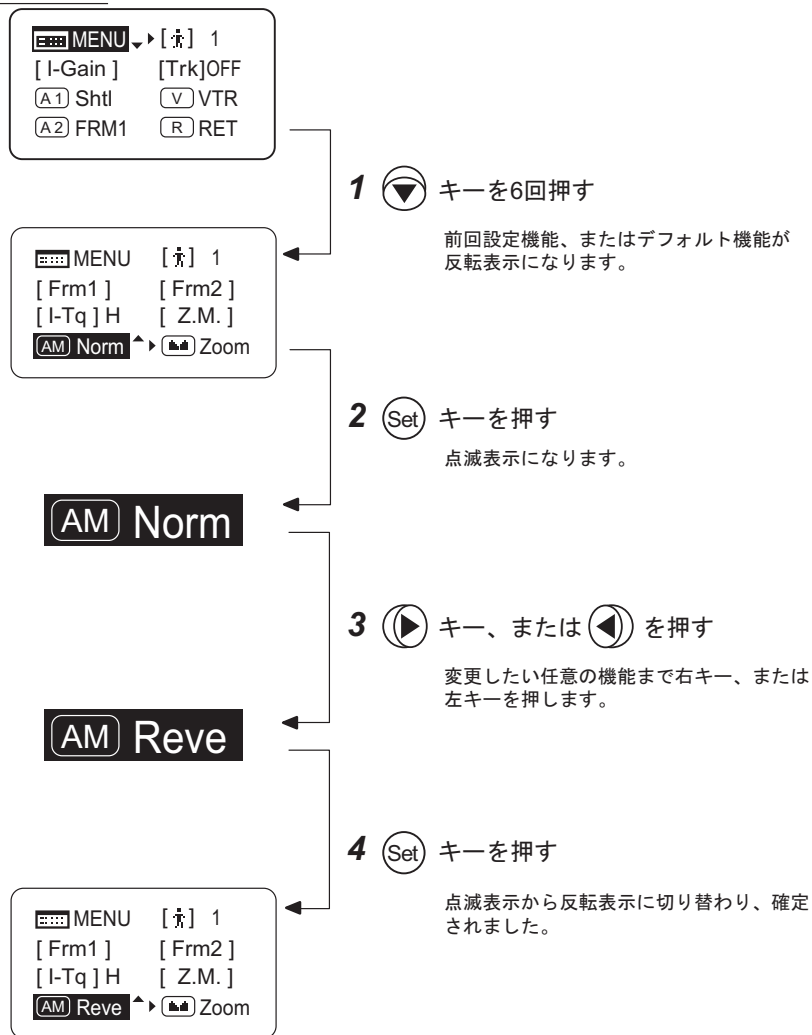
AM 2.13 アイリス A/M スイッチの設定

ドライブユニット上部にあるアイリス A/M スイッチに、機能を割り付けることができます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面



選択項目	(D) Norm	Reve	Auto	Manu
機能	標準動作 A : Auto / M : Manual	逆転動作 A : Manual / M : Auto	Auto Only A : Auto / M : Auto	Manual Only A : Manual / M : Manual

(D) : デフォルト値



2.14 シーソーへの機能割付け



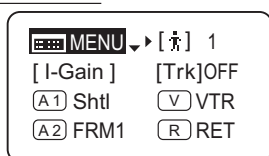
ズームシーソースwitchに、『Zoom』または『Iris』操作機能を割り付けることができます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。

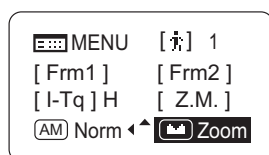
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面



- 1 キーを6回 キーを1回押す

前回設定機能、またはデフォルト機能が反転表示になります。



- 2 キーを押す
点滅表示になります。

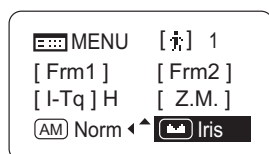


- 3 キー、または を押す

右キー、または左キーを押し、『Zoom』、または『Iris』を切り替えます。



- 4 キーを押す
点滅表示から反転表示に切り替わり、確定されました。



アイリス機能を割り付けた場合の注意事項

注 1)：シーソーでのズーム操作は行えません。

注 2)：アイリスをロッカースwitchで操作するには、アイリスモードが MANUAL になっている必要があります。

注 3)：TELE 側を押し込むと、OPEN 側に動作します。また、WIDE 側を押し込むと、CLOSE 側に動作します。

注 4)：ズームスピード調整機能は有効になり、アイリスの最大スピードを変えられます。(3-59 ページ参照)

選択項目	(D) Zoom	Iris
機能	Zoom操作	Iris操作

(D)：デフォルト値



MENU 画面



3.1 MENU 画面について

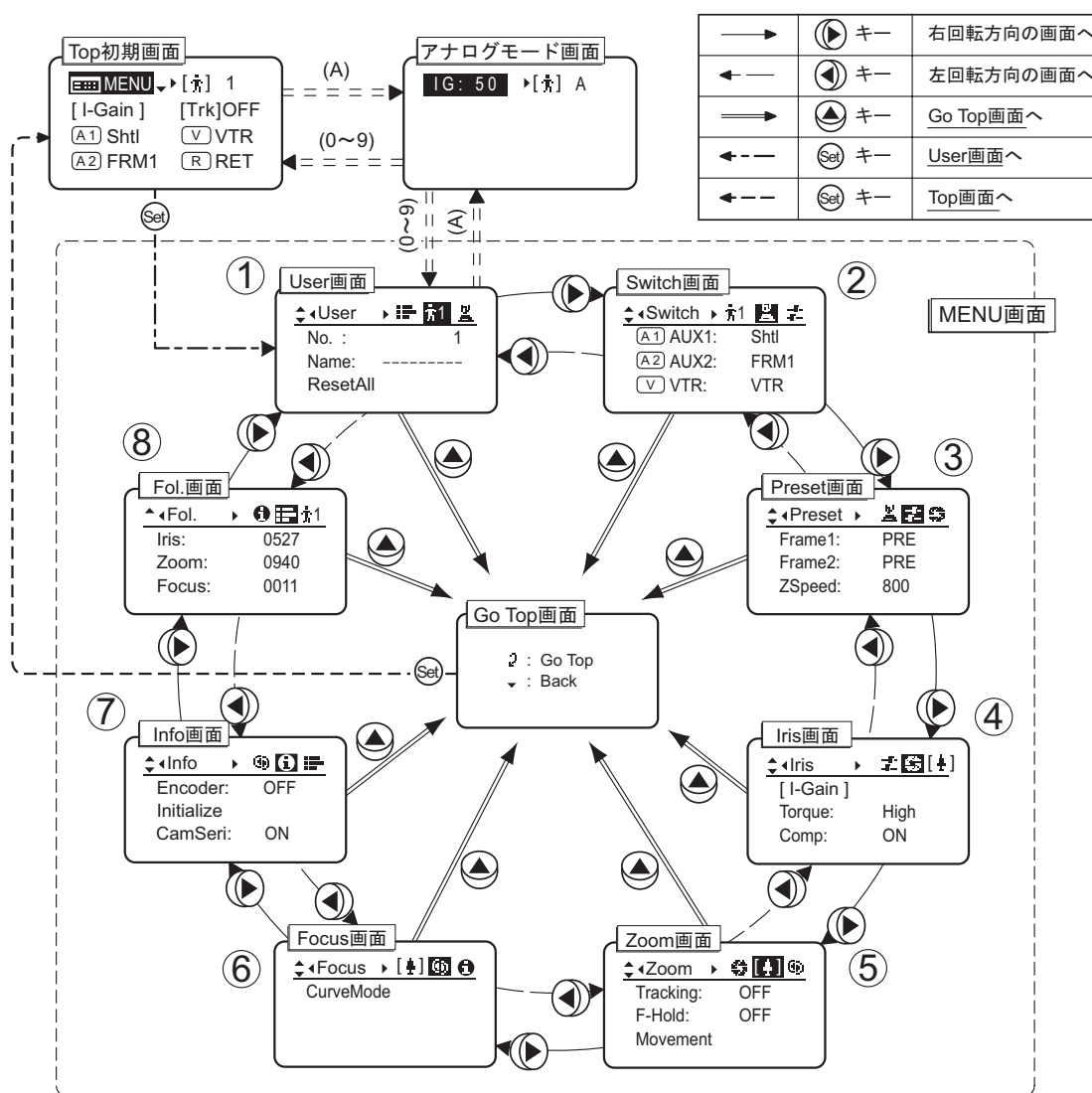
MENU 画面*では、本情報ディスプレイにある 33 種類の設定項目と、3 種類のフォロー相対値表示を全て設定、または表示させることができます。

MENU 画面では、機能ごとに **User 画面**、**Switch 画面**、**Preset 画面**、**Iris 画面**、**Zoom 画面**、**Focus 画面**（“A”タイプレンズのみ）、**Info 画面**、**Fol. 画面**の 8 種類に（“R”タイプレンズでは 7 種類になります。）分類されています。

Top 画面の[MENU]を選択し Set キーを押すと、まず始めに **User 画面**が表示されます。右キー、または左キーを押すことで、他の 7 画面に切り替えることができます。（下図参照）

*：MENU 画面という画面そのものは存在しませんが、8 種類の画面を総称して MENU 画面と呼びます。

機能タイトル横に **Top** の表示がある設定項目は、**Top 画面**でも設定可能です。



アナログモード画面：User Aが選択された時にアナログモード画面になります。(A)及び(0~9)はUserを示します。

	ページ		ページ
① User画面	3-3	⑤ Zoom画面	3-51
② Switch画面	3-27	⑥ Focus画面	3-65
③ Preset画面	3-35	⑦ Info画面	3-67
④ Iris画面	3-45	⑧ Fol.画面	3-75

3.2 User 画面

ユーザーには、次の 3 通りの区別があります。

User 1 から 9

使用されるユーザーごとに詳細な設定が行えます。その設定内容を保存できます。

設定可能なユーザー数は 9 ユーザーになります。(User 1 ～ 9)

User 0

一時的に設定変更し、使用することができるデフォルトユーザーです。設定内容を保存することはできません。User 1 から 9・User A (アナログモード) へ切替えを行ったり、電源 OFF を行った場合、設定内容は解除されます。エスケープ操作を行ったときは User 0 になります。エスケープの詳細な操作は 3-26 ページを参照してください。User 0 を選択すると、工場出荷時の設定になります。ただし、オートアイリスゲイン値・リモートアイリスゲイン値・F-Hold 設定・エンコーダー出力設定・初期化動作設定・カメラフォロー電圧調整は除きます。

User A (アナログモード)

従来型ドライブユニット (アナログ仕様) の操作をする場合に選択します。このモード時はデジタル機能が使用できなくなります。このモードが設定された場合のドライブユニットは次のようになります。

- VTR・RET・IRIS A/M・IRIS INST のスイッチは、刻印文字通りの機能になります。ロッカースイッチは通常のズーム操作スイッチになります。
- AUX1・AUX2・MEMO のスイッチは使用できません。
- オートアイリスゲイン調整はディスプレイ操作または、トリマー操作で設定ができます。
- シャトルショット・フレームプリセット・スピードプリセット・ズームトラックの機能は使用できません。

アナログモードの詳細については 3-19 ～ 3-25 ページを参照してください。

	ページ
ユーザー切替え (User 0 ～ 9) Top	3-4
ユーザーに名前をつける	3-5
リセットする	
(1) 1 ユーザー分の設定をリセットする	3-6
(2) 全ユーザー分の設定をリセットする	3-7
1 ユーザー分の設定を他の 1 ユーザーへコピーする	3-8
レンズ間でのデータコピー	
(1) 他のレンズへ、1 ユーザー分のデータ設定をコピーする	3-10
(2) 他のレンズへ、全ユーザー分のデータ設定をコピーする	3-12
(3) エラー表示が出た場合	3-14
ロックモード設定 (User 0 ～ 9)	3-15
アナログモード設定 (User A) Top	3-19
アナログモード操作 (User A) Top	3-23
エスケープ操作	3-26

Top は、Top 画面でも設定変更可能項目

ユーザー切替え (User 0 ～ 9)

Top

使用するユーザー（User 0 ～ 9）の切替えと、アナログモード（User A）の選択ができます。アナログモード（User A）については、3-19 ～ 3-25 ページをご参照ください。ユーザーごとの設定を行うときに、User No. の切替えを行います。

Top初期画面

MENU ▾ [F] 1
[I-Gain] [Trk]OFF
[A1] Shtl [V] VTR
[A2] FRM1 [R] RET

User画面

◀User ▶ [F] 1 [M]
No. : 1
Name: -----
ResetAll

1 (Set) キーを押す

User画面に切り替わります。

2 (V) キーを押す

[No.] に下線が付きます。
前回設定値、もしくはデフォルト値が反転表示になります。

3 (▶) キー、または (◀) キーを押す

変更したい任意の数値まで右キー、または左キーを押します。

User [F] 2 [M]
◀No. : 2▶
Name: -----
ResetAll

選択項目	0	(D)1	2	3	4	5	6	7	8	9	A
設定保存	不可 ただし保存はされないが、一時的に変更可能 ユーザー切替え操作、またはレンズ電源OFF操作 でデフォルト値に戻ります。	ユーザーごとに保存可能									アナログ モード

(D) : デフォルト値

MENU → (Set) → ◀User ▶ [F] 1 [M] → (V) → (▶) または (◀) → (Set)

ユーザーに名前をつける

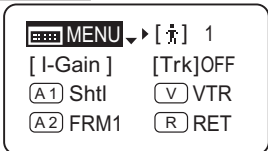
Top

ユーザーごとに名前をつけることができます。

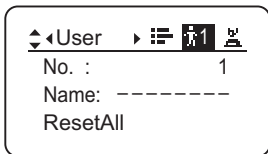
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

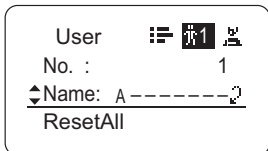
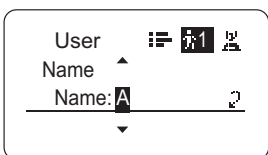
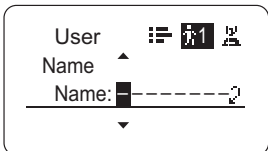
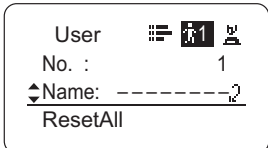
Top初期画面



User画面



タイトルName



- 1 (Set) キーを押す
User画面に切り替わります。
- 2 (Enter) キーを2回押す
[Name] に下線が付きます。
- 3 (Set) キーを押す
1文字目の『-』が反転表示になり、変更可能な状態になります。
- 4 (Up) キー、または (Down) キーを押す
変更したい任意の数値まで右キー、または左キーを押します。
- 5 (Set) キーを押して、確定する
タイトルNameに戻ります。

選択項目	(D) _ - ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
文字数	最大8文字まで

(D) : デフォルト値
_ : スペース



リセットする

(1) 1 ユーザー分の設定をリセットする

1 つのユーザーに設定された内容をリセットし、デフォルト値に戻すことができます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

注意：アイリスゲイン値・F-Hold・エンコーダー出力設定・初期化動作設定・カメラフォロー電圧については、リセットは行われません。リセット前の値が残ります。

Top初期画面

MENU → [F] 1
[I-Gain] [Trk]OFF
[A1] Shtl [V] VTR
[A2] FRM1 [R] RET

User画面

↕ User → [F] 1
No. : 1
Name: A-----
ResetAll

タイトルReset

User → [F] 1
Name: A-----
↕ ResetAll 2
Copy

Reset画面

User → [F] 1
↕ ResetAll 2
User: y/n
AllUser: y/n

User → [F] 1
ResetAll
↕ User: y/n 2
AllUser: y/n

タイトルReset

User → [F] 1
Name: -----
↕ ResetAll 2
Copy

1 (Set) キーを押す

User画面に切り替わります。

2 (V) キーを3回押す

[ResetAll] に下線が付ききます。

3 (Set) キーを押す

Reset画面に切り替わります。

4 (V) キーを押す

あらかじめ選択しておいたユーザーをリセットしてもよいかを聞いてきます。

5 (◀) キーを押し、『y』を選択する

6 (Set) キーを押して、確定する

User 1
Reset Now.

一時的に『リセット中』を表す画面表示になり、
タイトルResetに戻ります。
これでリセットされました。

手順 1～5 までの間（点線の間）では、リセットをせずに操作を元に戻すことが可能です。元の画面に戻すには上キーを押してください。リセットせずに表示を消す場合には、ディスプレイスイッチを押してください。



(2) 全ユーザー分の設定をリセットする

全てのユーザーに設定された内容をリセットし、デフォルト値に戻すことができます。

注意：ユーザーを切り替えておく必要はありません。

Top初期画面

MENU ▾ ▶ [1]
 [I-Gain] [Trk] OFF
 (A1) Shtl (V) VTR
 (A2) FRM1 (R) RET

User画面

◀ User ▶ [1]
 No. : 1
 Name: A -----
 ResetAll

タイトルReset

User [1]
 Name: A -----
 ◀ ResetAll ▶
 Copy

Reset画面

User [1]
 ◀ ResetAll ▶
 User: y/n
 AllUser: y/n

User [1]
 ResetAll
 User: y/n
 ▲ AllUser: y/n ▶

User [1]
 ResetAll
 User: y/n
 ▲ AllUser: y/n ▶

タイトルReset

User [1]
 Name: -----
 ◀ ResetAll ▶
 Copy

1 (Set) キーを押す

User画面に切り替わります。

2 (V) キーを3回押す

[ResetAll] に下線が付きます。

3 (Set) キーを押す

Reset画面に切り替わります。

4 (V) キーを2回押す

すべてのユーザーをリセットしてもよいかを聞きます。

5 (◀) キーを押し、『y』を選択する

6 (Set) キーを押して、確定する

All User
Reset Now.

一時的に『リセット中』を表す画面表示になり、
 タイトルResetに戻ります。
 これでリセットされました。

注意：アイリスゲイン値・F-Hold・エンコーダー出力設定・初期化動作設定・カメラフォロー電圧については、リセットは行われません。リセット前の値が残ります。

手順1～5までの間（点線の間）では、リセットをせずに操作を元に戻すことが可能です。元の画面に戻すには上キーを押してください。リセットせずに表示を消す場合には、ディスプレイスイッチを押してください。

MENU → (Set) → ◀ User ▶ [1] → (V) × 3 → (Set) → (V) × 2 → (▶ または ◀) → (Set)

1 ユーザー分の設定を他の 1 ユーザーへコピーする

ユーザーに設定されている内容を、他のユーザーへコピーすることができます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面

MENU ▾ [1]
[I-Gain] [Trk] OFF
[A1] Shtl [V] VTR
[A2] FRM1 [R] RET

User画面

◀ User ▶ [1]
No. : 1
Name: -----
ResetAll

画面A

User [1]
ResetAll
◀ Copy ▶ 2
ToOtherLens

Copy画面

User [1]
◀ Copy ▶ 2
To No. : 1
Copy: y/n

User [1]
Copy
◀ To No. : ▶ 1
Copy: y/n

User [1]
Copy
◀ To No. : ▶ 3
Copy: y/n

User [1]
Copy
To No. : 3
Copy: y/n

1 (Set) キーを押す

User画面に切り替わります。

2 (V) キーを4回押す

[Copy] に下線が付きます。

3 (Set) キーを押す

Copy画面に切り替わります。

4 (V) キーを押す

[To No.] に下線が付きます。

5 (R) キー、または (L) キーを押す

コピー先ユーザーが表示されるまで右キー、または左キーを押します。

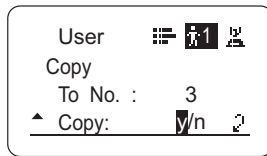
6 (V) キーを押す

[Copy] に下線が付き、『y』(YES), 『n』(NO)の選択が可能になります。

手順 1 ～ 7 までの間（点線の間）では、コピーをせずに操作を元に戻すことが可能です。元の画面に戻すには上キーを押してください。コピーせずに表示を消す場合には、ディスプレイスイッチを押してください。

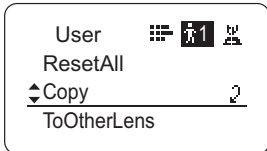
次ページへ

前ページより

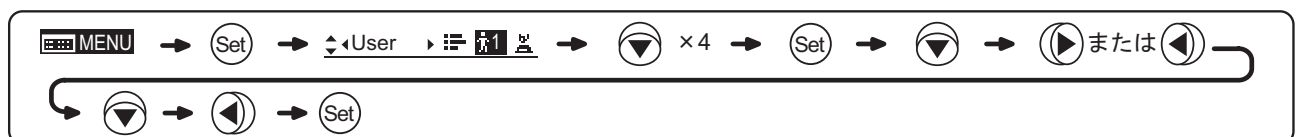


7 ◀キーを押す

『y』を選択します。



8 (Set) キーを押す

指定したユーザーナンバーにコピーされ、
画面Aに戻ります。

レンズ間でのデータコピー

情報ディスプレイ搭載タイプのドライブユニットは、情報ディスプレイ内で設定した内容を、他の情報ディスプレイ搭載タイプのドライブユニットにコピーすることができます。コピーには、1 ユーザー分のデータコピー（本ページ参照）と、全ユーザー分のデータコピー（3-12 ページ参照）の 2 種類があります。この操作には、別売の専用ケーブルが必要になります。詳しくはキヤノン、または販売代理店にお問い合わせください。

(1) 他のレンズへ、1 ユーザー分のデータ設定をコピーする

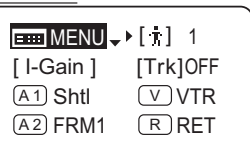
操作を行う前の準備（必ず行ってください。）

1. 専用ケーブル（20P-20P）をコピー元レンズと、コピー先レンズのズームリモート&フォーカスリモート用コネクター（20 ピン）に差し込みます。
2. コピー先レンズとコピー元レンズの電源を投入します。
3. コピー元レンズのディスプレイスイッチを押し、ディスプレイを表示します。（コピー先レンズのディスプレイは表示させないでください。）

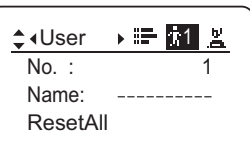
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
（ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照）

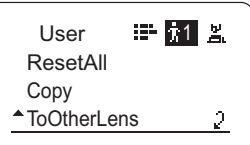
Top初期画面



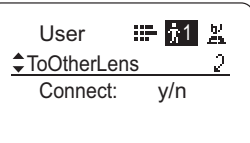
User画面



画面A



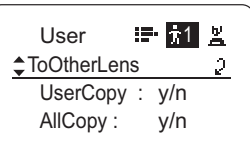
ToOtherLens画面



- 1 (Set) キーを押す
User画面に切り替わります。
- 2 (下向き矢印) キーを5回押す
[ToOtherLens] に下線が付きます。
- 3 (Set) キーを押す
ToOtherLens画面に切り替わります。
- 4 (下向き矢印) キーを押す
[Connect] に下線付き、「y」(YES), 「n」(NO)の選択が可能になります。
- 5 (左向き矢印) キーを押す
「y」(YES)が選択されます。
- 6 (Set) キーを押す
画面Bに切り替わります。
- 7 (下向き矢印) キーを押す

手順 1 ～ 12 までの間（点線の間）では、コピーをせずに操作を元に戻すことが可能です。元の画面に戻すには上キーを押してください。コピーせずに表示を消す場合には、ディスプレイスイッチを押してください。

画面B



▶ 次ページへ

前ページより

コピー選択画面

User  1 

ToOtherLens

◀ UserCopy : y/n ▶

AllCopy : y/n

コピー選択画面に切り替わります。

コピー先ユーザー選択画面

User  1 

◀ ToOtherLens ▶

To No. : 1

Copy: y/n

8 (Set) キーを押す

コピー先ユーザー選択画面に切り替わります。

User  1 

ToOtherLens

◀ To No. : 1 ▶

Copy: y/n

9 (下向き) キーを押す

[To No.] に下線が付きます。

User  1 

ToOtherLens

◀ To No. : 1 ▶

Copy: y/n

10 (右向き) キーまたは、(左向き) キーを押す

コピー先レンズのコピーしたいユーザーナンバーが表示されるまで、右キー、または左キーを押します。

User  1 

ToOtherLens

◀ To No. : 3 ▶

Copy: y/n

11 (下向き) キーを押す

[Copy] に下線が付き、『y』(YES), 『n』(NO)の選択が可能になります。

User  1 

ToOtherLens

To No. : 3

▲ Copy: y/n ▶

12 (左向き) キーを押す

『y』(YES)が選択されます。

画面A

User  1 

ResetAll

Copy

▲ ToOtherLens ▶

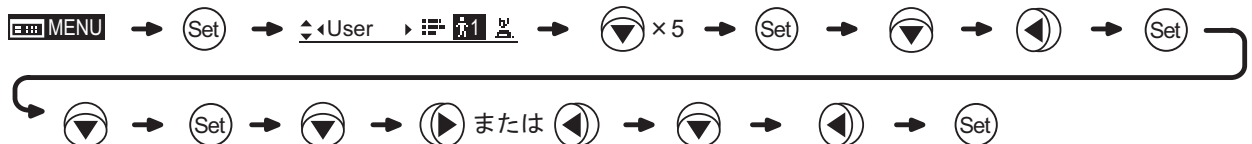
13 (Set) キーを押す * 1

Now Data Copy
Please Wait... * 2一時的に『コピー中』を表す画面表示になり、画面Aに戻ります。
これでレンズ間でのコピーがされました。

* 1 : ここで Set キーを押すと、実際にコピーが開始されます。一度開始すると、コピー先レンズのデータは元データには戻せません。ご注意ください。

* 2 : コピー中に、コピー元レンズ・コピー先レンズともに、操作スイッチを操作したり、ディスプレイスイッチを押したりすると、コピーが正常に行われない可能性があります。操作は行わないでください。

注) : コピー操作が正常に行われない場合、エラーメッセージが表示されます。
対処方法については、3-14 ページ「(3) エラー表示が出た場合」をご参照ください。



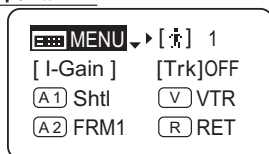
(2) 他のレンズへ、全ユーザー分のデータ設定をコピーする

この操作には、別売の専用ケーブルが必要になります。詳しくはキャノン、または販売代理店にお問い合わせください。

操作を行う前の準備（必ず行ってください。）

1. 専用ケーブル（20P-20P）をコピー元レンズと、コピー先レンズのズームリモート&フォーカスリモート用コネクター（20ピン）に差し込みます。
2. コピー先レンズとコピー元レンズの電源を投入します。
3. コピー元レンズのディスプレイスイッチを押し、ディスプレイを表示します。（コピー先レンズのディスプレイは表示させないでください。）

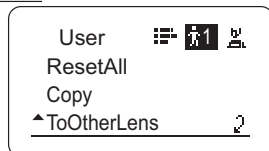
Top初期画面



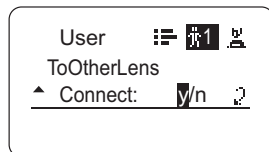
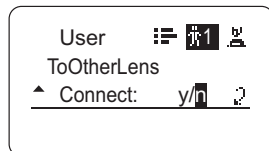
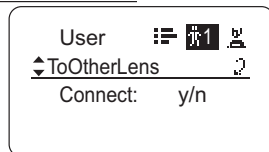
User画面



画面A



ToOtherLens画面



1 (Set) キーを押す

User画面に切り替わります。

2 (V) キーを5回押す

[ToOtherLens] に下線が付きます。

3 (Set) キーを押す

ToOtherLens画面に切り替わります。

4 (V) キーを押す

[Connect] に下線が付き、『y』(YES),
『n』(NO)の選択が可能になります。

5 (Left) キーを押す

『y』(YES)が選択されます。

6 (Set) キーを押す

次ページへ

手順1～10までの間（点線の間）では、コピーをせずに操作を元に戻すことが可能です。元の画面に戻すには上キーを押してください。コピーせずに表示を消す場合には、ディスプレイスイッチを押してください。

前ページより

画面B

User	≡	1	≡
↕ToOtherLens			2
UserCopy :		y/n	
AllCopy :		y/n	

画面Bに切り替わります。

7 (V) キーを2回押す

[AllCopy] に下線が付き、『y』(YES), 『n』(NO)の選択が可能になります。

User	≡	1	≡
ToOtherLens			
UserCopy :		y/n	
^ AllCopy :		y/n	2

8 (Set) キーを押す

AllCopy画面に切り替わります。

AllCopy画面

User	≡	1	≡
↕ToOtherLens			2
ToAllUser			
Copy:		y/n	

9 (V) キーを押す

[Copy] に下線が付き、『y』(YES), 『n』(NO)の選択が可能になります。

User	≡	1	≡
ToOtherLens			
ToAllUser			
^ Copy:		y/n	2

10 (◀) キーを押す

『y』(YES)が選択されます。

User	≡	1	≡
ToOtherLens			
ToAllUser			
^ Copy:		y/n	2

11 (Set) キーを押す *1

画面A

User	≡	1	≡
ResetAll			
Copy			
^ToOtherLens			2

Now Data Copy
Please Wait...

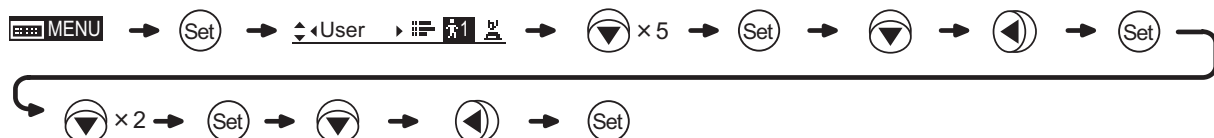
*2

一時的に『コピー中』を表す画面表示になり、画面Aに戻ります。
これでレンズ間でのコピーがされました。

*1:ここでSetキーを押すと、実際にコピーが開始されます。一度開始すると、コピー先レンズのデータは元データには戻せません。ご注意ください。

*2:コピー中に、コピー元レンズ・コピー先レンズともに、操作スイッチを操作したり、ディスプレイスイッチを押したりすると、コピーが正常に行われない可能性があります。操作は行わないでください。

注) : コピー操作が正常に行われない場合、エラーメッセージが表示されます。
対処方法については、3-14 ページ「(3) エラー表示が出た場合」をご参照ください。



(3) エラー表示が出た場合

レンズ間でのコピー操作が正常に行われない場合、以下を参照してください。

エラー画面	確認してください	エラー原因	対処方法
Lens Connect Error!!	専用ケーブル（20P-20P）が接続されていますか？	専用ケーブル（20P-20P）で接続されていないとレンズ間でのデータコピーは行えません。	専用ケーブル（20P-20P）をコピー元レンズとコピー先レンズにしっかりと接続し、コピーを最初からやり直してください。
	コピー先レンズの電源は投入されていますか？	コピー元レンズとコピー先レンズともに電源が入っていないとレンズ間でのデータコピーは行えません。	コピー元レンズ・コピー先レンズともに電源を入れ、コピーを最初からやり直してください。
Copy Error!!	専用ケーブル（20P-20P）が接続されていますか？	コピー中に断線した場合または、コピー先レンズの電源が低下およびOFFになった場合、左記の画面が表示されます。この場合、データのコピーは途中で止まってしまっており、正常にコピーされていません。	コピー元レンズ・コピー先レンズともにレンズの電源が投入され、専用ケーブルがしっかりと接続されていることを確認してください。ディスプレイSWを押し、画面Aに戻し、コピーを最初からやり直してください。 画面A User ≡ 1 2 Copy ≡ 1 2 ↕ToOtherLens↕ Access: Unlock
	コピー元レンズ・コピー先レンズともにレンズの電源は投入されていますか？		

ロックモード設定 (User 0 ~ 9)

設定した機能が容易に変更されないようにするため、特定の機能にロックモード設定ができます。ロックモード設定はユーザーに関係なく、一度設定すると全ユーザーに適用されます。

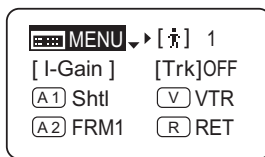
アナログモード時のロックについては、3-19 ~ 3-22 ページをご参照ください。

※ (注)

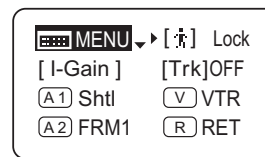
パスワードについて

本機種には、パスワード設定画面を特別に設けておりません。毎回 Lock 操作を行う際に、設定したパスワードが Unlock 操作時のパスワードとなります。したがって、パスワードは毎回メモを取っておくなどしてください。パスワードを忘れた場合は、キャノン、または販売代理店にお問い合わせください。パスワードは未入力から最大 8 桁まで入力できます。

Unlock状態



Lock状態



※ (注)

User No. の表示部分に 0 から 9 の数字がある場合は、Unlock 状態を示します。

User No. の表示部分に Lock の文字がある場合は、Lock 状態を示します。

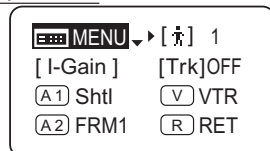
※ (注)

Lock 状態では下記項目の設定のみが可能で、それ以外の設定はできなくなります。

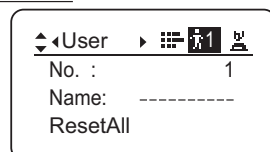
- プリセットデーター (ShtlShot 位置、FramePreset 位置、PresetSpeed) の設定
- ZoomTrack の位置および ON/OFF 設定
- AutoIrisGain 設定
- F-Hold の設定
- エンコーダー出力設定
- カメラフォロー電圧調整

(1) Lock 操作

Top初期画面

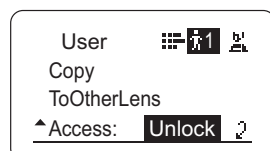


User画面



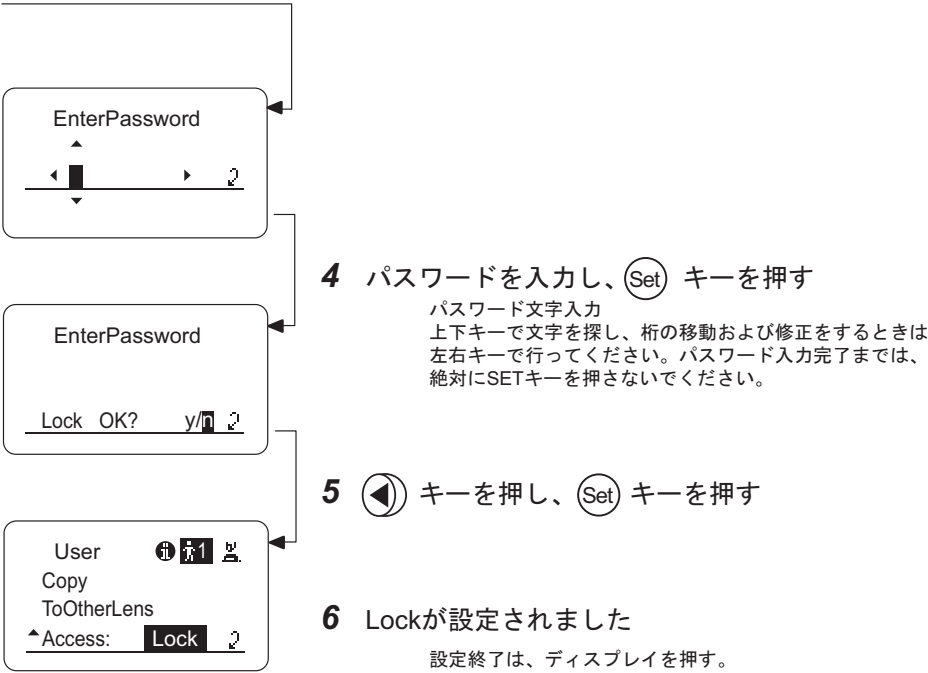
- 1 (Set) キーを押す
User画面に切り替わります。

- 2 (V) キーを6回押す
前回設定値、またはデフォルト値が反転表示になります。



- 3 (Set) キーを押す
次ページへ

前ページより



※ (注)

パスワードについて
本機種には、パスワード設定画面を特別に設けておりません。毎回 Lock 操作を行う際に、設定したパスワードが Unlock 操作時のパスワードとなります。したがって、パスワードは毎回メモを取っておくなどしてください。パスワードを忘れた場合は、キャノン、または販売代理店にお問い合わせください。パスワードは未入力から最大 8 桁まで入力できます。

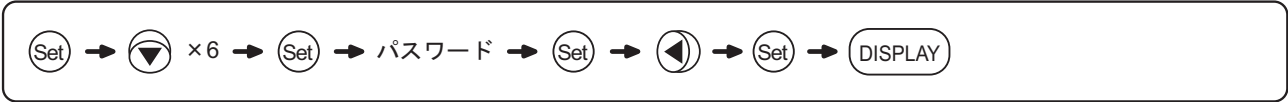
パスワード入力可能文字

選択項目	(D) _ - ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
文字数	最大8文字まで

(D) : デフォルト値
_ : スペース

選択項目	(D) Unlock	Lock
------	------------	------

(D) : デフォルト値

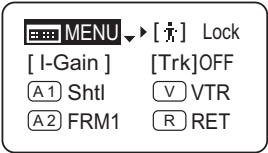


(2) Unlock 操作

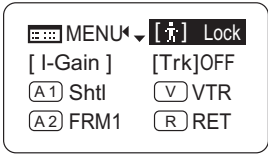
Unlock 操作は2通りの方法があります。

(Unlock 操作 1)

Top初期画面

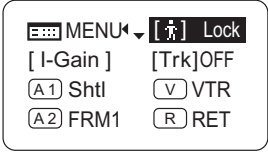


1 (▶) キーを押す

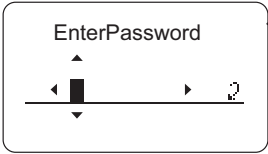


2 (Set) キーを押す

点滅表示になります。

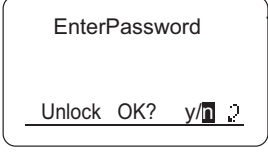


3 (▶) キー、または (◀) キー押す

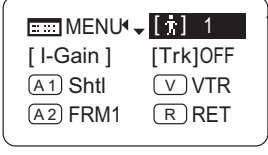


4 パスワードを入力し、(Set) キーを押す

Lock操作を行う際に設定したパスワードが、Unlock操作時のパスワードになります。



5 (◀) キーを押し、(Set) キーを押す



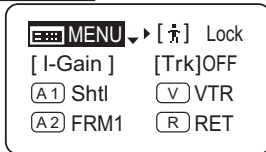
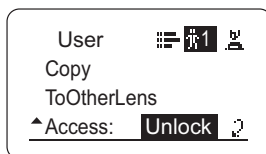
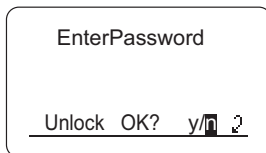
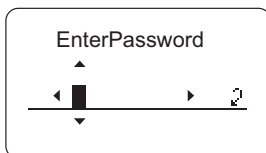
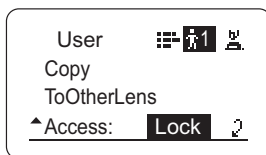
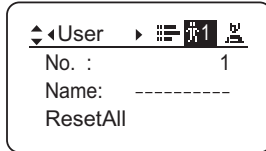
6 Lock文字がUser No.に変更になります
(Lock時のUser No.を表示)

選択項目	(D) Unlock	Lock
------	------------	------

(D) : デフォルト値



(Unlock 操作 2)

Top初期画面User画面

1 (Set) キーを押す
User画面に切り替わります。

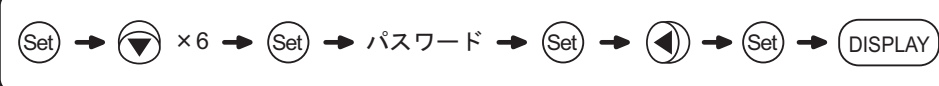
2 (V) キーを6回押す

3 (Set) キーを押す

4 パスワードを入力し、(Set) キーを押す
 Lock操作を行う際に設定したパスワードが、Unlock操作時のパスワードになります。

5 (Left) キーを押し、(Set) キーを押す

6 Unlockが設定されました



アナログモード設定 (User A) Top

User A (アナログモード)

従来型ドライブユニット (アナログ仕様) の操作をする場合に選択します。このモードではデジタル機能が使用できなくなります。このモードが設定された場合のドライブユニットは次のようになります。

- VTR・RET・IRIS A/M・IRIS INST のスイッチは、刻印文字通りの機能になります。ロッカースイッチは、通常のズーム操作スイッチになります。
- AUX1・AUX2・MEMO のスイッチは使用できません。
- オートアイリスゲイン調整はディスプレイ操作または、トリマー操作で設定ができます。
- シャトルショット・フレームプリセット・スピードプリセット・ズームトラックの機能は使用できません。

アナログモードのディスプレイ表示は次のようになります。



ディスプレイで可能な操作は、オートアイリスゲイン調整とアナログモードから他のユーザーへの変更です。ただし、ロック時はロックを解除 (Unlock) する必要があります。解除するには設定時のパスワードが必要です。

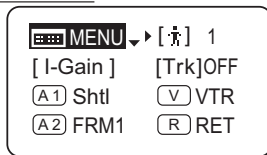
※ (注)

パスワードについて

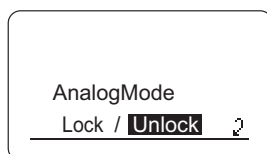
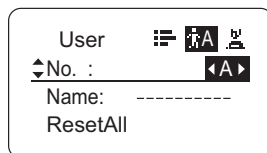
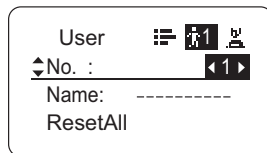
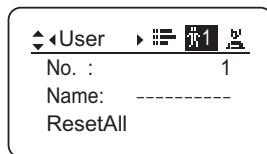
本機種には、パスワード設定画面を特別に設けておりません。毎回 Lock 操作を行う際に、設定したパスワードが Unlock 操作時のパスワードとなります。したがって、パスワードは毎回メモを取っておくなどしてください。パスワードを忘れた場合は、キャノン、または販売代理店にお問い合わせください。パスワードは未入力から最大 8 桁まで入力できます。

(1) ロックしないときのアナログモード設定

Top初期画面



User画面



1 (Set) キーを押す

User画面に切り替わります。

2 (Down Arrow) キーを押す

[No.] に下線が付きます。
前回設定値、もしくはデフォルト値が反転表示
になります。

3 (Right Arrow) キー、または (Left Arrow) キーを押し、Aにします

4 (Set) キーを押す

[Unlock] が反転表示になります。

5 (Set) キーを押す

6 アナログモードになります

選択項目	0	(D)1	2	3	4	5	6	7	8	9	A
設定保存	不可 ただし保存はされないが、一時的に変更可能 ユーザー切替え操作、またはレンズ電源OFF操作 でデフォルト値に戻ります。	ユーザーごとに保存可能									アナログ モード

(D) : デフォルト値



(2) ロックするときのアナログモード設定

Top初期画面

MENU ▾ [1] 1
[I-Gain] [Trk] OFF
[A1] Shtl [V] VTR
[A2] FRM1 [R] RET

User画面

◀ User ▶ [1]
No. : 1
Name: -----
ResetAll

User [1]
◀ No. : ▶ [1]
Name: -----
ResetAll

User [A]
◀ No. : ▶ [A]
Name: -----
ResetAll

AnalogMode
Lock / Unlock 2

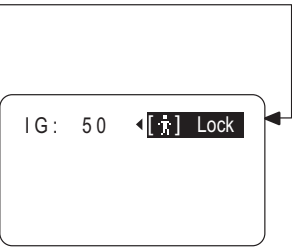
EnterPassword
[1] 2

EnterPassword
Lock OK? y/n 2

- 1 (Set) キーを押す
User画面に切り替わります。
- 2 (V) キーを押す
[No.] に下線が付きます。
前回設定値もしくは、デフォルト値が反転表示
になります。
- 3 (▶) キーまたは、(◀) キーを押し、Aにします
- 4 (Set) キーを押す
[Unlock] が反転表示になります。
- 5 (◀) キーを押し、(Set) キーを押す
- 6 パスワードを入力し、(Set) キーを押す
パスワード文字入力
上下キーで文字を探し、桁の移動および修正をするときは、
左右キーで行ってください。パスワード入力完了までは、
絶対にSETキーを押さないでください。

次ページへ

前ページより



7 ◀ キーを押し、(Set) キーを押す

8 Lockが設定されました

※ (注)

パスワードについて
本機種には、パスワード設定画面を特別に設けておりません。毎回 Lock 操作を行う際に、設定したパスワードが Unlock 操作時のパスワードとなります。したがって、パスワードは毎回メモを取っておくなどしてください。パスワードを忘れた場合は、キヤノン、または販売代理店にお問い合わせください。パスワードは未入力から最大 8 桁まで入力できます。

選択項目	0	(D)1	2	3	4	5	6	7	8	9	A
設定保存	不可 保存はされません。一時的に変更可能 ユーザー切替え操作、またはレンズ電源OFF操作 でデフォルト値に戻ります。	ユーザーごとに保存可能									アナログ モード

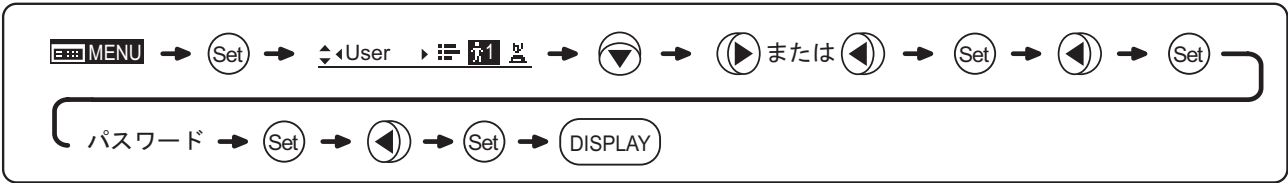
パスワード入力可能文字

選択項目	(D) _ - ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
文字数	最大8文字まで

(D) : デフォルト値
_ : スペース

選択項目	(D) Unlock	Lock
------	------------	------

(D) : デフォルト値



アナログモード操作 (User A) Top

User A (アナログモード)

従来型ドライブユニット (アナログ仕様) の操作をする場合に選択します。このモードではデジタル機能が使用できなくなります。このモードが設定された場合のドライブユニットは、次のようになります。

- VTR・RET・IRIS A/M・IRIS INST のスイッチは、刻印文字通りの機能になります。ロッカースイッチは、通常のズーム操作スイッチになります。
- AUX1・AUX2・MEMO のスイッチは使用できません。
- オートアイリスゲイン調整はディスプレイ操作、またはトリマー操作で設定ができます。
- シャトルショット・フレームプリセット・スピードプリセット・ズームトラックの機能は使用できません。

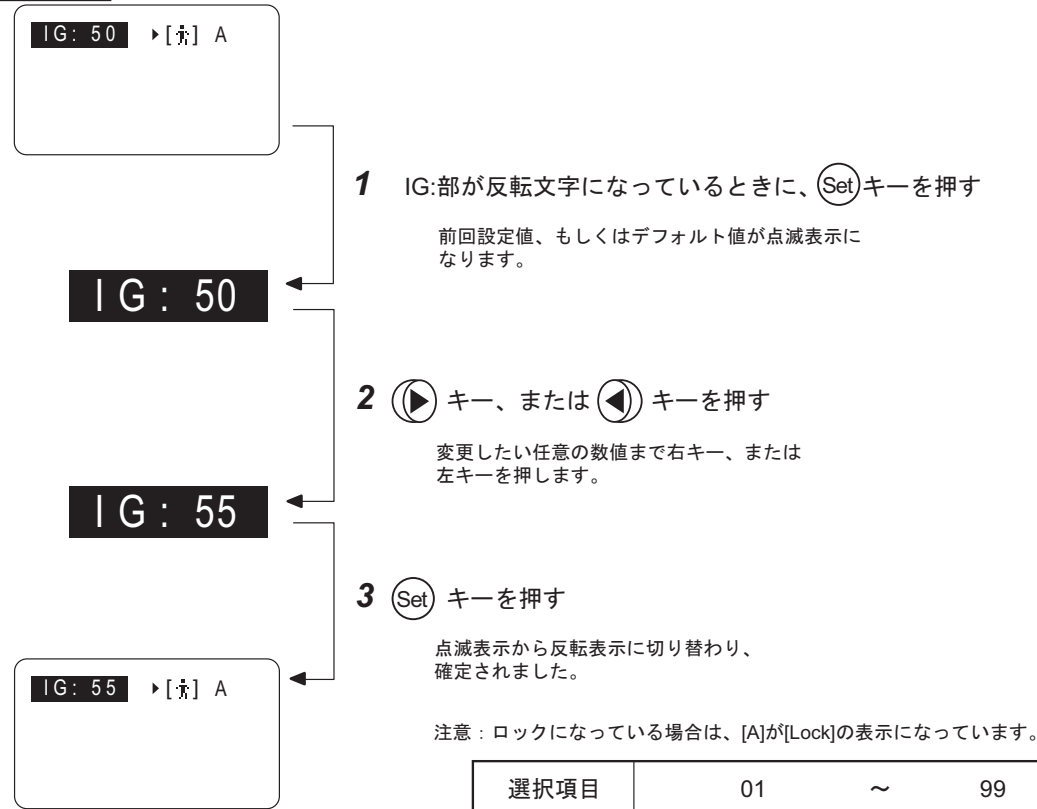
アナログモードのディスプレイ表示は次のようになります。



ディスプレイで可能な操作は、オートアイリスゲイン調整とアナログモードから他のユーザーへの変更です。ただし、ロック時はロックを解除 (Unlock) する必要があります。解除するには設定時のパスワードが必要です。

(1) オートアイリスゲイン調整

アナログ画面



選択項目	01	～	99
機能	ゲイン最小		ゲイン最大

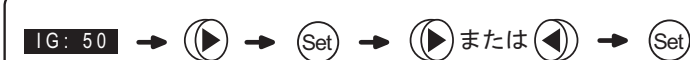
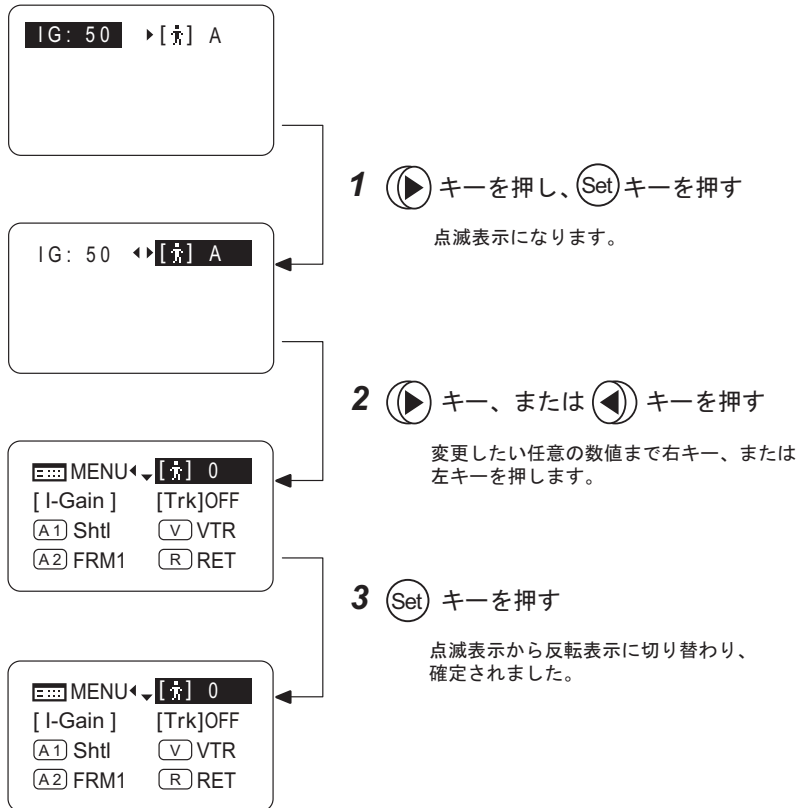
デフォルト値：工場出荷値により異なりますが、アイリスゲイン調整トリマーでの設定値となります。



(2) ユーザーの変更

アナログモードから他のユーザーに変更する場合は、ロックモードの設定状態により異なります。

(Unlock 時)



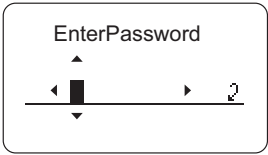
(Lock 時)



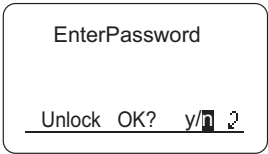
1 (▶) キーを押し、(Set) キーを押す
点滅表示になります。



2 (▶) キー、または (◀) キーを押す



3 パスワードを入力し、(Set) キーを押す
パスワード文字入力
上下キーで文字を探し、桁の移動および修正をするときは
左右キーで行ってください。パスワード入力完了までは、
絶対にSETキーを押さないでください。



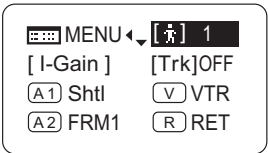
4 (◀) キーを押し、(Set) キーを押す



5 (Set) キーを押す
点滅表示になります。



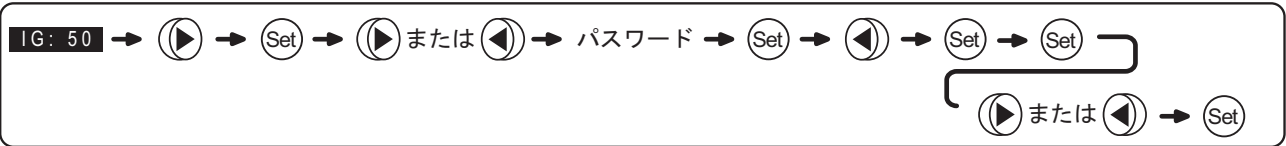
6 (▶) キー、または (◀) キーを押し、(Set) キーを押す
点滅表示から反転表示に切り替わり、確定されました。



パスワード入力可能文字

選択項目	(D) _-ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
文字数	最大8文字まで

(D) : デフォルト値
_ : スペース



エスケープ操作

この操作は、現在どのようなユーザー（User 0 から 9）と User A の設定状態にあっても、瞬時に User 0 設定状態（工場出荷設定状態）にジャンプすることができます。

※（注）

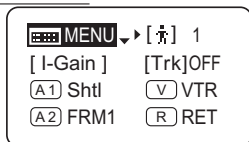
Lock 中にこの操作はできません。

※（注）

この操作を行った場合でも、次の項目の設定内容は操作前と同じです。
オートアイリスゲイン値・リモートアイリスゲイン値・F-Hold 設定・エンコーダー出力設定・初期化動作設定・カメラフォロー電圧調整

(1) User 0 ～ 9 の場合

任意の画面



1 ディスプレイスイッチと (Set) キーを同時に 2 秒以上押す

操作前のUserにより、次のメッセージが表示されます。

User0 : User 0 Reset Now
User1から9 : Escape To User 0

User 0時

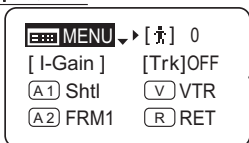
User 1～9時

User 0
Reset Now

または

Escape To User 0

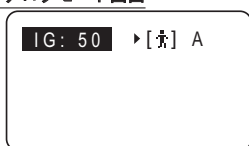
Top初期画面



2 Top初期画面が表示される

(2) User A の場合 (アナログモード)

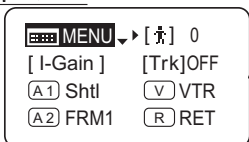
アナログモード画面



1 ディスプレイスイッチと (Set) キーを同時に 2 秒以上押す

Escape To User 0

Top初期画面



2 Top初期画面が表示される

再電源投入時について

この操作前のユーザーに戻ります。

ただし、この操作後にユーザーを変更した場合は、変更後のユーザーになります。

[(DISPLAY) and (Set)] 2秒

3.3 Switch 画面

	ページ
AUX1 スイッチに機能を割り付ける Top	3-28
AUX2 スイッチに機能を割り付ける Top	3-29
VTR スイッチに機能を割り付ける Top	3-30
RET スイッチに機能を割り付ける Top	3-31
アイリス A/M スイッチの設定 Top	3-32
シーソーに機能を割り付ける Top	3-33

Top は、Top 画面でも設定変更可能項目

AUX1 スイッチに機能を割り付ける

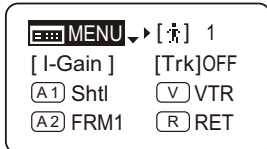
Top

AUX1 スイッチに、機能を割り付けることができます。

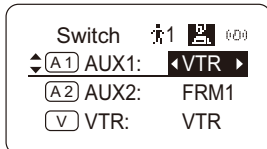
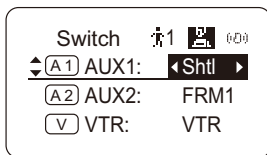
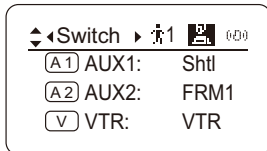
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面



Switch画面



- 1 (Set) キーを押し、(Play) キーを押す

Switch画面に切り替わります。

- 2 (Down) キーを押す

[AUX1] に下線が付きます。
前回設定機能もしくは、デフォルト機能が反転表示になります。

- 3 (Play) キー、または (Left) キーを押す

変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。

選択項目	(D) Shtl	NON	VTR	RET	FRM1	FRM2	Sped
機能	シャトルショットスイッチ	機能なし	VTRスイッチ	RETスイッチ	Framing Preset1スイッチ	Framing Preset2スイッチ	Speed Presetスイッチ

(D): デフォルト値



AUX2 スイッチに機能を割り付ける

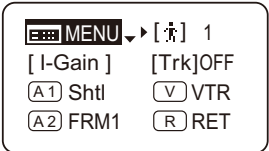
Top

AUX2 スイッチに、機能を割り付けることができます。

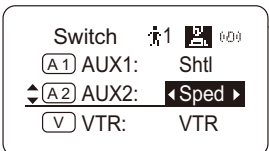
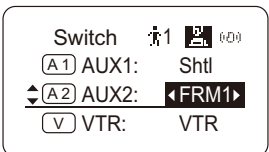
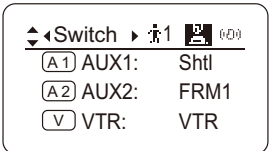
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面



Switch画面



1 (Set) キーを押し、(Play) キーを押す
Switch画面に切り替わります。

2 (Down) キーを2回押す
[AUX2] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト機能が反転表示になります。

3 (Play) キー、または (Left) キーを押す
変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。

選択項目	(D) FRM1	FRM2	Sped	Shtl	NON	VTR	RET
機能	Framing Preset1 スイッチ	Framing Preset2 スイッチ	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ	機能なし	VTRスイッチ	RETスイッチ

(D) : デフォルト値



VTR スイッチに機能を割り付ける

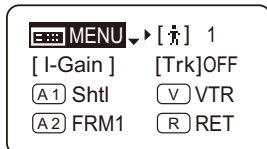
Top

VTR スイッチに、機能を割り付けることができます。

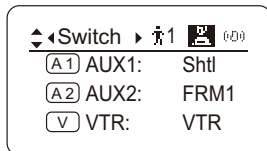
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

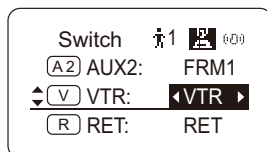
Top初期画面



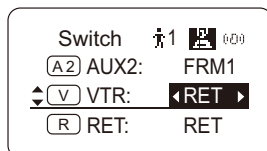
Switch画面



- 1 (Set) キーを押し、(Play) キーを押す
Switch画面に切り替わります。



- 2 (VTR) キーを3回押す
[VTR] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト機能が反転表示になります。



- 3 (Play) キー、または (Left) キーを押す
変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。

選択項目	(D) VTR	RET	FRM1	FRM2	Sped	Shtl
機能	VTRスイッチ	RETスイッチ	Framing Preset1 スイッチ	Framing Preset2 スイッチ	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ

(D) : デフォルト値



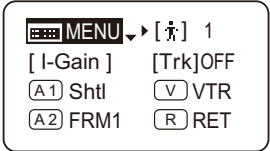
RET スイッチに機能を割り付ける Top

RET スイッチに、機能を割り付けることができます。

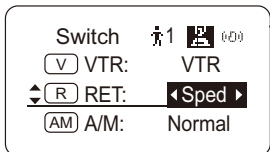
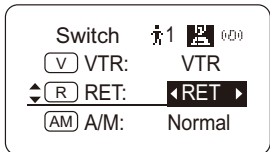
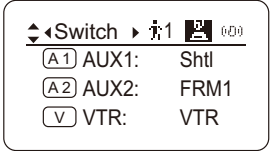
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面



Switch画面



- 1 (Set) キーを押し、(Play) キーを押す
Switch画面に切り替わります。
- 2 (Down) キーを4回押す
[RET] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト機能が反転表示になります。
- 3 (Play) キー、または(Left) キーを押す
変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。

選択項目	(D) RET	FRM1	FRM2	Sped	Shtl	VTR
機能	RETスイッチ	Framing Preset1 スイッチ	Framing Preset2 スイッチ	Speed Preset スイッチ	シャトルショット スイッチ	VTRスイッチ

(D) : デフォルト値



アイリス A/M スwitchの設定

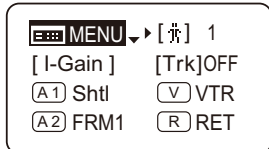
Top

アイリス A/M スwitchに、機能を割り付けることができます。

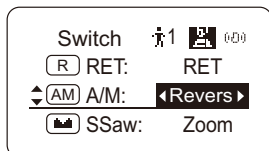
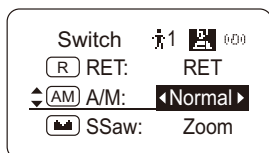
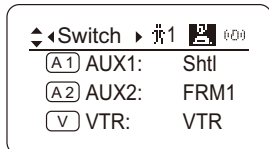
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面



Switch画面



- 1 (Set) キーを押し、(▶) キーを押す
Switch画面に切り替わります。

- 2 (▼) キーを5回押す

[AM] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト機能が反転表示
になります。

- 3 (▶) キー、または (◀) キーを押す

変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを
押します。

選択項目	(D)Normal	Revers	Auto	Manual
機能	標準動作 A : Auto / M : Manual	逆転動作 A : Manual / M : Auto	Auto Only A : Auto / M : Auto	Manual Only A : Manual / M : Manual

(D) : デフォルト値



シーソーに機能を割り付ける

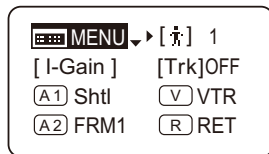
Top

ズームシーソースイッチに、『Zoom』または『Iris』操作機能を割り付けることができます。

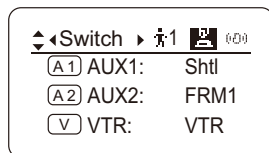
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

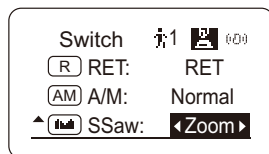
Top初期画面



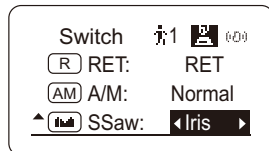
Switch画面



- 1 (Set) キーを押し、(Play) キーを押す
Switch画面に切り替わります。



- 2 (Down) キーを6回押す
[SSaw] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト機能が反転表示になります。



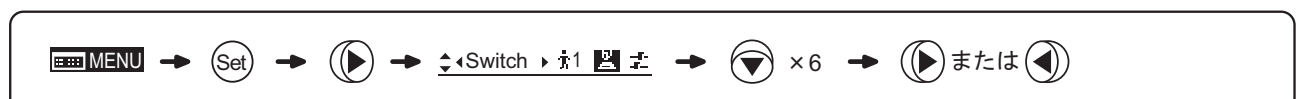
- 3 (Play) キー、または (Left) キーを押す
変更したい任意の機能まで右キー、または左キーを押します。

アイリス機能を割り付けた場合の注意事項

- 注 1) : シーソーでのズーム操作は行えません。
注 2) : アイリスをロッカースイッチで操作するには、アイリスモードが MANUAL になっている必要があります。
AUTO / REMOTE モード時には操作できません。
注 3) : TELE 側を押し込むと、OPEN 側に動作します。また、WIDE 側を押し込むと、CLOSE 側に動作します。
注 4) : ズームスピード調整機能は有効になり、アイリスの最大スピードを変えられます。(3-59 ページ参照)

選択項目	(D) Zoom	Iris
機能	Zoom操作	Iris操作

(D) : デフォルト値



3.4 Preset 画面

ページ

Frame Preset1 のプリセット速度を設定する Top	3-36
Frame Preset1 のズーム ON/OFF 切替え Top	3-37
Frame Preset1 のフォーカス ON/OFF 切替え ("A" タイプレンズのみ) Top	3-38
Frame Preset2 のプリセット速度を設定する Top	3-39
Frame Preset2 のズーム ON/OFF 切替え Top	3-40
Frame Preset2 のフォーカス ON/OFF 切替え ("A" タイプレンズのみ) Top	3-41
プリセットモード時のズームスピードの設定	3-42
各プリセットのズーム立上がり特性の設定	3-43
各プリセットのズーム止まり際特性の設定	3-44

Top は、Top 画面でも設定変更可能項目

Frame Preset1 のプリセット速度を設定する

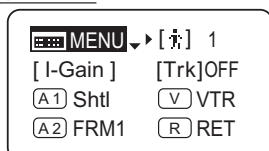
Top

記憶ポジションまでの移動スピードを、設定したスピード、または最大スピードのどちらかに選択することができます。（設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。）

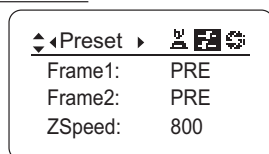
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
（ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照）

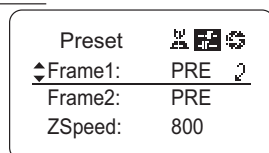
Top初期画面



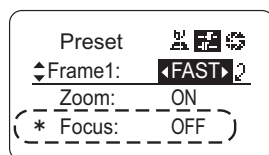
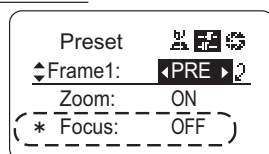
Preset画面



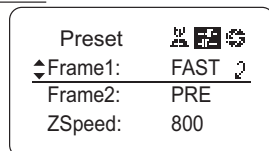
画面A



Frame1画面



画面A



- 1 (Set) キーを押し、(Play) キー2回を押す

Preset画面に切り替わります。

- 2 (Down) キーを押す

[Frame1] に下線が付ききます。

- 3 (Set) キーを押す

Frame1画面に切り替わります。
前回設定値、もしくはデフォルト値が
反転表示になります。

* : “R” タイプレンズでは
表示されません。

- 4 (Right) キー、または (Left) キーを押す

右キー、または左キーを押し、『PRE』、または
『FAST』を切り替えます。

- 5 (Set) キーを押す

画面Aに戻ります。

注意：『PRE』を選択した場合には、スピード設定を行ってください。（3-42 ページ参照）

選択項目	(D) PRE	FAST
機能	設定したスピードで動作	最大スピードで動作

(D) : デフォルト値

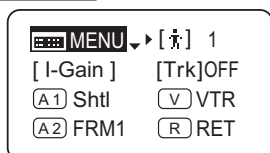
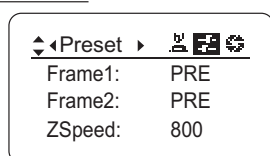
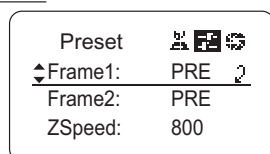
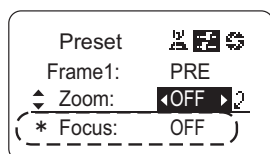
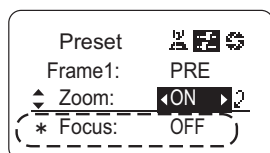
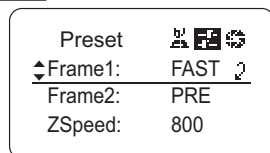
MENU → (Set) → (Play) × 2 → Preset → (Down) → (Set) → (Right) または (Left) → (Set)

Frame Preset1 のズーム ON/OFF 切替え Top

記憶ポジションまでのズーム動作を、有効、または無効に切り替えることができます。
(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面**Preset画面****画面A****Frame1画面****画面A**

- 1** キーを押し、 キー2回を押す
Preset画面に切り替わります。

- 2** キーを押す
[Frame1] に下線が付きます。

- 3** キーを押し、 を押す
Frame1画面に切り替わります。
[Zoom] に下線が付き、前回設定値、もしくはデフォルト値が反転表示になります。

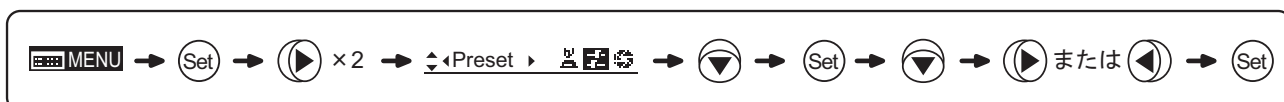
* : “R” タイプレンズでは表示されません。

- 4** キー、または キーを押す
右キー、または左キーを押し、『ON』、または『OFF』を切り替えます。

- 5** キーを押す
画面Aに戻ります。

選択項目	(D) ON	OFF
機能	ズーム動作有効	ズーム動作無効

(D) : デフォルト値



Frame Preset1 のフォーカス ON/OFF 切替え (“A” タイプレンズのみ)

Top

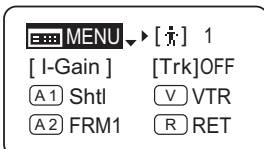
記憶ポジションまでのフォーカスの動作を、有効、または無効に切り替えることができます。
(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

注意：“A” タイプレンズのみ選択可能です。“R” タイプレンズの場合には、[Focus] の表示はありません。

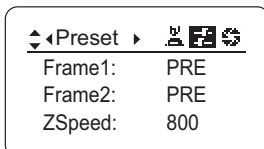
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

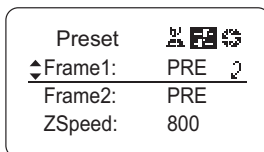
Top初期画面



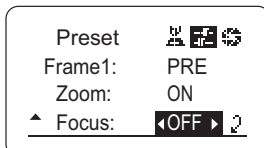
Preset画面



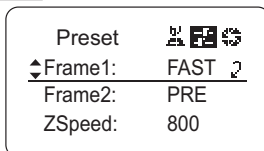
画面A



Frame1画面



画面A



- 1 (Set) キーを押し、(Play) キー2回を押す
Preset画面に切り替わります。

- 2 (Down) キーを押す
[Frame1] に下線が付きます。

- 3 (Set) キーを押し、(Down) を2回押す
Frame1画面に切り替わります。
[Focus] に下線が付き、前回設定値、もしくはデフォルト値が反転表示になります。

- 4 (Play) キー、または (Left) キーを押す
右キー、または左キーを押し、『ON』『OFF』を切り替えます。

- 5 (Set) キーを押す
画面Aに戻ります。

選択項目	(D) OFF	ON
機能	フォーカス動作無効	フォーカス動作有効

(D) : デフォルト値



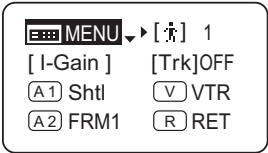
Frame Preset2 のプリセット速度を設定する Top

記憶ポジションまでの移動スピードを、設定したスピード、または最大スピードのどちらかに選択することができます。（設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。）

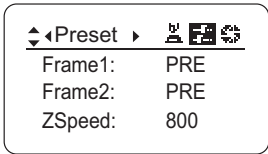
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
（ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照）

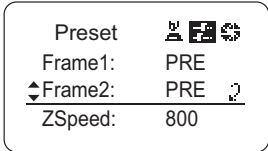
Top初期画面



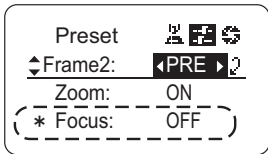
Preset画面



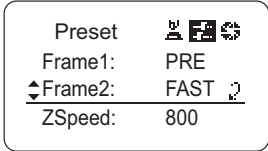
画面A



Frame2画面



画面A



1 (Set) キーを押し、(Play) キー2回を押す
Preset画面に切り替わります。

2 (Down) キーを2回押す
[Frame2] に下線が付きます。

3 (Set) キーを押す
Frame2画面に切り替わります。
前回設定値、もしくはデフォルト値が
反転表示になります。

* : “R” タイプレンズでは
表示されません。

4 (Play) キー、または (Left) キーを押す
右キー、または左キーを押し、『PRE』、または
『FAST』を切り替えます。

5 (Set) キーを押す
画面Aに戻ります。

注意：『PRE』を選択した場合には、スピード設定を行ってください。（3-42 ページ参照）

選択項目	(D) PRE	FAST
機能	設定したスピードで動作	最大スピードで動作

(D) : デフォルト値

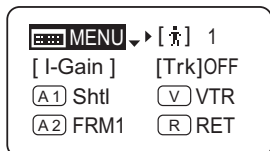
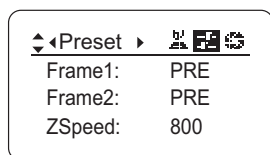
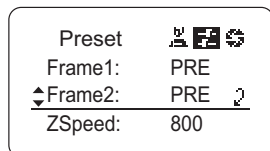
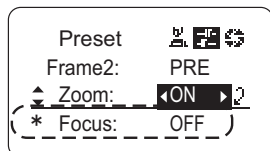
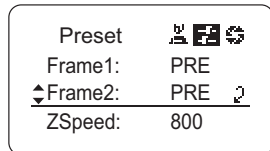


Frame Preset2 のズーム ON/OFF 切替え Top

記憶ポジションまでのズーム動作を、有効、または無効に切り替えることができます。
(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面**Preset画面****画面A****Frame2画面****画面A**

- 1** キーを押し、 キー2回を押す
Preset画面に切り替わります。

- 2** キーを2回押す
[Frame2] に下線が付きます。

- 3** キーを押し、 を押す
Frame2画面に切り替わります。
[Zoom] に下線が付き、前回設定値、もしくはデフォルト値が反転表示になります。

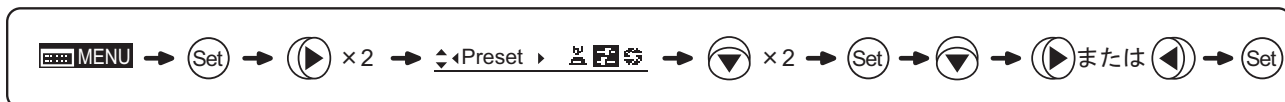
* : “R” タイプレンズでは表示されません。

- 4** キー、または キーを押す
右キー、または左キーを押し、『ON』、または『OFF』を切り替えます。

- 5** キーを押す
画面Aに戻ります。

選択項目	(D) ON	OFF
機能	ズーム動作有効	ズーム動作無効

(D) : デフォルト値



Frame Preset2 のフォーカス ON/OFF 切替え (“A” タイプレنزのみ) Top

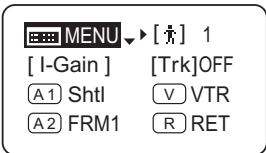
記憶ポジションまでのフォーカスの動作を、有効、または無効に切り替えることができます。
(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

注意：“A” タイプレنزのみ選択可能です。“R” タイプレنزの場合には、[Focus] の表示はありません。

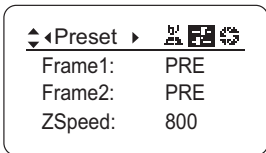
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

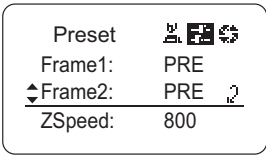
Top初期画面



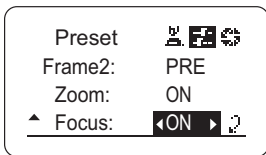
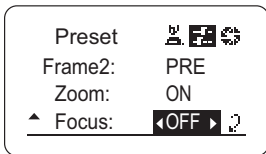
Preset画面



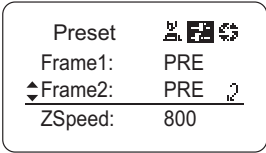
画面A



Frame2画面



画面A



1 (Set) キーを押し、(▶) キー2回を押す
Preset画面に切り替わります。

2 (▼) キーを2回押す
[Frame2] に下線が付きます。

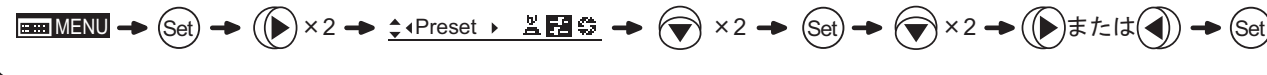
3 (Set) キーを押し、(▼) を2回押す
Frame2画面に切り替わります。
[Focus] に下線が付き、前回設定値、もしくはデフォルト値が反転表示になります。

4 (▶) キー、または (◀) キーを押す
右キー、または左キーを押し、『ON』『OFF』を切り替えます。

5 (Set) キーを押す
画面Aに戻ります。

選択項目	(D) OFF	ON
機能	フォーカス動作無効	フォーカス動作有効

(D) : デフォルト値



プリセットモード時のズームスピードの設定

任意の位置から記憶ポジションまでのズームスピードを、設定することができます。

変更方法には、Memo スイッチによる変更方法（レンズ取扱説明書参照）と、ディスプレイ操作による変更方法とがあります。

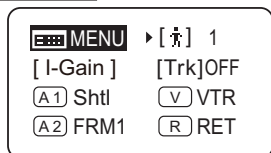
2つの方法はどちらも有効ですが、最後に実施した設定が優先されます。

重要

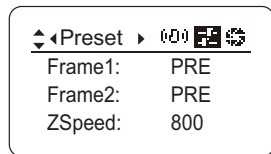
操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

注意：設定した値は、Frame1,Frame2 の両方に同じ値が適用されます。

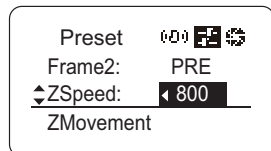
Top初期画面



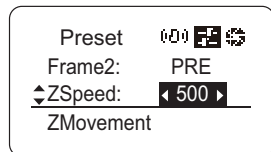
Preset画面



- 1 キーを押し、 キー2回を押す
Preset画面に切り替わります。



- 2 キーを3回押す
[ZSpeed] に下線が付き、前回設定値、もしくはデフォルト値が反転表示になります。



- 3 キー、または を押す
変更したい任意の数値まで右キー、または左キーを押します。

選択項目	001	~	(D) 800
機能	最低速		最高速

(D) : デフォルト値

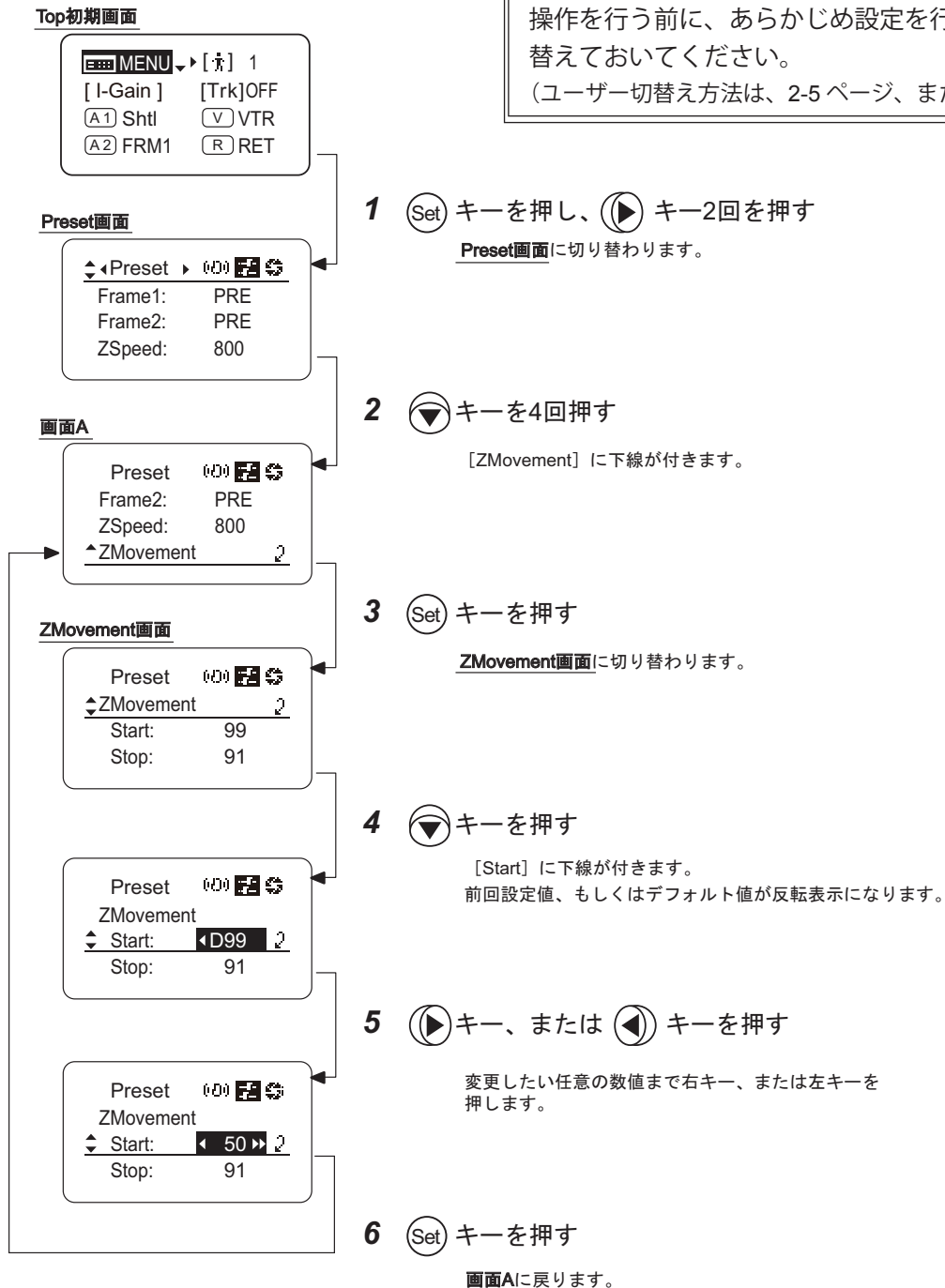


各プリセットのズーム立上がり特性の設定

プリセット操作を行ったときのズーム立上がり特性を、設定することができます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)



選択項目	00	~	(D) 99
機能	ゆっくり立上がる		急に立上がる

(D) : デフォルト値

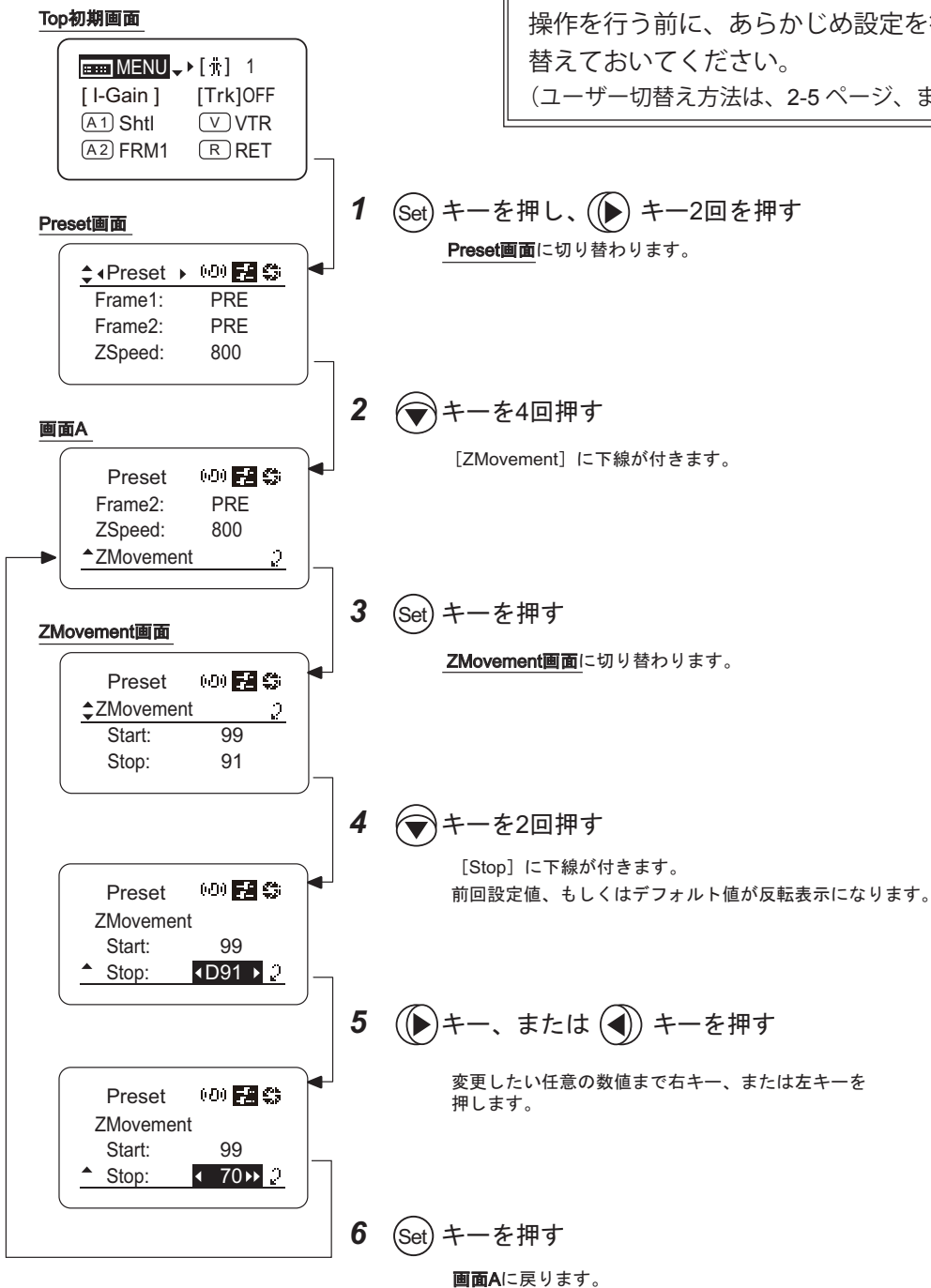


各プリセットのズーム止まり際特性の設定

プリセット操作を行ったときのズーム止まり際特性を、設定することができます。

重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)



選択項目	00	~	99
機能	ゆっくり止まる		急に止まる

デフォルト値 : 91

MENU → (Set) → (▶) × 2 → ◀Preset ▶ [F] [S] [Z] → (▼) × 4 → (Set) → (▼) × 2 → (▶) または (◀) → (Set)

3.5 Iris 画面

ページ

アイリスゲインの設定

(1) オートアイリスゲインの設定 **Top** 3-46

(2) リモートアイリスゲインの設定 **Top** 3-47

アイリストールクの設定 **Top** 3-48

アイリス補正の ON/OFF 切替え 3-49

アイリスクローズ検出の ON/OFF 切替え 3-50

Top は、Top 画面でも設定変更可能項目

アイリスゲインの設定

Top

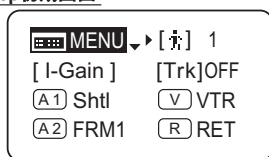
(1) オートアイリスゲインの設定

出荷時には適正に設定されていますが、設定変更することができます。

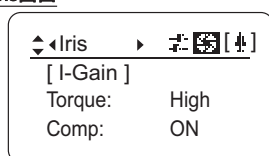
変更方法には、オートアイリスゲイン調整トリマーによる変更方法（レンズ取扱説明書参照）と、ディスプレイ操作による変更方法とがあります。2つの方法はどちらも有効ですが、最後に実施した設定が優先されます。

オートアイリスゲインの設定値は、ディスプレイに表示されているユーザーに関係なく、全てのユーザーに共通で使用されます。そのため、ユーザー切替えをあらかじめ行う必要はありません。また、例外的に0ユーザーにも設定変更が反映されます。

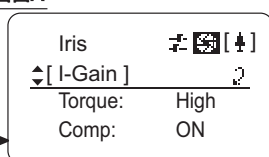
Top初期画面



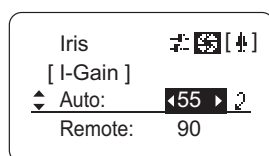
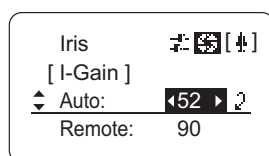
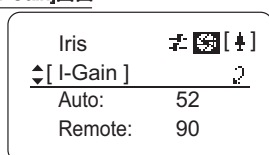
Iris画面



画面A



[I-Gain]画面



1 (Set) キーを押し、(▶) キーを3回押す

[Iris画面]に切り替わります。

2 (▼) キーを押す

[I-Gain] に下線が付きます。

3 (Set) キーを押す

[I-Gain]画面に切り替わります。

4 (▼) キーを押す

[Auto] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト値が
反転表示になります。

5 (▶) キー、または (◀) キーを押す

変更したい任意の機能まで右キー、または
左キーを押します。

6 (Set) キーを押す

注意：アイリスの動作を確認しながらゲイン調整を行う際は、
-> ドライブユニットの A/M スイッチの設定が [AUTO] モードになっていることを確認します。
-> カメラのアイリスモードを [AUTO] にします。

注意：レンズ本体のアイリスリングを見て、ハンチングがおこらない範囲でゲインが最高になるように設定してください。

注意：アイリスゲインの設定値は、3-6 ページに記載の「リセットする」を行ってもリセットされません。そのため、一度変更すると、工場出荷値を参照することができなくなります。必要な場合にはどこかにメモしておくことをお勧めします。

選択項目	01	~	99
機能	ゲイン最小		ゲイン最大

デフォルト値：工場出荷値により異なりますが、アイリスゲイン調整トリマーでの設定値となります。

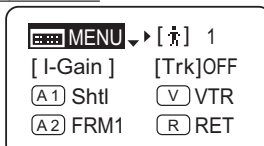
MENU → (Set) → (▶) × 3 → Iris → [I-Gain] → (▼) → (Set) → (▼) → (▶) または (◀) → (Set)

(2) リモートアイリスゲインの設定

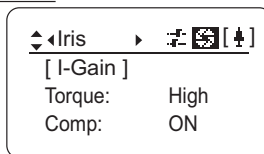
出荷時には適正に設定されていますが、設定変更することができます。

リモートアイリスゲインの設定値は、ディスプレイに表示されているユーザーに関係なく、全てのユーザーに共通で使用されます。そのため、ユーザー切替えをあらかじめ行う必要はありません。また、例外的に 0 ユーザーにも設定変更が反映されます。

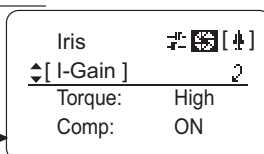
Top初期画面



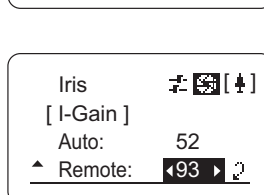
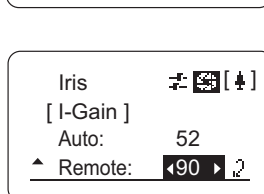
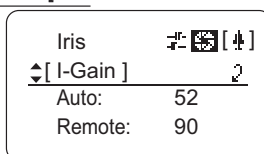
Iris画面



画面A



[I-Gain]画面



1 (Set) キーを押し、(Play) キーを3回押す
Iris画面に切り替わります。

2 (Down) キーを押す
[I-Gain] に下線が付きます。

3 (Set) キーを押す
[I-Gain]画面に切り替わります。

4 (Down) キーを2回押す
[Remote] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト値が
反転表示になります。

5 (Play) キー、または (Left) キーを押す
変更したい任意の機能まで右キー、または
左キーを押します。

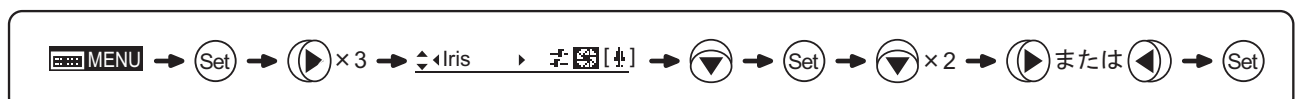
6 (Set) キーを押す
画面Aに戻ります。

注意：アイリスの動作を確認しながらゲイン調整を行う際は、
--> ドライブユニットの A/M スイッチの設定が「AUTO」モードになっていることを確認します。
--> カメラのアイリスモードを「Remote」にします。

注意：アイリスゲインの設定値は、
3-6 ページに記載の「リセットする」を行ってもリセットされません。そのため、一度変更すると、工場出荷値を参照することができなくなります。必要な場合にはどこかにメモしておくことをお勧めします。

選択項目	01	~	99
機能	ゲイン最小		ゲイン最大

デフォルト値：90



アイリストルクの設定

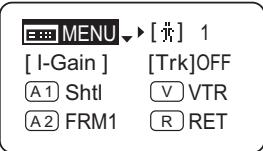
Top

アイリスリングをマニュアル操作したときの操作力が選択できます。

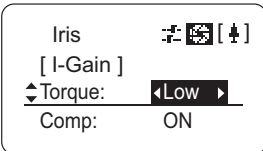
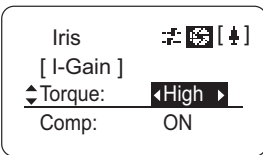
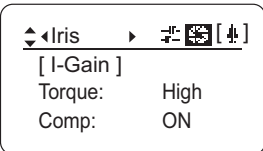
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面



Iris画面



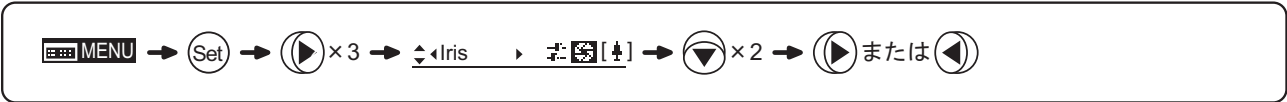
1 キーを押し、 キーを3回押す
Iris画面に切り替わります。

2 キーを2回押す
[Torque] に下線が付きます。
前回設定機能もしくは、デフォルト機能が
反転表示になります。

3 キーまたは、 を押す
右キーまたは、左キーを押し、『High』または、『Low』を
切り替えます。

選択項目	(D) High	Low
機能	操作力が重い	操作力が軽い

(D) : デフォルト値



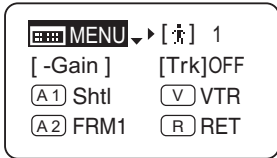
アイリス補正の ON/OFF 切替え

エクステンダー（2.0x）を使用すると、光量が低下します。そのため、IRIS を 2F 相当オープン側に補正する機能が設定できます。

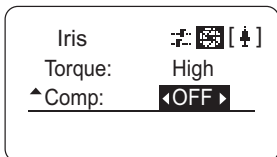
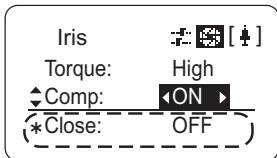
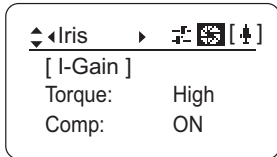
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
（ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照）

Top初期画面



Iris画面



1 (Set) キーを押し、(Play) キーを3回押す

Iris画面に切り替わります。

2 (Down) キーを3回押す

[Comp] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト機能が
反転表示になります。

* : 『Comp』がON時に
表示されます。

3 (Play) キー、または (Left) を押す

右キー、または左キーを押し、『ON』、または『OFF』を
切り替えます。

注意：アイリス補正を ON に設定、エクステンダー（2.0x）のとき、アイリスは完全クローズにならない場合があります。このときは「アイリスクローズ検出の ON/OFF 切替え」で ON に設定してください。

選択項目	(D) ON	OFF
機能	アイリス補正する	アイリス補正しない

(D) : デフォルト値

MENU → (Set) → (Play) × 3 → Iris → (Down) × 3 → (Play) または (Left)

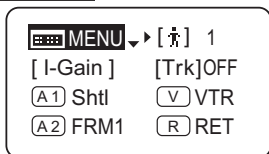
アイリスクローズ検出の ON/OFF 切替え

アイリス補正機能が ON になっているときに、エクステンダー（2.0x）を入れると、アイリスをクローズにできない状態になります。その対策として、クローズを検出したときは、クローズさせる機能を設定できます。

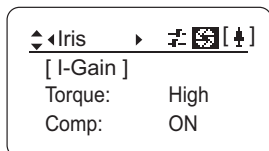
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面

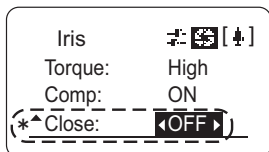


Iris画面



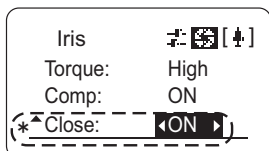
- 1 (Set) キーを押し、(Play) キーを3回押す
Iris画面に切り替わります。

注意：カメラによっては、レンズのアイリス補正とカメラからのアイリスコントロールとの相互関係で、アイリスが正常に動作できない場合があります。そのときはアイリスクローズ検出機能を OFF にしてください。



- 2 (Close) キーを4回押す
[Close] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト機能が反転表示になります。

* : 『Comp』がON時に表示されます。



- 3 (Play) キー、または (Left) を押す
右キー、または左キーを押し、『ON』、または『OFF』を切り替えます。

注意：アイリス補正が ON 設定時に、アイリスクローズ検出が有効になります。

選択項目	(D) OFF	ON
機能	クローズ検出しない	アイリスクローズ検出する

(D) : デフォルト値



3.6 Zoom 画面

	ページ
ズームトラック ON/OFF 切替え Top	3-52
F-Hold の ON/OFF 切替え	3-53
ズームサーボの立上がり特性の設定	3-54
ズームサーボの止まり際特性の設定	3-55
ズームメカ端部止まり際特性の設定	3-56
シーソーのカーブ特性の設定 Top	3-57
アナログデマンドカーブ特性の設定 Top	3-58
ズームスピード調整ボリューム最大値の設定	3-59
ズームスピード調整ボリューム最小値の設定	3-60
ズームデマンドからのサーボ方式を設定	3-61
ズームスピード調整ボリュームをデマンドに対して有効 / 無効にする設定	3-62
ズームデマンドの仕様設定	3-63

Top は、Top 画面でも設定変更可能項目

ズームトラック ON/OFF 切替え

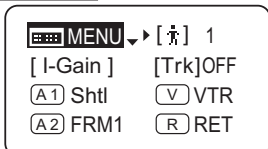
Top

ズームトラック機能の有効／無効の設定ができます。

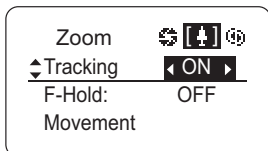
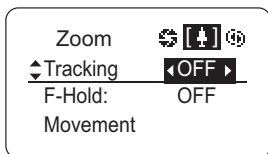
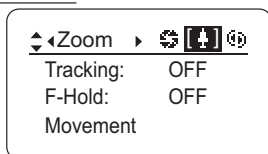
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面



Zoom画面



- 1 (Set) キーを押し、(Play) キーを4回押す

Zoom画面に切り替わります。

- 2 (Down) キーを押す

「Tracking」に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト機能が
反転表示になります。

- 3 (Play) キー、または (Left) を押す

右キー、または左キーを押し、『ON』、または『OFF』を
切り替えます。

選択項目	(D) OFF	ON
機能	ズームトラック無効	ズームトラック有効

(D) : デフォルト値

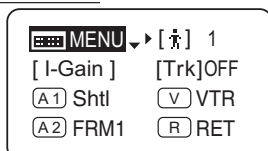


F-Hold の ON/OFF 切替え

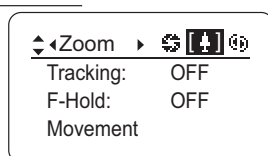
F-Hold の有効 / 無効の設定ができます。

F-Hold の設定はディスプレイに表示されているユーザーに関係なく、全てのユーザーに共通で使用できます。そのため、ユーザー切替えをあらかじめ行う必要はありません。また、例外的に 0 ユーザーにも設定変更が反映されます。

Top初期画面



Zoom画面

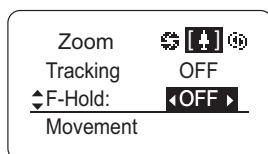


1 (Set) キーを押し、(Play) キーを4回押す

Zoom画面に切り替わります。

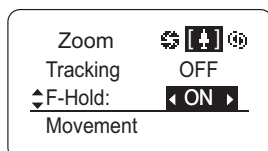
2 (F-Hold) キーを2回押す

[F-Hold] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト機能が
反転表示になります。



3 (Play) キー、または (Left) を押す

右キー、または左キーを押し、『ON』、または『OFF』を
切り替えます。



注意：F-Hold の設定は、3-6 ページに記載の「リセットする」を行ってもリセットされません。

注意：F-Hold の設定は、電源 OFF 時に保存されません。電源投入時には、デフォルト値『OFF』になります。

注意：アイリスがオートの場合は、F-Hold を『ON』にすることはできません。

選択項目	(D) OFF	ON
機能	F-Hold無効	F-Hold有効

(D) : デフォルト値

MENU → (Set) → (Play) × 4 → Zoom → (F-Hold) → (F-Hold) × 2 → (Play) または (Left)

ズームサーボの立上がり特性の設定

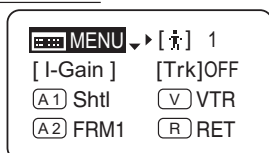
ズームシーソースイッチなどでズーム操作を行ったときの、ズーム動きだし時の特性を設定することができます。

重要

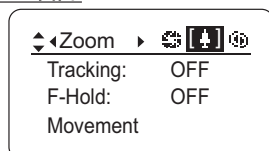
操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。

(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

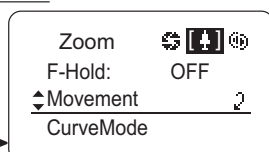
Top初期画面



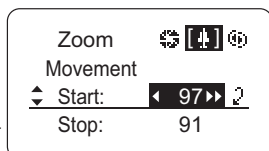
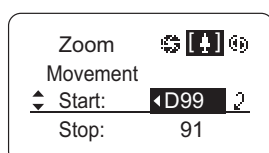
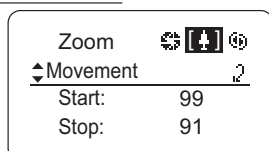
Zoom画面



画面A



Movement画面



- 1 (Set) キーを押し、(Play) キーを4回押す

Zoom画面に切り替わります。

- 2 (Down Arrow) キーを3回押す

[Movement] に下線が付きます。

- 3 (Set) キーを押し

Movement画面に切り替わります。

- 4 (Down Arrow) キーを押す

[Start] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト機能が
反転表示になります。

- 5 (Play) キー、または (Left Arrow) を押す

変更したい任意の機能まで右キー、または
左キーを押します。

- 6 (Set) キーを押す

画面Aに戻ります。

選択項目	00	~	(D) 99
機能	ゆっくり立上がる		急に立上がる

(D) : デフォルト値

MENU → (Set) → (Play) × 4 → Zoom → (Down Arrow) × 3 → (Set) → (Down Arrow) → (Play) または (Left Arrow) → (Set)

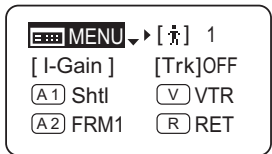
ズームサーボの止まり際特性の設定

ズームシーソースイッチなどでズーム操作を行い、ズーム操作を停止したときの止まり際特性を設定することができます。

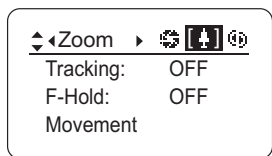
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

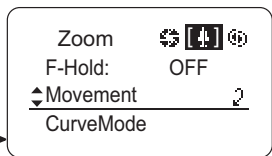
Top初期画面



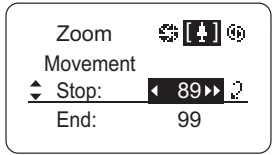
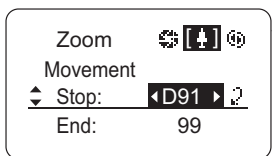
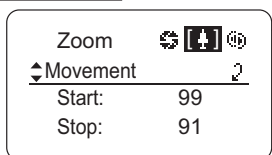
Zoom画面



画面A



Movement画面



1 (Set) キーを押し、(Play) キーを4回押す
Zoom画面に切り替わります。

2 (Down Arrow) キーを3回押す
[Movement] に下線が付きます。

3 (Set) キーを押す
Movement画面に切り替わります。

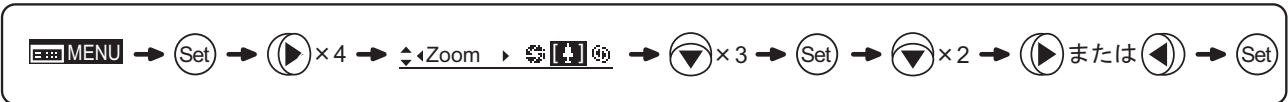
4 (Down Arrow) キーを2回押す
[Stop] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト値が
反転表示になります。

5 (Play) キー、または (Left Arrow) を押す
変更したい任意の機能まで右キー、または
左キーを押します。

6 (Set) キーを押す
画面Aに戻ります。

選択項目	00	~	99
機能	ゆっくり止まる		急に止まる

デフォルト値 : 91



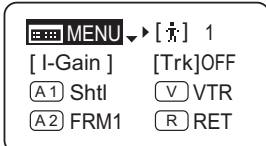
ズームメカ端部止まり際特性の設定

ズームシーソースイッチなどでズーム操作を行ったときの、ズームメカ端部においての止まり際特性を設定することができます。

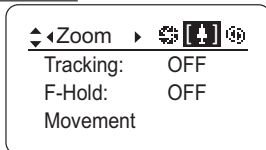
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

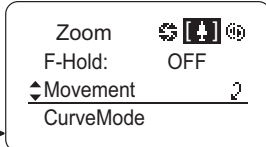
Top初期画面



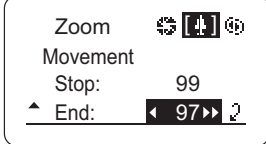
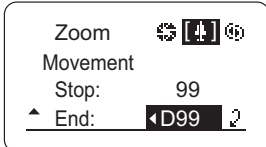
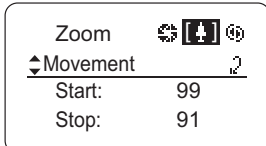
Zoom画面



画面A



Movement画面



- 1 (Set) キーを押し、(Play) キーを4回押す

Zoom画面に切り替わります。

- 2 (Down) キーを3回押す

[Movement] に下線が付きます。

- 3 (Set) キーを押す

Movement画面に切り替わります。

- 4 (Down) キーを3回押す

[End] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト値が
反転表示になります。

- 5 (Play) キー、または (Left) を押す

変更したい任意の機能まで右キー、または
左キーを押します。

- 6 (Set) キーを押す

画面Aに戻ります。

選択項目	00	~	(D) 99
機能	ゆっくり止まる		急に止まる

(D) : デフォルト値

MENU → (Set) → (Play) × 4 → Zoom → (Down) × 3 → (Set) → (Down) × 3 → (Play) または (Left) → (Set)

シーソーのカーブ特性の設定

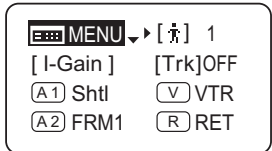
Top

ズームシーソースイッチの押し込み量に対するズームスピードの特性を、可変させることができます。
(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

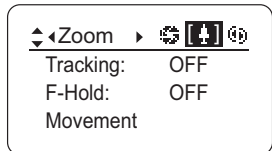
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

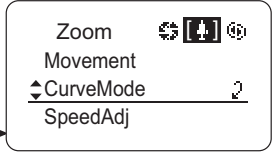
Top初期画面



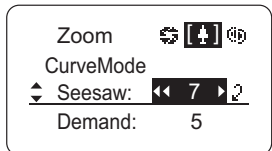
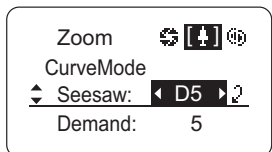
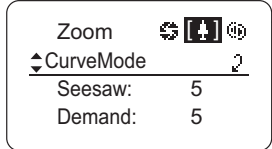
Zoom画面



画面A



CurveMode画面



1 (Set) キーを押し、(F4) キーを4回押す
Zoom画面に切り替わります。

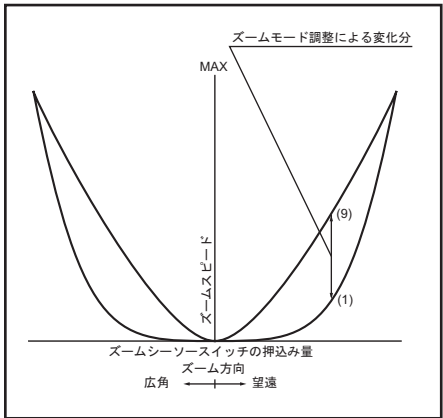
2 (F4) キーを4回押す
[CurveMode] に下線が付きます。

3 (Set) キーを押す
CurveNode画面に切り替わります。

4 (F4) キーを押す
[Seesaw] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト値が
反転表示になります。

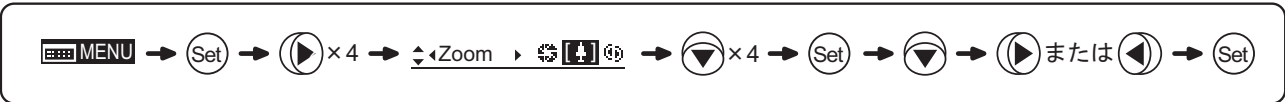
5 (F4) キー、または (F4) を押す
変更したい任意の機能まで右キー、または
左キーを押します。

6 (Set) キーを押す
画面Aに戻ります。



選択項目	1	2	3	4	D5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	----	---	---	---	---

D : デフォルト値



アナログデマンドカーブ特性の設定

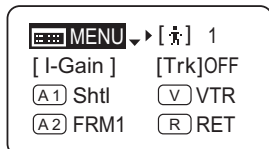
Top

アナログデマンドの倒し込み量に対するズームスピードの特性を、可変させることができます。
(設定する際、別画面に切り替わりますのでご注意ください。)

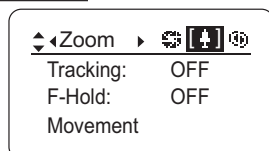
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

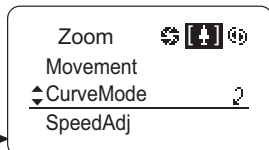
Top初期画面



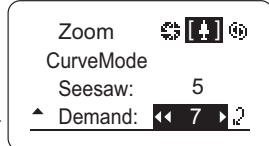
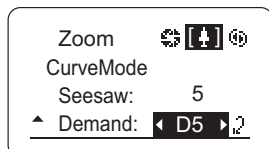
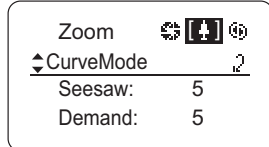
Zoom画面



画面A



CurveMode画面



1 (Set) キーを押し、(Play) キーを4回押す

Zoom画面に切り替わります。

2 (Down) キーを4回押す

[CurveMode] に下線が付ききます。

3 (Set) キーを押す

CurveMode画面に切り替わります。

4 (Down) キーを2回押す

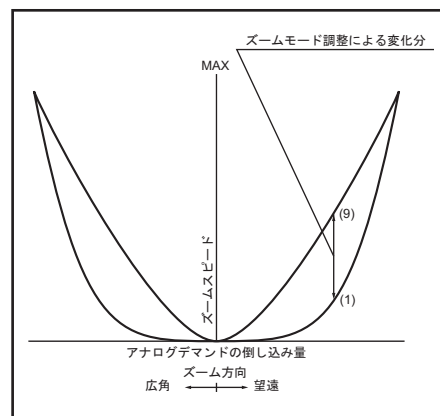
[Demand] に下線が付ききます。
前回設定機能、もしくはデフォルト値が
反転表示になります。

5 (Play) キー、または (Left) を押す

変更したい任意の機能まで右キー、または
左キーを押します。

6 (Set) キーを押す

画面Aに戻ります。



選択項目	1	2	3	4	D5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	----	---	---	---	---

D : デフォルト値

MENU → (Set) → (Play) × 4 → Zoom → (Down) × 4 → (Set) → (Down) × 2 → (Play) または (Left) → (Set)

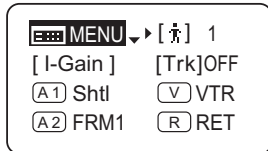
ズームスピード調整ボリューム最大値の設定

ドライブユニットの最高ズームスピード調整ボリュームを Max にしたときの値を、設定することができます。

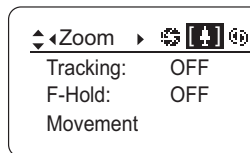
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

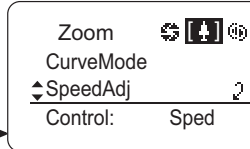
Top 初期画面



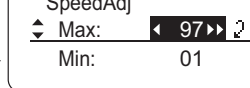
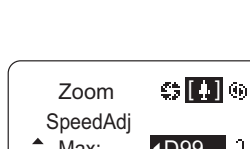
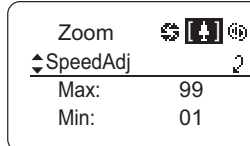
Zoom 画面



画面A



SpeedAdj 画面



- 1 (Set) キーを押し、(Play) キーを4回押す
Zoom 画面に切り替わります。

- 2 (Down) キーを5回押す
[SpeedAdj] に下線が付ききます。

- 3 (Set) キーを押す
SpeedAdj 画面に切り替わります。

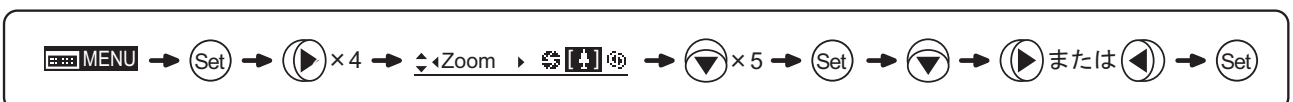
- 4 (Down) キーを押す
[Max] に下線が付ききます。
前回設定機能、もしくはデフォルト値が
反転表示になります。
* 『D』はデフォルト値を表します。

- 5 (Play) キー、または (Left) を押す
変更したい任意の機能まで右キー、または
左キーを押します。
* 『D』はデフォルト値がある方向を表します。

- 6 (Set) キーを押す
画面Aに戻ります。

選択項目	Min 設定値 ~ 99
------	--------------

デフォルト値 : 99



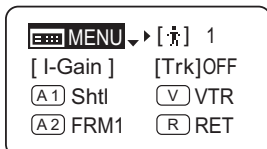
ズームスピード調整ボリューム最小値の設定

ドライブユニットの最高スピード調整ボリュームを Min にしたときの値を、設定することができます。

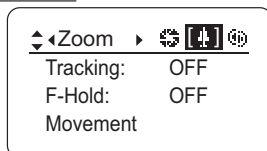
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

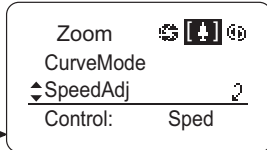
Top初期画面



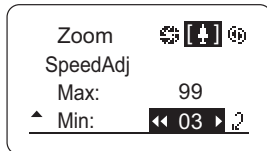
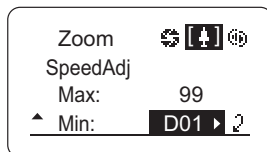
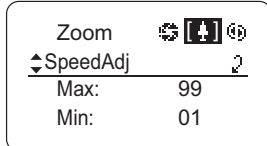
Zoom画面



画面A



SpeedAdj画面



1 (Set) キーを押し、(Play) キーを4回押す

Zoom画面に切り替わります。

2 (Down) キーを5回押す

[SpeedAdj] に下線が付きます。

3 (Set) キーを押す

SpeedAdj画面に切り替わります。

4 (Down) キーを2回押す

[Min] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト値が
反転表示になります。
* 『D』はデフォルト値を表します。

5 (Play) キーを2回押す

変更したい任意の機能まで右キー、または
左キーを押します。
* 『▶』はデフォルト値がある方向を表します。

6 (Set) キーを押す

画面Aに戻ります。

選択項目

01 ~ Max設定値

デフォルト値 : 01



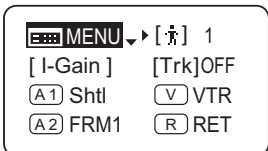
ズームデマンドからのサーボ方式を設定

ズームデマンドからのサーボ方式をスピードサーボ、またはポジションサーボのいずれかに設定できます。

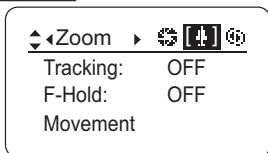
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面



Zoom画面



1 (Set) キーを押し、(Play) キーを4回押す

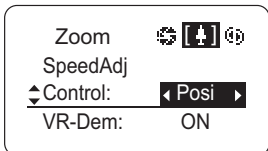
Zoom画面に切り替わります。

2 (Down) キーを6回押す

[Control] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト機能が
反転表示になります。

3 (Play) キー、または (Left) を押す

右キー、または左キーを押し、『Sped』、または『Posi』を
切り替えます。



注意：『Posi』を選択したときは、シーソースイッチは使用できなくなります。
『Posi』を選択したときは、デマンドコネクタの接続は1系統のみです。
通常は『Sped』を選択します。

選択項目	(D)Sped	Posi
機能	スピードサーボ	ポジションサーボ

(D) : デフォルト値

MENU → (Set) → (Play) × 4 → Zoom → (Down) × 6 → (Play) または (Left)

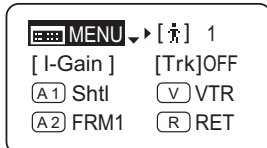
ズームスピード調整ボリュームをデマンドに対して有効 / 無効にする設定

ドライブユニットの最高ズームスピード調整を、ズームデマンドに対して有効／無効にする設定ができます。

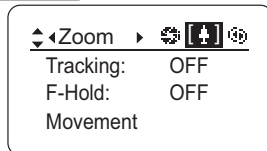
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面



Zoom画面

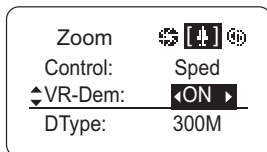


1 (Set) キーを押し、(Play) キーを4回押す

Zoom画面に切り替わります。

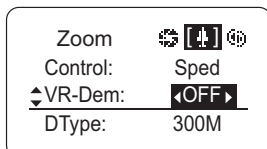
2 (Down) キーを7回押す

[VR-Dem] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト機能が
反転表示になります。



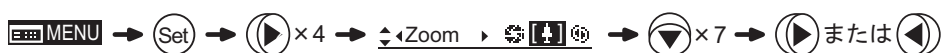
3 (Play) キー、または (Left) を押す

右キー、または左キーを押し、『ON』、または『OFF』を
切り替えます。



選択項目	(D) ON	OFF
機能	有効	無効

(D) : デフォルト値



ズームデマンドの仕様設定

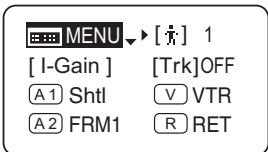
ズームデマンドには、VTR スイッチがモーメンタリーのタイプと、オルタネイトのタイプの2種類があります。これらの設定を行うことができます。通常はモーメンタリータイプですので、「300M」を選択してください。

「ZSD-300A」や「ZGA-200A」などを使用するときのみ、「300A」を選択してください。

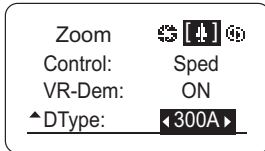
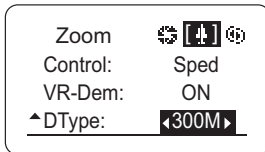
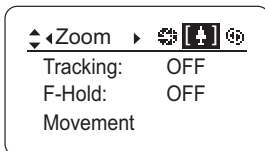
重要

操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。
(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

Top初期画面



Zoom画面



1 (Set) キーを押し、(Enter) キーを4回押す

Zoom画面に切り替わります。

2 (Down) キーを8回押す

[DType] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト値が
反転表示になります。

3 (Right) キー、または (Left) を押す

変更したい任意の機能まで右キー、または
左キーを押します。

選択項目	(D) 300M	300A
機能	ZSD-300Mのとき	ZSD-300Aのとき

(D) : デフォルト値

MENU → (Set) → (Enter) × 5 → Zoom → (Down) × 8 → (Right) または (Left)

3.7 Focus 画面

ページ

フォーカスデマンドのカーブ特性（“A” タイプレンズのみ）.....	3-66
------------------------------------	------

フォーカスデマンドのカーブ特性 (“A” タイプレンズのみ)

アナログフォーカスデマンドの操作に対して、カーブ特性を設定することができます。

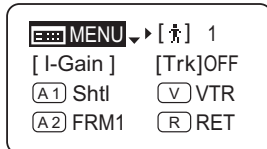
注意: フォーカスデマンドにはカーブ切替え SW を有し、その SW は FAR 側を選択したときに有効になります。

重要

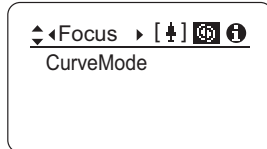
操作を行う前に、あらかじめ設定を行いたいユーザーに切り替えておいてください。

(ユーザー切替え方法は、2-5 ページ、または 3-4 ページ参照)

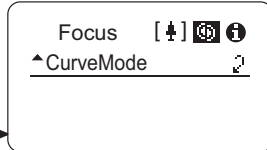
Top初期画面



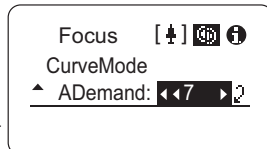
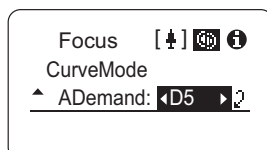
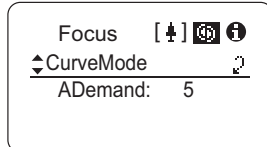
Focus画面



画面A



CurveMode画面



- 1 (Set) キーを押し、(◀) キーを2回押す

Focus画面に切り替わります。

- 2 (▼) キーを押す

[CurveMode] に下線が付きます。

- 3 (Set) キーを押す

CurveMode画面に切り替わります。

- 4 (▼) キーを押す

[ADemand] に下線が付きます。
前回設定機能、もしくはデフォルト値が
反転表示になります。

- 5 (▶) キー、または (◀) を押す

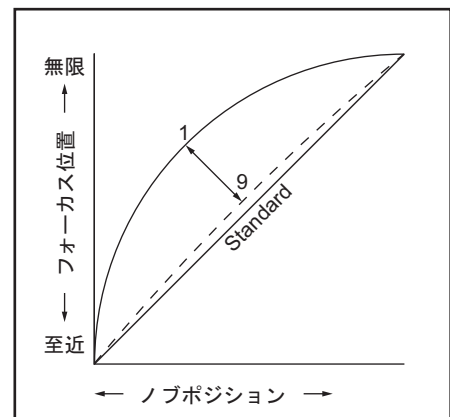
変更したい任意の機能まで右キー、または
左キーを押します。

- 6 (Set) キーを押す

画面Aに戻ります。

選択項目	1	~	9
機能	カーブが大きい		カーブが小さい

デフォルト値 : 5



MENU → (Set) → (◀) × 2 → ◀Focus ▶ [↑] [↓] [i] → (▼) → (Set) → (▼) → (▶) または (◀) → (Set)

3.8 Info 画面

	<u>ページ</u>
エンコーダー出力設定	3-68
初期化動作設定	3-69
カメラシリアル通信の有効 / 無効設定	3-71
カメラフォロー電圧調整	3-72

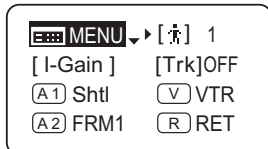
エンコーダー出力設定

Zoom および Focus エンコーダー出力機能の有効／無効を設定できます。有効の場合は、バーチャルコネクターより出力されます。詳しくは、キヤノン、または販売代理店にお問い合わせください。

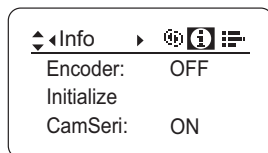
※（注）

ユーザーを切り替えておく必要はありません。

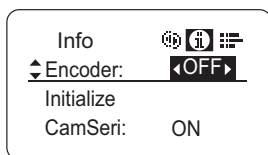
Top初期画面



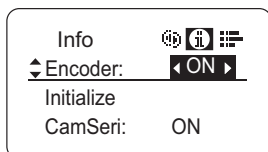
Info画面



- 1 (Set) キーを押し、(◀) キーを2回押す
Info画面に切り替わります。



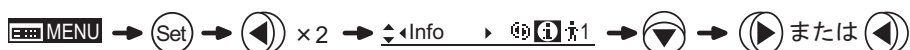
- 2 (▼) キーを押す
[Encoder] に下線が付きます。



- 3 (▶) キー、または (◀) を押す
右キー、または左キーを押し、『ON』、または『OFF』を切り替えます。

選択項目	(D) OFF	ON
機能	出力無効	出力有効

(D) : デフォルト値



初期化動作設定

電源投入時のレンズ位置検出方式を設定できます。レンズはエンコーダーを内蔵しているため、電源投入ごとに正しい位置検出を行う必要があります。初期化動作「ON」時は電源投入時にレンズが自動的に動作し、位置検出をする初期化動作を行います。「OFF」時は通常動作でレンズが一定の位置（通常中央付近）を通過したときに位置検出を行います。ただし、初期化動作「ON」時でレンズ Manual 時は、「OFF」時と同じ動作を行います。

注意 1：カメラ側に送り返すフォロワー電圧や FoI 画面の数値は、位置検出が終了後に正しく出力されます。

注意 2：初期化動作中のレンズはコントロールできません。また、初期化動作は、レンズが初期化開始前の位置に戻り終了します。ただし、レンズがポジションでコントロールされている場合は、開始前の位置に戻らずにコントロール位置に移動します。

注意 3：初期化動作設定 ON 時にレンズがマニュアルモード設定で電源投入後、サーボモードに切り替えた場合、初期化が未完であれば、自動で位置検出が開始されます。

注意 4：フォーカスモーターが組み込まれていないタイプの場合は、FOCUS の設定はできません。フォーカスリングを手動操作することで、位置検出の初期化が行われます。

注意 5：アイリスは電源投入時に必ず、初期化動作を行います。

注意 6：初期化動作「OFF」時、かつレンズがサーボ時になっている状態で、電源投入直後は位置検出が終了していないため、シャトルショット・フレームプリセット・スピードプリセット・ズームトラック機能は使用できません。これらの各機能を操作する場合は、電動で位置検出を行ってください。

注意 7：初期化動作に関する設定は電源投入時に確認するため、電源投入後に設定変更を行った場合、無効の状態です。設定変更を有効にする場合は、電源の再投入を行ってください。

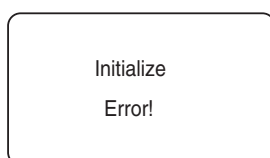
ZOOM

サーボ/マニュアルスイッチ	選択項目	位置検出の形態
サーボ	ON	電源投入時に自動で動作し位置検出を行い、そのあと、電源投入時の位置に戻る。
	OFF	電動でズームを駆動させ、位置検出を行う。
マニュアル	ONまたはOFF	ズームリングを手動で操作し、位置検出を行う。

FOCUS

サーボ/マニュアルスイッチ	選択項目	デマンドの有無	位置検出の形態
サーボ	ON	有	電源投入時に自動で動作し位置検出を行い、そのあと、デマンドの指令信号の位置に移動する。
		無	電源投入時に自動で動作し位置検出を行い、そのあと、電源投入時の位置に戻る。
	OFF	有	電源投入時に自動で動作し位置検出を行い、そのあと、デマンドの指令信号の位置に移動する。
		無	位置検出の動作はしない。デマンド接続時に自動で位置検出し、そのあと、デマンドの指令信号の位置に移動する。
マニュアル	ONまたはOFF	条件無し	フォーカスリングを手動で操作し、位置検出を行う。

エラー表示画面



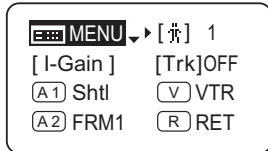
初期化エラーについて

エラー表示画面は、サーボ/マニュアルスイッチ設定が完全にサーボ側に切り替わっていないか、レンズが強制的にロックされた状態などで発生します。使用状況の再確認、または原因を取り除き、電源の再投入を行ってください。

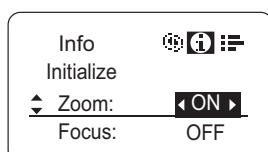
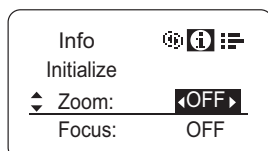
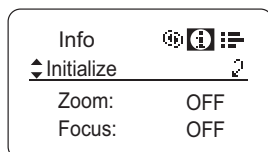
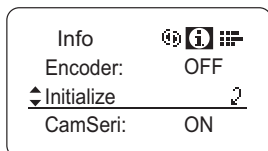
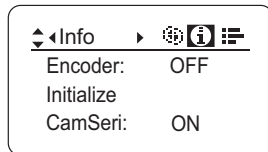
※ (注)

ユーザーを切り替えておく必要はありません。

Top初期画面



Info画面



電源の再投入

- 1 (Set) キーを押し、(Left Arrow) キーを2回押す

Info画面に切り替わります。

- 2 (Down Arrow) キーを2回押す

[Initialize] に下線が付きます。

- 3 (Set) キーを押す

- 4 (Down Arrow) キーでZoomの初期化動作設定

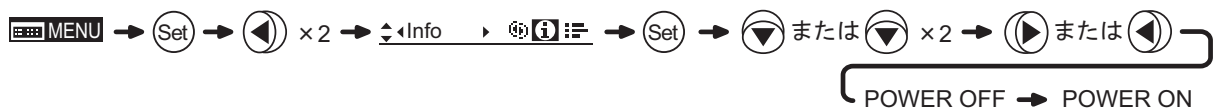
- (Down Arrow) キー2回でFocusの初期化動作設定ができます

[Zoom] または、[Focus] を選択します。

- 5 (Right Arrow) キー、または (Left Arrow) を押す

右キー、または左キーを押し、『ON』、または『OFF』を切り替えます。

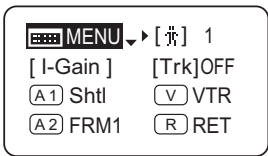
- 6 設定変更を有効にする場合は、電源の再投入をしてください



カメラシリアル通信の有効 / 無効設定

カメラとレンズの間のインターフェースには、シリアル通信制御とアナログ制御の 2 種類があります。本設定は、このインターフェースの自動認識を行う設定と、アナログ制御を行う設定の切替えを行います。出荷時設定は“有効”で、このときレンズは、シリアル通信制御とアナログ制御の自動認識を行います。“無効”を選択すると、カメラとレンズ間のインターフェースはアナログ制御となります。

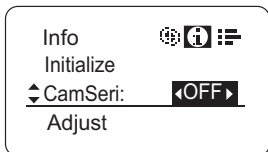
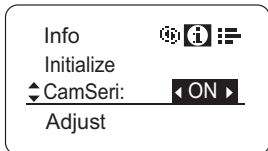
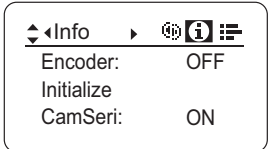
Top初期画面



User画面



Info画面



1 (Set) キーを押す

User画面に切り替わります。

2 (Play) キーを6回押す

Info画面に切り替わります。

3 (Down) キーを3回押す

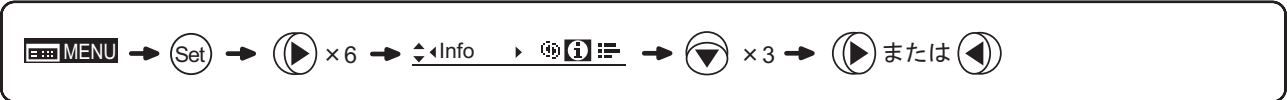
[CamSeri] に下線が付きます。

4 (Play) キー、または (Left) を押す

右キー、または左キーを押し、『ON』、または『OFF』を切り替えます。

選択項目	(D) ON	OFF
機能	カメラシリアル通信 有効	カメラシリアル通信 無効

(D) : デフォルト値



カメラフォロー電圧調整

カメラフォロー電圧は、出荷時に適切に調整されています。通常時は変更する必要はありません。

しかし、カメラ側（インジケーターなど）の都合により、レンズ側を変更することができます。

カメラフォロー電圧は、ユーザーに関係無く全てのユーザーに共通で使用されます。

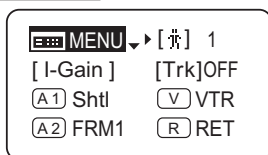
カメラに送り返す電圧は、Iris・Zoom・Focusがあります。

カメラフォロー電圧は、設定の内容が容易に変更されないようにするため、パスワードが必要です。

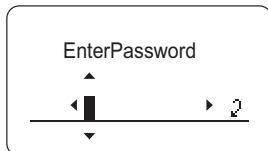
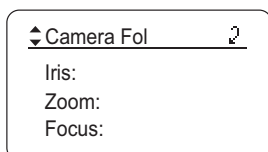
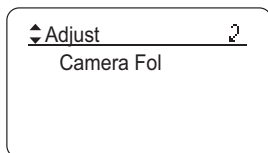
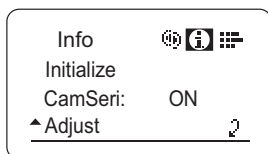
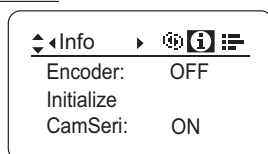
パスワードが必要になった場合は、キヤノン、または販売代理店にお問い合わせください。

アナログモードでは、この操作はできません。

Top初期画面



Info画面



- 1 (Set) キーを押し、(Enter)キーを2回押す

Info画面に切り替わります。

- 2 (Down) キーを4回押す

[Adjust] に下線が付きます。

- 3 (Set) キーを押す

- 4 (Down) を押し、(Set)キーを押す

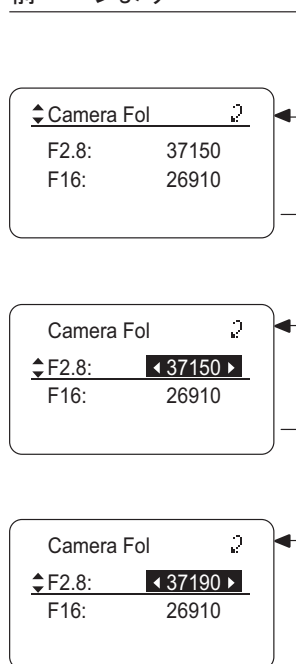
Camera Fol画面に切り替わります。

- 5 (Down) キーでIrisの項目
(Down) キー2回でZoomの項目
(Down) キー3回でFocusの項目
選択後、(Set) キーを押す

EnterPassword画面に切り替わります。

▶ 次ページへ

前ページより

**6** パスワードを入力し、**(Set)** キーを押す

この場合のパスワードは、キヤノン、または販売代理店にお問い合わせください。
パスワードを入力し、**(Set)** キーを押すことにより、選択された項目のデータが表示されます。
初めてこの操作をした場合は、工場出荷時の値が表示されます。個々のレンズに調整された値ですので、元に戻すことも考慮し、メモをしておいてください。

7 **(Down)** キー、または **(Up)** キーを押す

変更したい任意の項目を選択します。

8 **(Left)** キー、または **(Right)** キーを押す

任意の数値にします。

9 終了の場合は**DISPLAY**キーを押す

他の項目を選択する場合は **(Up)** キーを押す

数値は、相対値表示です。
00000 から 65530 まで選択できますが、元の値より大幅な変更は、他の機器に影響を及ぼす可能性があります。ご注意ください。

注意 1：リセット操作をしても工場出荷時に戻りません。

注意 2：ロック状態においても操作は可能です。

注意 3：パスワードは電源 OFF 時に無効となります。

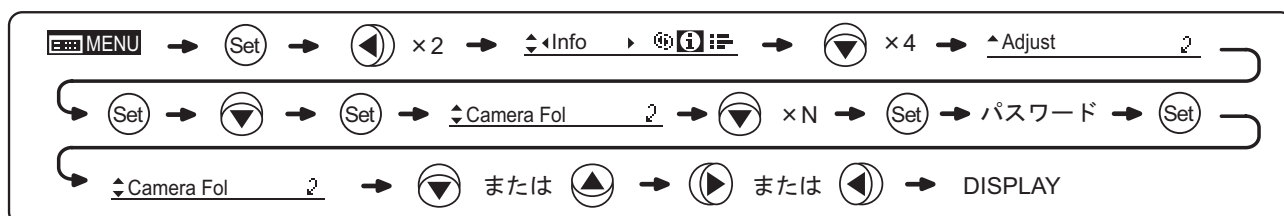
注意 4：手順 9 の操作をしない状態で電源を OFF にした場合、変更したデータは保存されません。

注意 5：パスワード文字入力

上下キーで文字を探し、桁の移動及び修正をするときは左右キーで行ってください。

選択項目	選択範囲
Iris	F2.8 : 00000~(37150)~65530 F16 : 00000~(26910)~65530
Zoom	Wide : 00000~(05000)~65530 Tele : 00000~(52000)~65530
Focus	Near : 00000~(05000)~65530 Far : 00000~(52000)~65530

参考：() 内の数値は、工場出荷時の参考値です。



3.9 Fol. 画面

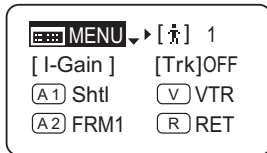
ページ

レンズのフォロー表示 (Iris, Zoom, Focus)	3-76
--------------------------------------	------

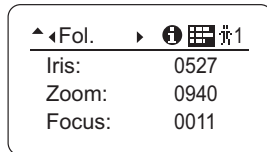
レンズのフォロー表示 (Iris, Zoom, Focus)

Iris, Zoom, Focus それぞれのメカ的に動作する全領域を、0 ～ 1000 の相対値として表示します。

Top初期画面



Fol.画面



1 (Set) キーを押し、(Fol) キーを押す

Fol.画面に切り替わり、アイリス・ズーム・フォーカス
フォローが相対表示されます。

注意：Fol. 画面表示中は、2 分以上操作しない状態が続いても、ディスプレイ表示が自動的に消えませんが、消す場合は、ディスプレイキーを押してください。



設定一覧



	デフォルト値	選択項目	ページ
Top			
MENU		次ページ * 1へ	1-3
[1]	1	1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / A / 0	2-4
[I-Gain]			
		次ページ * 5へ	2-12,2-13
[Trk]	OFF	OFF / ON	2-14
[A 1]	Shtl	Shtl / NON / VTR / RET / FRM1 / FRM2 / Sped	2-15
[V]	VTR	VTR / RET / FRM1 / FRM2 / Sped / Shtl	2-16
[A 2]	FRM1	FRM1 / FRM2 / Sped / Shtl / NON / VTR / RET	2-17
[R]	RET	RET / FRM1 / FRM2 / Sped / Shtl / VTR	2-18
[Frm1]			
		次ページ * 3へ	2-19~2-21
[Frm2]			
		次ページ * 4へ	2-22~2-24
[I-Tq]	H	H / L	2-25
[Z.M.]			
		次ページ * 2へ	2-26,2-27
[AM]	Norm	Norm / Reve / Auto / Manu	2-28
[Zoom]	Zoom	Zoom / Iris	2-29

エスケープ操作	User 0設定状態に移動	Display SW とSetキーを同時に2秒押す	3-26
---------	---------------	---------------------------	------

		デフォルト値	選択項目	ページ
MENU	* 6から * 6へ			
	User * 1			3-2
	No.	1	1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / A / 0	3-4
	Name	—	— / スペース / A~Z / a~z / 0 ~ 9	3-5
	Reset			
	Copy	n	y/n	3-6
	To No	n	y/n	3-7
	Copy	1	1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9	3-8
	To Other Lens	n	y/n	3-9
	Access	y	y/n	3-10,3-11
	UserCopy	y	y/n	3-12,3-13
	AllCopy	Unlock	Unlock/Lock	3-15~3-18
	Switch			
	AUX1	Shtl	Shtl / NON / VTR / RET / FRM1 / FRM2 / Sped	3-28
	AUX2	FRM1	FRM1 / FRM2 / Sped / Shtl / NON / VTR / RET	3-29
	VTR	VTR	VTR / RET / FRM1 / FRM2 / Sped / Shtl	3-30
	RET	RET	RET / FRM1 / FRM2 / Sped / Shtl / VTR	3-31
	A/M	Normal	Normal / Revers / Auto / Manual	3-32
	SSaw	Zoom	Zoom / Iris	3-33
	Preset			
	Frame1	PRE	PRE / FAST	3-36
	* 3 Zoom	ON	ON / OFF	3-37
	Focus #1	OFF	OFF / ON	3-38
	Frame2	PRE	PRE / FAST	3-39
	* 4 Zoom	ON	ON / OFF	3-40
	Focus #2	OFF	OFF / ON	3-41
	ZSpeed	800	001 ~ 800	3-42
	ZMovement			
	Start	99	00 ~ 99	3-43
	Stop	91	00 ~ 99	3-44
	Iris			
	[I-Gain]			
	* 5 Auto	アイリスゲイン調整トリマーでの設定値	01 ~ 99	3-46
	Remote	90	01 ~ 99	3-47
	Torque	High	High / Low	3-48
	Comp	ON	ON / OFF	3-49
	Close	OFF	OFF / ON	3-50
	Zoom			
	Tracking	OFF	OFF / ON	3-52
	F-Hold	OFF	OFF / ON	3-53
	Movement			
	Start	99	00 ~ 99	3-54
	Stop	91	00 ~ 99	3-55
	End	99	00 ~ 99	3-56
	* 2 CurveMode			
	Seesaw	5	1 ~ 9	3-57
	Demand	5	1 ~ 9	3-58
	SpeedAdj			
	Max	99	Min設定値 ~ 99	3-59
	Min	01	01 ~ Max設定値	3-60
	Control	Sped	Sped / Posi	3-61
	VR-Dem	ON	ON / OFF	3-62
	DType	300M	300M / 300A	3-63
	Focus #3			
	CurveMode	ADemand		
	ADemand	5	1 ~ 9	3-66
	Info			
	Encoder	OFF	OFF / ON	3-68
	Initialize			
	Zoom	OFF	OFF / ON	3-70
	Focus	OFF	OFF / ON	3-70
	CamSeri	ON	ON/OFF	3-71
	Adjust			
	Iris	< >	00000 ~ 65530	3-72
	Zoom	< >	00000 ~ 65530	3-72
	Focus	< >	00000 ~ 65530	3-72
	Fol. * 6			
	Iris	(**)	(0000 ~ 1000)	3-76
	Zoom	(**)	(0000 ~ 1000)	3-76
	Focus	(**)	(0000 ~ 1000)	3-76
	* 1へ			
	* 1から			

: 左キー操作
 : 右キー操作
 : 上キー操作
 : 下キー操作

#1~3 : “R” タイプレンズでは表示されません。
 () : 設定変更不可
 < > : 出荷時に設定した値 設定変更可能

ENGLISH VERSION

LIST OF SETTING

MENU SCREEN

TOP SCREEN

SCREEN
CONFIGURATION

FOREWORD

FCC REGULATIONS

This device complies with Part 15B of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15B of the FCC Rules.

These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

Do not make any changes or modifications to the equipment unless otherwise specified in the manual. If such changes or modifications should be made, you could be required to stop operation of the equipment.

Canadian Radio Interference Regulations

CAN ICES-3(A)/NMB-3(A)



We, Canon Inc., in Japan and CANON EUROPE LTD., in U.K., confirm that the BCTV zoom lens is conformity with the essential requirements of EC Directive(s) by applying the following standards:

EN55103-1 and EN55103-2

Note:

- a) Applicable Electromagnetic Environments:
E1 (residential), E2 (commercial and light industrial), E3 (urban outdoors) and E4 (controlled EMC environment, ex. TV studio).
- b) Use of shielded cable is required to comply with limits specified by above standards.

Dieses Produkt ist zum Gebrauch im Wohnbereich, Geschäfts- und Gewerbebereich sowie in Kleinbetrieben vorgesehen.

Only for European Union and EEA (Norway, Iceland, and Liechtenstein)



This symbol indicates that this product is not to be disposed of with your household waste, according to the WEEE Directive (2012/19/EU) and national legislation. This product should be handed over to a designated collection point, e.g., on an authorized one-for-one basis when you buy a new similar product or to an authorized collection site for recycling waste electrical and electronic equipment (EEE). Improper handling of this type of waste could have a possible negative impact on the environment and human health due to potentially hazardous substances that are generally associated with EEE. At the same time, your cooperation in the correct disposal of this product will contribute to the effective usage of natural resources. For more information

about where you can drop off your waste equipment for recycling, please contact your local city office, waste authority, approved WEEE scheme or your household waste disposal service.

For more information regarding return and recycling of WEEE products, please visit

www.canon-europe.com/weee.

FOREWORD

Thank you for purchasing the Canon BCTV zoom lens.

This lens comes with operation manuals: Lens Manual and Information Display CD-ROM, and Poket Guide. Information Display Manual contains the operation method and operation procedure of the information display. Please refer to the Information Display Manual when it is needed.

CONTENTS

FOREWORD

CONTENTS.....	E2
GENERAL SAFETY INFORMATION.....	E5
How This Operation Manual Is Laid Out	E9
Getting to Know the Names of the Parts.....	E11
Basic Operating Procedure.....	E12

1. Screen Configuration

1.1 Screen Configuration.....	E1-2
Top screen	E1-2
MENU screen	E1-3

2. Top Screen

2.1 Top Screen	E2-2
2.2 Users	E2-4
User selection (User 0 to 9).....	E2-5
Analog mode settings (User A)	E2-6
Analog mode operations (User A).....	E2-9
2.3 Iris gain setting	E2-12
(1) Auto iris gain setting	E2-12
(2) Remote iris gain setting.....	E2-13
2.4 Zoom track function ON/OFF selection	E2-14
2.5 Function allocation to AUX1 switch	E2-15
2.6 Function allocation to VTR switch	E2-16
2.7 Function allocation to AUX2 switch	E2-17
2.8 Function allocation to RET switch	E2-18
2.9 Frame Preset1 settings	E2-19
(1) Frame Preset1 preset speed setting	E2-19
(2) Frame Preset1 zoom ON/OFF selection.....	E2-20
(3) Frame Preset1 focus ON/OFF selection ("A" type lens only).....	E2-21
2.10 Frame Preset2 settings	E2-22
(1) Frame Preset2 preset speed setting	E2-22
(2) Frame Preset2 zoom ON/OFF selection.....	E2-23
(3) Frame Preset2 focus ON/OFF selection ("A" type lens only).....	E2-24
2.11 Iris torque setting	E2-25
2.12 Zoom curve mode setting.....	E2-26
(1) Seesaw switch curve characteristics setting	E2-26
(2) Analog demand curve characteristics setting.....	E2-27
2.13 Iris A/M switch setting.....	E2-28
2.14 Function allocation to seesaw switch	E2-29

3. MENU Screen

3.1 MENU Screen	E3-2
3.2 User Screen	E3-3
User selection (User 0 to 9).....	E3-4
Giving names to the users.....	E3-5
Resetting	E3-6
(1) Resetting the settings for one user	E3-6
(2) Resetting the settings for all the users	E3-7
Copying the settings established for one user to another user	E3-8
Copying data between lenses	E3-10
(1) Copying the data settings established for one user into another lens.....	E3-10
(2) Copying the data settings established for all the users into another lens.....	E3-12
(3) When an error display has appeared	E3-14
Lock mode settings (User 0 to 9).....	E3-15
Analog mode settings (User A).....	E3-19
Analog mode operations (User A)	E3-23
Escape operation.....	E3-26
3.3 Switch Screen	E3-27
Allocating a function to the AUX1 switch	E3-28
Allocating a function to the AUX2 switch	E3-29
Allocating a function to the VTR switch	E3-30
Allocating a function to the RET switch	E3-31
Setting the iris A/M switch.....	E3-32
Allocating a function to the seesaw switch	E3-33
3.4 Preset Screen.....	E3-35
Setting the Frame Preset1 preset speed.....	E3-36
Setting the Frame Preset1 zoom to ON or OFF	E3-37
Setting the Frame Preset1 focus to ON or OFF ("A" type lens only).....	E3-38
Setting the Frame Preset2 preset speed.....	E3-39
Setting the Frame Preset2 zoom to ON or OFF	E3-40
Setting the Frame Preset2 focus to ON or OFF ("A" type lens only).....	E3-41
Setting the zoom speed in the preset mode	E3-42
Setting the zoom start characteristics for preset operations.....	E3-43
Setting the zoom stop characteristics for preset operations.....	E3-44
3.5 Iris Screen	E3-45
Iris gain setting	E3-46
(1) Auto iris gain setting	E3-46
(2) Remote iris gain setting	E3-47
Setting the iris torque.....	E3-48
Setting the iris correction to ON or OFF	E3-49
Setting the iris close detection to ON or OFF	E3-50
3.6 Zoom Screen.....	E3-51
Setting the zoom track to ON or OFF	E3-52
Setting F-Hold to ON or OFF	E3-53
Setting the zoom servo start characteristics.....	E3-54
Setting the zoom servo stop characteristics	E3-55
Setting the zoom mechanism end stop characteristics	E3-56
Setting the curve characteristics of the seesaw switch	E3-57
Setting the analog demand curve characteristics.....	E3-58

Setting the maximum value of the zoom speed control	E3-59
Setting the minimum value of the zoom speed control	E3-60
Setting the servo type from the zoom demand	E3-61
Setting the zoom speed control to ON or OFF for the zoom demand	E3-62
Setting the zoom demand specifications	E3-63
3.7 Focus Screen	E3-65
Focus demand curve characteristics ("A" type lenses only)	E3-66
3.8 Info Screen	E3-67
Encoder output setting	E3-68
Initialize operation setting	E3-69
Setting the camera serial communication to ON or OFF	E3-71
Adjustment of Camera Fol Voltage	E3-72
3.9 Fol. Screen	E3-75
Lens follow-up displays (iris, zoom and focus)	E3-76

4. List of Setting

Index	End
-------------	-----



GENERAL SAFETY INFORMATION

The safety warnings and cautions provided on the product or its operation manual must be observed. Failure to observe these warnings and cautions provided to guard against hazards may result in injury or accident. Read this operation manual carefully to familiarize yourself with its contents and ensure that you can operate the product properly. Also, store this manual in a safe place where it can be easily reached whenever required.

This operation manual uses the following symbols and terms to identify hazards to protect you and others by aiming to prevent the occurrence of accidents.

 WARNING	This indicates a potentially hazardous situation which, if not heeded, may result in death or serious injury to you or others. Be sure to heed all warning notices to ensure safe operation at all times.
 CAUTION	Indicates hazardous situations which, if not heeded, may result in minor or moderate injury to you or other persons, or damages to your property.
 (NOTE)	Emphasizes essential information which, if not heeded, may render the product unworkable or cause it to function improperly. Also, provides helpful information for operation.

HANDLING THE PRODUCT



WARNING

1. Never allow water to enter or be spilled on the product. Immediately stop using the product if water enters the product. Otherwise, a fire or electric shock hazard may result.
2. Do not stare at the sun or other source of high-intensity light through the lens. Doing so may result in injury to your eyes.



CAUTION

1. Do not drop the lens when transporting it or when attaching or detaching it to or from the camera head. The lens may fall, possibly causing injury.
2. Make sure all mountings are tightened securely. If any of these mountings becomes loose, the lens may fall, possibly causing injury.
3. Always grasp the connector itself when connecting or disconnecting the lens cable. Pulling on the cable portion may result in damage to the cable, such as breakage of the conductors. Power leaking from a damaged cable may present a fire or electric shock hazard.
4. Inspect all mountings periodically (about every 6 months to 1 year) to make sure they are securely tightened, and tighten any loose portions. Otherwise, the lens may fall, possibly causing injury.
5. If it becomes necessary to repair this product, or to perform any operations or adjustments not mentioned in this operation manual, contact Canon's representative or the dealer who originally supplied the lens.

※ (NOTE)

1. Protect the lens from strong impacts of shocks. Striking or dropping the lens may result in a malfunction.
2. This lens is not completely waterproof, so avoid exposing it directly to rain or snow. When the lens must be used in rain or snow, provisions should be made to prevent the lens from getting wet.
3. Under dusty conditions, the lens should be mounted or dismounted with a cover placed over the mount so as to prevent dust from entering into the interior.
4. Do not bring the lens, kept in a very cold ambient temperature, into a warm room, because the lens may fog on the inside or condensation may occur.
In these cases, the lens cannot be used until these problems clear.
If the lens must be used under such conditions, countermeasures are recommended.
(For instance, before bringing the lens into a warm room, put it in a vinyl bag with an effective desiccant, and then bring it into the room. After the temperature acclimatizes to the same level as the room temperature, take out the lens out of the vinyl bag.)
5. If the lens is to be used in adverse environments, such as in a chemical laden atmosphere, consult with Canon's representative beforehand.

DEALING WITH ABNORMALITIES



WARNING

- Should any of the abnormalities described below occur, immediately unplug the lens cable from the camera, and then contact Canon's representative or the dealer from whom you purchased the lens.
 - Smoke, abnormal smell, or abnormal noise.
 - Entry of foreign objects (including metals and liquids) inside the lens.

MAINTENANCE AND INSPECTION



WARNING

- Unplug the lens cable and remove the lens from the camera, before attempting to clean the lens. Never use flammable substances such as benzene or thinner for cleaning, as this may present a serious fire or electric shock hazard.

※ (NOTE)

- Dust or fingerprints on the lens surface.
Gently blow or brush away dust or dirt on the lens surface using a lens blower or a soft lens brush. Remove any fingerprints or other stains with a clean cotton cloth moistened with commercially available lens cleaning fluid or lens cleaning paper.
Gently swirl the cloth or cleaning paper over the lens surface, starting at the center area of the lens, and then circling gradually outward until whole lens surface has been covered.
Be careful not to rub dust across the lens, as the lens surface may be scratched.
- Periodic inspection
A periodic inspection about once a year is recommended.
The inspection and maintenance interval depends on the operating conditions, the frequency of use, and the environment. If required, overhaul the lens.

STORAGE



CAUTION

- Always attach the lens cap (or hood cap) and the dust cap before storing the lens.
Storing the lens without these caps attached may present a fire hazard. (Very bright light, such as sunlight, may be focused by the lens and cause a fire.)

※ (NOTE)

- Moisture inside the lens

If the lens becomes damp because of use in fog, mist or drizzle, wipe off the moisture with a soft dry cloth and seal the lens together with an efficient desiccant in a vinyl bag to remove moisture which has entered into the interior.

TO THE CUSTOMER

1. Canon shall bear no responsibility for damage resulting from improper operation of this product by the customer.
2. Canon shall make no guarantees about the product quality, functions, or operation manual and its marketability and suitability for the customer's purpose.
Moreover, Canon shall bear no responsibility for any damage, direct or incidental, that results from usage for the customer's purpose.
3. Canon shall make no guarantees about the results obtained using this product.
4. The product specifications, configuration, and appearance are subject to change without prior notice.
5. For further information on repairs, maintenance, or adjustments not mentioned in this operation manual, contact your Canon dealer or your Canon sales representative.
6. Note that Canon may be unable to undertake servicing or repair of a product if it is modified without consulting Canon or your Canon sales representative.

CANON INC.

30-2, Shimomaruko 3-chome, Ohta-ku, Tokyo 146-8501, Japan

Canon Europe Ltd.

3 The Square, Stockley Park, Uxbridge, Middlesex, UB11 1ET UK

All rights reserved. No part of this operation manual may be reproduced or copied in any form or by any means without the written permission of Canon Inc.

How This Operation Manual Is Laid Out

Setting Operation Procedure Page

Function title and outline of functions

Function title

Outline of function and checkpoints

Section title

Operation procedure

Checkpoint

List of functions or items which can be selected

Quick reference for operation procedure

Page number

2.9 Frame Preset1 settings - Frame Preset1 preset speed setting

2.9 Frame Preset1 settings [Frm1]

(1) Frame Preset1 preset speed setting
This makes it possible to select whether to use the preset speed or maximum speed to move to the memory position.
(Bear in mind that the display is switched to another screen when this speed is set.)

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top画面

MENU [1]
[1-Gain] [Trk] OFF
[A] SHI [V] VTR
[A] FRM1 [E] RET

1 Move the key four times.
The item is now highlighted.

2 Push the key.
The display is switched to the **Preset screen**, and an underline appears below [Frm1].
The last setting or default value is highlighted.

3 Move the key or key.
Move the left or right key to select (PRE) or (FAST).

4 Push the key.
The display returns to **Screen A**.

* : This item does not appear with the "R" type lens.

Note: If (PRE) is selected, set the speed. (See page E3-42)

Selection item	(D) PRE	FAST
Function	Operation at the preset speed	Operation at the maximum speed

(D) : Default value

MENU x4 or

E 2-19

Refer to the table below for the product models that correspond to the major lens types featured in the text.

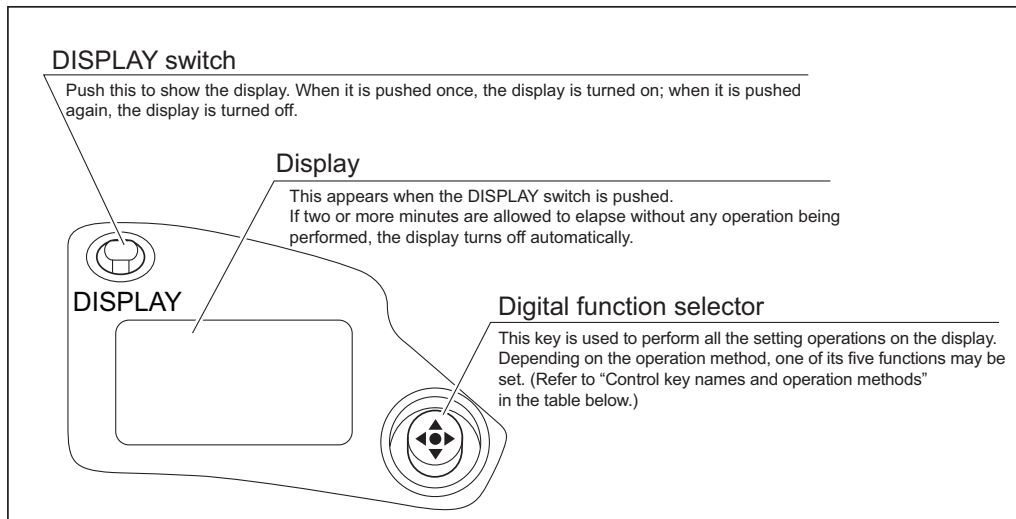
Classification of major lens types featured in the text

Stylistic feature	Explanation	Example
“R” Type	IRSE lens indicated as “R” type.	With the “R” type lens.
“A” Type	IASE lens indicated as “A” type.	The “A” type lens only.
<u>* * screen</u>	The name of the screen is indicated by underlining.	The <u>Top screen</u> appears.
[]	The name of a setting item is indicated within the [] square brackets.	An underline appears at [Frame1].
{ }	The name of an item or function to be selected is indicated by the { } set of parentheses.	Select {FAST}.

Type	Operation	Operation mode
“R” Type	Zoom	Servo / Manual
	Focus	Manual
“A” Type	Zoom	Servo / Manual
	Focus	Manual (with built-in motor for servo)

Getting to Know the Names of the Parts

Names of the parts



Control key names and operation methods

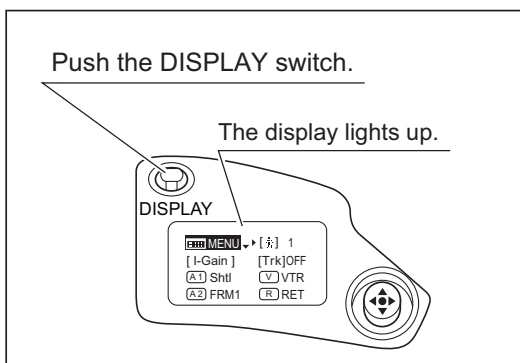
Name	Operation	Detailed description	How the key's operation is represented
Set key	Push 	This key is pushed when { } has appeared on the screen display or when a selection is to be entered.	key
Right key	Move right 	The operation of this key takes effect when { } has appeared on the screen display.	key
Left key	Move left 	The operation of this key takes effect when { } has appeared on the screen display.	key
Up key	Move up 	The operation of this key takes effect when { } has appeared on the screen display.	key
Down key	Move down 	The operation of this key takes effect when { } has appeared on the screen display.	key

Basic Operating Procedure

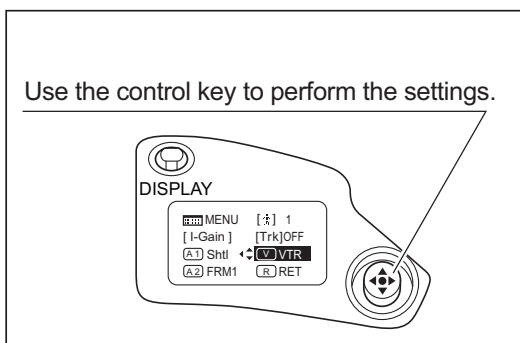
- 1** Turn on the power of the lens.

Note: For details on how to turn on the power of the lens, refer to the camera's Operation Manual.

- 2** Push the DISPLAY switch.
The display lights up.



- 3** Use the control key to perform the settings.

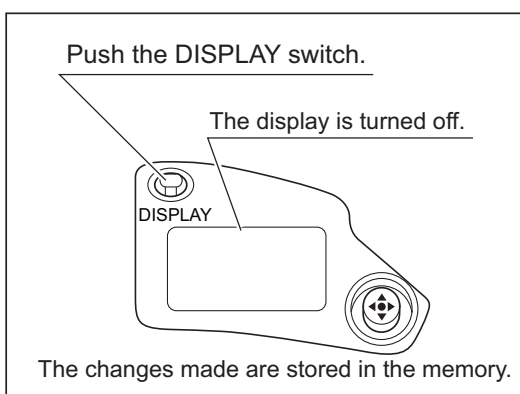


Details of how to set the setting items are given on page E2-2 and following.

Checkpoint: If the control key is not operated for 2 or more minutes, the display turns off automatically. (Auto OFF)

However, while the Fol. screen is shown, the display will not turn off automatically no matter how many minutes elapse. It is turned off only by pushing the DISPLAY switch.

- 4** Push the DISPLAY switch.
The display is turned off.



Checkpoint: Even when the display is turned off by AUTO OFF, the changes made to the settings are stored in the memory just as when the display is turned off by pushing the DISPLAY switch.

Note: The changes made to the setting will be stored in the memory and turned off by pushing the DISPLAY switch while the display is shown .

Note: In the case of the power of the lens turned off while the display is shown, the changes made to the setting may not be stored in the memory.

IMPORTANT

Reference: Display that appears when the settings are to be reset

User	≡	1	2
ResetAll			2
User:		y/n	
AllUser:		y/n	

To restore the original settings

The initial factory settings can be restored at times when, for instance, settings have been performed incorrectly or as a trial.

For details, see "Resetting" on page E3-6.

Screen Configuration



1.1 Screen Configuration

The 33 setting items and 3 follow-up relative value displays appear on the display screen of this product. The most frequently used items are displayed in a simplified format on the Top screen (screen which appears when the DISPLAY switch is pushed). The setting of all the items and the detailed settings can be performed on the MENU screen (see next page).

Top screen

(For the setting procedures, see "2. Top screen".)

A total of 14 setting items (see below) are provided on the Top screen.

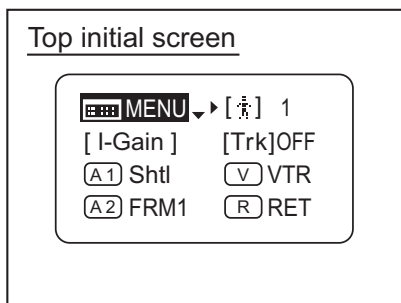


Fig1-1

The first screen to appear when the DISPLAY switch is pushed is referred to as the Top initial screen (see Fig. 1-1 on the left).

The 8 most frequently used items among the 14 setting items are displayed on this screen. To display the other 6 setting items, push the down key to scroll down the screen. (See Fig. 1-2 on the left).

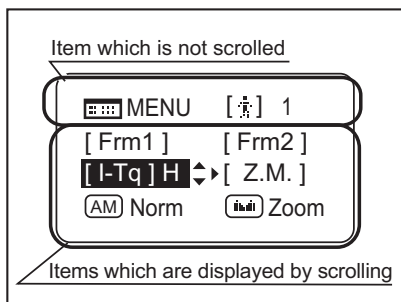


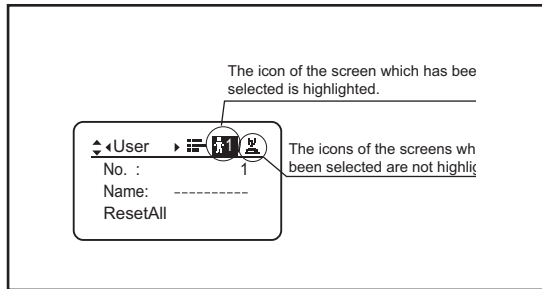
Fig1-2

1. To MENU screen
2. User selection
3. Iris gain settings
4. Zoom track function ON/OFF selection
5. Function allocation to AUX1 switch
6. Function allocation to VTR switch
7. Function allocation to AUX2 switch
8. Function allocation to RET switch
9. Frame Preset1 settings
10. Frame Preset2 settings
11. Iris torque setting
12. Zoom curve mode setting
13. Iris A/M switch setting
14. Function allocation to seesaw switch

MENU screen

(For the setting procedures, see “3. MENU screen”.)

The 33 setting items and 3 follow-up relative value displays are organized by function on the following 8 screens (or 7 screens in the case of the “R” type lens). These screens are collectively known as the MENU screen*1.



1. User screen [Icon] (See Fig. 1-3 below)
2. Switch screen [Icon] (See Fig. 1-4 below)
3. Preset screen [Icon] (See Fig. 1-5 below)
4. Iris screen [Icon] (See Fig. 1-6 below)
5. Zoom screen [Icon] (See Fig. 1-7 below)
6. Focus screen *2 [Icon] (See Fig. 1-8 below)
7. Info screen [Icon] (See Fig. 1-9 below)
8. Fol. screen [Icon] (See Fig. 1-10 below)

*1: There is no screen which is actually called the MENU screen, but the 8 screens listed above are collectively referred to as the MENU screen.

*2: This item does not appear with the “R” type lens.

To display these screens, select [MENU] on the Top screen, and push the Set key. The User screen is the first to appear. If the left or right key is now pushed, the screen is replaced by another screen.

MENUScreen

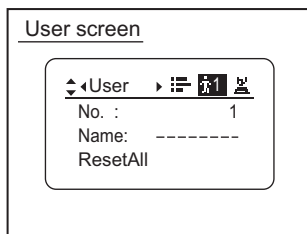


Fig1-3

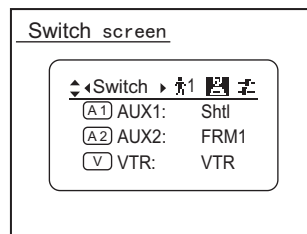


Fig1-4

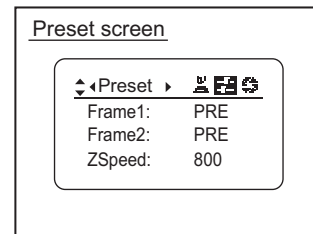


Fig1-5

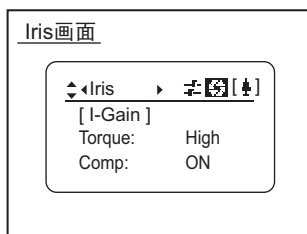


Fig1-6

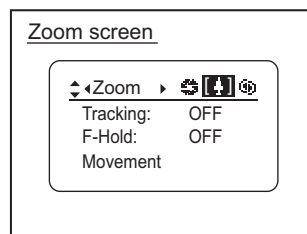


Fig1-7

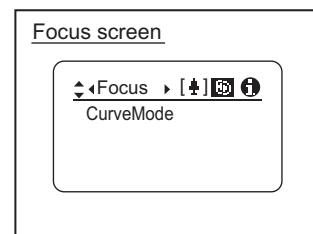


Fig1-8

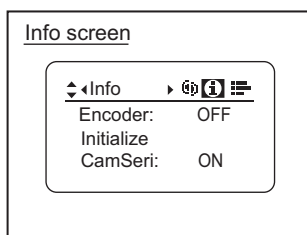


Fig1-9

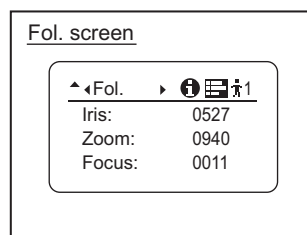


Fig1-10

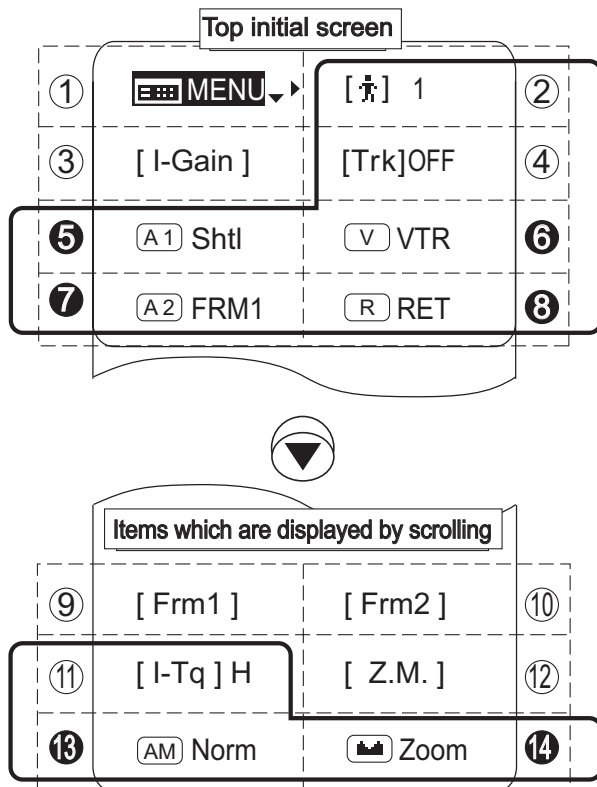
Top Screen



2.1 Top Screen

The screen which appears when the DISPLAY switch is pushed is referred to as the Top screen. A total of 14 items can be set on the Top screen. The first screen to appear is referred to as the Top initial screen, and 8 items are displayed on it. When the down key is pushed, the display is scrolled down each time so that the other 6 items appear one after the other. (See figure below)

Depending on the item concerned, its setting status can be checked. (See *1 in the figure below)



*1

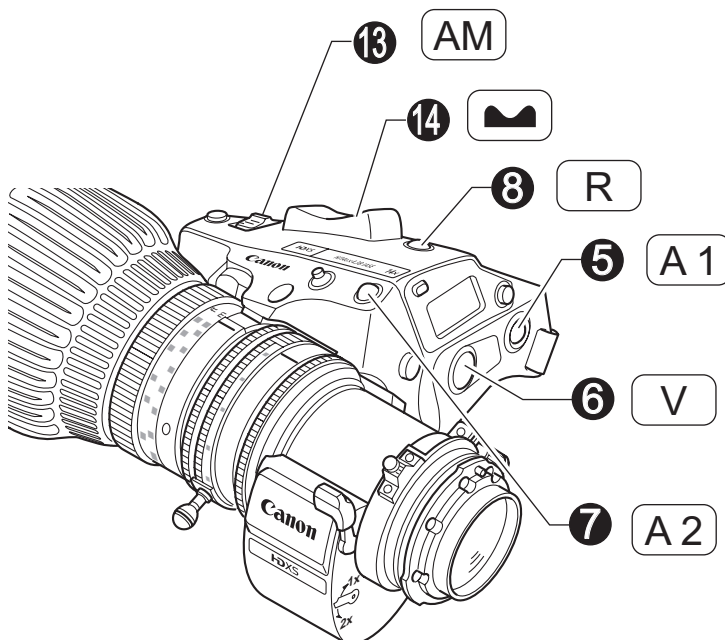
Inside the  bold-line boxes:

The current setting statuses are displayed for the items in these boxes.

Example:  Shtl" indicates that the shuttle function has been set in the AUX1 switch.

⑤

Numbers in white on a black ground:
These correspond to the numbers of the switches on the drive unit to which functions have been allocated.
Refer to the lens illustration below.



	Page
①  MENU MENU screen	
"3. MENU Screen" - - - - -	E3-1
②  User	
The settings can be changed for each of 10 users, who are indicated by the numbers 0 to 9, so that the appropriate settings will be used by the appropriate user. The user who will use them or the user for whom the settings are changed is selected here. When A is selected, the analog mode of a conventional type of drive unit can be established. When the analog mode is established, the digital functions can no longer be used.	
Users - - - - -	E2-4
User selection (User 0 to 9) - - - - -	E2-5
Analog mode settings (User A) - - - - -	E2-6
Analog mode operations (User A) - - - - -	E2-9
③ [I-Gain] Iris gain	
The iris gain in the auto or remote mode can be changed.	
Iris gain setting - - - - -	E2-12
④ [Trk] Zoom track	
This is set to ON when the zoom track function is to be used.	
Zoom track function ON/OFF selection - - - - -	E2-14
⑤  AUX1 switch	
At the factory, the {shuttle} function is allocated to the AUX1 switch on the drive unit, but another function can be allocated instead.	
Function allocation to AUX1 switch - - - - -	E2-15
⑥  VTR switch	
At the factory, the {VTR} function is allocated to the VTR switch on the drive unit, but another function can be allocated instead.	
Function allocation to VTR switch - - - - -	E2-16
⑦  AUX2 switch	
At the factory, the {Frame1} function is allocated to the AUX2 switch on the drive unit, but another function can be allocated instead.	
Function allocation to AUX2 switch - - - - -	E2-17

	Page
⑧  RET switch	
At the factory, the {Return} function is allocated to the RET switch on the drive unit, but another function can be allocated instead.	
Function allocation to RET switch - - - - -	E2-18
⑨ [Frm1] Frame Preset1	
The preset speed of framing preset 1 and the zoom or focus operations up to the memory position can be switched to ON or OFF.	
Frame Preset1 settings - - - - -	E2-19
⑩ [Frm2] Frame Preset2	
The preset speed of framing preset 2 and the zoom or focus operations up to the memory position can be switched to ON or OFF.	
Frame Preset2 settings - - - - -	E2-22
⑪ [I-Tq] Iris torque	
The amount of operating force used to operate the iris ring manually can be changed.	
Iris torque setting - - - - -	E2-25
⑫ [Z.M.] Zoom curve mode	
The characteristics of the zoom speed, which is established in response to the amount by which the zoom seesaw switch is pushed in or the amount by which the thumb ring on the analog demand is tilted, can be changed.	
Zoom curve mode setting - - - - -	E2-26
⑬  Iris A/M switch	
The movement of the iris A/M switch on the drive unit can be changed.	
Iris A/M switch setting - - - - -	E2-28
⑭  Seesaw switch	
The iris operation using the zoom seesaw switch can be enabled.	
Function allocation to seesaw switch - - - - -	E2-29

[] 2.2 Users

User 1 to 9

Detailed settings can be performed for each user who will be performing operations. The settings established can be saved.

The number of users for whom these settings can be performed is 9. (User 1 to 9)

User 0

This is the default user for whom the settings can be changed and used on a temporary basis.

The settings cannot be saved. The settings are released when switching to User 1 to 9 or User A (analog mode) or when the power is turned off. When the escape operation is performed,

User 0 is set. For details on the escape operation, refer to page E3-26. When User 0 is selected, the factory settings (except for the auto iris gain value, remote iris gain value, F-Hold setting, encoder output setting, Initialize operation setting and Adjustment of Camera FOL Voltage) are established.

User A (analog mode)

This is selected when a conventional type of drive unit (with analog specifications) is to be operated.

When the analog mode is established, the digital functions can no longer be used. The following applies to the drive units when this mode has been set.

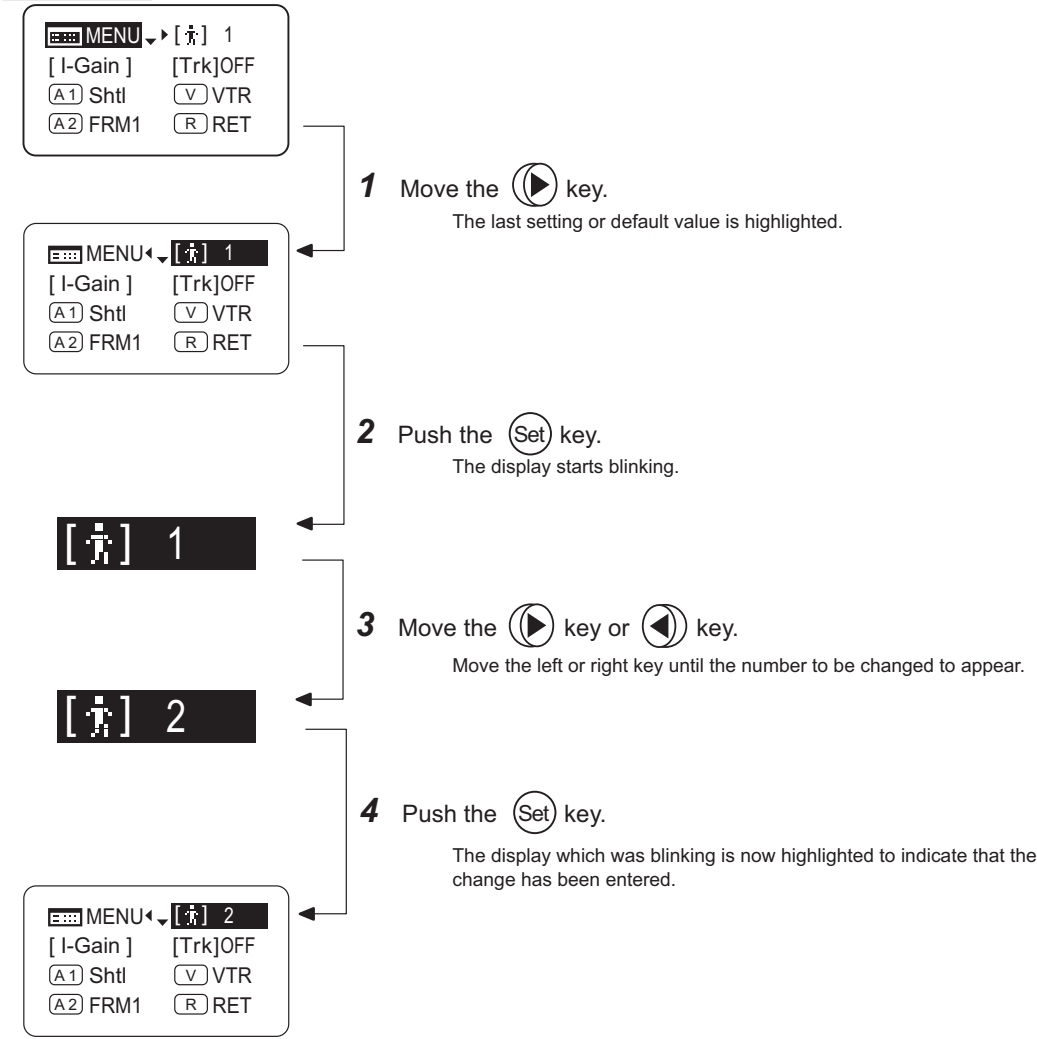
- The VTR, RET, IRIS A/M and IRIS INST switches perform the functions that correspond to the lettering inscribed on them. The rocker switch serves as a regular zooming switch.
- The AUX1, AUX2 and MEMO switches cannot be used.
- The auto iris gain adjustment can be set by operating the display or the trimmer control.
- The shuttle shot, frame preset, speed preset and zoom track functions cannot be used.

For details on the analog mode, refer to page E2-6 to E2-11.

User selection (User 0 to 9) [F1]

On the Top screen, the user (User 0 to 9) who will be performing the operations can be switched and the analog mode (User A) can be selected. The detailed User 0 to 9 settings are performed from the MENU screen.(Refer to "3. MENU Screen") For details on selecting the analog mode (User A), refer to the following pages.

Top initial screen



Selection item	0	(D)1	2	3	4	5	6	7	8	9	A
Setting storage	Settings cannot be stored. The settings cannot be stored but they can be changed temporarily. The default values are restored by selecting the user or turning off the power of the lens.	Settings can be stored on a user by user basis.									Analog mode

(D): Default value



TOP SCREEN

[] Analog mode settings (User A)

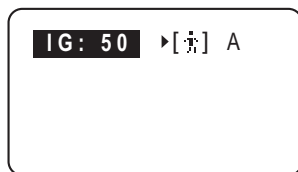
User A (analog mode)

This is selected when a conventional type of drive unit (with analog specifications) is to be operated. When the analog mode is established, the digital functions can no longer be used. The following applies to the drive units when this mode has been set.

- The VTR, RET, IRIS A/M and IRIS INST switches perform the functions that correspond to the lettering inscribed on them. The rocker switch serves as a regular zooming switch.
- The AUX1, AUX2 and MEMO switches cannot be used.
- The auto iris gain adjustment can be set by operating the display or the trimmer control.
- The shuttle shot, frame preset, speed preset and zoom track functions cannot be used.

The displays in the analog mode appear as shown below.

Unlocked



Locked



Two types of operations can be performed on the display: the auto iris gain can be adjusted, and the analog mode can be changed to another user. If the lock mode is established, it must be released (Unlock) before these operations can be performed. The password used at the setting stage is required to release the lock mode.

※ (NOTE):

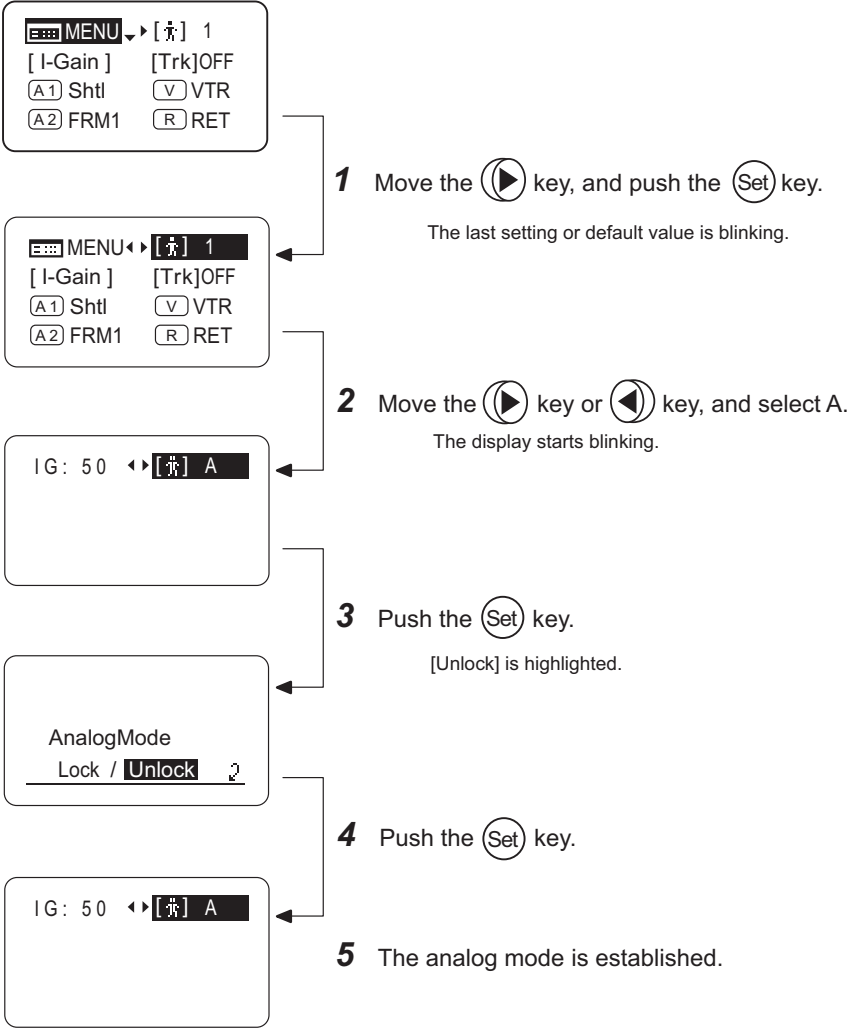
Concerning the password

This model does not have a special password setting screen. The password which is established every time a lock operation is performed is the password which is needed to unlock the function. This means that you should make a note of each password. If you have forgotten the password, contact Canon or one of its distributors. Anything from blanks to a maximum of 8 digits can be input as the password.



(1) Setting the analog mode when not locking the settings

Top initial screen



TOP SCREEN

Selection item	0	(D)1	2	3	4	5	6	7	8	9	A
Setting storage	Settings cannot be stored. The settings cannot be stored but they can be changed temporarily. The default values are restored by selecting the user or turning off the power of the lens.	Settings can be stored on a user by user basis.									Analog mode

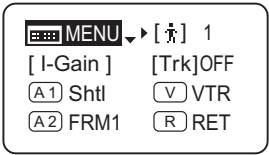
(D): Default value





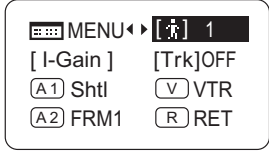
(2) Setting the analog mode when locking the settings

Top initial screen



1 Move the key, and push the key.

The last setting or default value is highlighted.



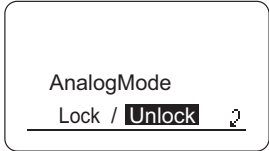
2 Move the key or key, and select A.

The display starts blinking.



3 Push the key.

[Unlock] is highlighted.

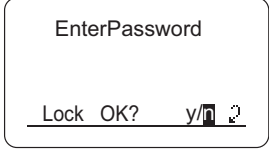


4 Move the key, and push the key.



5 Input the password, and push the key.

Password character input
Use the up and down keys to search the characters, and the left and right keys to move from one digit to another or make corrections. Do NOT press the SET key until the password input is complete.



6 Move the key, and push the key.



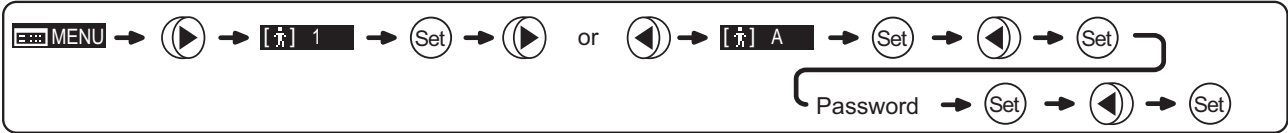
7 The lock is now set.

Selection item	(D) _ - ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
Number of characters	Max.8

(D) : Default value _ : Space

Selection item	(D) Unlock	Lock
----------------	------------	------

(D) : Default value



Analog mode operations (User A)



User A (analog mode)

This is selected when a conventional type of drive unit (with analog specifications) is to be operated. When the analog mode is established, the digital functions can no longer be used. The following applies to the drive units when this mode has been set.

- The VTR, RET, IRIS A/M and IRIS INST switches perform the functions that correspond to the lettering inscribed on them. The rocker switch serves as a regular zooming switch.
- The AUX1, AUX2 and MEMO switches cannot be used.
- The auto iris gain adjustment can be set by operating the display or the trimmer control.
- The shuttle shot, frame preset, speed preset and zoom track functions cannot be used.

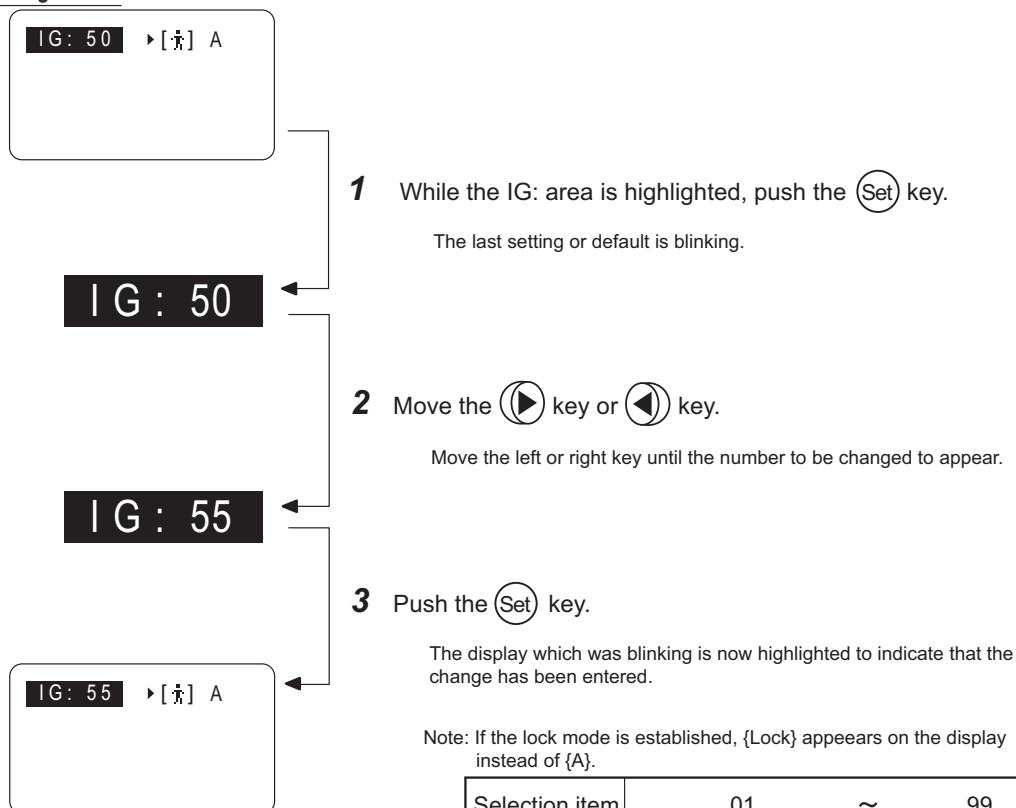
The displays in the analog mode appear as shown below.



Two types of operations can be performed on the display: the auto iris gain can be adjusted, and the analog mode can be changed to another user. If the lock mode is established, it must be released (Unlock) before these operations can be performed. The password used at the setting stage is required to release the lock mode.

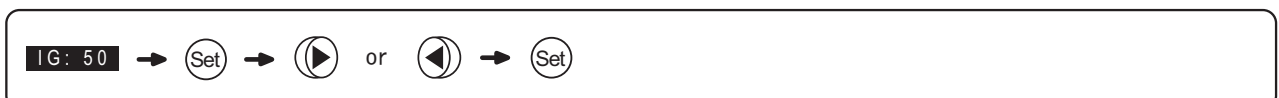
(1) Adjusting the auto iris gain

Analog screen



Selection item	01	~	99
Function	Minimum gain		Maximum gain

Default value: This differs depending on the factory setting, but it is the setting established using the iris gain adjusting trimmer.

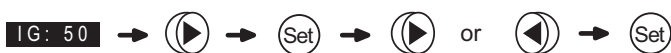
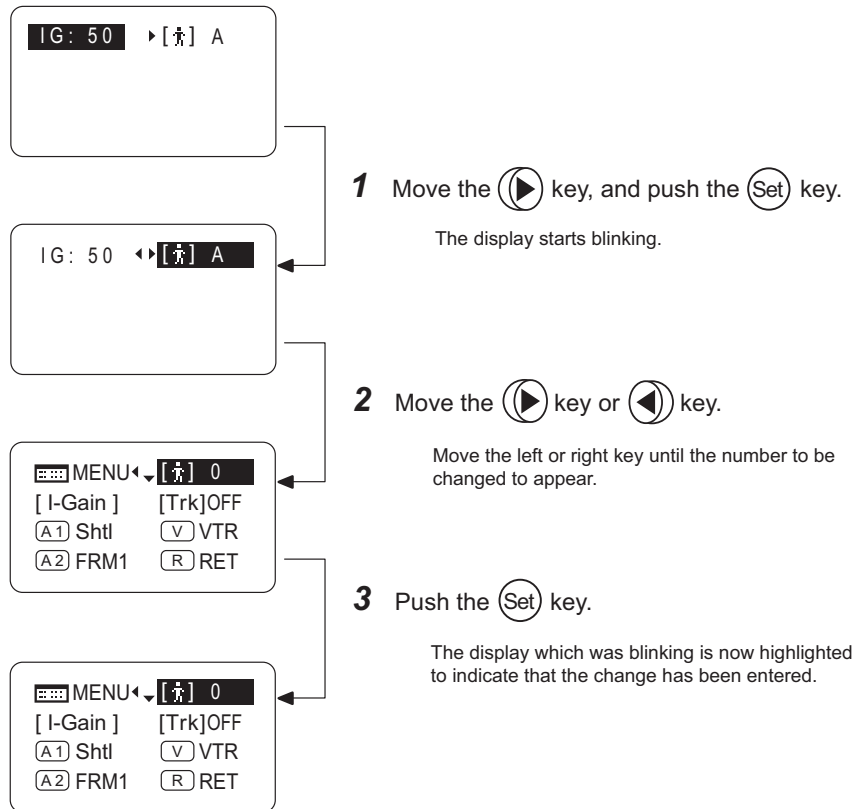




(2) Changing the user

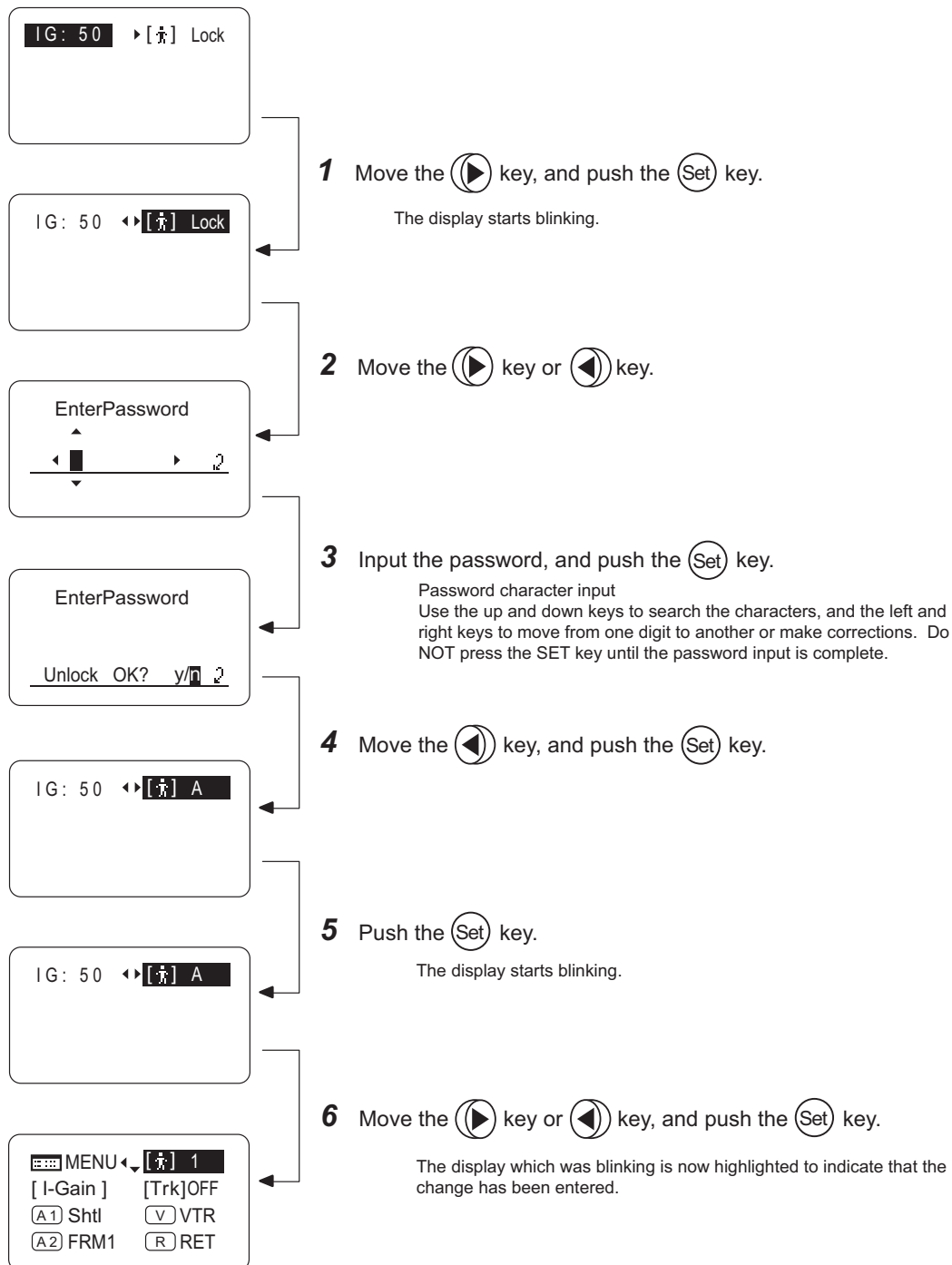
The procedure for changing from the analog mode to another user depends on the lock mode setting status.

(Unlocked)





(Locked)

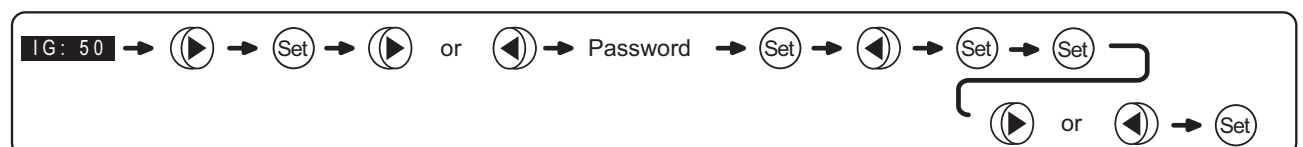


Can be input as the password.

Selection item	(D) — ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
Number of characters	Max.8

(D) : Default value

— : スペース



[I-Gain] 2.3 Iris gain setting

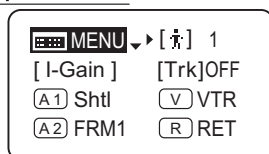
(1) Auto iris gain setting

The auto iris gain has already been set to the appropriate level at the factory but it can be changed if so desired.

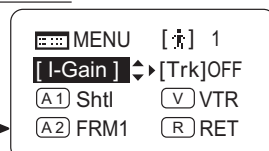
There are two ways to change its setting: one involves using the auto iris gain adjusting trimmer (refer to the Lens Manual), and the other is through display operations. The setting established last takes precedence.

The same auto iris gain setting is used for all the users regardless of the user who is indicated on the display. For this reason, there is no need to select the user before performing the setting. As an exception to the general rule, any change made in the setting is reflected for user 0 as well.

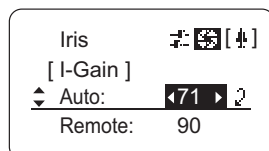
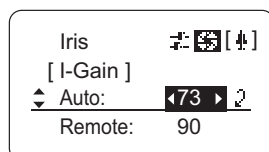
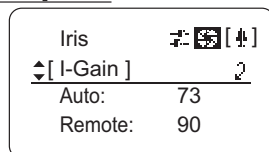
Top initial screen



Screen A



[I-Gain] screen



1 Move the key.

The item is now highlighted.

2 Push the key.

The display is switched to the **[I-Gain] screen**.

3 Move the key.

An underline appears below [Auto].
The last setting or default value is highlighted.

4 Move the key or key.

Move the left or right key until the value to be changed to appears.

5 Push the key.

The display returns to **Screen A**.

Note: When adjusting the gain while checking the iris operation

-> Check that the A/M switch on the drive unit is set to the [AUTO] mode.

-> Set the camera I s iris mode to [AUTO].

Note: Find the iris ring on the lens body, and set it to the position where the maximum gain is achieved without causing hunting.

Note: The iris gain setting will not be reset even when the "Resetting" procedure described on page 3-6 is initiated. Since the user can no longer refer to the factory setting once this setting has been changed, it is recommended that the factory setting be noted down if it will be required.

Selection item	01	~	99
Function	Minimum gain		Maximum gain

Default value: This differs depending on the factory setting, but it is the setting established using the iris gain adjusting trimmer.

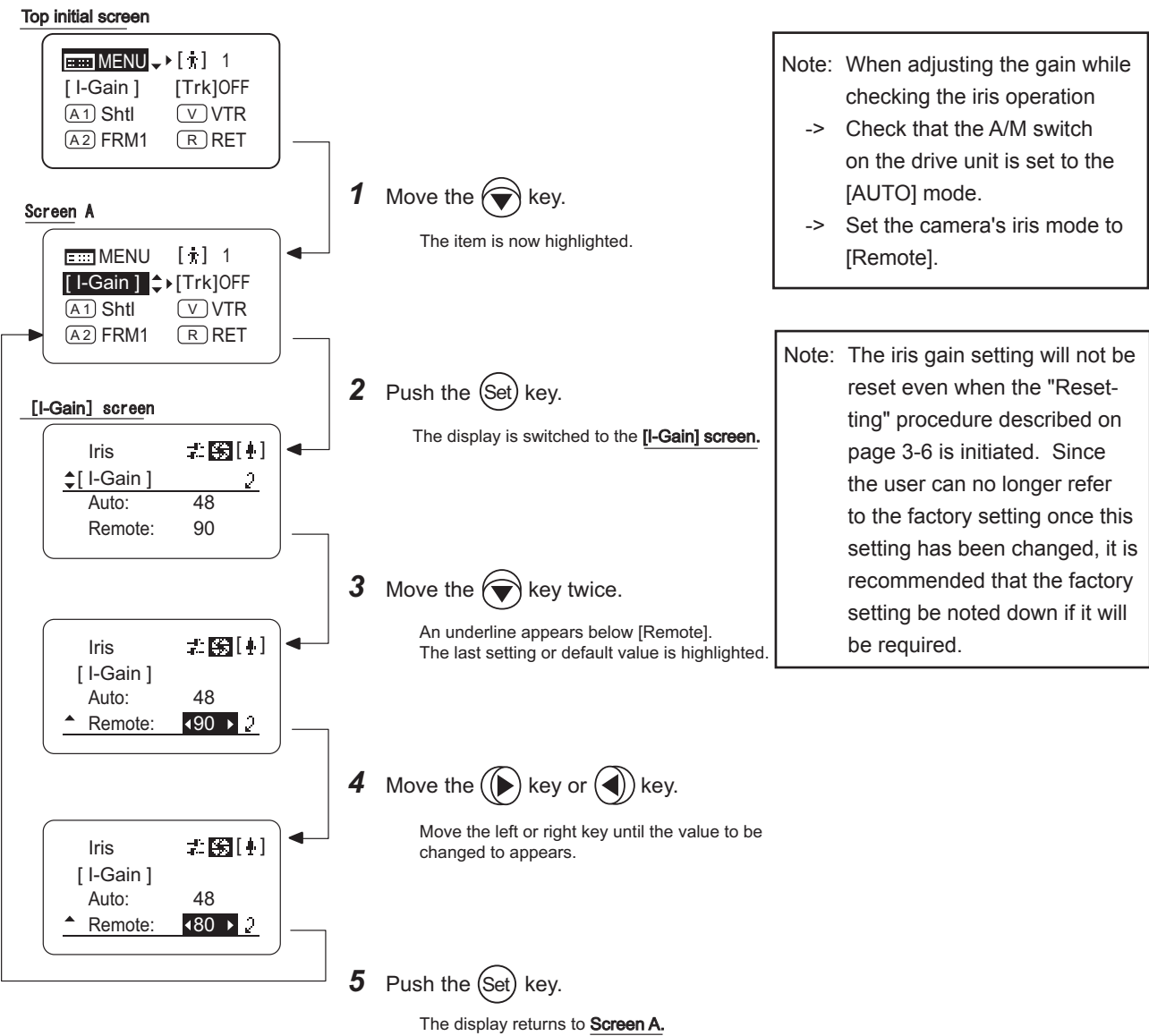


(2) Remote iris gain setting

[I-Gain]

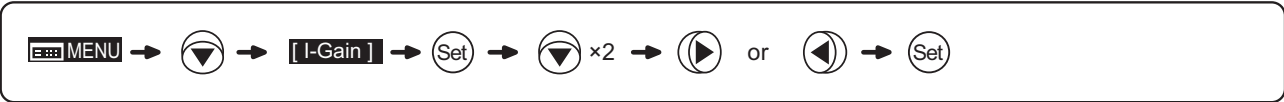
The remote iris gain has already been set to the appropriate level at the factory but it can be changed if so desired.

The same remote iris gain setting is used for all the users regardless of the user who is indicated on the display. For this reason, there is no need to select the user before performing the setting. As an exception to the general rule, any change made in the setting is reflected for user 0 as well.



Selection item	01	~	99
Function	Minimum gain		Maximum gain

Default value: 90



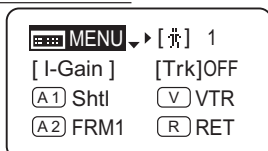
[Trk] 2.4 Zoom track function ON/OFF selection

This item is used to set the zoom track function to ON or OFF.

IMPORTANT

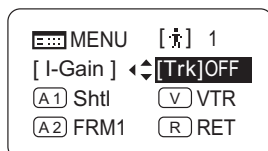
Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen



1 Move the key, and push the key.

The last setting or default setting is highlighted.



2 Push the key.

The display starts blinking.

[Trk]OFF

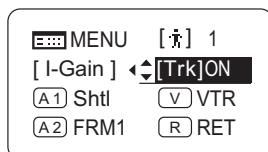
3 Move the key or key.

Move the left or right key to set the function to {ON} or {OFF}.

[Trk]ON

4 Push the key.

The display stops blinking and reverts to being highlighted, and the setting is entered.



Selection item	(D) OFF	ON
----------------	---------	----

(D) : Default value



2.5 Function allocation to AUX1 switch

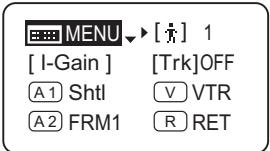
A 1

This item is used to allocate a function to the AUX1 switch.

IMPORTANT

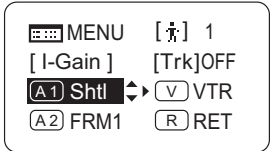
Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen



1 Move the key twice.

The function set last or default function is highlighted.



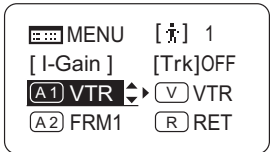
2 Push the key.
The display starts blinking.



3 Move the key or key.
Move the left or right key until the function to be changed to appears.



4 Push the key.
The display stops blinking and reverts to being highlighted, and the setting is entered.



Selection item	(D) Shtl	NON	VTR	RET	FRM1	FRM2	Sped
Function	Shuttle-Shot button	No function	VTR switch	VTR switch	Framing Preset1 switch	Framing Preset2 switch	Speed Preset switch

(D) : Default value



TOP SCREEN

V

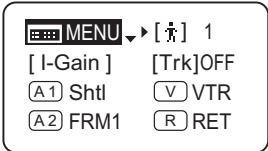
2.6 Function allocation to VTR switch

This item is used to allocate a function to the VTR switch.

IMPORTANT

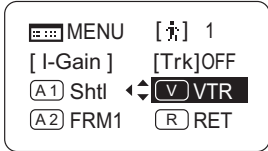
Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen



1 Move the key twice and the key once.

The function set last or default function is highlighted.



2 Push the key.

The display starts blinking.



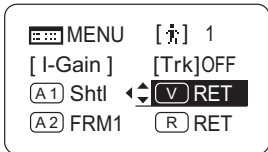
3 Move the key or key.

Move the left or right key until the function to be changed to appears.



4 Push the key.

The display stops blinking and reverts to being highlighted, and the setting is entered.



Selection item	(D) VTR	RET	FRM1	FRM2	Sped	Shtl
Function	VTR switch	RET switch	Framing Preset1 switch	Framing Preset2 switch	Speed Preset switch	Shuttle-Shot button

(D) : Default value



2.7 Function allocation to AUX2 switch

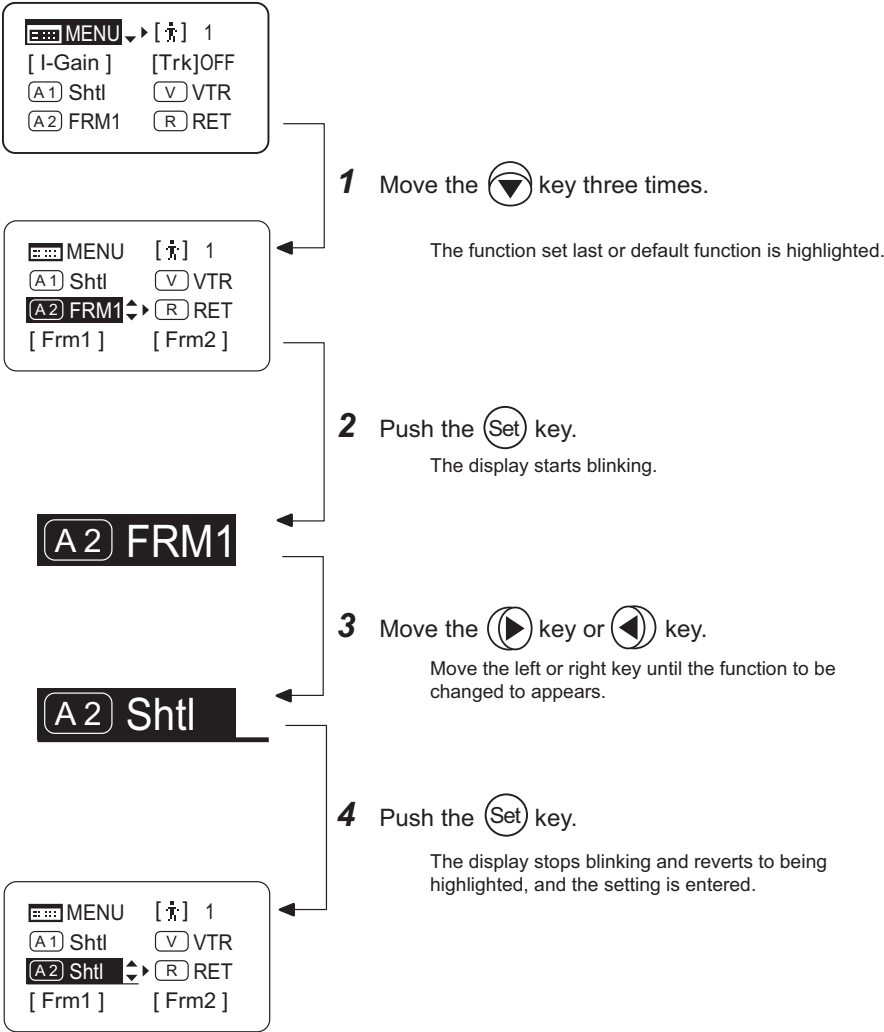
A 2

This item is used to allocate a function to the AUX2 switch.

IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen



Selection item	(D) FRM1	FRM2	Sped	Shtl	NON	VTR	RET
Function	Framing Preset1 switch	Framing Preset2 switch	Speed Preset switch	Shuttle-Shot button	No function	VTR switch	RET switch

(D) : Default value



R

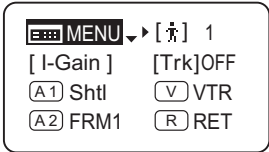
2.8 Function allocation to RET switch

This item is used to allocate a function to the RET switch.

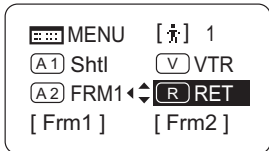
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen



- 1** Move the key three times and move the key once.
The function set last or default function is highlighted.



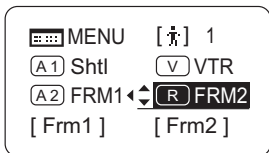
- 2** Push the key.
The display starts blinking.



- 3** Move the key or key.
Move the left or right key until the function to be changed to appears.



- 4** Push the key.
The display stops blinking and reverts to being highlighted, and the setting is entered.



Selection item	(D) RET	FRM1	FRM2	Sped	Shtl	VTR
Function	RET switch	Framing Preset1 switch	Framing Preset2 switch	Speed Preset switch	Shuttle-Shot button	VTR switch

(D) : Default value



2.9 Frame Preset1 settings

[Frm1]

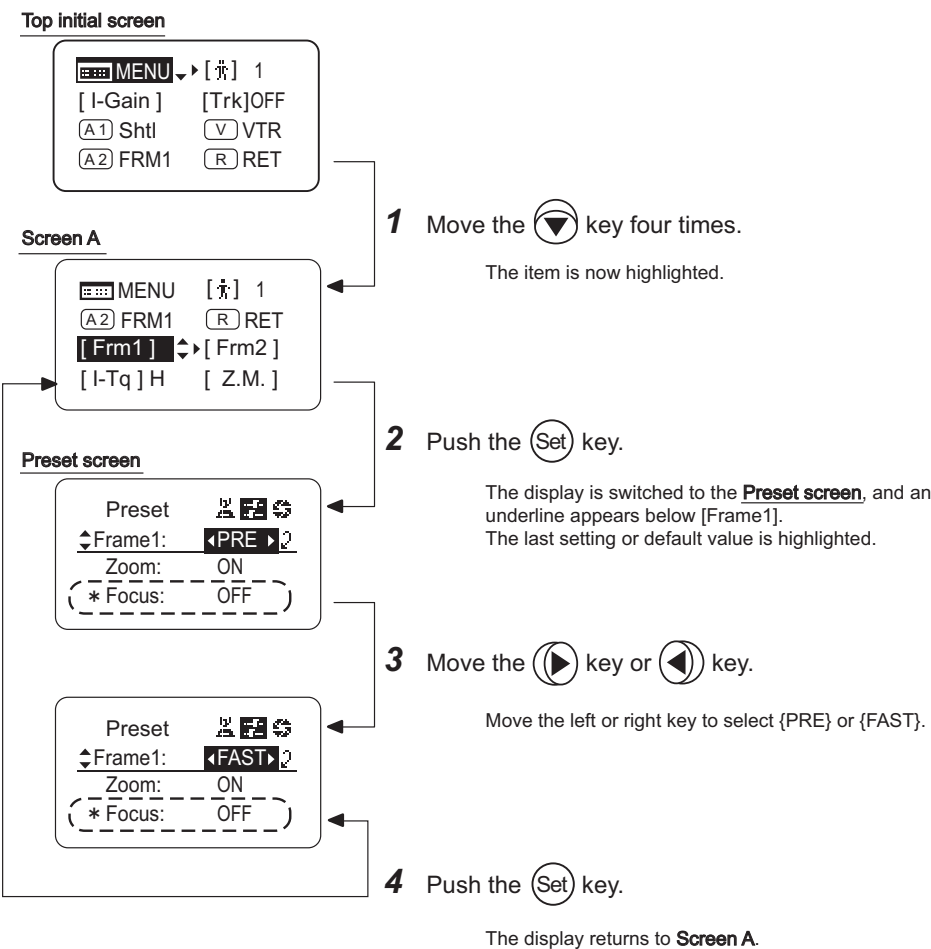
(1) Frame Preset1 preset speed setting

This makes it possible to select whether to use the preset speed or maximum speed to move to the memory position.

(Bear in mind that the display is switched to another screen when this speed is set.)

IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)



Note: If {PRE} is selected, set the speed. (See page 3-42)

Selection item	(D) PRE	FAST
Function	Operation at the preset speed	Operation at the maximum speed

(D) : Default value



[Frm1]

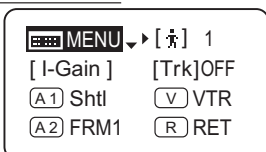
(2) Frame Preset1 zoom ON/OFF selection

This makes it possible to select enable or disable for the zoom operations up to the memory position.
(Bear in mind that the display is switched to another screen when this zoom operation is set.)

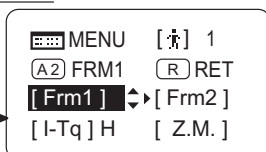
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

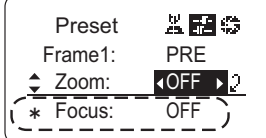
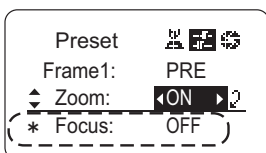
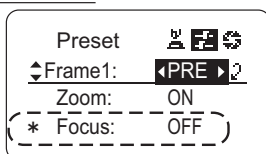
Top initial screen



Screen A



Preset screen



1 Move the key four times.

The item is now highlighted.

2 Push the key.

The display is switched to the Preset screen.

3 Move the key.

An underline appears below [Zoom].
The last setting or default value is highlighted.

4 Move the key or key.

Move the left or right key to set the function to {ON} or {OFF}.

5 Push the key.

The display returns to Screen A.

* : This item does not appear with the "R" type lens.

Selection item	(D) ON	OFF
Function	Zoom operations enabled	Zoom operations disabled

(D) : Default value



[Frm1]

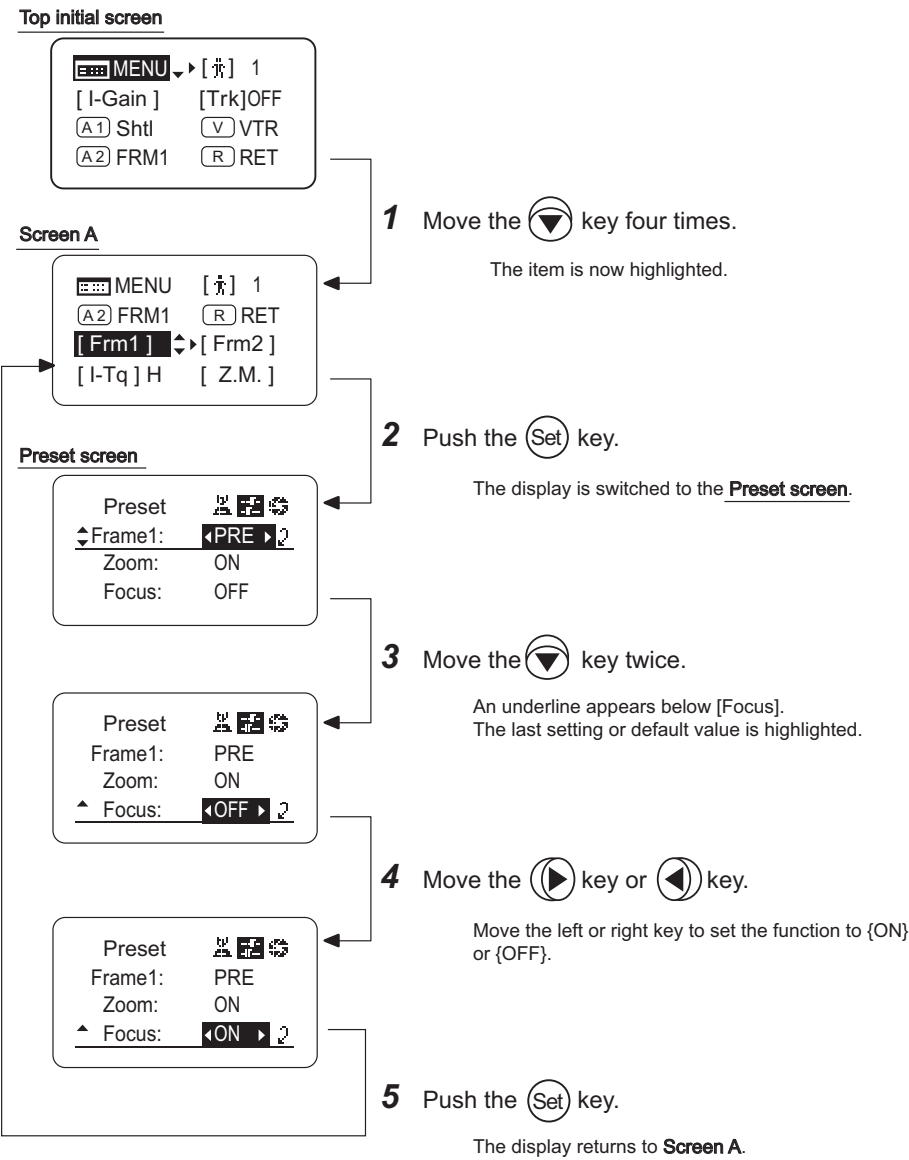
(3) Frame Preset1 focus ON/OFF selection ("A" type lens only)

This makes it possible to select enable or disable for the focus operations up to the memory position.
(Bear in mind that the display is switched to another screen when this focus operation is set.)

Note: This item can be selected with the "A" type lens only. There is no [Focus] display with the "R" type lens.

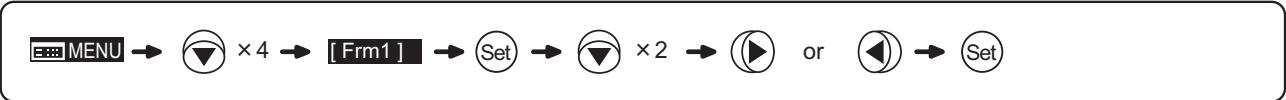
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)



Selection item	(D) OFF	ON
Function	Focus operations disabled	Focus operations enabled

(D) : Default value



TOP SCREEN

[Frm2] 2.10 Frame Preset2 settings

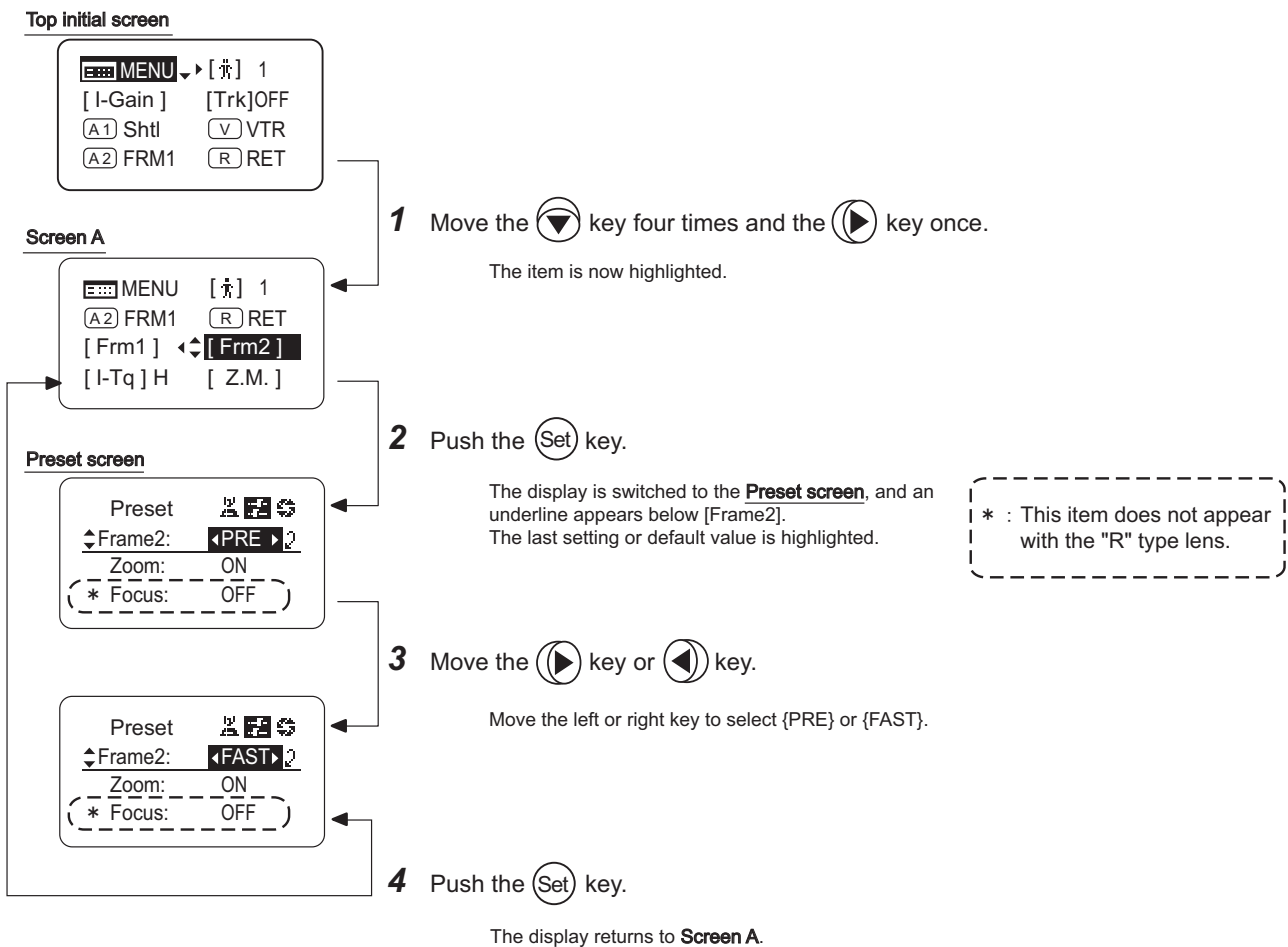
(1) Frame Preset2 preset speed setting

This makes it possible to select whether to use the preset speed or maximum speed to move to the memory position.

(Bear in mind that the display is switched to another screen when this speed is set.)

IMPORTANT

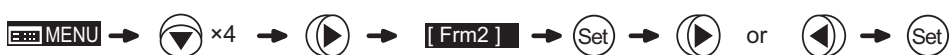
Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)



Note: If {PRE} is selected, set the speed. (See page E3-42)

Selection item	(D) PRE	FAST
Function	Operation at the preset speed	Operation at the maximum speed

(D) : Default value



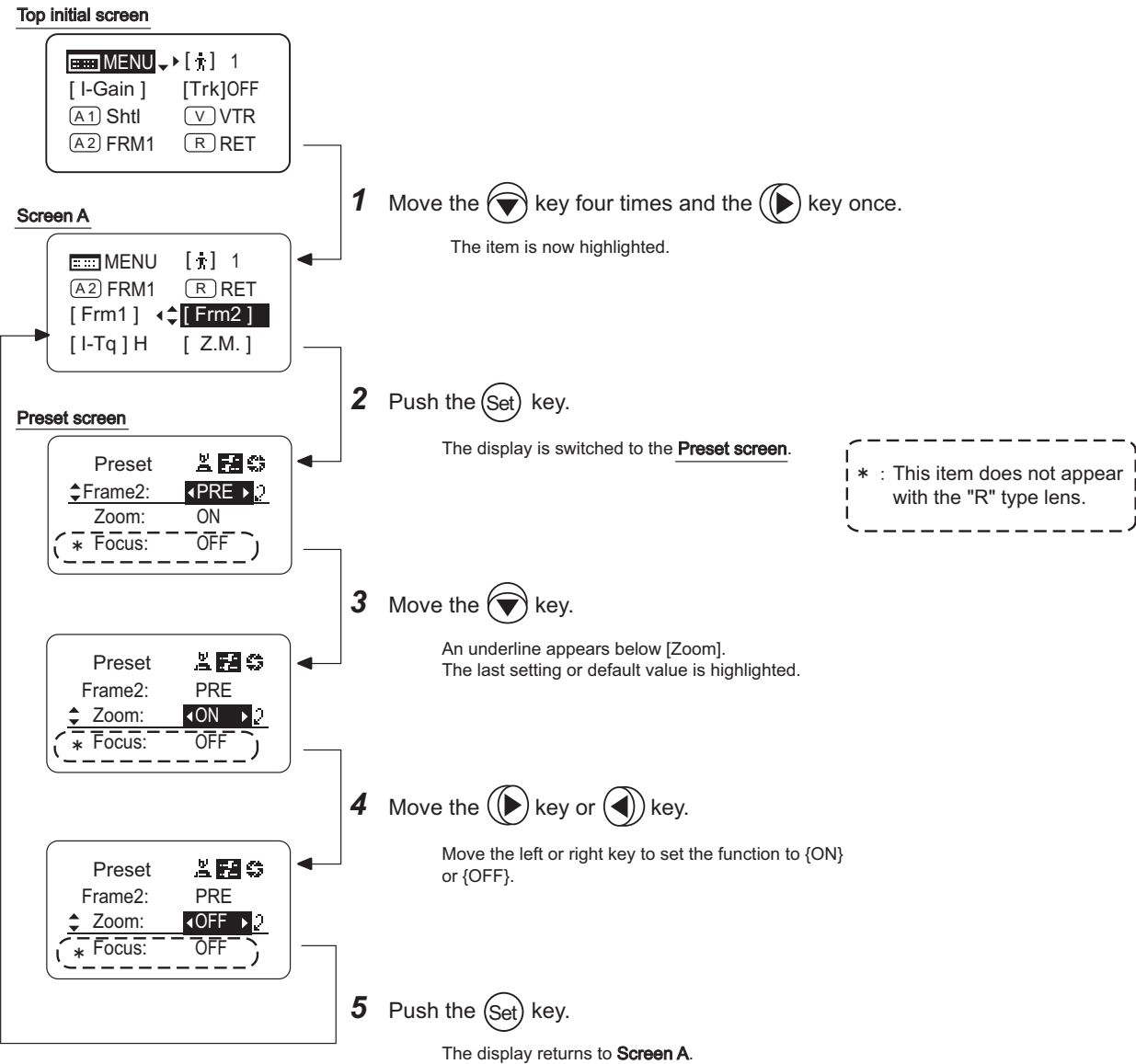
[Frm2]

(2) Frame Preset2 zoom ON/OFF selection

This makes it possible to select enable or disable for the zoom operations up to the memory position.
(Bear in mind that the display is switched to another screen when this zoom operation is set.)

IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)



Selection item	(D) ON	OFF
Function	Zoom operations enabled	Zoom operations disabled

(D) : Default value



TOP SCREEN

[Frm2]

(3) Frame Preset2 focus ON/OFF selection ("A" type lens only)

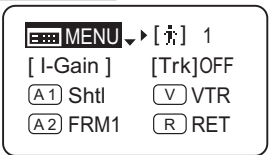
This makes it possible to select enable or disable for the focus operations up to the memory position.
(Bear in mind that the display is switched to another screen when the focus operation is set.)

Note: This item can be selected with the "A" type lens only. There is no [Focus] display with the "R" type lens.

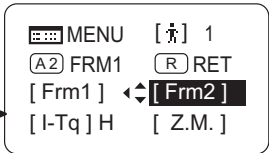
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

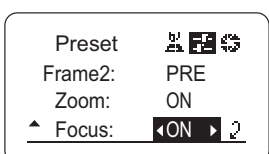
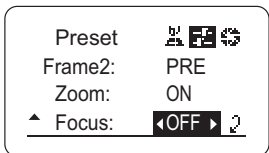
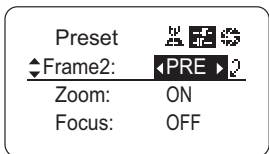
Top initial screen



Screen A



Preset screen



1 Move the key four times and the key once.

The item is now highlighted.

2 Push the key.

The display is switched to the Preset screen.

3 Move the key twice.

An underline appears below [Focus].
The last setting or default value is highlighted.

4 Move the key or key.

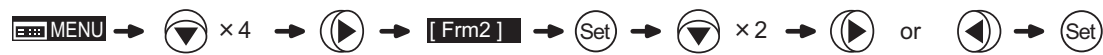
Move the left or right key to set the function to {ON}
or {OFF}.

5 Push the key.

The display returns to Screen A.

Selection item	(D) OFF	ON
Function	Focus operations disabled	Focus operations enabled

(D) : Default value



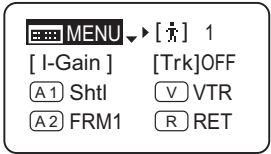
2.11 Iris torque setting [I-Tq]

This makes it possible to select the amount of force used to manually operate the iris ring.

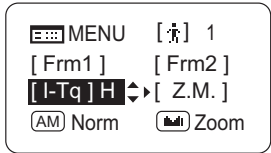
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen



- 1 Move the key five times.
- The last setting or default value is highlighted.



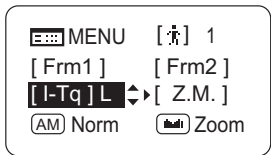
- 2 Push the key.
- The display starts blinking.



- 3 Move the key or key.
- Move the left or right key to set the function to {H} or {L}.



- 4 Push the key.
- The display stops blinking and reverts to being highlighted, and the setting is entered.



Selection item	(D) H	L
Function	High operating force	Low operating force

(D) : Default value



TOP SCREEN

[Z.M.] 2.12 Zoom curve mode setting

(1) Seesaw switch curve characteristics setting

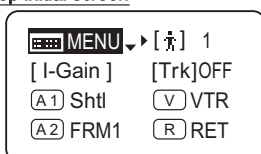
This item makes it possible to change the zoom speed characteristics which is established in response to the amount by which the zoom seesaw switch is pushed in.

(Bear in mind that the display is switched to another screen when these characteristics are set.)

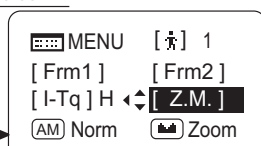
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

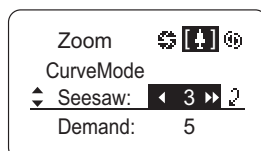
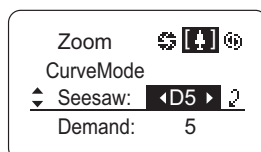
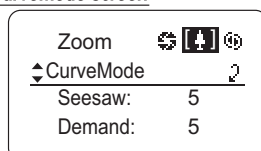
Top initial screen



Screen A



CurveMode screen



1 Move the key five times and the key once.

The item is now highlighted.

2 Push the key.

The display is switched to the CurveMode screen.

3 Move the key.

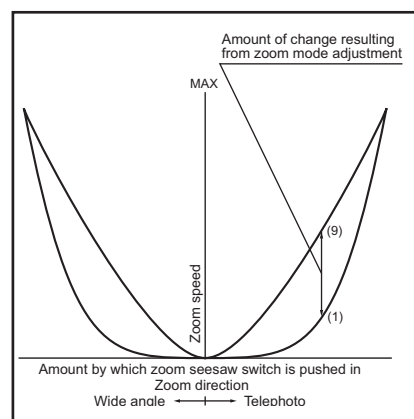
An underline appears below [Seesaw].
The last setting or default value is highlighted.

4 Move the key or key.

Move the left or right key until the number to be changed to appears.

5 Push the key.

The display returns to Screen A.



Selection item	1	2	3	4	D5	6	7	8	9
----------------	---	---	---	---	----	---	---	---	---

D : Default value



[Z.M.]

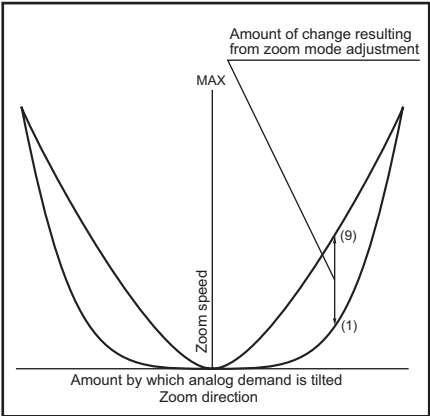
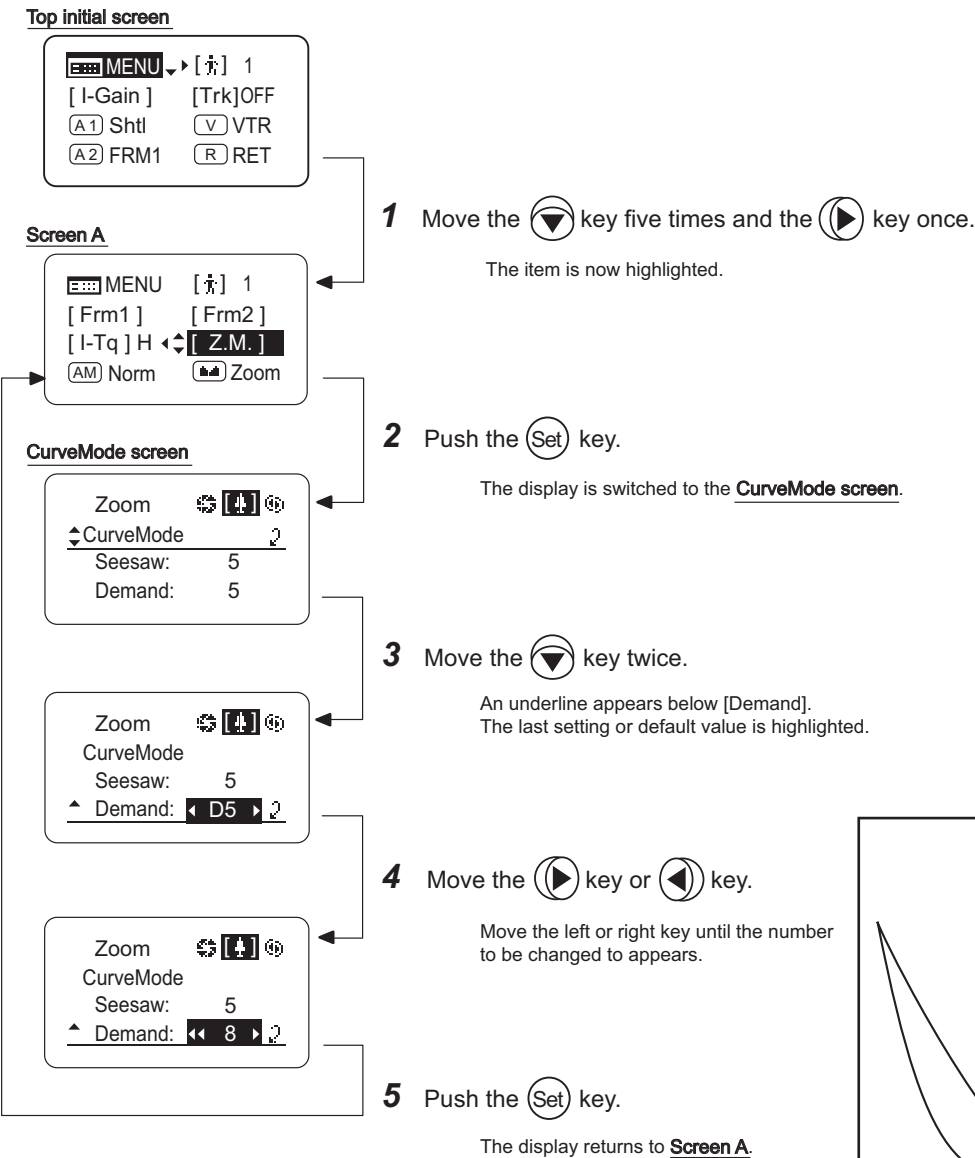
(2) Analog demand curve characteristics setting

This item makes it possible to change the zoom speed characteristics which is established in response to the amount by which the analog demand is tilted.

(Bear in mind that the display is switched to another screen when these characteristics are set.)

IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)



Selection item	1	2	3	4	D5	6	7	8	9
----------------	---	---	---	---	----	---	---	---	---

D : Default value



TOP SCREEN

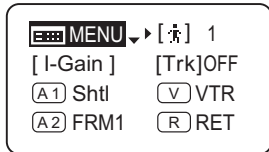
AM 2.13 Iris A/M switch setting

A function can be allocated to the iris A/M switch which is located on the top of the drive unit.

IMPORTANT

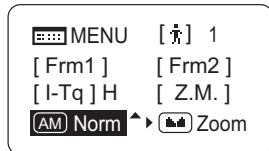
Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen



1 Move the key six times.

The last setting function or default function is highlighted.



2 Push the key.

The display starts blinking.

AM Norm

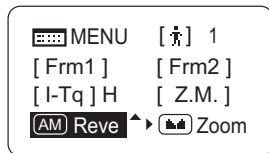
3 Move the key or key.

Move the left or right key until the function to be changed to appears.

AM Reve

4 Push the key.

The display stops blinking and reverts to being highlighted, and the setting is entered.



Selection item	(D) Norm	Reve	Auto	Manu
Function	Normal operation A : Auto / M : Manual	Reverse operation A : Manual / M : Auto	Auto Only A : Auto / M : Auto	Manual Only A : Manual / M : Manual

(D) : Default value



2.14 Function allocation to seesaw switch

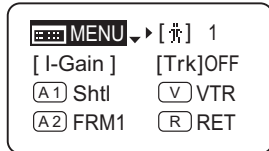


The {Zoom} or {Iris} operation function can be allocated to the zoom seesaw switch.

IMPORTANT

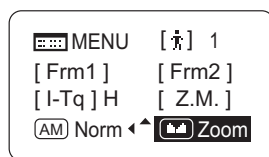
Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen



- 1** Move the key six times and the key once.

The last setting function or default function is highlighted.



- 2** Push the key.

The display starts blinking.



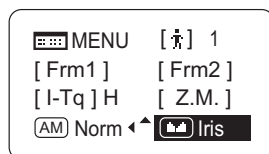
- 3** Move the key or key.

Move the left or right key to select {Zoom} or {Iris}.



- 4** Push the key.

The display stops blinking and reverts to being highlighted, and the setting is entered.



Precautions when the iris function has been allocated

Note 1: Zoom operations cannot be performed using the seesaw switch.

Note 2: Before the iris is to be operated using the rocker switch, the iris mode must be set to MANUAL.

Note 3: When the TELE side is pushed down, the iris operation is set to the OPEN side; conversely, when the WIDE side is pushed down, it is set to the CLOSE side.

Note 4: The zoom speed adjustment function takes effect, and the maximum iris speed can be changed. (See page E3-59)

Selection item	(D) Zoom	Iris
Function	Zoom operations	Iris operations

(D) : Default value



MENU Screen



3.1 MENU Screen

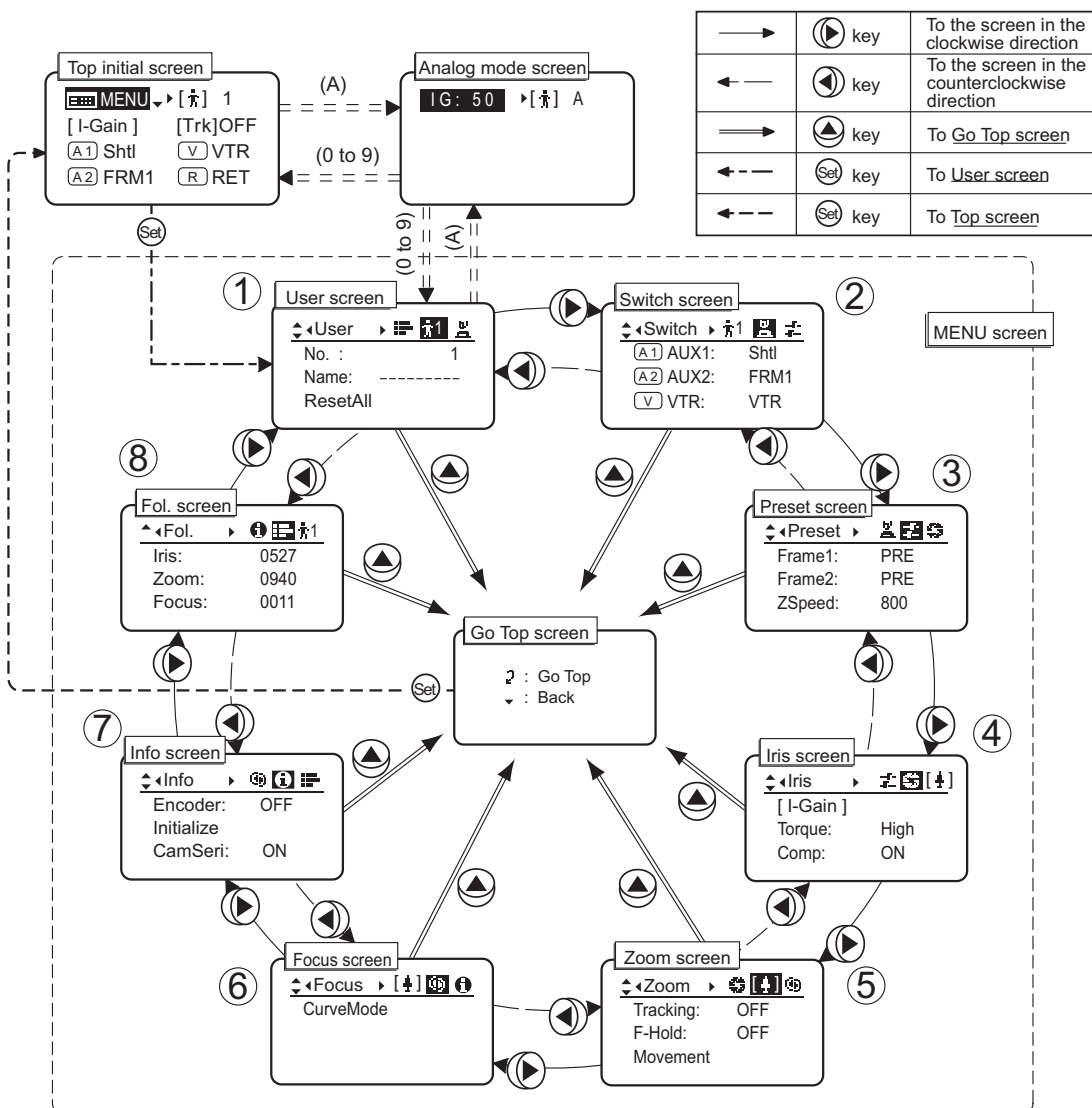
All the 33 setting items and the 3 follow-up relative values displays on this information display can be set or indicated on the MENU screen*.

The MENU screen is organized as 8 different function screens (or 7 different function screens for the “R” type lens): the User screen, Switch screen, Preset screen, Iris screen, Zoom screen, Focus screen, (only for the “A” type lens), Info screen, and Fol. screen.

When [MENU] on the Top screen is selected and the Set key is pushed, the User screen is the first to appear. The display can be switched to the other 7 screens by pushing the left key or right key. (See figure below)

*: There is no screen which is actually called the MENU screen, but the 8 screens mentioned above are collectively referred to as the MENU screen.

A setting item with the **Top** display at the side of a function title can also be set on the Top screen.



Analog mode screen: The analog mode screen appears when User A has been selected. User is displayed for (A) or (0 to 9).

	Page		Page
① User screen	E3-3	⑤ Zoom screen	E3-51
② Switch screen	E3-27	⑥ Focus screen	E3-65
③ Preset screen	E3-35	⑦ Info screen	E3-67
④ Iris screen	E3-45	⑧ Fol. screen	E3-75

3.2 User Screen

There are three categories of users, each of which is described below.

User 1 to 9

Detailed settings can be performed for each user who will be performing operations. The settings established can be saved.

The number of users for whom these settings can be performed is 9. (User 1 to 9)

User 0

This is the default user for whom the settings can be changed and used on a temporary basis.

The settings cannot be saved. The settings are released when switching to User 1 to 9 or User A (analog mode) or when the power is turned off. When the escape operation is performed,

User 0 is set. For details on the escape operation, refer to page E3-26. When User 0 is selected, the factory settings (except for the auto iris gain value, remote iris gain value, F-Hold setting, encoder output setting, Initialize operation setting and Adjustment of Camera Fol Voltage) are established.

User A (analog mode)

This is selected when a conventional type of drive unit (with analog specifications) is to be operated.

When the analog mode is established, the digital functions can no longer be used. The following applies to the drive units when this mode has been set.

- The VTR, RET, IRIS A/M and IRIS INST switches perform the functions that correspond to the lettering inscribed on them. The rocker switch serves as a regular zooming switch.
- The AUX1, AUX2 and MEMO switches cannot be used.
- The auto iris gain adjustment can be set by operating the display or the trimmer control.
- The shuttle shot, frame preset, speed preset and zoom track functions cannot be used.

For details on the analog mode, refer to page E3-19 to E3-25.

	Page
User selection (User 0 to 9) Top	E3-4
Giving names to the users	E3-5
Resetting	
(1) Resetting the settings for one user	E3-6
(2) Resetting the settings for all the users	E3-7
Copying the settings established for one user to another user	E3-8
Copying data between Lenses	
(1) Copying the data settings established for one user into another lens	E3-10
(2) Copying the data settings established for all the users into another lens	E3-12
(3) When an error display has appeared	E3-14
Lock mode setting (User 0 to 9)	E3-15
Analog mode settings (User A) Top	E3-19
Analog mode operations (User A) Top	E3-23
Escape operation	E3-26

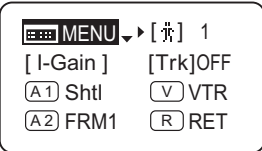
Top denotes an item whose setting can be changed also on the Top screen.

User selection (User 0 to 9)

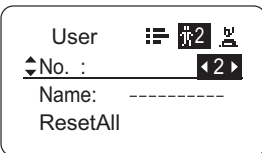
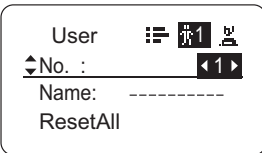
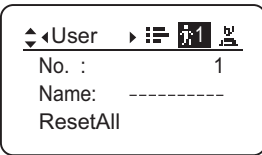
Top

The user (User 0 to 9) who will be performing the operations can be switched and the analog mode (User A) can be selected. For details on the analog mode (User A), refer to pages E3-19 to E3-25. The User No. is switched to perform settings by individual user.

Top initial screen



User screen



1 Push the key.

The display is switched to the User screen.

2 Move the key.

An underline appears below [No.].
The last setting or default value is highlighted.

3 Move the key or key.

Move the left or right key until the number to be changed to appears.

Selection item	0	(D)1	2	3	4	5	6	7	8	9	A
Setting storage	Settings cannot be stored. The settings cannot be stored but they can be changed temporarily. The default values are restored by selecting the user or turning off the power of the lens.	Settings can be stored on a user by user basis.									Analog mode

(D) : Default value



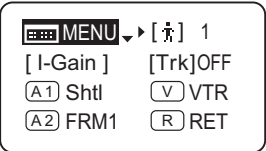
Giving names to the users Top

A name can be given to each of the users.

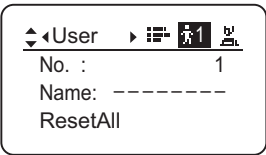
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen

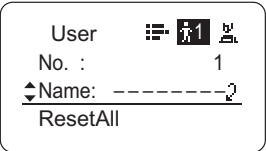


User screen

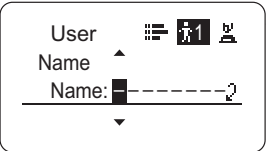


- 1 Push the key.
The display is switched to the User screen.

Title Name



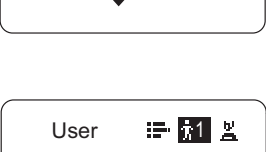
- 2 Move the key twice.
An underline appears below [Name].



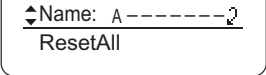
- 3 Push the key.
{-} of the first character is highlighted, indicating the status in which a change can be made.



- 4 Move the key or key.
Move the left or right key until the number to be changed to appears.



- 5 Push the key to enter the change.
The display is switched to the Title Name.



Selection item	(D) — ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
Number of characters	Max.8

(D) : Default value
— : Space



Resetting

(1) Resetting the settings for one user

The settings established for one user can be reset so that they can return to the default values.

IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.

(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Note: The iris gain, F-Hold setting, Encoder output setting, Initialize operation setting and Camera Fol Voltage are the only values which are not reset. The value established prior to initialization remains unchanged.

Top initial screen

MENU → [1]	
[I-Gain]	[Trk] OFF
[A1] Shtl	[V] VTR
[A2] FRM1	[R] RET

User screen

User → [1]	
No. :	1
Name:	A-----
ResetAll	

Title Reset

User	[1]
Name:	A-----
ResetAll	2
Copy	

Reset screen

User	[1]
ResetAll	2
User:	y/n
AllUser:	y/n

1 Push the (Set) key.

The display is switched to the User screen.

2 Move the (Down) key three times.

An underline appears below [ResetAll].

3 Push the (Set) key.

The display is switched to the Reset screen.

4 Move the (Down) key.

The operator is asked whether the pre-selected user is to be reset.

5 Move the (Left) key to select {y}.

6 Push the (Set) key to enter the decision.

The operating steps taken between steps 1 to 5 (within the two dotted parallel lines) can be undone without resetting the settings. To return to the original screen, move the up key. To turn off the display without resetting the settings, push the DISPLAY switch.

User 1
Reset Now.

The screen temporarily shows "Now resetting," and the display returns to Title Reset. This completes the resetting.

Title Reset

User	[1]
Name:	-----
ResetAll	2
Copy	



(2) Resetting the settings for all the users

The settings established for all the user can be reset so that they can return to the default values.

Note: There is no need to select a user.

Top Initial screen

MENU ▾ ▶ [1] 1
[I-Gain] [Trk] OFF
[A1] Shtl [V] VTR
[A2] FRM1 [R] RET

Note: The iris gain, F-Hold setting, Encoder output setting, Initialize operation setting and Camera Fol Voltage are the only values which are not reset. The value established prior to initialization remains unchanged.

User screen

◀ User ▶ [1] [1]
No. : 1
Name: A -----
ResetAll

1 Push the (Set) key.

The display is switched to the User screen.

Title Reset

User [1] [1]
Name: A -----
◀ ResetAll ▶
Copy

2 Move the (Down) key three times.

An underline appears below [ResetAll].

Reset screen

User [1] [1]
◀ ResetAll ▶
User: y/n
AllUser: y/n

3 Push the (Set) key.

The display is switched to the Reset screen.

User [1] [1]
ResetAll
User: y/n
▲ AllUser: y/n ▶

4 Move the (Down) key twice.

The operator is asked whether the settings of all the users are to be reset or not.

User [1] [1]
ResetAll
User: y/n
▲ AllUser: y/n ▶

5 Move the (Left) key to select {y}.

6 Push the (Set) key to enter the decision.

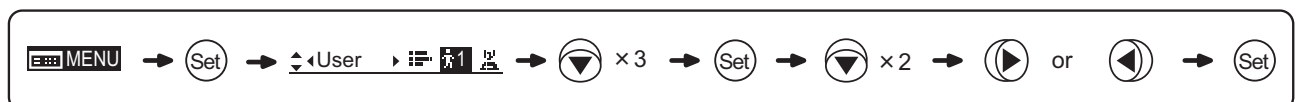
Title Reset

User [1] [1]
Name: -----
◀ ResetAll ▶
Copy

All User
Reset Now.

The screen temporarily shows "Now resetting," and the display returns to Title Reset. This completes the resetting.

The operating steps taken between steps 1 to 5 (within the two dotted parallel lines) can be undone without resetting the settings. To return to the original screen, move the up key. To turn off the display without resetting the settings, push the DISPLAY switch.



Copying the settings established for one user to another user

The settings established for one user can be copied to another user.

IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen

MENU ▾ [1]	
[I-Gain]	[Trk] OFF
[A1] Shtl	[V] VTR
[A2] FRM1	[R] RET

User screen

◀ User ▶	[1]
No. :	1
Name:	-----
ResetAll	

Screen A

User	[1]
ResetAll	
◀ Copy ▶	2
ToOtherLens	

Copy screen

User	[1]
◀ Copy ▶	2
To No. :	1
Copy:	y/n

User	[1]
Copy	
◀ To No. : ▶	1
Copy:	y/n

User	[1]
Copy	
◀ To No. : ▶	3
Copy:	y/n

User	[1]
Copy	
To No. :	3
Copy:	y/n

1 Push the (Set) key.

The display is switched to the User screen.

2 Move the (▼) key twice.

An underline appears below [Copy].

3 Push the (Set) key.

The display is switched to the Copy screen.

4 Move the (▼) key.

An underline appears below [To No.].

5 Move the (▶) key or (◀) key.

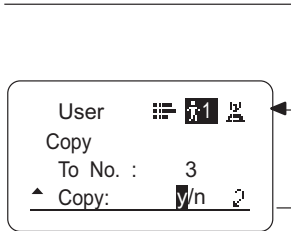
Move the left or right key until the user serving as the copy destination appears.

6 Move the (▼) key.

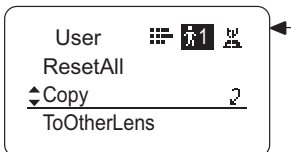
An underline appears below [Copy], and either {y} (YES) or {n} (NO) can now be selected.

The operating steps taken between steps 1 to 7 (within the two dotted parallel lines) can be undone without copying the settings. To return to the original screen, move the up key. To turn off the display without copying the settings, push the DISPLAY switch.

Continued on next page

Continued from
Previous page**7** Move the  key.

Select {y}.

8 Push the  key.The settings are copied into the specified user number and the display returns to **Screen A**.

Copying data between lenses

With the drive unit installed the information display, the setting established on the information display can be copied into another information display drive unit. There are two copy types. 1: Copying the data settings established for one user (See this page). 2: Copying the data settings established for all the users (See the page E3-12). A dedicated cable purchased separately is required for this operation. For further details, consult a Canon sales representative or your Canon dealer.

(1) Copying the data settings established for one user into another lens

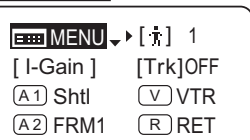
Preparations prior to operation (Be absolutely sure to undertake these preparations.)

1. Plug one end of the dedicated cable (20P-20P) into the zoom remote & focus remote connector (20-pin) of the copy source lens and the other end into the corresponding connector of the copy destination lens.
2. Turn on the power of the copy source lens and copy destination lens.
3. Push the DISPLAY switch on the copy source lens to turn on the display. (Do not turn on the display of the copy destination lens.)

IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

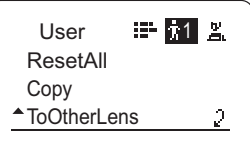
Top initial screen



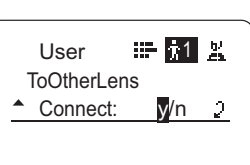
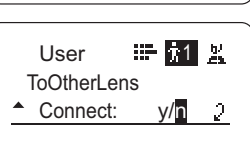
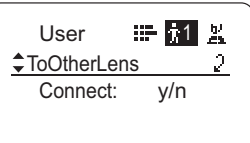
User screen



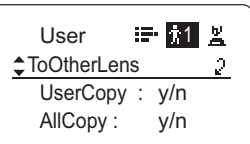
Screen A



ToOtherLens screen



Screen B



1 Push the (Set) key.

The display is switched to the User screen.

2 Move the (Down) key five times.

An underline appears below [ToOtherLens].

3 Push the (Set) key.

The display is switched to the ToOtherLens screen.

4 Move the (Down) key.

An underline appears below [Connect], and either {y} (YES) or {n} (NO) can now be selected.

5 Move the (Left) key, and select {y}.

6 Push the (Set) key.

The display is switched to the Screen B.

7 Move the (Down) key.

The operating steps taken between steps 1 to 12 (within the two dotted parallel lines) can be undone without copying the settings. To return to the original screen, move the up key. To turn off the display without copying the settings, push the DISPLAY switch.

Continued on next page

Continued from
Previous page

Copy selection screen

User  1 
ToOtherLens
UserCopy : y/n 
AllCopy : y/n

The display is switched to the **Copy Selection screen**.

User screen

User  1 
ToOtherLens
To No. : 1
Copy: y/n

8 Push the **(Set)** key.

The display is switched to the **User screen**.

User  1 
ToOtherLens
To No. : 1
Copy: y/n

9 Move the **(Down)** key.

An underline appears below [To No.].

User  1 
ToOtherLens
To No. : 1
Copy: y/n

10 Move the **(Right)** or **(Left)** key.

Move the left or right key until the number of the user, to whom the settings are to be copied, at the copy destination lens appears.

User  1 
ToOtherLens
To No. : 3
Copy: y/n

11 Move the **(Down)** key.

An underline appears below [Copy], and either {y} (YES) or {n} (NO) can now be selected.

User  1 
ToOtherLens
To No. : 3
Copy: y/n

12 Move the **(Left)** key, and select {y}.

Screen A

User  1 
ResetAll
Copy
ToOtherLens 

13 Push the **(Set)** key.* 1

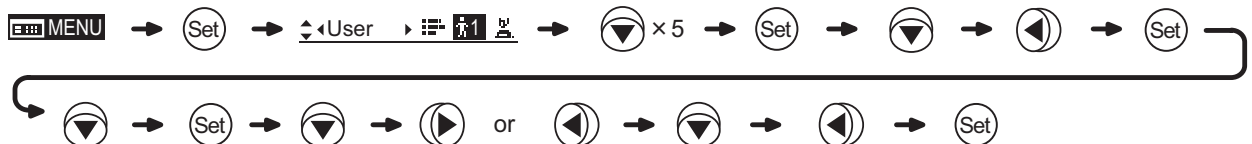
Now Data Copy
Please Wait... * 2

The screen now shows the "Now Data Copy" message for a few moments before returning to **Screen A**. This completes the copying of the settings between the lenses.

*1: If the Set key is pushed here, copying is actually commenced. Bear in mind that once copying starts, it will not be possible to restore the data in the copy destination lens to the original data.

*2: Refrain from operating the operation switch or pushing the DISPLAY switch on either the copy source lens or copy destination lens while the settings are being copied. Otherwise, the copying operation may not be conducted properly.

Note: If the settings were not copied successfully, an error message will appear. For details on what remedial action to take, refer to "(3) When an error display has appeared" on page E3-14.



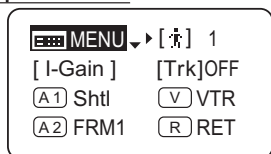
(2) Copying the data settings established for all the users into another lens

A dedicated cable purchased separately is required for this operation. For further details, consult a Canon sales representative or your dealer.

Preparations prior to operation

1. Plug one end of the dedicated cable (20P-20P) into the zoom remote & focus remote connector (20-pin) of the copy source lens and the other end into the corresponding connector of the copy destination lens.
2. Turn on the power of the copy source lens and copy destination lens.
3. Push the DISPLAY switch on the copy source lens to turn on the display. (Do not turn on the display of the copy destination lens.)

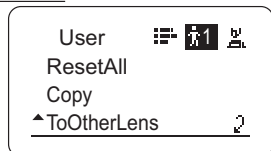
Top initial screen



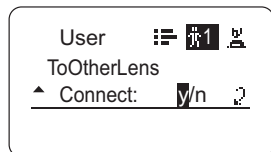
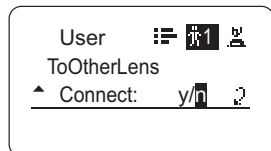
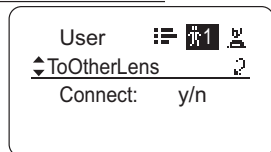
User screen



Screen A



ToOtherLens screen



1 Push the **(Set)** key.

The display is switched to the User screen.

2 Move the **(Down Arrow)** key five times.

An underline appears below [ToOtherLens].

3 Push the **(Set)** key.

The display is switched to the ToOtherLens screen.

4 Move the **(Down Arrow)** key.

An underline appears below [Connect], and either {y} (YES) or {n} (NO) can now be selected.

5 Move the **(Left Arrow)** key, and select {y}.

6 Push the **(Set)** key.

The operating steps taken between steps 1 to 10 (within the two dotted parallel lines) can be undone without copying the settings. To return to the original screen, move the up key. To turn off the display without copying the settings, push the DISPLAY switch.

Continued on next page

Continued from
Previous page**Screen B**

User		
↕ToOtherLens		
UserCopy :	y/n	
AllCopy :	y/n	

The display is switched to the **Screen B**.**7** Move the key twice.

An underline appears below [AllCopy], and either {y} (YES) or {n} (NO) can now be selected.

User		
ToOtherLens		
UserCopy :	y/n	
▲ AllCopy :	<u>y</u> /n	

8 Push the key.The display is switched to the **AllCopy screen**.**AllCopy screen**

User		
↕ToOtherLens		
ToAllUser		
Copy:	y/n	

9 Move the key.

An underline appears below [Copy], and either {y} (YES) or {n} (NO) can now be selected.

User		
ToOtherLens		
ToAllUser		
▲ Copy:	<u>y</u> /n	

10 Move the key, and select {y}.

User		
ToOtherLens		
ToAllUser		
▲ Copy:	y/ <u>n</u>	

11 Push the key. * 1**Screen A**

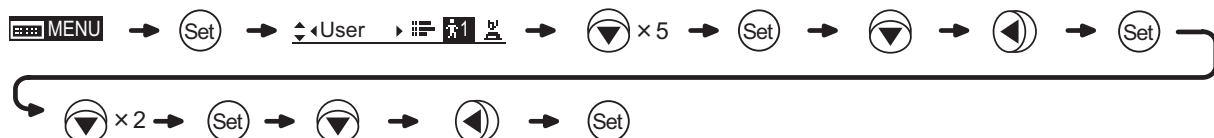
User		
ResetAll		
Copy		
▲ ToOtherLens		

Now Data Copy
Please Wait...The screen now shows the "Now Data Copy" message for a few moments before returning to **Screen A**. This completes the copying of the settings between the lenses.

*1: If the Set key is pushed here, copying is actually commenced. Bear in mind that once copying starts, it will not be possible to restore the data in the copy destination lens to the original data.

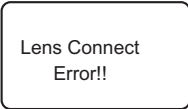
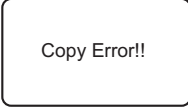
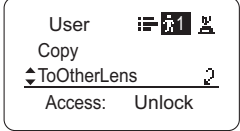
*2: Refrain from operating the operation switch or pushing the DISPLAY switch on either the copy source lens or copy destination lens while the settings are being copied. Otherwise, the copying operation may not be conducted properly.

Note: If the settings were not copied successfully, an error message will appear. For details on what remedial action to take, refer to "(3) When an error display has appeared" on page E3-14.



(3) When an error display has appeared

If the settings were not copied successfully between the lenses, refer to the information in the table below.

Error screen	Checkpoint	Cause of error	Remedial action
	Has the dedicated cable (20P-20P) been connected?	Data cannot be copied between the lenses unless the dedicated cable (20P-20P) has been connected.	Securely connect the dedicated cable (20P-20P) to the copy source lens and copy destination lens, and go through the copying procedure again from the start.
	Has the power of the copy destination lens been turned on?	Data cannot be copied between the lenses unless the power of both the copy source lens and copy destination lens has been turned on.	Turn on the power of both the copy source lens and copy destination lens, and go through the copying procedure again from the start.
	Has the dedicated cable (20P-20P) been connected?	If, during copying, the cable was disconnected or the power of the copy destination lens dropped or it was turned off, the screen with the message shown on the left will be displayed. In a case like this, data copying has been stopped before it was completed and, as a result, the data is not copied properly.	Check that the power of both the copy source lens and copy destination lens have been turned on and the dedicated cable has been connected securely. Then push the DISPLAY sw and the display is switched to the Screen A, and go through the copying procedure again from the start. Screen A 
	Have the power of both the copy source lens and copy destination lens been turned on?		

Lock mode settings (User 0 to 9)

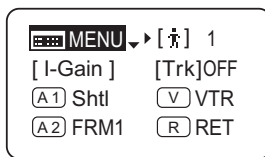
The lock mode can be set for specific functions to ensure that the functions which have been locked will not be easily changed. It cannot be set differently for individual users, and once it has been set, it applies to all users. For details on the lock mode while the analog mode is established, refer to page E3-19 to E3-22.

※ (NOTE)

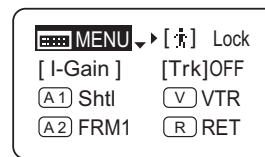
Concerning the password

This model does not have a special password setting screen. The password which is established every time a lock operation is performed is the password which is needed to unlock the function. This means that you should make a note of each password. If you have forgotten the password, contact Canon or one of its distributors. Anything from blanks to a maximum of 8 digits can be input as the password.

Unlocked



Locked



※ (NOTE)

When a numeral from 0 to 9 is found in the User No. display area, it means that the function is unlocked. When the letters that spell "Lock" are found in the User No. display area, it means that the function is locked.

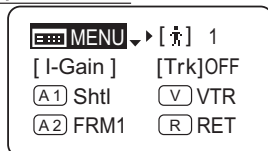
※ (NOTE)

While the lock mode is established, the following items can be set and the other items can no longer be set.

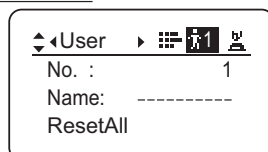
- Preset data(Shtl Shot position,Frame Preset position,preset speed)
- Zoom Track position and its ON/OFF setting
- Auto Iris Gain setting
- F-Hold setting
- Encoder output setting
- Adjustment of Camera Fol Voltage

(1) Lock operation

Top initial screen



User screen

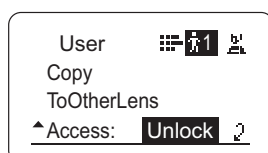


1 Push the **Set** key.

The display is switched to the **User screen**.

2 Move the **Down** key six times.

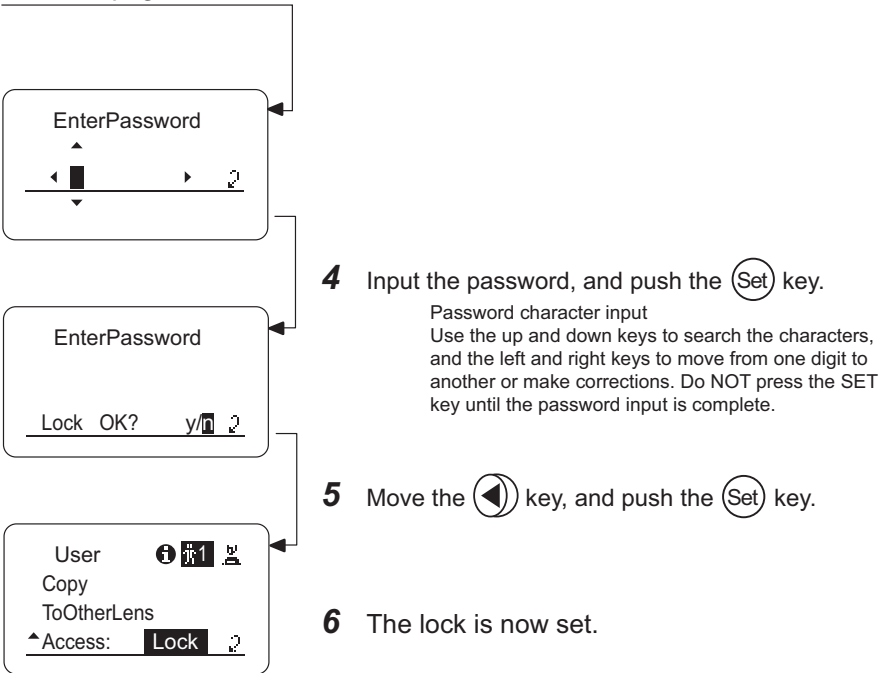
The last setting or default value is highlighted.



3 Push the **Set** key.

Continued on next page

Continued from
Previous page



※ (NOTE)

Concerning the password

This model does not have a special password setting screen. The password which is established every time a lock operation is performed is the password which is needed to unlock the function. This means that you should make a note of each password. If you have forgotten the password, contact Canon or one of its distributors. Anything from blanks to a maximum of 8 digits can be input as the password.

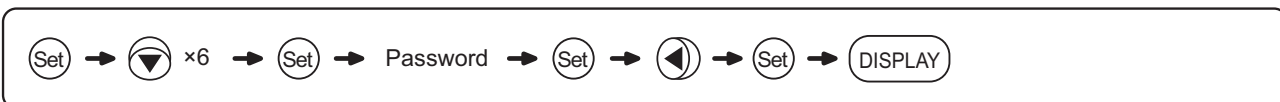
Can be input as the password.

Selection item	(D) _ — A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
Number of characters	Max.8

(D) : Default value
_ : Space

Selection item	(D) Unlock	Lock
----------------	------------	------

(D) : Default value

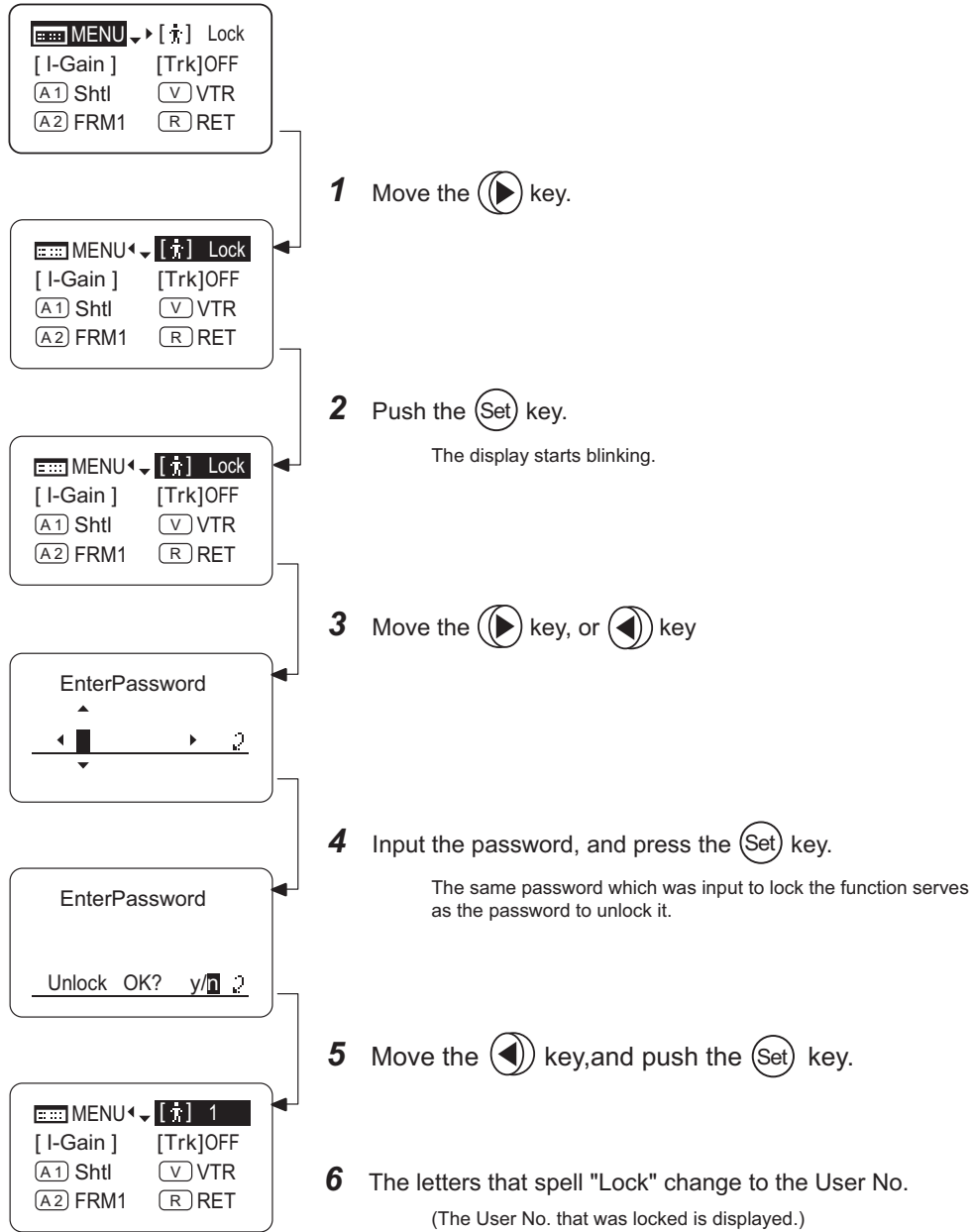


(2) Unlock operation

There are two ways to perform this operation.

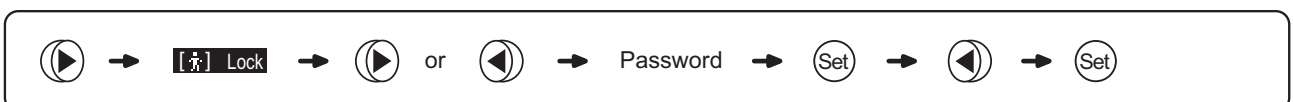
(Unlock operation 1)

Top initial screen

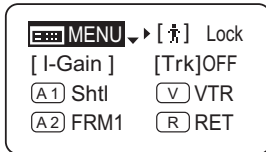


Selection item	(D) Unlock	Lock
----------------	------------	------

(D) : Default value



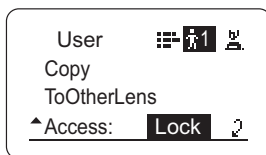
(Unlock operation 2)

Top initial screenUser screen

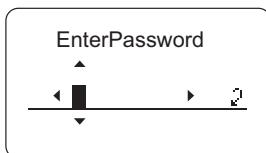
1 Push the (Set) key.

The display is switched to the User screen.

2 Move the (Down Arrow) key six times.

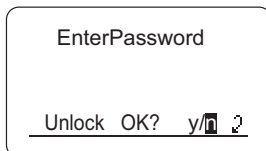


3 Push the (Set) key.

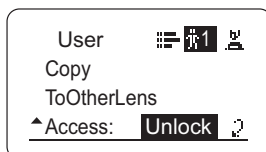


4 Input the password, and press the (Set) key.

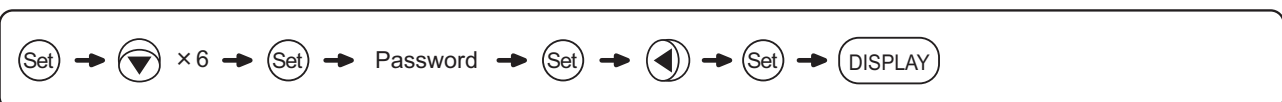
The same password which was input to lock the function serves as the password to unlock it.



5 Move the (Left Arrow) key, and push the (Set) key.



6 Unlock has now been set.



Analog mode settings (User A)

Top

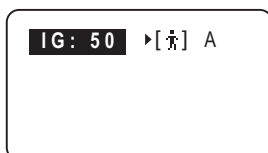
User A (analog mode)

This is selected when a conventional type of drive unit (with analog specifications) is to be operated. When the analog mode is established, the digital functions can no longer be used. The following applies to the drive units when this mode has been set.

- The VTR, RET, IRIS A/M and IRIS INST switches perform the functions that correspond to the lettering inscribed on them. The rocker switch serves as a regular zooming switch.
- The AUX1, AUX2 and MEMO switches cannot be used.
- The auto iris gain adjustment can be set by operating the display or the trimmer control.
- The shuttle shot, frame preset, speed preset and zoom track functions cannot be used.

The displays in the analog mode appear as shown below.

Unlocked



Locked



Two types of operations can be performed on the display: the auto iris gain can be adjusted, and the analog mode can be changed to another user. If the lock mode is established, it must be released (Unlock) before these operations can be performed. The password used at the setting stage is required to release the lock mode.

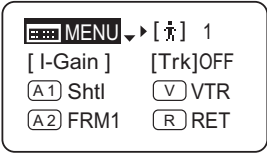
※ (NOTE)

Concerning the password

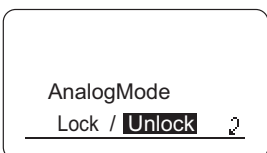
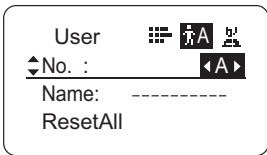
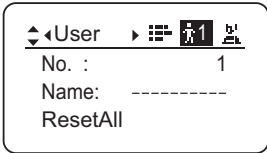
This model does not have a special password setting screen. The password which is established every time a lock operation is performed is the password which is needed to unlock the function. This means that you should make a note of each password. If you have forgotten the password, contact Canon or one of its distributors. Anything from blanks to a maximum of 8 digits can be input as the password.

(1) Setting the analog mode when not locking the settings

Top initial screen



User screen



- 1** Push the key.
The display is switched to the User screen.
- 2** Move the key.
An underline appears below [No.].
The last setting or default value is highlighted.
- 3** Move the key or key, and select A.
- 4** Push the key.
{Unlock} is highlighted.
- 5** Push the key.
- 6** The analog mode is established.

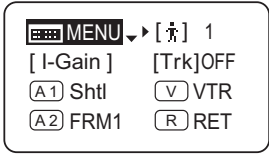
Selection item	0	(D)1	2	3	4	5	6	7	8	9	A
Setting storage	Settings cannot be stored. The settings cannot be stored but they can be changed temporarily. The default values are restored by selecting the user or turning off the power of the lens.	Settings can be stored on a user by user basis.									Analog mode

(D) : Default value

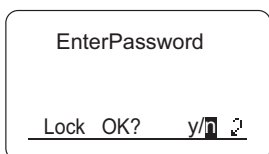
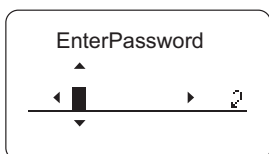
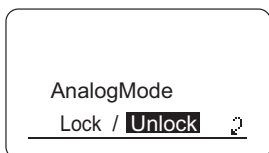
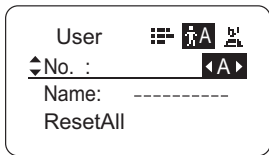
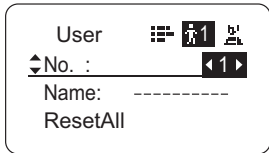
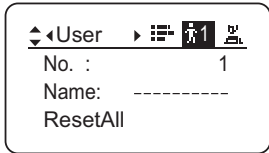


(2) Setting the analog mode when locking the settings

Top initial screen



User screen



1 Push the (Set) key.

The display is switched to the User screen.

2 Move the (Down) key.

An underline appears below [No.].
The last setting or default value is highlighted.

3 Move the (Right) key or (Left) key, and select A.

4 Push the (Set) key.

{Unlock} is highlighted.

5 Move the (Left) key, and push the (Set) key.

6 Input the password, and push the (Set) key.

Password character input
Use the up and down keys to search the characters, and the left and right keys to move from one digit to another or make corrections.
Do NOT press the SET key until the password input is complete.

Continued on next page

Continued from
Previous page

IG: 50 ◀ [Lock] Lock

7 Move the ◀ key, and push the (Set) key.

8 The lock is now set.

※ (NOTE)

Concerning the password

This model does not have a special password setting screen. The password which is established every time a lock operation is performed is the password which is needed to unlock the function. This means that you should make a note of each password. If you have forgotten the password, contact Canon or one of its distributors. Anything from blanks to a maximum of 8 digits can be input as the password.

Selection item	0	(D)1	2	3	4	5	6	7	8	9	A
Setting storage	Settings cannot be stored. The settings cannot be stored but they can be changed temporarily. The default values are restored by selecting the user or turning off the power of the lens.	Settings can be stored on a user by user basis.									Analog mode

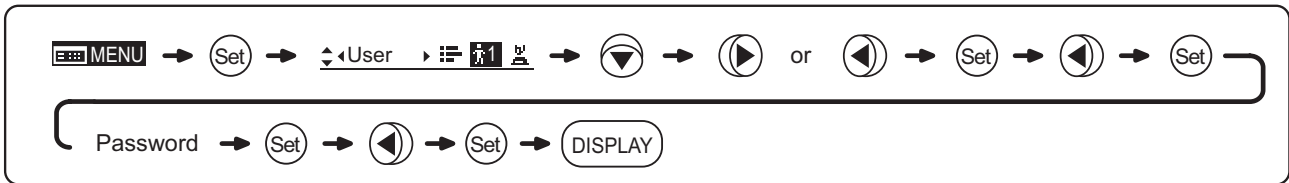
Can be input as the password.

Selection item	(D) _ – A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
Number of characters	Max.8

(D) : Default value
_ : Space

Selection item	(D) Unlock	Lock
----------------	------------	------

(D) : Default value



Analog mode operations (User A) Top

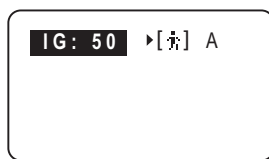
User A (analog mode)

This is selected when a conventional type of drive unit (with analog specifications) is to be operated. When the analog mode is established, the digital functions can no longer be used. The following applies to the drive units when this mode has been set.

- The VTR, RET, IRIS A/M and IRIS INST switches perform the functions that correspond to the lettering inscribed on them. The rocker switch serves as a regular zooming switch.
- The AUX1, AUX2 and MEMO switches cannot be used.
- The auto iris gain adjustment can be set by operating the display or the trimmer control.
- The shuttle shot, frame preset, speed preset and zoom track functions cannot be used.

The displays in the analog mode appear as shown below.

Unlocked



Locked



Two types of operations can be performed on the display: the auto iris gain can be adjusted, and the analog mode can be changed to another user. If the lock mode is established, it must be released (Unlock) before these operations can be performed. The password used at the setting stage is required to release the lock mode.

(1) Adjusting the auto iris gain

Analog screen



- 1** While the IG: area is highlighted, push the **(Set)** key.

The last setting or default is blinking.

IG : 50

- 2** Move the **(▶)** key or **(◀)** key.

Move the left or right key until the number to be changed to appear.

IG : 55

- 3** Push the **(Set)** key.

The display which was blinking is now highlighted to indicate that the change has been entered.



Note: If the lock mode is established, {Lock} appears on the display instead of {A}.

Selection item	01	~	99
Function	Minimum gain		Maximum gain

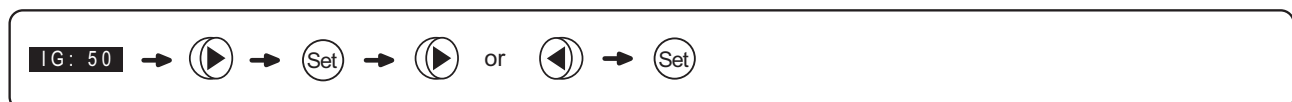
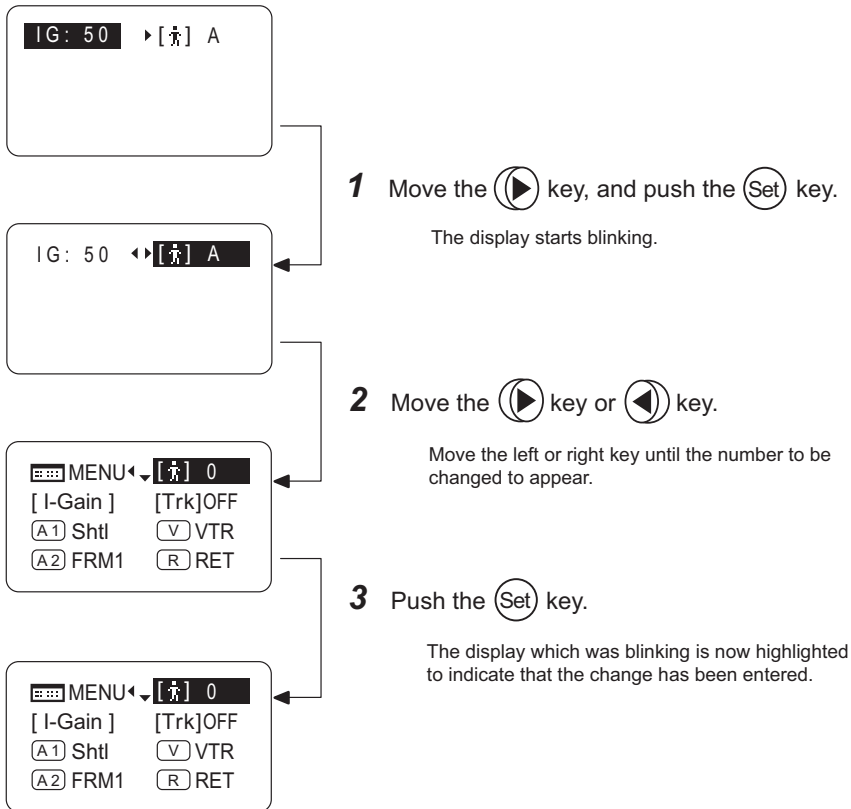
Default value: This differs depending on the factory setting, but it is the setting established using the iris gain adjusting trimmer.



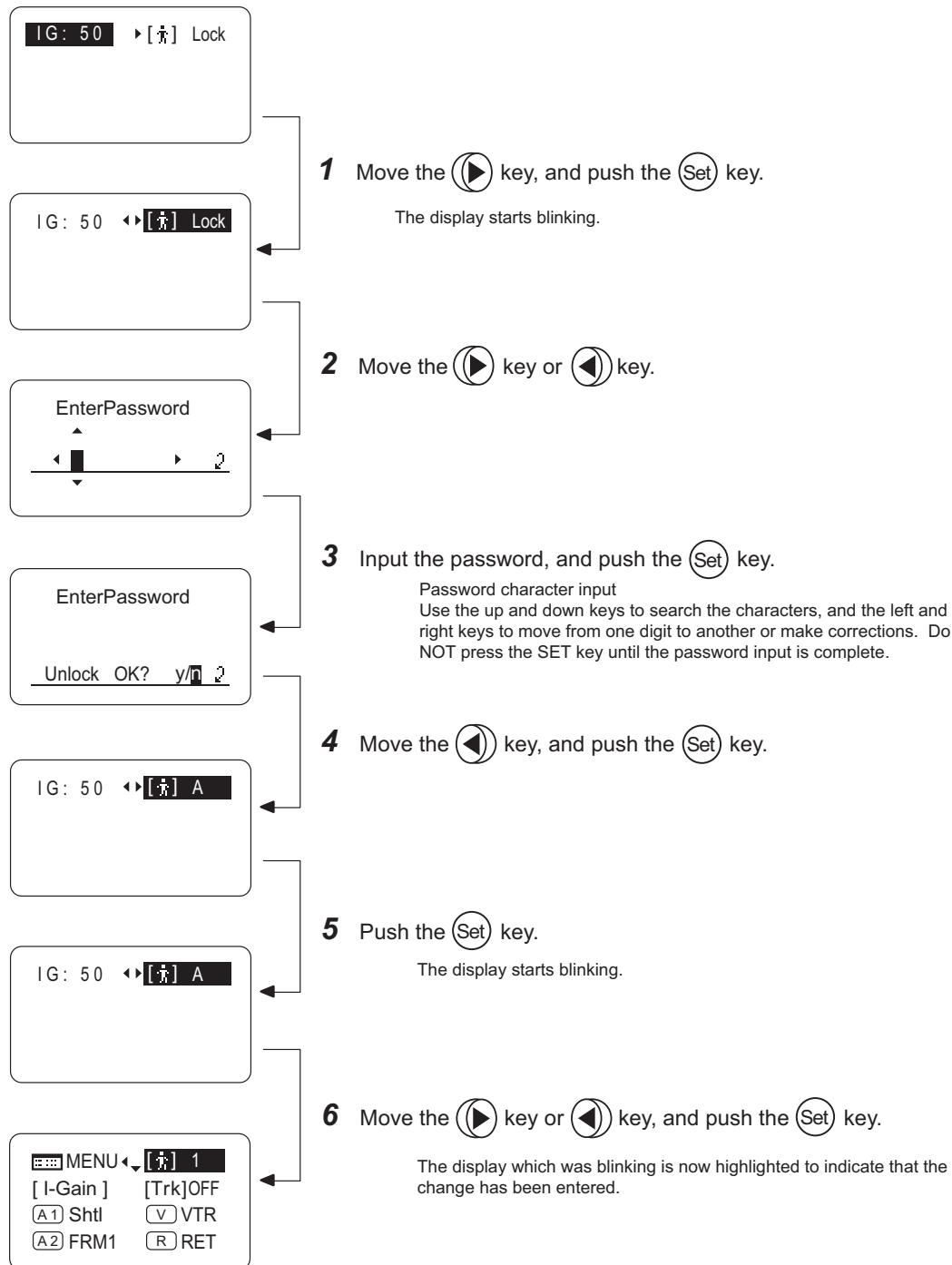
(2) Changing the user

The procedure for changing from the analog mode to another user depends on the lock mode setting status.

(Unlocked)



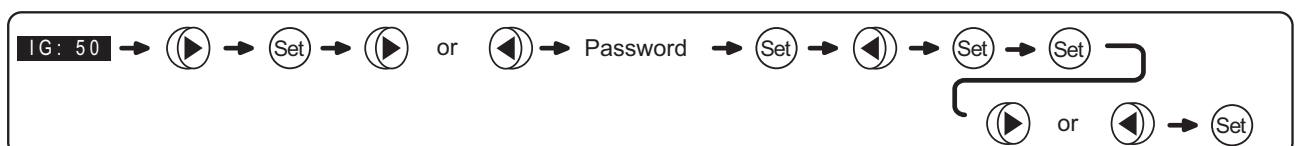
(Locked)



Can be input as the password.

Selection item	(D) _ - ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
Number of characters	Max.8

(D) : Default value
 _ : スペース



Escape operation

This operation makes it possible to jump instantly to the User 0 setting status (factory setting status) from the current setting status whether for any user (User 0 to 9) or User A.

※ (NOTE)

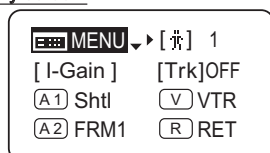
The jump operation cannot be performed in the lock status.

※ (NOTE)

Even when the jump operation is performed, the settings of the following items will remain the same as before the jump operation: auto iris gain value, remote iris gain value, F-Hold setting, encoder output setting, Initialize operation setting and Adjustment of Camera Fol Voltage.

(1) For User 0 to 9

Any screen



1 Hold down the DISPLAY switch and (Set) key for more than 2 seconds.

The following message is displayed depending on the user who was using the system prior to the jump operation.

User 0 :User 0 Reset Now
User 1 to 9 :Escape To User 0

With User 0

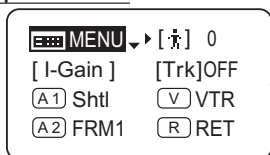
User 0
Reset Now

With User 1 to 9

Escape To User 0

or

Top initial screen



2 The Top initial screen is displayed.

(2) For User A (Analog mode)

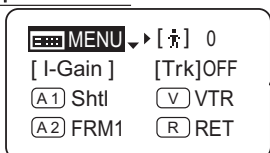
Analog mode



1 Hold down the DISPLAY switch and (Set) key for more than 2 seconds.

Escape To User 0

Top initial screen



2 The Top initial screen is displayed.

When the power is turned on again:

The same user who was using the system prior to the jump operation is selected. However, if the user was changed after the jump operation was performed, the user using the system after the change was made is selected instead.

[(DISPLAY) and (Set)] 2 sec

3.3 Switch Screen

	<u>Page</u>
Allocating a function to the AUX1 switch Top	E3-28
Allocating a function to the AUX2 switch Top	E3-29
Allocating a function to the VTR switch Top	E3-30
Allocating a function to the RET switch Top	E3-31
Setting the iris A/M switch Top	E3-32
Allocating a function to the seesaw switch Top	E3-33

Top denotes an item whose setting can be changed also on the Top screen.

Allocating a function to the AUX1 switch

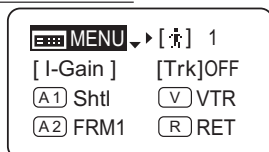
Top

A function can be allocated to the AUX1 switch.

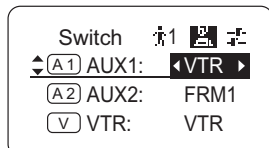
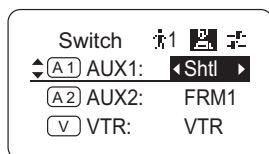
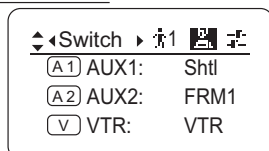
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen



Switch screen



- 1** Push the key, and then move the key.

The display is switched to the **Switch screen**.

- 2** Move the key.

An underline appears below [AUX1].
The function set last or default function is highlighted.

- 3** Move the key or key.

Move the left or right key until the function to be changed to appears.

Selection item	(D) Shtl	NON	VTR	RET	FRM1	FRM2	Sped
Function	Shuttle-Shot button	No function	VTR switch	RET switch	Framing Preset1 switch	Framing Preset2 switch	Speed Preset switch

(D) : Default value



Allocating a function to the AUX2 switch

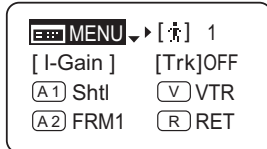
Top

A function can be allocated to the AUX2 switch.

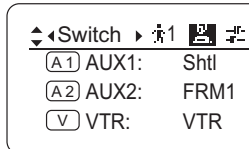
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen



Switch screen

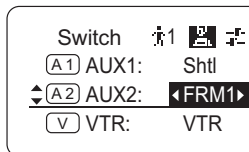


- 1** Push the key, and then move the key.

The display is switched to the **Switch screen**.

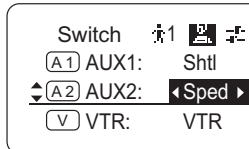
- 2** Move the key twice.

An underline appears below [AUX2].
The function set last or default function is highlighted.



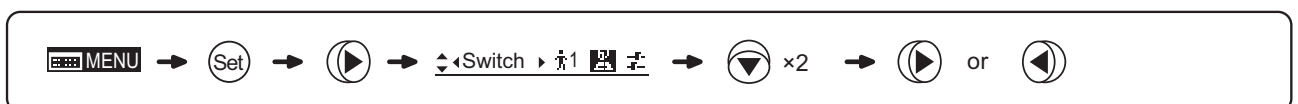
- 3** Move the key or key.

Move the left or right key until the function to be changed to appears.



Selection item	(D) FRM1	FRM2	Sped	Shtl	NON	VTR	RET
Function	Framing Preset1 switch	Framing Preset2 switch	Speed Preset switch	Shuttle-Shot button	No function	VTR switch	RET switch

(D) : Default value



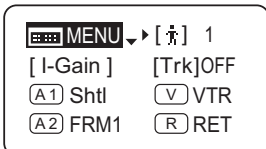
Allocating a function to the VTR switch Top

A function can be allocated to the VTR switch.

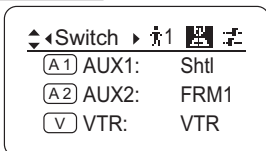
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

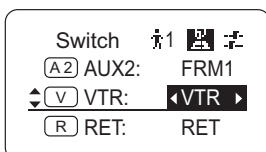
Top initial screen



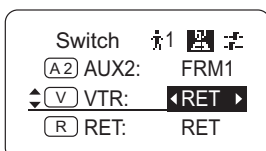
Switch screen



- 1 Push the key, and then move the key.
The display is switched to the Switch screen.



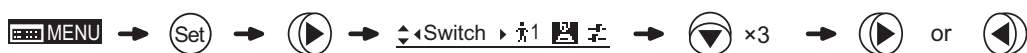
- 2 Move the key three times.
An underline appears below [VTR].
The function set last or default function is highlighted.



- 3 Move the key or key.
Move the left or right key until the function to be changed to appears.

Selection item	(D) VTR	RET	FRM1	FRM2	Sped	Shtl
Function	VTR switch	RET switch	Framing Preset1 switch	Framing Preset2 switch	Speed Preset switch	Shuttle-Shot button

(D) : Default value



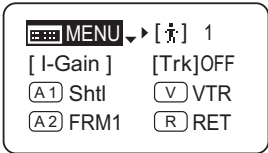
Allocating a function to the RET switch Top

A function can be allocated to the RET switch.

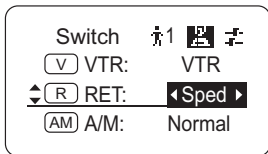
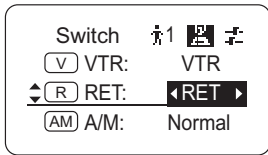
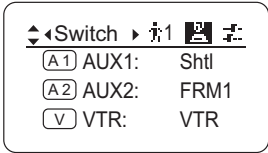
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen



Switch screen



- 1** Push the key, and then move the key.
The display is switched to the **Switch screen**.

- 2** Move the key four times.
An underline appears below [RET].
The function set last or default function is highlighted.

- 3** Move the key or key.
Move the left or right key until the function to be changed to appears.

Selection item	(D) RET	FRM1	FRM2	Sped	Shtl	VTR
Function	RET switch	Framing Preset1 switch	Framing Preset2 switch	Speed Preset switch	Shuttle-Shot button	VTR switch

(D) : Default value



Setting the iris A/M switch

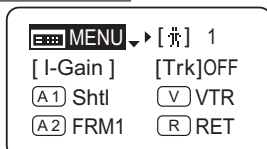
Top

A function can be allocated to the iris A/M switch.

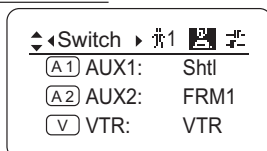
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen



Switch screen

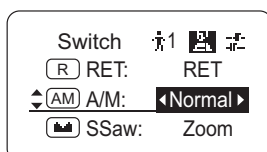


- 1** Push the key, and then move the key.

The display is switched to the **Switch screen**.

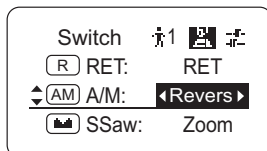
- 2** Move the key five times.

An underline appears below [A/M].
The function set last or default function is highlighted.



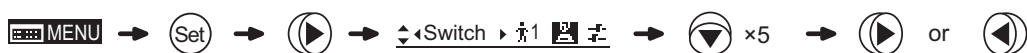
- 3** Move the key or key.

Move the left or right key until the function to be changed to appears.



Selection item	(D)Normal	Revers	Auto	Manual
Function	Normal operation A : Auto / M : Manual	Reverse operation A : Manual / M : Auto	Auto Only A : Auto / M : Auto	Manual Only A : Manual / M : Manual

(D) : Default value



Allocating a function to the seesaw switch

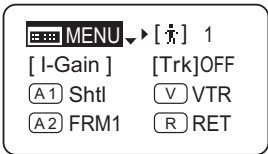
Top

The {Zoom} or {Iris} operation function can be allocated to the zoom seesaw switch.

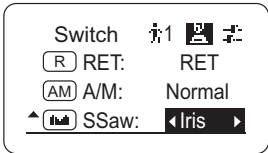
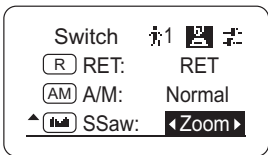
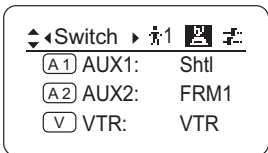
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen



Switch screen



1 Push the (Set) key, and then move the (Right Arrow) key.
The display is switched to the Switch screen.

2 Move the (Down Arrow) key six times.
An underline appears below [SSaw].
The function set last or default function is highlighted.

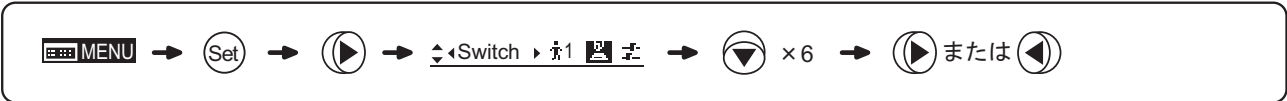
3 Move the (Left Arrow) key or (Right Arrow) key.
Move the left or right key until the function to be changed to appears.

Precautions when the iris function has been allocated

- Note 1: Zoom operations cannot be performed using the seesaw switch.
- Note 2: Before the iris is to be operated using the rocker switch, the iris mode must be set to MANUAL. The iris cannot be operated in the AUTO or REMOTE mode.
- Note 3: When the TELE side is pushed down, the iris operation is set to the OPEN side; conversely, when the WIDE side is pushed down, it is set to the CLOSE side.
- Note 4: The zoom speed adjustment function takes effect, and the maximum iris speed can be changed. (See page E3-59)

選択項目	(D) Zoom	Iris
機能	Zoom操作	Iris操作

(D) : デフォルト値



3.4 Preset Screen

	<u>Page</u>
Setting the Frame Preset1 preset speed Top	E3-36
Setting the Frame Preset1 zoom to ON or OFF Top	E3-37
Setting the Frame Preset1 focus to ON or OFF ("A" type lens only) Top	E3-38
Setting the Frame Preset2 preset speed Top	E3-39
Setting the Frame Preset2 zoom to ON or OFF Top	E3-40
Setting the Frame Preset2 focus to ON or OFF ("A" type lens only) Top	E3-41
Setting the zoom speed in the preset mode	E3-42
Setting the zoom start characteristics for preset operations	E3-43
Setting the zoom stop characteristics for preset operations	E3-44

Top denotes an item whose setting can be changed also on the Top screen.

Setting the Frame Preset1 preset speed

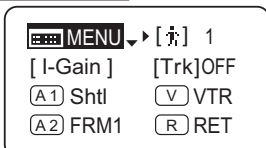
Top

Whether to use the preset speed or maximum speed to move to the memory position can be selected.
(Bear in mind that the display is switched to another screen when this speed is set.)

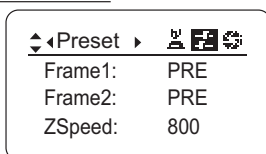
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

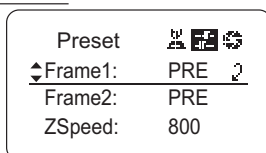
Top initial screen



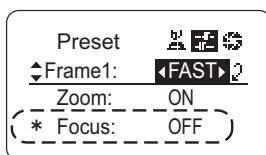
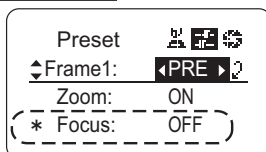
Preset screen



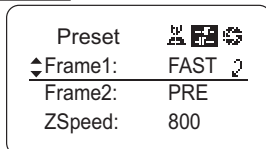
Screen A



Frame1 screen



Screen A



- 1 Push the **Set** key, and move the **Play** key twice.

The display is switched to the **Preset screen**.

- 2 Move the **Down** key.

An underline appears below [Frame1].

- 3 Push the **Set** key.

The display is switched to the **Frame1 screen**.
The last setting or default value is highlighted.

* : This item does not appear with the "R" type lens.

- 4 Move the **Play** key or **Left** key.

Move the left or right key to select {PRE} or {FAST}.

- 5 Push the **Set** key.

The display returns to **Screen A**.

Note: When {PRE} is selected, set the speed. (See page E3-42)

Selection item	(D) PRE	FAST
Function	Operation at the preset speed	Operation at the maximum speed

(D) : Default value



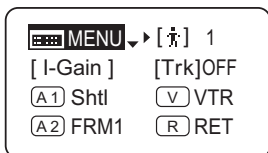
Setting the Frame Preset1 zoom to ON or OFF Top

The zoom operations up to the memory position can be enabled or disabled.
(Bear in mind that the display is switched to another screen when the setting is performed.)

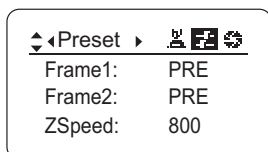
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

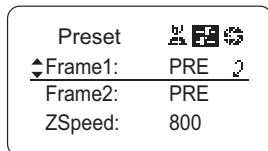
Top initial screen



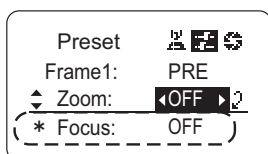
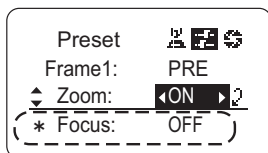
Preset screen



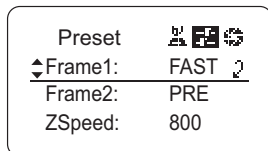
Screen A



Frame1 screen



Screen A



- 1 Push the **Set** key, and move the **Play** key twice.

The display is switched to the **Preset screen**.

- 2 Move the **Down** key.

An underline appears below [Frame1].

- 3 Push the **Set** key, and move the **Down** key.

The display is switched to the **Frame1 screen**.
An underline appears below [Zoom], and the last setting or default value is highlighted.

* : This item does not appear with the "R" type lens.

- 4 Move the **Play** key or **Left** key.

Move the left or right key to select {ON} or {OFF}.

- 5 Push the **Set** key.

The display returns to **Screen A**.

Selection item	(D) ON	OFF
Function	Zoom operations enabled	Zoom operations disabled

(D) : Default value



Setting the Frame Preset1 focus to ON or OFF ("A" type lens only)

Top

The focus operations up to the memory position can be enabled or disabled.

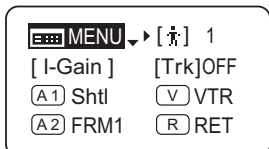
(Bear in mind that the display is switched to another screen when this setting is performed.)

Note: This item can be selected with the "A" type lens only. There is no [Focus] display with the "R" type lens.

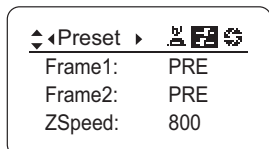
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

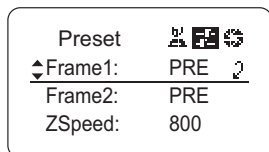
Top initial screen



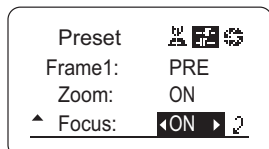
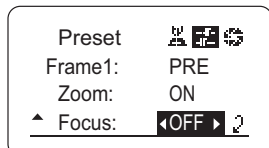
Preset screen



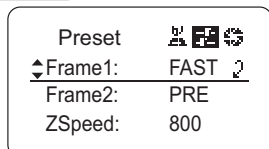
Screen A



Frame1 screen



Screen A



- 1 Push the **Set** key, and move the **Right** key twice.

The display is switched to the **Preset screen**.

- 2 Move the **Down** key.

An underline appears below [Frame1].

- 3 Push the **Set** key, and move the **Down** key twice.

The display is switched to the **Frame1 screen**.
An underline appears below [Focus], and the last setting or default value is highlighted.

- 4 Move the **Left** key or **Right** key.

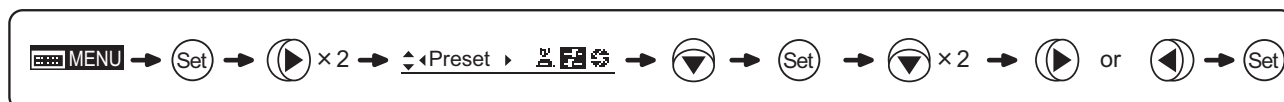
Move the left or right key to select {ON} or {OFF}.

- 5 Push the **Set** key.

The display returns to **Screen A**.

Selection item	(D) OFF	ON
Function	Focus operations disabled	Focus operations enabled

(D) : Default value



Setting the Frame Preset2 preset speed

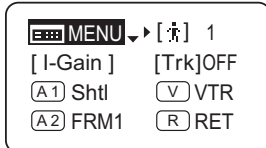
Top

Whether to use the preset speed or maximum speed to move to the memory position can be selected.
(Bear in mind that the display is switched to another screen when this speed is set.)

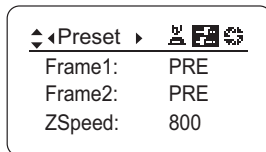
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

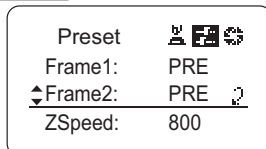
Top initial screen



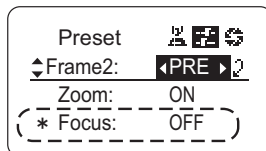
Preset screen



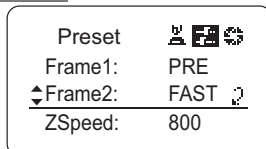
Screen A



Frame2 screen



Screen A



- 1 Push the **Set** key, and move the **Play** key twice.

The display is switched to the **Preset screen**.

- 2 Move the **Down** key twice.

An underline appears below [Frame2].

- 3 Push the **Set** key.

The display is switched to the **Frame2 screen**.
The last setting or default value is highlighted.

- 4 Move the **Play** key or **Left** key.

Move the left or right key to select {PRE} or {FAST}.

- 5 Push the **Set** key.

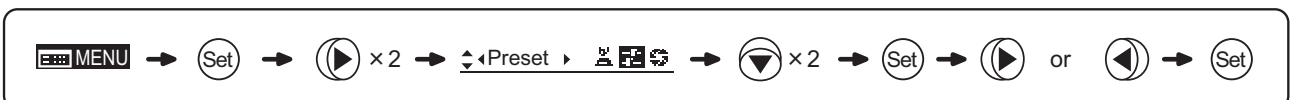
The display returns to **Screen A**.

* : This item does not appear with the "R" type lens.

Note: When {PRE} is selected, set the speed. (See page E3-42)

Selection item	(D) PRE	FAST
Function	Operation at the preset speed	Operation at the maximum speed

(D) : Default value



Setting the Frame Preset2 zoom to ON or OFF

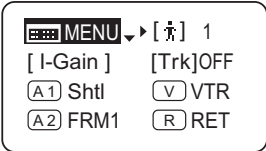
Top

The zoom operations up to the memory position can be enabled or disabled.
(Bear in mind that the display is switched to another screen when the setting is performed.)

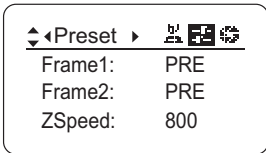
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

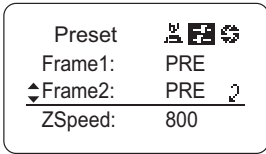
Top initial screen



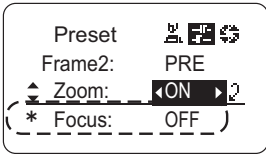
Preset screen



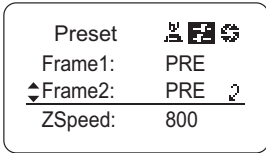
Screen A



Frame2 screen



Screen A



- 1 Push the key, and move the key twice.
The display is switched to the Preset screen.

- 2 Move the key twice.
An underline appears below [Frame2].

- 3 Push the key, and move the key.
The display is switched to the Frame2 screen.
An underline appears below [Zoom], and the last setting or default value is highlighted.

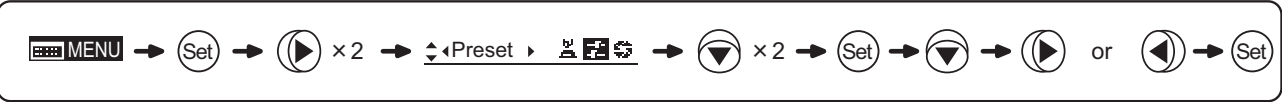
* : This item does not appear with the "R" type lens.

- 4 Move the key or key.
Move the left or right key to select {ON} or {OFF}.

- 5 Push the key.
The display returns to Screen A.

Selection item	(D) ON	OFF
Function	Zoom operations enabled	Zoom operations disabled

(D) : Default value



Setting the Frame Preset2 focus to ON or OFF ("A" type lens only)

Top

The focus operations up to the memory position can be enabled or disabled.

(Bear in mind that the display is switched to another screen when this setting is performed.)

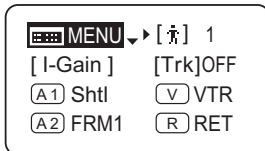
Note: This item can be selected with the "A" type lens only. There is no [Focus] display with the "R" type lens.

IMPORTANT

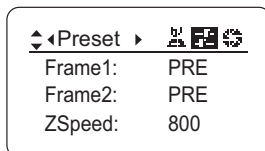
Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.

(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

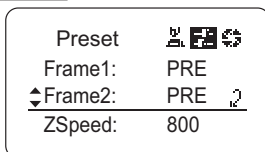
Top initial screen



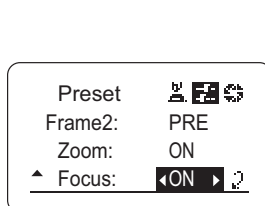
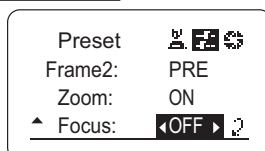
Preset screen



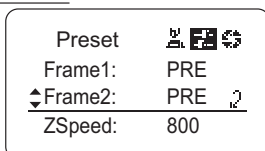
Screen A



Frame2 screen



Screen A



- 1 Push the (Set) key, and move the (Right Arrow) key twice.

The display is switched to the **Preset screen**.

- 2 Move the (Down Arrow) key twice.

An underline appears below [Frame2].

- 3 Push the (Set) key, and move the (Down Arrow) key twice.

The display is switched to the **Frame2 screen**.
An underline appears below [Focus], and the last setting or default value is highlighted.

- 4 Move the (Right Arrow) key or (Left Arrow) key.

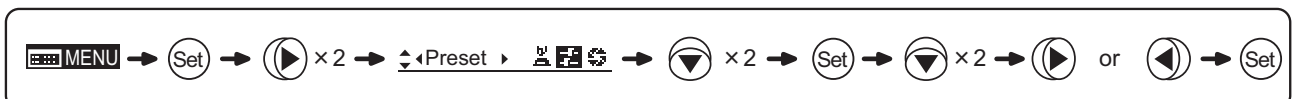
Move the left or right key to select {ON} or {OFF}.

- 5 Push the (Set) key.

The display returns to **Screen A**.

Selection item	(D) OFF	ON
Function	Focus operations disabled	Focus operations enabled

(D) : Default value



Setting the zoom speed in the preset mode

The zoom speed from any position up to the memory position can be set. There are two ways to change the speed setting: one involves using the Memo button (refer to the Lens Manual), and the other is through display operations.

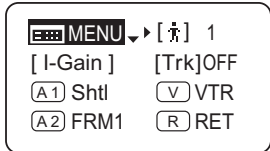
Either way can be used, but the setting established last takes precedence.

IMPORTANT

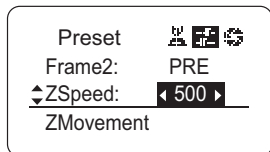
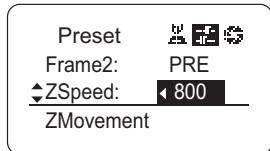
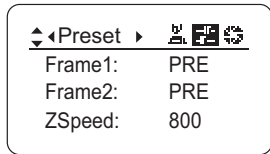
Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Note: The same setting value applies to both Frame1 and Frame2.

Top initial screen



Preset screen



1 Push the **Set** key, and move the **Play** key twice.

The display is switched to the **Preset screen**.

2 Move the **Down** key three times.

An underline appears below [ZSpeed].
The last setting or default value is highlighted.

3 Move the **Play** key or **Left** key.

Move the left or right key until the number to be changed to appears.

Selection item	001	~	(D) 800
Function	Minimum speed		Maximum speed

(D) : Default value

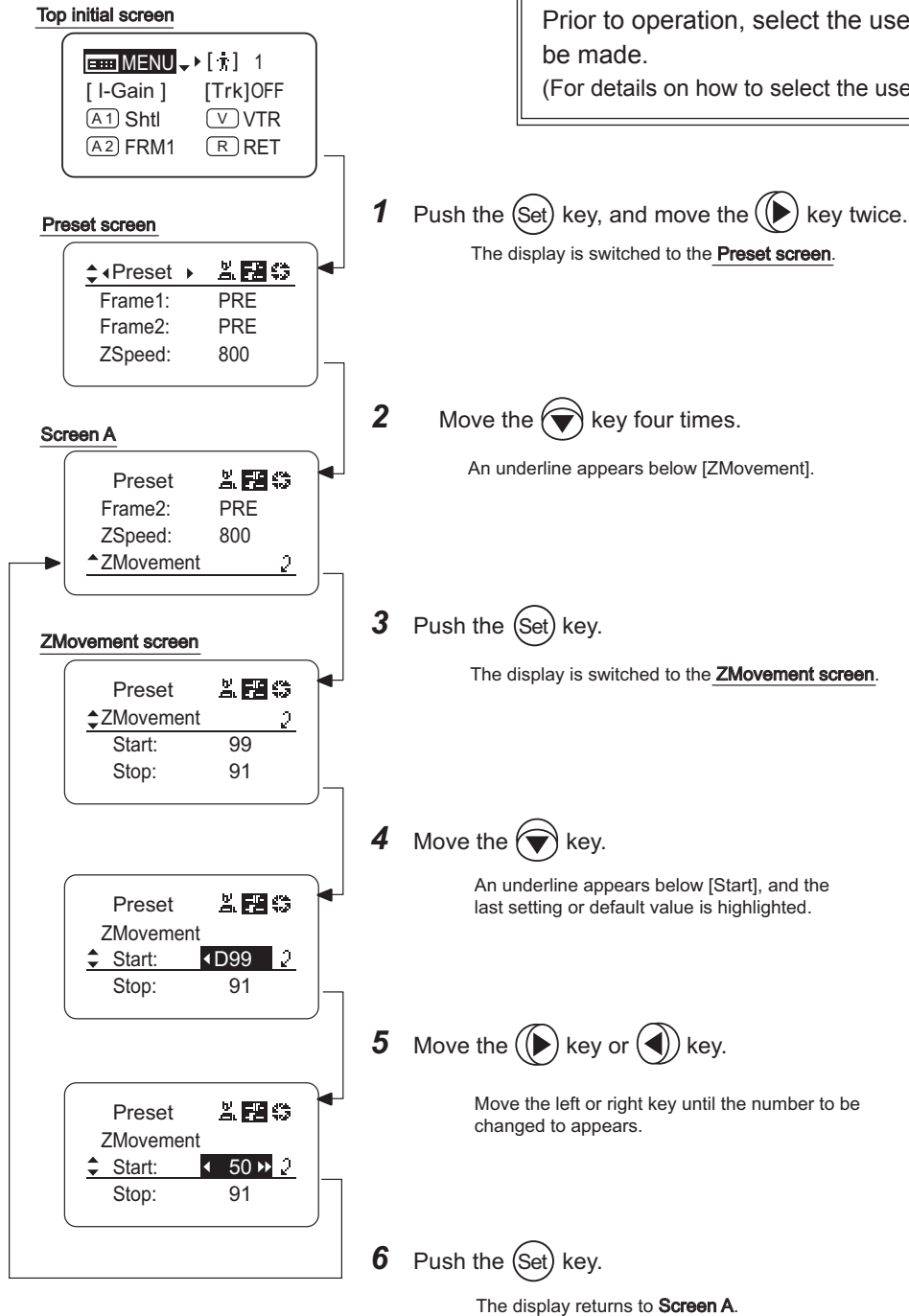


Setting the zoom start characteristics for preset operations

The zoom start characteristics used when preset operations have been performed can be set.

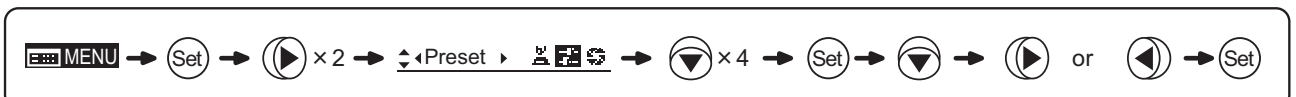
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)



Selection item	00 ~ ^(D) 99
Function	Slow start Quick start

(D) : Default value

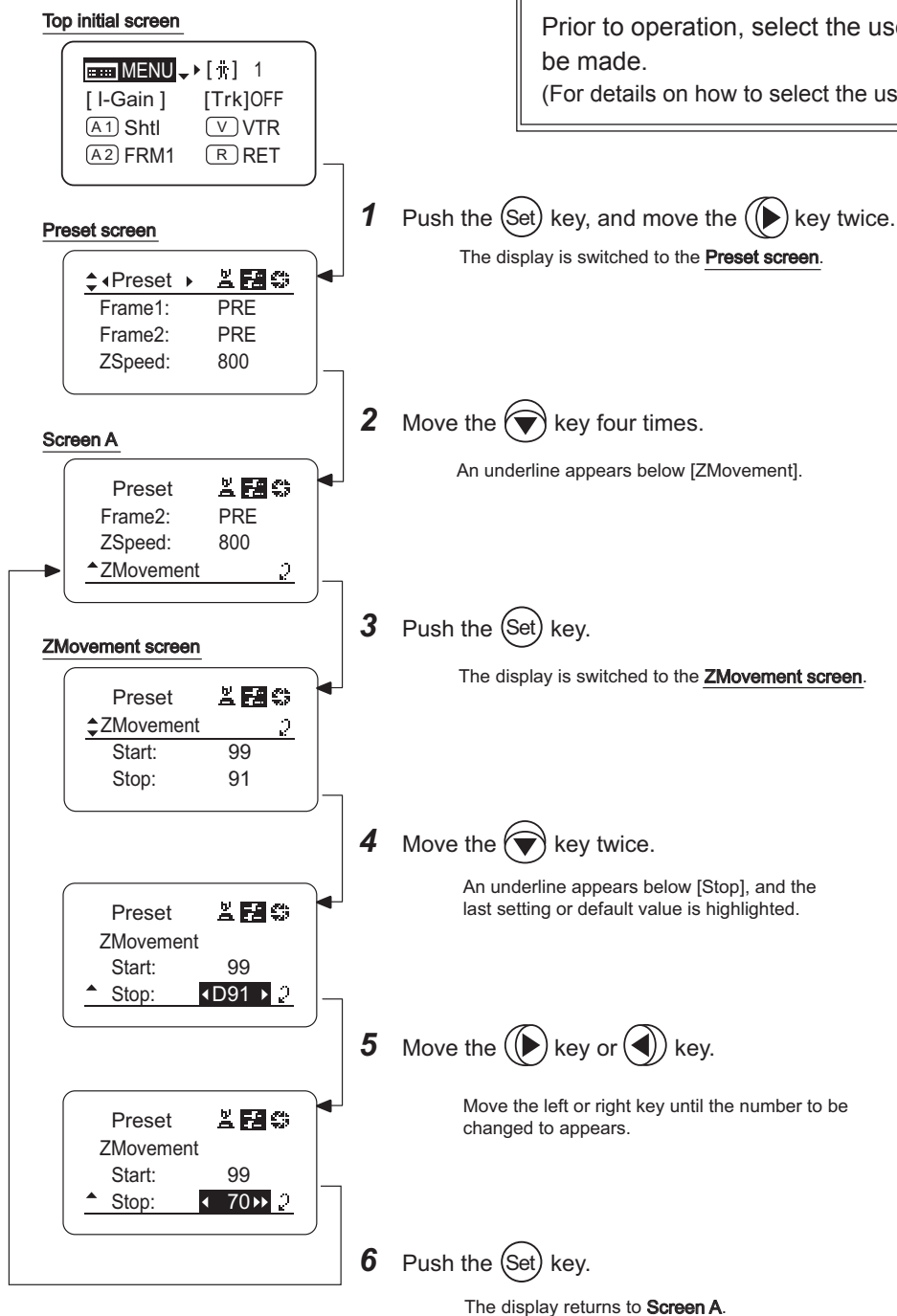


Setting the zoom stop characteristics for preset operations

The zoom stop characteristics used when preset operations have been performed can be set.

IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)



Selection item	00	~	99
Function	Slow stop		Quick stop

Default value : 91



3.5 Iris Screen

Page

Iris gain setting

(1) Auto iris gain setting Top	E3-46
(2) Remote iris gain setting Top	E3-47
Setting the iris torque Top	E3-48
Setting the iris correction to ON or OFF	E3-49
Setting the iris close detection to ON or OFF	E3-50

Top denotes an item whose setting can be changed also on the Top screen.

Iris gain setting

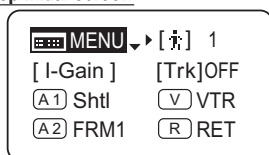
Top

(1) Auto iris gain setting

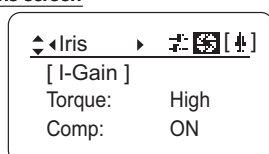
The auto iris gain has already been set to the appropriate level at the factory but it can be changed if so desired. There are two ways to change its setting: one involves using the auto iris gain adjusting trimmer (refer to the Lens Manual), and the other is through display operations. The setting established last takes precedence.

The same auto iris gain setting is used for all the users regardless of the user who is indicated on the display. For this reason, there is no need to select the user before performing the setting. As an exception to the general rule, any change made in the setting is reflected for user 0 as well.

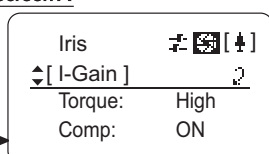
Top initial screen



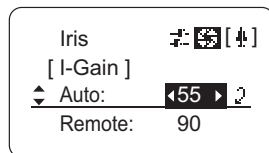
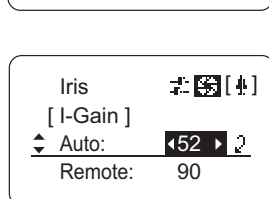
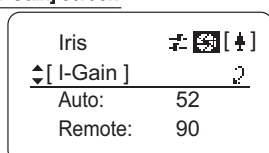
Iris screen



Screen A



[I-Gain] screen



- 1 Push the key, and move the key three times.

The display is switched to the Iris screen.

- 2 Move the key.

An underline appears below [I-Gain].

- 3 Push the key.

The display is switched to the [I-Gain] screen.

- 4 Move the key.

An underline appears below [Auto].
The function set last or default value is highlighted.

- 5 Move the key or key.

Move the left or right key until the value to be changed to appears.

- 6 Push the key.

Note: When adjusting the gain while checking the iris operation

-> Check that the A/M switch on the drive unit is set to the [AUTO] mode.

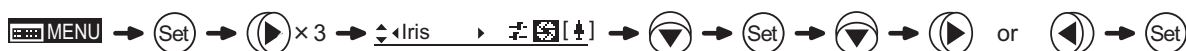
-> Set the camera 1 s iris mode to [AUTO].

Note: Find the iris ring on the lens body, and set it to the position where the maximum gain is achieved without causing hunting.

Note: The iris gain setting will not be reset even when the "Resetting" procedure described on page E3-6 is initiated. Since the user can no longer refer to the factory setting once this setting has been changed, it is recommended that the factory setting be noted down if it will be required.

Selection item	01	~	99
Function	Minimum gain		Maximum gain

Default value: This differs depending on the factory setting, but it is the setting established using the iris gain adjusting trimmer.

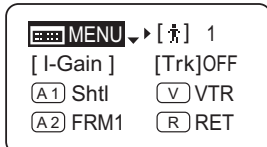


(2) Remote iris gain setting

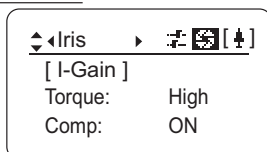
The remote iris gain has already been set to the appropriate level at the factory but it can be changed if so desired.

The same remote iris gain setting is used for all the users regardless of the user who is indicated on the display. For this reason, there is no need to select the user before performing the setting. As an exception to the general rule, any change made in the setting is reflected for user 0 as well.

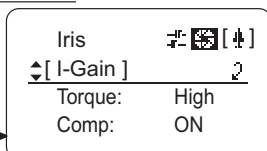
Top initial screen



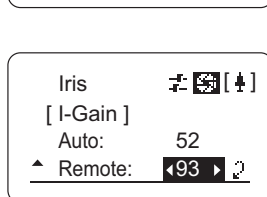
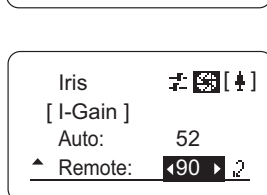
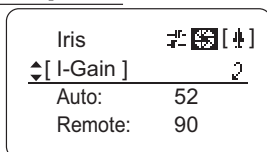
Iris screen



Screen A



[I-Gain] screen



- 1 Push the **Set** key, and move the **Right** key three times.

The display is switched to the **Iris screen**.

- 2 Move the **Down** key.

An underline appears below [I-Gain].

- 3 Push the **Set** key.

The display is switched to the **[I-Gain] screen**.

- 4 Move the **Down** key twice.

An underline appears below [Remote].
The function set last or default value is highlighted.

- 5 Move the **Left** key or **Right** key.

Move the left or right key until the value to be changed to appears.

- 6 Push the **Set** key.

The display returns to **Screen A**.

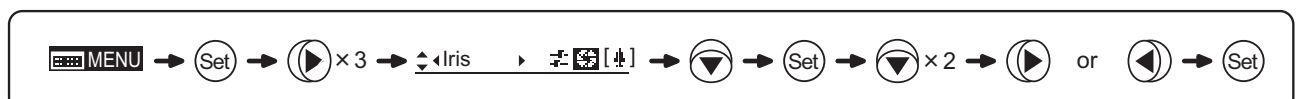
Note: When adjusting the gain while checking the iris operation
-> Check that the A/M switch on the drive unit is set to the [AUTO] mode.
-> Set the camera's iris mode to [Remote].

Note: The iris gain setting will not be reset even when the "Resetting" procedure described on page E3-6 is initiated. Since the user can no longer refer to the factory setting once this setting has been changed, it is recommended that the factory setting be noted down if it will be required.

MENU SCREEN

Selection item	01	~	99
Function	Minimum gain		Maximum gain

Default value : 90



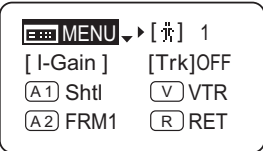
Setting the iris torque Top

The amount of force used to manually operate the iris ring can be selected.

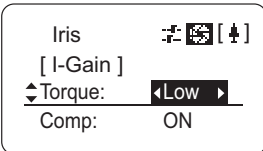
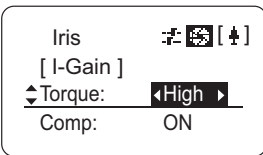
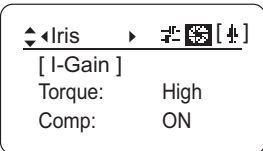
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen



Iris screen



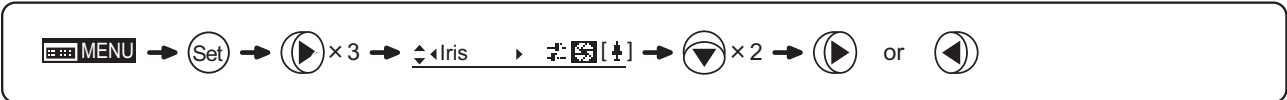
- 1** Push the key, and move the key three times.
The display is switched to the Iris screen.

- 2** Move the key twice.
An underline appears below [Torque].
The function set last or default function is highlighted.

- 3** Move the key or key.
Move the left or right key to select {High} or {Low}.

Selection item	(D) High	Low
Function	High operating force	Low operating force

(D) : Default value



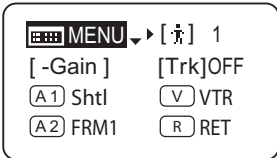
Setting the iris correction to ON or OFF

The light quantity drops when the extender (2.0x) is used. To compensate for this, a function for correcting the iris by opening it by an amount equivalent to 2F can be set.

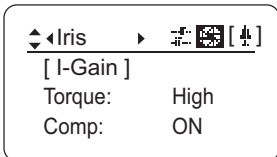
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

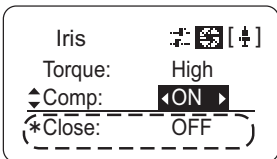
Top initial screen



Iris screen

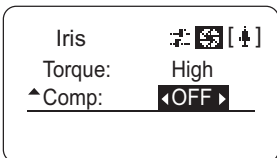


- 1** Push the key, and move the key three times.
The display is switched to the Iris screen.



- 2** Move the key three times.
An underline appears below [Comp].
The function set last or default function is highlighted.

* : This appears when ON is selected as the [Comp] setting.

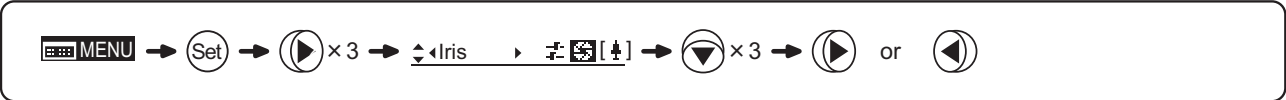


- 3** Move the key or key.
Move the left or right key to select {ON} or {OFF}.

Note: The iris may not close completely when the iris correction function is set to ON and the extender (2.0x) is used. If this is the case, follow the procedure for “Setting the iris close detection to ON or OFF”, and set the detection to ON.

Selection item	(D) ON	OFF
Function	Iris correction	No iris correction

(D) : Default value



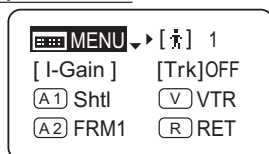
Setting the iris close detection to ON or OFF

This iris cannot be closed when the extender (2.0x) is inserted while the iris correction function is set to ON. To compensate for this, a function which closes the iris when iris close has been detected can be set.

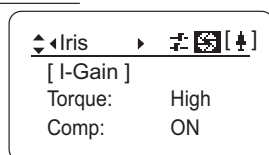
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen



Iris screen



- 1** Push the **Set** key, and move the **Play** key three times.

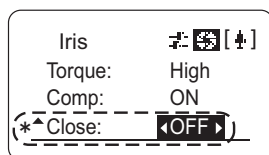
The display is switched to the Iris screen.

Note: Depending on the camera, it may not be possible for the iris to operate properly due to the interaction between the iris correction function of the lens and the iris control exercised from the camera. At such a time, set the iris close detection to OFF.

- 2** Move the **Down** key four times.

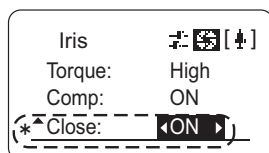
An underline appears below [Close].
The function set last or default function is highlighted.

* : This appears when ON is selected as the [Comp] setting.



- 3** Move the **Play** key or **Left** key.

Move the left or right key to select {ON} or {OFF}.



Note: Iris close detection takes effect when the iris correction function is set to ON.

Selection item	(D) OFF	ON
Function	No iris close detection	Iris close detection

(D) : Default value



3.6 Zoom Screen

	<u>Page</u>
Setting the zoom track to ON or OFF Top	E3-52
Setting F-Hold to ON or OFF	E3-53
Setting the zoom servo start characteristics	E3-54
Setting the zoom servo stop characteristics	E3-55
Setting the zoom mechanism end stop characteristics	E3-56
Setting the curve characteristics of the seesaw switch Top	E3-57
Setting the analog demand curve characteristics Top	E3-58
Setting the maximum value of the zoom speed control	E3-59
Setting the minimum value of the zoom speed control	E3-60
Setting the servo type from the zoom demand	E3-61
Setting the zoom speed control to ON or OFF for the zoom demand	E3-62
Setting the zoom demand specifications	E3-63

Top denotes an item whose setting can be changed also on the Top screen.

Setting the zoom track to ON or OFF

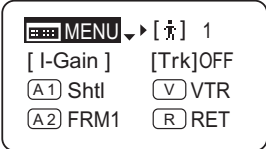
Top

The zoom track function can be set to ON or OFF.

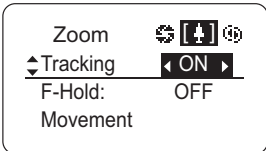
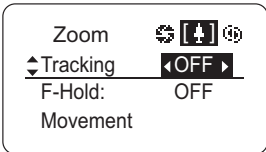
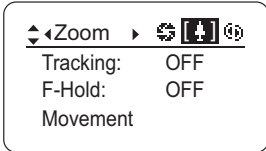
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen



Zoom screen



1 Push the key, and move the key four times.

The display is switched to the Zoom screen.

2 Move the key.

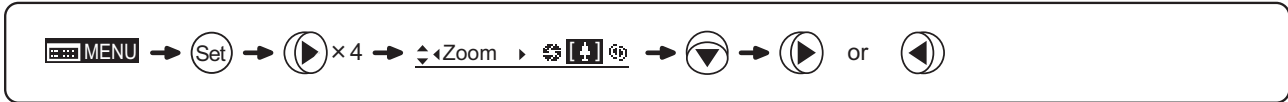
An underline appears below [Tracking].
The function set last or default function is highlighted.

3 Move the key or key.

Move the left or right key to set the function to {ON}
or {OFF}.

Selection item	(D) OFF	ON
Function	Zoom track disabled	Zoom track enabled

(D) : Default value

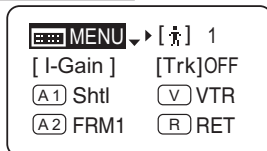


Setting F-Hold to ON or OFF

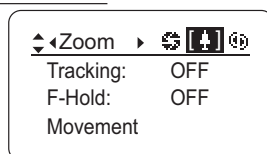
F-Hold can be set to ON or OFF.

The same F-Hold setting can be used for all the users regardless of the user who is indicated on the display. For this reason, there is no need to select the user before performing the setting. As an exception to the general rule, any change made in the setting is reflected for user 0 as well.

Top initial screen



Zoom screen

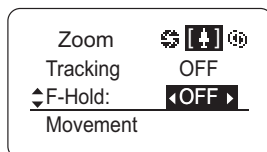


- 1** Push the key, and move the key four times.

The display is switched to the Zoom screen.

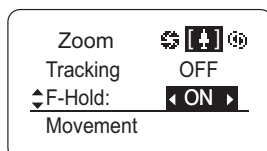
- 2** Move the key twice.

An underline appears below [F-Hold].
The function set last or default function is highlighted.



- 3** Move the key or key.

Move the left or right key to set the function to {ON} or {OFF}.



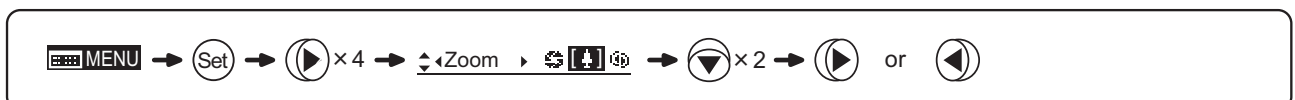
Note: The F-Hold setting is not reset even when the steps described in “resetting” on page E3-6 are taken.

Note: The F-Hold setting is not stored in the memory when the power is turned off. When the power is turned on again, {OFF} is established as the default setting.

Note: When Iris is set as Auto, F-Hold can not be set on.

Selection item	(D) OFF	ON
Function	F-Hold disabled	F-Hold enabled

(D) : Default value



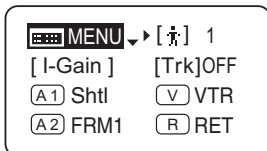
Setting the zoom servo start characteristics

The characteristics applying when the zoom starts to move when a zoom operation is performed using a switch such as the zoom seesaw switch can be set.

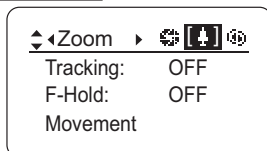
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

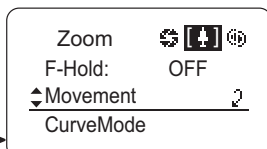
Top initial screen



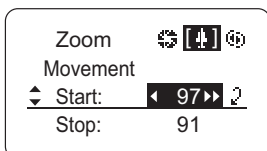
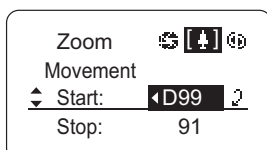
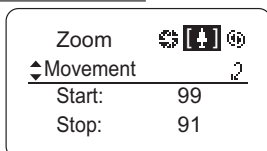
Zoom screen



Screen A



Movement screen



- 1 Push the key, and move the key four times.

The display is switched to the Zoom screen.

- 2 Move the key three times.

An underline appears below [Movement].

- 3 Push the key.

The display is switched to the Movement screen.

- 4 Move the key.

An underline appears below [Start].
The function set last or default function is highlighted.

- 5 Move the key or key.

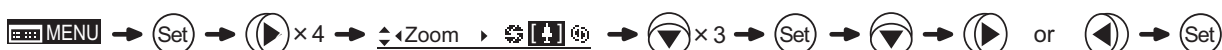
Move the left or right key until the function to be changed to appears.

- 6 Push the key.

The display returns to Screen A.

Selection item	00	~	(D) 99
Function	Slow start		Quick start

(D) : Default value



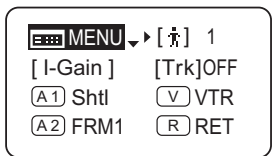
Setting the zoom servo stop characteristics

The characteristics applying when a zoom operation, which has been performed using a switch such as the zoom seesaw switch, is stopped can be set.

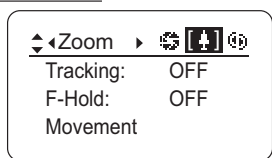
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

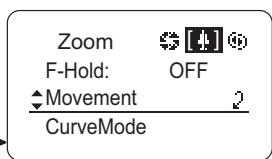
Top initial screen



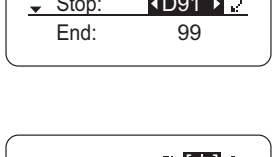
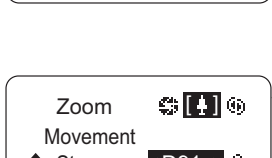
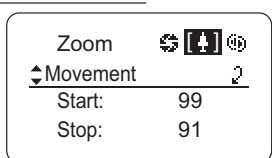
Zoom screen



Screen A



Movement screen



1 Push the key, and move the key four times.

The display is switched to the Zoom screen.

2 Move the key three times.

An underline appears below [Movement].

3 Push the key.

The display is switched to the Movement screen.

4 Move the key twice.

An underline appears below [Stop].
The function set last or default function is highlighted.

5 Move the key or key.

Move the left or right key until the function to be changed to appears.

6 Push the key.

The display returns to Screen A.

Selection item	00	~	99
Function	Slow stop		Quick stop

Default value : 91

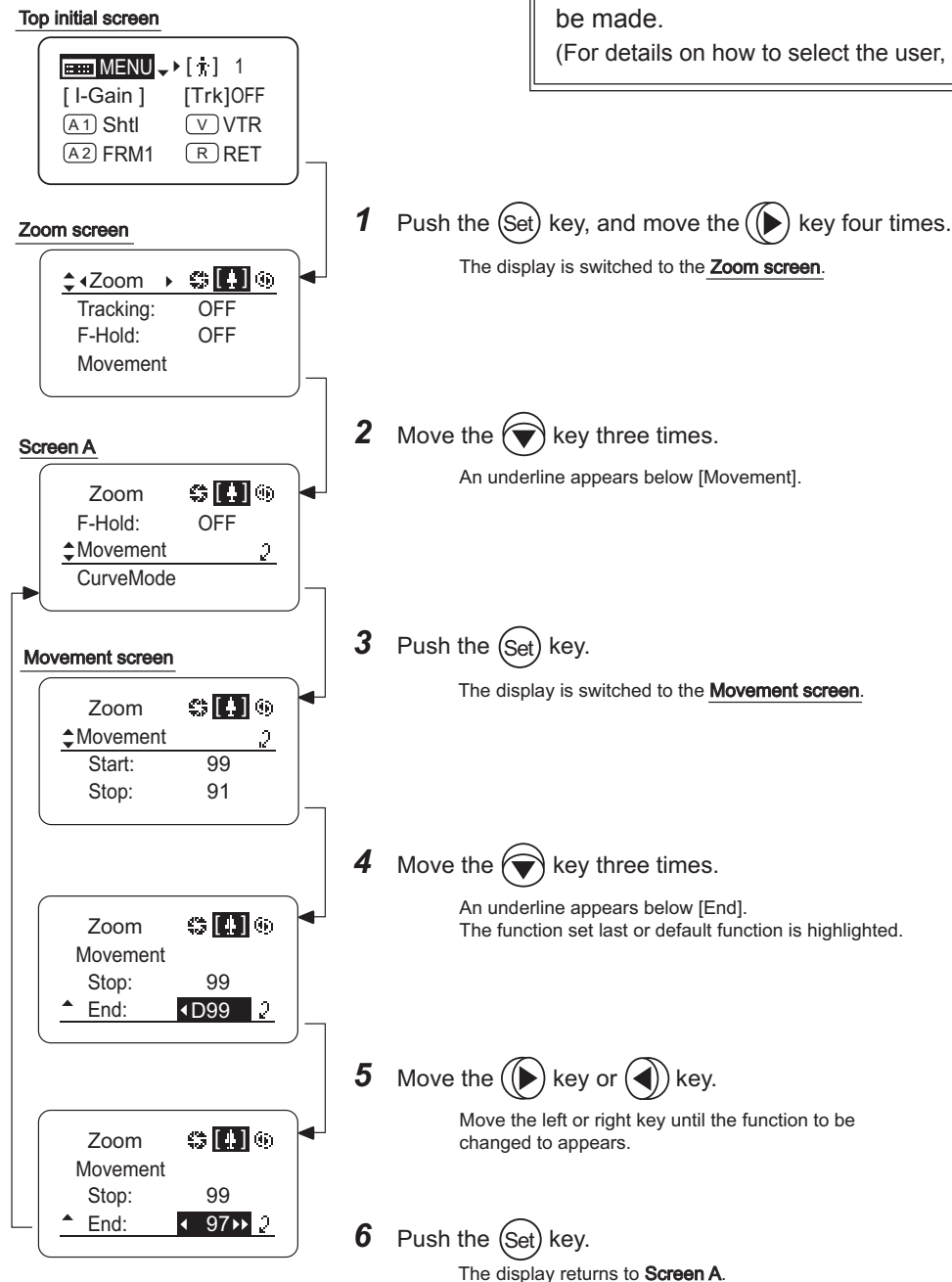


Setting the zoom mechanism end stop characteristics

The characteristics applying when a zoom operation, which has been performed using a switch such as the zoom seesaw switch, is stopped at the zoom mechanism end can be set.

IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)



Selection item	00	~	(D) 99
Function	Slow stop		Quick stop

(D) : Default value



Setting the curve characteristics of the seesaw switch

Top

The characteristics of the zoom speed can be varied in response to the amount by which zoom seesaw switch is pushed in.

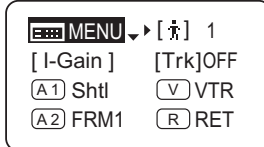
(Bear in mind that the display is switched to another screen when these characteristics are set.)

IMPORTANT

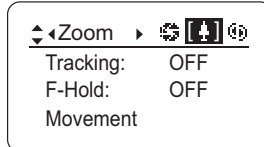
Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.

(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

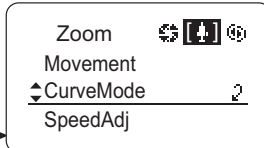
Top initial screen



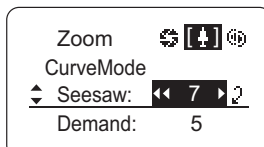
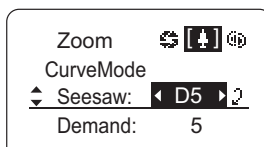
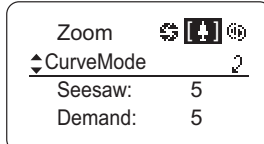
Zoom screen



Screen A



CurveMode screen



- 1 Push the **Set** key, and move the **Right** key four times.

The display is switched to the **Zoom screen**.

- 2 Move the **Down** key four times.

An underline appears below [CurveMode].

- 3 Push the **Set** key.

The display is switched to the **CurveMode screen**.

- 4 Move the **Down** key.

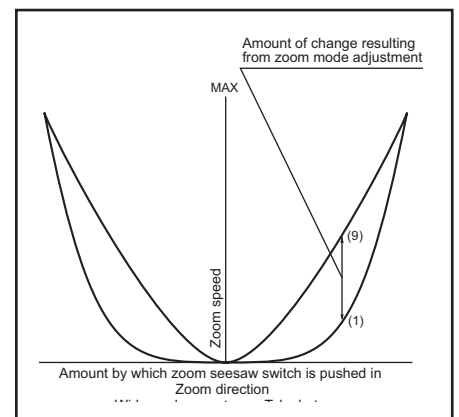
The function set last or default function is highlighted.

- 5 Move the **Right** key or **Left** key.

Move the left or right key until the function to be changed to appears.

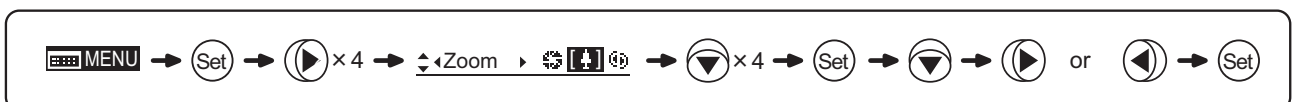
- 6 Push the **Set** key.

The display returns to **Screen A**.



Selection item	1	2	3	4	D5	6	7	8	9
----------------	---	---	---	---	----	---	---	---	---

D : Default value



Setting the analog demand curve characteristics Top

The characteristics of the zoom speed can be varied in response to the amount by which the analog demand is tilted.

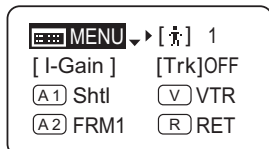
(Bear in mind that the display is switched to another screen when these characteristics are set.)

IMPORTANT

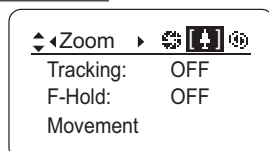
Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.

(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

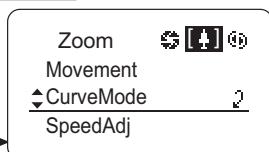
Top initial screen



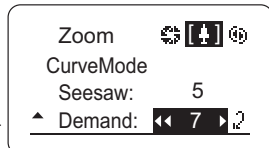
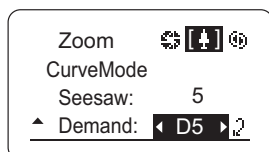
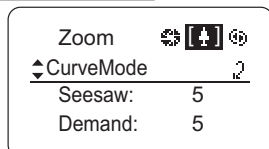
Zoom screen



Screen A



CurveMode screen



- 1 Push the **Set** key, and move the **Right** key four times.

The display is switched to the **Zoom screen**.

- 2 Move the **Down** key four times.

An underline appears below [CurveMode].

- 3 Push the **Set** key.

The display is switched to the **CurveMode screen**.

- 4 Move the **Down** key twice.

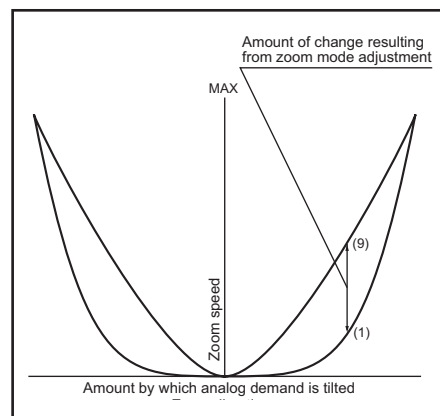
An underline appears below [Demand].
The function set last or default function highlighted.

- 5 Move the **Right** key or **Left** key.

Move the left or right key until the function to be changed to appears.

- 6 Push the **Set** key.

The display returns to **Screen A**.



Selection item	1	2	3	4	D5	6	7	8	9
----------------	---	---	---	---	----	---	---	---	---

D : Default value



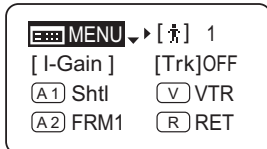
Setting the maximum value of the zoom speed control

The value established when the maximum zoom speed control of the drive unit has been set to Max can be set.

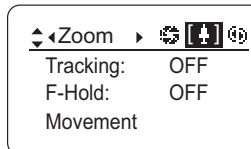
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

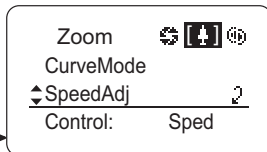
Top initial screen



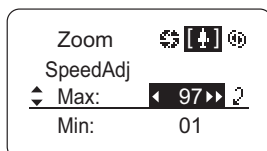
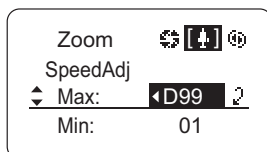
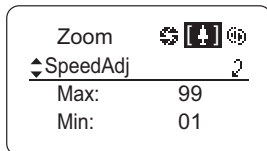
Zoom screen



Screen A



SpeedAdj screen



- 1 Push the **Set** key, and move the **Right Arrow** key four times.

The display is switched to the **Zoom screen**.

- 2 Move the **Down Arrow** key five times.

An underline appears below [SpeedAdj].

- 3 Push the **Set** key.

The display is switched to the **SpeedAdj screen**.

- 4 Move the **Down Arrow** key.

An underline appears below [Max].
The function set last or default value is highlighted.
* {D} denotes the default value.

- 5 Move the **Right Arrow** key or **Left Arrow** key.

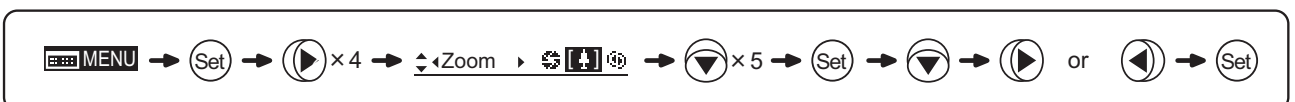
Move the left or right key until the function to be changed to appears.
* {>>} denotes the direction of the default value.

- 6 Push the **Set** key.

The display returns to **Screen A**.

Selection item	Minimum setting value ~ 99
----------------	----------------------------

Default value : 99



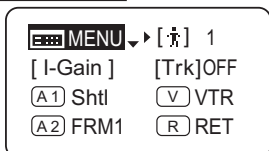
Setting the minimum value of the zoom speed control

The value established when the maximum zoom speed control of the drive unit has been set to Min can be set.

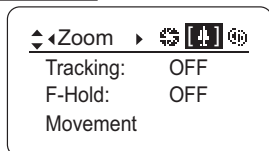
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

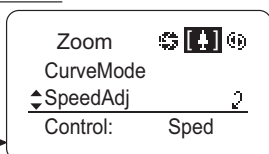
Top initial screen



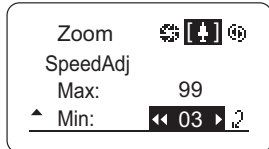
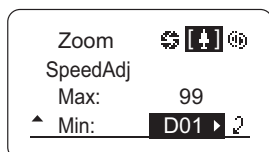
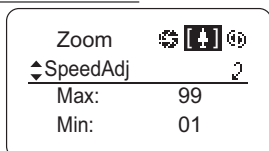
Zoom screen



Screen A



SpeedAdj screen



- 1** Push the key, and move the key four times.

The display is switched to the Zoom screen.

- 2** Move the key five times.

An underline appears below [SpeedAdj].

- 3** Push the key.

The display is switched to the SpeedAdj screen.

- 4** Move the key twice.

An underline appears below [Min].
The function set last or default value is highlighted.
* {D} denotes the default value.

- 5** Move the key twice.

Move the left or right key until the function to be changed to appears.
* {>>} denotes the direction of the default value.

- 6** Push the key.

The display returns to Screen A.

Selection item 01 ~ Maximum setting value

Default value : 01



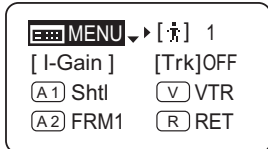
Setting the servo type from the zoom demand

Either the speed servo or position servo can be set as the servo type from the zoom demand.

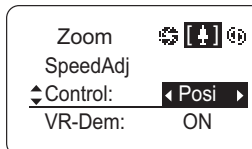
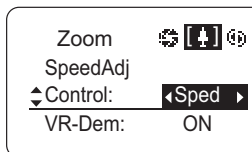
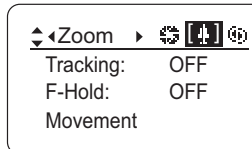
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen



Zoom screen



- 1 Push the key, and move the key four times.

The display is switched to the Zoom screen.

- 2 Move the key five times.

An underline appears below [Control].
The function set last or default function is highlighted.

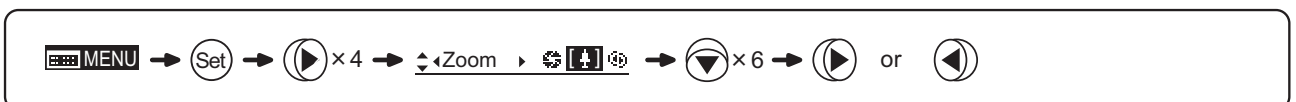
- 3 Move the key or key.

Move the left or right key to select {Sped} or {Posi}.

Note: When {Posi} has been selected, the seesaw switch can no longer be used.
When {Posi} has been selected, only one demand connector can be connected.
Normally, {Sped} is selected.

Selection item	(D)Sped	Posi
Function	Speed servo	Position servo

(D) : Default value



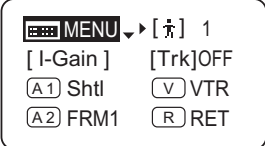
Setting the zoom speed control to ON or OFF for the zoom demand

The maximum zoom speed adjustment of the drive unit can be set to ON or OFF for the zoom demand.

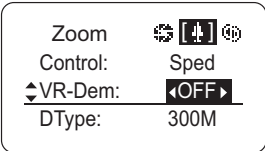
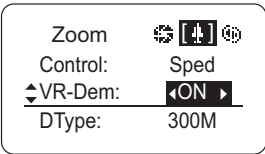
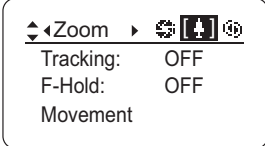
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen



Zoom screen



- 1** Push the key, and move the key four times.

The display is switched to the Zoom screen.

- 2** Move the key seven times.

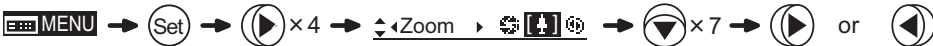
An underline appears below [VR-Dem].
The function set last or default function is highlighted.

- 3** Move the key or key.

Move the left or right key to select {ON} or {OFF}.

Selection item	(D) ON	OFF
Function	Enabled	Disabled

(D) : Default value



Setting the zoom demand specifications

Two kinds of VTR switches, a momentary type and alternate type, are provided on the zoom demand. Both of these switches can be set. Since the momentary type is normally used, select "300M." Select "300A" only when a zoom demand such as the "ZSD-300A" or "ZGA-200A" is to be used.

IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

Top initial screen

MENU ▾ [1]

[I-Gain] [Trk] OFF

[A1] Shtl [V] VTR

[A2] FRM1 [R] RET

Zoom screen

◀ Zoom ▶ [1]

Tracking: OFF

F-Hold: OFF

Movement

Zoom [1]

Control: Sped

VR-Dem: ON

▲ DType: ◀ 300M ▶

Zoom [1]

Control: Sped

VR-Dem: ON

▲ DType: ◀ 300A ▶

1 Push the (Set) key, and move the (▶) key four times.

The display is switched to the Zoom screen.

2 Move the (▼) key eight times.

An underline appears below [DType].
The last setting or default value is highlighted.

3 Move the (▶) key or (◀) key.

Move the left or right key until the function to be changed to appears.

Selection item	(D) 300M	300A
Function	When the ZSD-300M is used	When the ZSD-300A is used

(D) : Default value

MENU → (Set) → (▶) × 4 → ◀ Zoom ▶ [1] → (▼) × 8 → (▶) or (◀)

3.7 Focus Screen

Page

Focus demand curve characteristics ("A" type lenses only).....	E3-66
--	-------

Focus demand curve characteristics ("A" type lenses only)

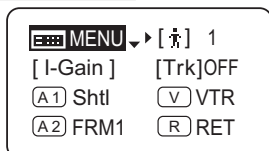
The curve characteristics can be set for analog focus demand operations.

Note: The focus demand has a curve selector switch, and these characteristics take effect when the switch has been set to FAR.

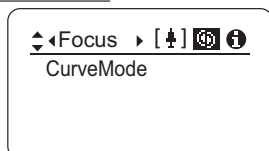
IMPORTANT

Prior to operation, select the user for whom the settings will be made.
(For details on how to select the user, refer to page E2-5 or E3-4.)

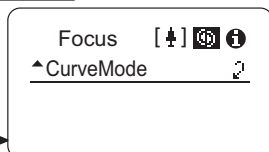
Top initial screen



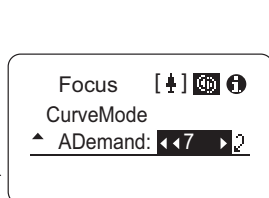
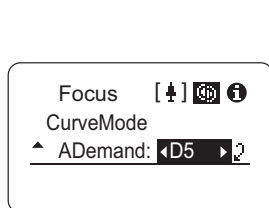
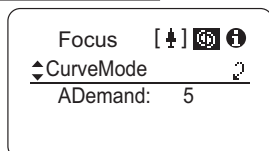
Focus screen



Screen A



CurveMode screen



- 1 Push the **Set** key, and move the **Left** key twice.

The display is switched to the **Focus screen**.

- 2 Move the **Down** key.

An underline appears below [CurveMode].

- 3 Push the **Set** key.

The display is switched to the **CurveMode screen**.

- 4 Move the **Down** key.

An underline appears below [ADemand].
The last setting or default value is highlighted.

- 5 Move the **Right** key or **Left** key.

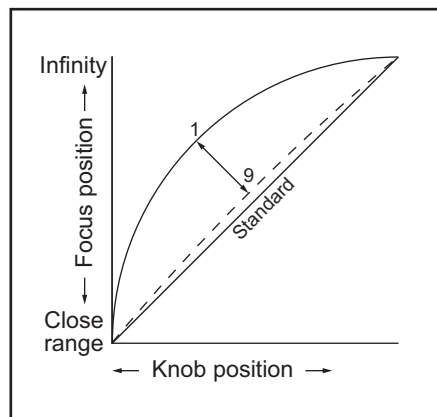
Move the left or right key until the function to be changed to appears.

- 6 Push the **Set** key.

The display returns to **Screen A**.

Selection item	1	~	9
Function	Large curve		Small curve

Default value : 5



MENU → **Set** → **Left** × 2 → **Focus** → **Down** → **Set** → **Down** → **Right** or **Left** → **Set**

3.8 Info Screen

	<u>Page</u>
Encoder output setting	E3-68
Initialize operation setting.....	E3-69
Setting the camera serial communication to ON or OFF.....	E3-71
Adjustment of Camera FoI Voltage.....	E3-72

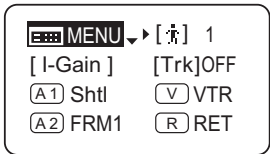
Encoder output setting

The encoder output function for zoom and focus can be enabled or disabled.
The encoder can be out put from the virtual connector if the setting is set as enabled.
For further details, consult a Canon sales representative or your dealer.

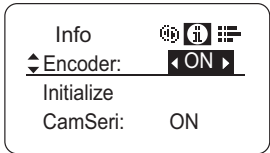
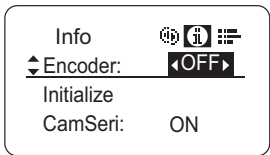
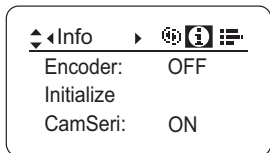
※ (NOTE)

No need for user selection before proceeding.

Top initial screen



Info screen



1 Push the (Set) key, and move the (Left Arrow) key twice.

The display is switched to the Info screen.

2 Move the (Down Arrow) key.

An underline appears below [Encoder].

3 Move the (Right Arrow) key or (Left Arrow) key.

Move the left or right key to set the function to {ON} or {OFF}.

Selection item	(D) OFF	ON
Function	Output disabled	Output enabled

(D) : Default value



Initialize operation setting

The system can be set the lens position when the power is turned ON. Since the lens features an encoder, the correct position of the lens must be detected each time the power is turned ON. If the initialize operation has been set to ON, then when the power is turned ON, the lens operates the initialize operation automatically which detects its position.

If it has been set to OFF, the lens position is detected when, in the course of normal operation, the lens has passed a specific position (normally near the center). However, at the initialize operation ON setting, the same operation as for the OFF setting will be performed if the lens is set to Manual.

- NOTE 1: The follow-up voltage sent back to the camera and numerical values on the FOL screen are output correctly after the lens position has been detected.
- NOTE 2: The lens cannot be controlled during the initialize operation. The initialize operation is completed with the return of the lens to where it was positioned before initialization commenced. However, if the lens is controlled by position, it will move to the control position rather than returning to where it was positioned before initialization commenced.
- NOTE 3: When switched from manual mode to servo mode after power-up, the lens will automatically detect the position unless initialization has not been completed if the setting of initialization is auto [on].
- NOTE 4: In the case of a type which does not incorporate a focus motor, the FOCUS settings cannot be performed. Operating the focus ring manually performs initialization for position detection.
- NOTE 5: The initialize operation is always performed for the iris when the power is turned on.
- NOTE 6: When the initialize operation is set to OFF, and the lens is in the Servo condition, it is impossible to use these functions:
Shuttle Shot, Framing Preset, Speed Preset and Zoom Track because of uncompleted the lens position after the power is turned ON. To operate those functions, perform the lens position by turning the Servo switch.
- NOTE 7: If the settings related to initialization are changed after the power is turned ON, the changes will not take effect.
For the changes in the settings to take effect, turn the power OFF and then turn it back on.

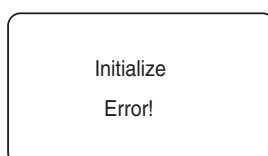
ZOOM

Servo/manual switch	Selection item	How the lens position is detected
Servo	ON	When the power is turned on, the lens operates automatically and its position is detected. Then, it returns to where it was positioned when the power was turned on.
	OFF	The lens position is detected while performing motorized zooming.
Manual	ON or OFF	The lens position is detected while operating the zoom ring manually.

FOCUS

Servo/manual switch	Selection item	Demand/ no demand	How the lens position is detected
Servo	ON	Demand	When the power is turned on, the lens operates automatically and its position is detected. Then, it moves to the position of the demand's command signal.
		No demand	When the power is turned on, the lens operates automatically and its position is detected. Then, it returns to where it was positioned when the power was turned on.
	OFF	Demand	When the power is turned on, the lens operates automatically and its position is detected. Then it moves to the position of the demand's command signal.
		No demand	The lens position is not detected. When the demand is connected, the lens position is automatically detected, and then the lens moves to the position of the demand's command signal.
Manual	ON or OFF	No conditions	The lens position is detected by operating the focus ring manually.

Error Display Screen



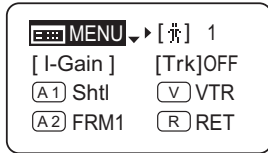
Initialization Error

"Initialize Error!" appears on the display unless the lens is set to the servo mode or if the lens is mechanically locked. In such case, check the lens condition, clear the problem, and then turn off and on the power again.

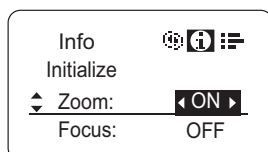
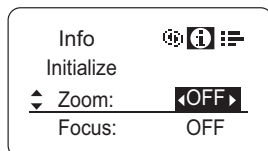
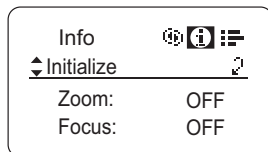
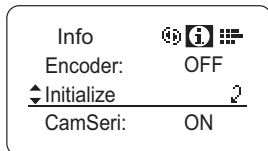
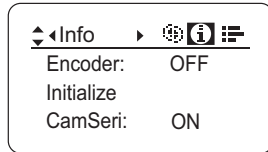
※ (NOTE)

No need for user selection before proceeding.

Top initial screen



Info screen



Turn the power off and then turn it back on.

- 1** Push the key, and move the key twice.

The display is switched to the **Info screen**.

- 2** Move the key twice.

An underline appears below [Initialize].

- 3** Push the key.

- 4** The zoom initialize operation setting is established by moving the key.

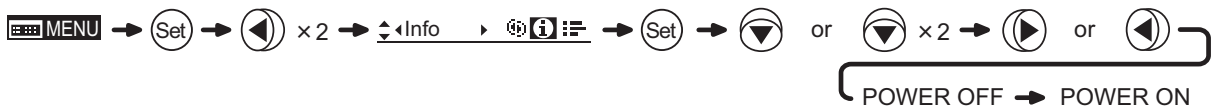
The focus zoom initialize operation setting can be established by moving the key twice.

Select {Zoom} or {Focus}.

- 5** Move the key or key.

Move the left or right key to select {ON} or {OFF}.

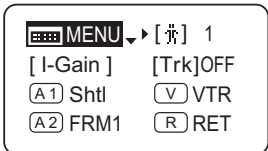
- 6** For the changes in the settings to take effect, turn the power off and then turn it back on.



Setting the camera serial communication to ON or OFF

As an interface between the camera and the lens, two ways of control, the serial communication control and the analog control, are used. Use this setting to switch between the automatic identification setting and the analog control setting of the interface. The default setting is “ON: enabled” and with this setting, the lens automatically identifies the control setting as whether the serial communication control or the analog control. Set to “OFF: disabled” for selecting the analog control as an interface between the lens and the camera.

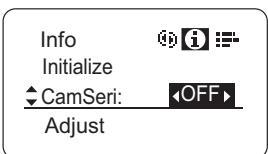
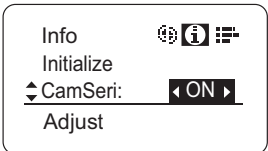
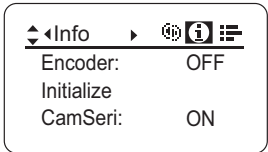
Top initial screen



User screen



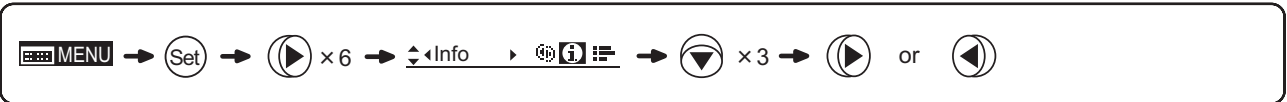
Info screen



- 1 Push the key.
The display is switched to the User screen.
- 2 Move the key six times.
The display is switched to the Info screen.
- 3 Move the key three times.
An underline appears below [CamSeri].
- 4 Move the key or key.
Move the left or right key to select {ON} or {OFF}.

Selection item	(D) ON	OFF
Function	Camera serial communication enabled	Camera serial communication disabled

(D) : Default value



Adjustment of Camera Fol Voltage

The camera fol voltage is adjusted at the time of shipment. There is no need to change usually. However, the lens side can be changed by the situation on the camera side (indicators, etc.).

The camera fol voltage is used by all users.

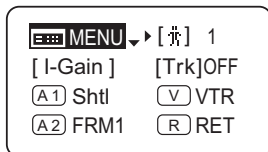
There are the voltages sent back to the camera for zoom, iris and focus.

A password is required in order to ensure that the content of the setting is not easily changed.

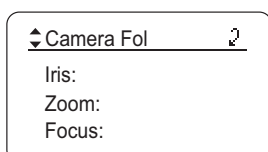
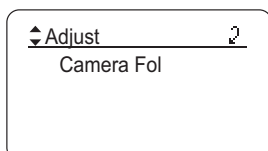
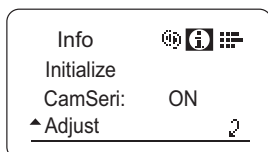
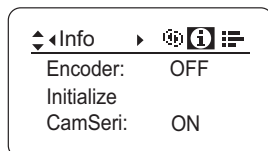
Please contact Canon Inc. or the distributing agent when you need the password.

This operation cannot be done in the analog mode.

Top initial screen



Info screen



- 1 Push the (Set) key, and move the (Left Arrow) key twice.

The display is switched to the Info screen.

- 2 Move the (Down Arrow) key four times.

An underline appears below [Adjust].

- 3 Push the (Set) key.

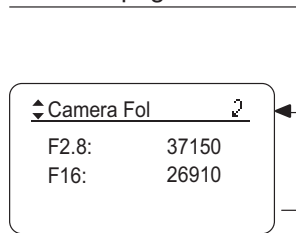
- 4 Move the (Down Arrow) key or (Set) key.

The display is switched to the Camera Fol screen.

- 5 Move the (Down Arrow) key once to select Iris.
Move the (Down Arrow) key twice to select Zoom.
Move the (Down Arrow) key three times to select Focus.
Then, push the (Set) key.

The display now changes to the EnterPassword screen.

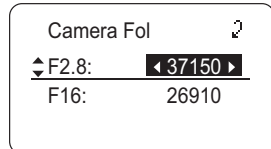
➔ Continued on next page

Continued from
Previous page**6** Enter the password, and push the key.

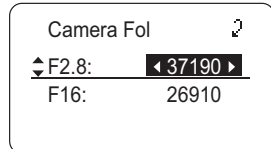
Please contact Canon Inc. or the distributing agent for the password that is needed for this operation.

When the password is entered and the key is pushed, the data of the selected item is displayed.

When this operation is performed for the first time, the factory default settings at the time of shipment will be displayed. These are the values that have been adjusted to each individual lens. Make a note of them in case they are to be restored.

**7** Move the key or key.

Select the item that is desired to change.

**8** Move the key or key.

Set the desired numerical value.

9 To finish, push the DISPLAY key.

To select another item, move the key.

The numerical value is a relative value display.
Please note that making a radical change from the original value has the possibility to influence other equipment even though it possible to select from 00000 to 65530.

Note 1: The factory default settings at the time of shipment will not be restored even when the reset operation is changed.

Note 2: The operation is possible even in the state of the lock.

Note 3: The password is invalid when the power is turned off.

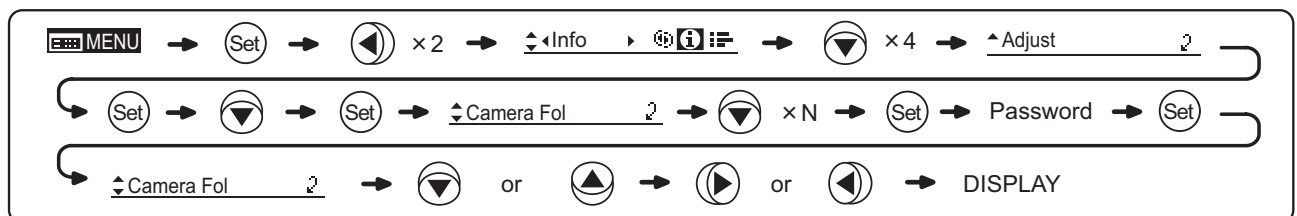
Note 4: If the power is turned off without taking step 9, the changed data will not be saved.

Note 5: Password character input

Locate the characters using the up and down keys, and move from one character to another or make corrections using the left and right keys.

Selection item	Selection range
Iris	F2. 8 : 00000~(37150)~65530 F16 : 00000~(26910)~65530
Zoom	Wide : 00000~(05000)~65530 Tele : 00000~(52000)~65530
Focus	Near : 00000~(05000)~65530 Far : 00000~(52000)~65530

Reference: The numerical values in parentheses are the reference values for the factory defaults at the time of shipment.



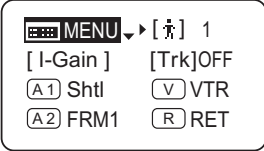
3.9 Fol. Screen

	<u>Page</u>
Lens follow-up displays (iris, zoom and focus).....	3-76

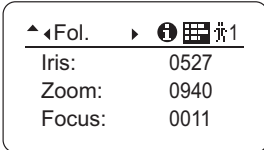
Lens follow-up displays (iris, zoom and focus)

The entire ranges over which the iris, zoom and focus operate mechanically are each displayed as a relative value from 0 to 1000.

Top initial screen



Fol. screen



1 Move the (Set) key or (◀) key.

The display is switched to the **Fol. screen**, and the iris, zoom and focus follow-up values are displayed as relative values.

Note: The display is not automatically turned off during the **Fol. screen** even when no operation has been undertaken for more than two minutes.
To turn off the display, press the DISPLAY key.



List of Setting



	Default Value	Selecting item	Page
Top			
MENU		To *1 of the following page	E1-3
[1]	1	1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / A / 0	E2-4
[I-Gain]		To *5 of the following page	E2-12,E2-13
[Trk]	OFF	OFF / ON	E2-14
[A 1]	Shtl	Shtl / NON / VTR / RET / FRM1 / FRM2 / Sped	E2-15
[V]	VTR	VTR / RET / FRM1 / FRM2 / Sped / Shtl	E2-16
[A 2]	FRM1	FRM1 / FRM2 / Sped / Shtl / NON / VTR / RET	E2-17
[R]	RET	RET / FRM1 / FRM2 / Sped / Shtl / VTR	E2-18
[Frm1]		To *3 of the following page	E2-19~E2-21
[Frm2]		To *4 of the following page	E2-22~E2-24
[I-Tq]	H	H / L	E2-25
[Z.M.]		To *2 of the following page	E2-26,E2-27
[AM]	Norm	Norm / Reve / Auto / Manu	E2-28
[Zoom]	Zoom	Zoom / Iris	E2-29

Escape operation	Jump to the user 0 setting status.	Hold down the Display sw and Set key for more than 2 seconds.	E3-26
------------------	------------------------------------	---	-------

		Default value	Selecting item	Page		
	from *6 to *6					
	User  * 1			E3-2		
	No.	1	1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / A / 0	E3-4		
	Name	—	— / space / A~Z / a ~ z / 0 ~ 9	E3-5		
	Reset					
		User	n	y/n	E3-6	
		AllUser	n	y/n	E3-7	
	Copy					
		To No	1	1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9	E3-8	
		Copy	n	y/n	E3-9	
	To Other Lens					
		UserCopy	y	y/n	E3-10,E3-11	
	Access					
		AllCopy	y	y/n	E3-12,E3-13	
	Switch 	Unlock	Unlock/Lock	E3-15~E3-18		
	AUX1	Shtl	Shtl / NON / VTR / RET / FRM1 / FRM2 / Sped	E3-28		
	AUX2	FRM1	FRM1 / FRM2 / Sped / Shtl / NON / VTR / RET	E3-29		
	VTR	VTR	VTR / RET / FRM1 / FRM2 / Sped / Shtl	E3-30		
	RET	RET	RET / FRM1 / FRM2 / Sped / Shtl / VTR	E3-31		
	A/M	Normal	Normal / Revers / Auto / Manual	E3-32		
	SSaw	Zoom	Zoom / Iris	E3-33		
	Preset 					
	* 3 Frame1	PRE	PRE / FAST	E3-36		
		Zoom	ON	ON / OFF	E3-37	
		Focus #1	OFF	OFF / ON	E3-38	
	* 4 Frame2	PRE	PRE / FAST	E3-39		
		Zoom	ON	ON / OFF	E3-40	
		Focus #2	OFF	OFF / ON	E3-41	
	ZSpeed	800	001 ~ 800	E3-42		
	ZMovement					
		Start	99	00 ~ 99	E3-43	
		Stop	91	00 ~ 99	E3-44	
	Iris 					
			Setting value using the iris gain adjusting trimmer			
	* 5 [I-Gain]					
		Auto	01 ~ 99	E3-46		
		Remote	90	01 ~ 99	E3-47	
	Torque	High	High / Low	E3-48		
	Comp	ON	ON / OFF	E3-49		
	Close	OFF	OFF / ON	E3-50		
	Zoom 					
	Tracking	OFF	OFF / ON	E3-52		
	F-Hold	OFF	OFF / ON	E3-53		
	Movement					
		Start	99	00 ~ 99	E3-54	
		Stop	91	00 ~ 99	E3-55	
		End	99	00 ~ 99	E3-56	
	* 2 CurveMode					
		Seesaw	5	1 ~ 9	E3-57	
		Demand	5	1 ~ 9	E3-58	
	SpeedAdj					
		Max	99	Minimum setting value ~ 99	E3-59	
		Min	01	01 ~ Maximum setting value	E3-60	
	Control	Sped	Sped / Posi	E3-61		
	VR-Dem	ON	ON / OFF	E3-62		
	DType	300M	300M / 300A	E3-63		
	Focus  #3					
		CurveMode	ADemand	5	1 ~ 9	E3-66
	Info 					
	Encoder	OFF	OFF / ON	E3-68		
	Initialize					
		Zoom	OFF	OFF / ON	E3-70	
		Focus	OFF	OFF / ON	E3-70	
	CamSeri	ON	ON/OFF	E3-71		
	Adjust					
		Iris	< >	00000 ~ 65530	E3-72	
		Zoom	< >	00000 ~ 65530	E3-72	
		Focus	< >	00000 ~ 65530	E3-72	
	Fol.  * 6					
		Iris	(**)	(0000 ~ 1000)	E3-76	
		Zoom	(**)	(0000 ~ 1000)	E3-76	
		Focus	(**)	(0000 ~ 1000)	E3-76	
	to *1 from *1					

⏪ : Set key operation

⏩ : Right key operation

⏴ : Up key operation

⏵ : Left key operation

#1~3 : This item does not appear with the "R" type lens.
() : The setting item which is indicated within the brackets can not be changed.

 : Set key operation  : Right key operation
 : Up key operation  : Left key operation

#1~3 : This item does not appear with the "R" type lens.

() : The setting item which is indicated within the brackets can not be changed.

< > : The factory default settings established at the time of shipment can be changed.

前言

关于画面

Top画面

MENU画面

设定一览

中文版

前言

非常感谢您购买佳能 BCTV 变焦镜头产品。

本册使用说明书由《镜头汇编》、《信息显示屏汇编 CD-ROM》、携带操作指南所组成。

在本「信息显示屏汇编」使用说明书中，记载了信息显示屏的操作方法及操作步骤。
需要时请查阅。

目录

前言

目录	C2
安全使用注意事项	C5
使用说明书的使用方法	C9
请记住各部位的名称吧	C11
基本的操作流程	C12

1. 关于画面构成

1.1 关于画面构成	C1-2
Top 画面	C1-2
MENU 画面	C1-3

2. Top 画面

2.1 关于 Top 画面	C2-2
2.2 用户	C2-4
用户切换 (User 0 ~ 9)	C2-5
模拟模式设定 (User A)	C2-6
模拟模式操作 (User A)	C2-9
2.3 光圈增益的设定	C2-12
(1) 自动光圈增益的设定	C2-12
(2) 遥控光圈增益的设定	C2-13
2.4 变焦追踪功能 ON/OFF 切换	C2-14
2.5 为 AUX1 开关分配功能	C2-15
2.6 为 VTR 开关分配功能	C2-16
2.7 为 AUX2 开关分配功能	C2-17
2.8 为 RET 开关分配功能	C2-18
2.9 Frame Preset1 的设定	C2-19
(1) Frame Preset1 的预设速度设定	C2-19
(2) Frame Preset1 的变焦 ON/OFF 切换	C2-20
(3) Frame Preset1 的聚焦 ON/OFF 切换 (仅限于 A 型镜头)	C2-21
2.10 Frame Preset2 的设定	C2-22
(1) Frame Preset2 的预设速度设定	C2-22
(2) Frame Preset2 的变焦 ON/OFF 切换	C2-23
(3) Frame Preset2 的聚焦 ON/OFF 切换 (仅限于 A 型镜头)	C2-24
2.11 光圈扭矩的设定	C2-25
2.12 变焦曲线模式的设定	C2-26
(1) 翘板的曲线特性设定	C2-26
(2) 模拟电动控制器曲线特性的设定	C2-27
2.13 光圈 A/M 开关的设定	C2-28
2.14 为翘板分配功能	C2-29

3. MENU 画面

3.1 关于 MENU 画面	C3-2
3.2 User 画面	C3-3
用户切换 (User 0 ~ 9)	C3-4
为用户命名	C3-5
复位	C3-6
(1) 将某一用户的设定复位	C3-6
(2) 将全部用户的设定复位	C3-7
将某一用户的设定复制给其他某一用户	C3-8
镜头间的数据复制	C3-10
(1) 将单个用户的数据设定复制到其他镜头中	C3-10
(2) 将全部用户的数据设定复制到其他镜头中	C3-12
(3) 出现错误显示信息时	C3-14
锁定模式设定 (User 0 ~ 9)	C3-15
模拟模式设定 (User A)	C3-19
模拟模式操作 (User A)	C3-23
退出操作	C3-26
3.3 Switch 画面	C3-27
为 AUX1 开关分配功能	C3-28
为 AUX2 开关分配功能	C3-29
为 VTR 开关分配功能	C3-30
为 RET 开关分配功能	C3-31
为光圈 A/M 开关分配功能	C3-32
为翘板开关分配功能	C3-33
3.4 Preset 画面	C3-35
设定 Frame Preset1 的预设速度	C3-36
Frame Preset1 的变焦 ON/OFF 切换	C3-37
Frame Preset1 的聚焦 ON/OFF 切换 (仅限于 A 型镜头)	C3-38
设定 Frame Preset2 的预设速度	C3-39
Frame Preset2 的变焦 ON/OFF 切换	C3-40
Frame Preset2 的聚焦 ON/OFF 切换 (仅限于 A 型镜头)	C3-41
预设模式时变焦速度的设定	C3-42
各预设的变焦起动特性的设定	C3-43
各预设的变焦停止特性的设定	C3-44
3.5 Iris 画面	C3-45
光圈增益的设定	C3-46
(1) 自动光圈增益的设定	C3-46
(2) 遥控光圈增益的设定	C3-47
光圈扭矩的设定	C3-48
光圈补偿的 ON/OFF 切换	C3-49
光圈关闭检测的 ON/OFF 切换	C3-50
3.6 Zoom 画面	C3-51
变焦追踪 ON/OFF 切换	C3-52
F-Hold 的 ON/OFF 切换	C3-53
变焦伺服起动特性的设定	C3-54
变焦伺服停止特性的设定	C3-55
变焦机构端部停止特性的设定	C3-56
翘板的曲线特性设定	C3-57
模拟电动控制器曲线特性的设定	C3-58

变焦速度调整量最大值的设定	C3-59
变焦速度调整量最小值的设定	C3-60
来自变焦电动控制器的伺服设定	C3-61
变焦速度调整量对电动控制器的有效 / 无效设定	C3-62
变焦电动控制器的规格设定	C3-63
3.7 Focus 画面	C3-65
聚焦电动控制器的曲线特性（仅限于“A”型镜头）	C3-66
3.8 Info 画面	C3-67
编码器输出设定	C3-68
初始化动作设定	C3-69
摄像机串行通信的无效 / 有效设定	C3-71
摄像机跟随电压调整	C3-72
3.9 Fol. 画面	C3-75
镜头的跟随显示（Iris、Zoom、Focus）	C3-76

4. 设定一览

索引	最后
----------	----

安全使用注意事项

请务必遵守产品及使用说明书中记载的安全方面的警告事项和注意事项。
不按照这些危险预防注意事项进行操作，有可能受伤甚至发生事故。
请仔细阅读本使用说明书，完全理解其内容之后正确使用本机。
请妥善保管本使用说明书，以便需要时随时查阅。

在本使用说明书中，涉及保护顾客及他人安全，防止事故发生等的警告事项和注意事项，采用以下标记符号和表述。

 警告	记载了有关错误使用操作将有可能导致死亡或重伤之危险的警告事项。 为了能够确保安全使用，请务必严格遵守这些警告事项。
 注意	误操作时，有可能受伤。为了保证您的使用安全，请务必遵守此注意事项。
※（须知）	属于操作上的注意事项或建议事项。不遵守此处记载的事项，有可能无法正常发挥产品的功能。此外，有益于操作的一些信息也记载在此处。

关于操作



警告

1. 请勿使本产品浸入水中或淋水。万一发生了内部进水的情况，请停止使用。继续使用有可能引起火灾或触电事故。
2. 请勿通过镜头直视太阳以及高亮度光源，否则有可能造成眼睛受损。



注意

1. 携带运送镜头时，请注意不要跌落。镜头跌落有可能导致操作人员受伤。
2. 安装部位请切实拧紧。安装部位松弛，脱落，有可能导致操作人员受伤。
3. 拔下镜头电缆时，务必要手持连接器部位再拔下。拉拽电缆部位有可能损伤镜头电缆，导致断线等，从而因漏电引发火灾或触电事故。
4. 请定期（大约每 6 个月～1 年）检查安装部位是否松弛。
安装部位松弛、脱落，有可能导致操作人员受伤。
5. 需要修理时，请在当初购买镜头的代理商或佳能公司指导下进行。

※（须知）

1. 请勿向镜头施加强力冲击。碰撞、跌落都有可能导致故障发生。
2. 本镜头并非防水构造。

请采取充分的防水对策，避免雨・雪等水滴直接滴落在本产品上。
3. 在粉尘多的场所安装或拆卸镜头时，需要考虑采取防护遮盖措施。
4. 温度急剧变化时，镜头内部可能会起雾导致暂时无法使用，请采取防雾对策，避免此类情况的发生。
5. 要在化学品或其他特殊环境下使用时，请事先向我们咨询。

关于异常时的处理方法



警告

1. 万一发生了以下异常情况，请迅速将镜头电缆从摄像机中拔下，并与当初购买镜头的代理商联系。
 - 产生烟雾、异味、异常声音等
 - 异物（金属及液体等）进入镜头内部

关于维护・检查



警告

1. 要清洁镜头外部时，务必要先拔下镜头电缆，将镜头从摄像机上取下之后再清洁。并且请勿使用汽油・香蕉水等易燃物品，否则可能引发火灾、触电事故。

※（须知）

1. 镜头表面粘有异物或灰尘时，可用吹气球吹气，或用柔软毛刷轻轻拂拭。
有指纹或污点粘附于镜头表面时，可以用干净柔软的绵布或镜头纸蘸取少量市售的镜头清洁剂，从中心部位开始以画圈的手法向四周轻轻擦拭。
请注意，用力擦拭粘有异物的镜头，有可能会损伤镜头表面。
2. 虽然根据使用条件・频度・环境等的不同会有所不同，但每年都应做一次维护检查，必要时可进行精密分拆检查。

关于保管



注意

1. 保管时，务必要使用镜头盖（或遮光罩）、防尘罩。不加盖的状态下加以保管，有可能因镜头的聚光作用导致火灾。

※（须知）

1. 在有雾气或小雨等湿气大的地方，应及时用干布擦拭水分，使用干燥剂（尽量使用新的干燥剂），放入塑料袋中密封，以完全去除内部的湿气。

致顾客

1. 因顾客误操作引起的故障，我公司不负任何责任，对此请谅解。
2. 对于本产品的质量、功能、使用说明书是否能适用于顾客具体的使用目的以及市场效果如何等，我公司不做任何承诺保证。
又、由此引发的直接或间接损失，我们也将不负任何责任。
3. 对于使用本产品得到的结果，我们不做任何保证。
4. 我公司有可能对本产品的规格・商品构成・外观等进行变更，恕不事先一一通知。
5. 凡属于修理，保养检查或进行本使用说明书中未记载的各项调整等时，请与维修服务代理店或直接与佳能公司联系咨询。
6. 顾客在未与我公司协商的情况下自行对产品进行了改造时，我公司有权不再受理其修理事项。

进口商：

佳能（中国）有限公司

邮编 100005

北京市东城区金宝街 89 号 金宝大厦 15 层

电话：+86 (0) 10-8513-9999

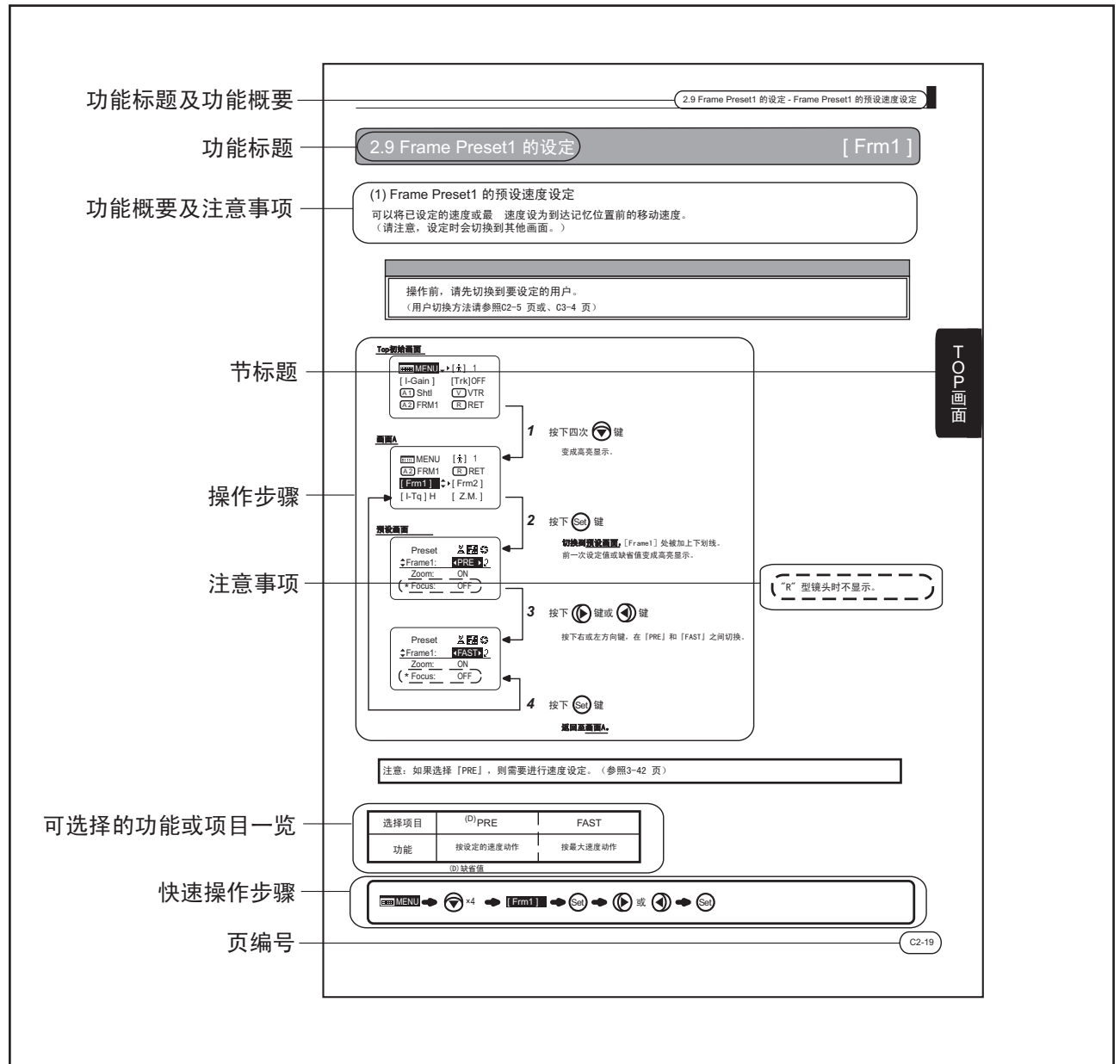
传真：+86 (0) 10-8513-9915

本使用说明书的著作权归佳能公司所有。

未得到佳能公司的书面同意，不得对本使用说明书的一部分或全部进行复写・复制或转载。

使用说明书的使用方法

操作步骤页面如下所示。



使用说明书内的标记方法如下所示。

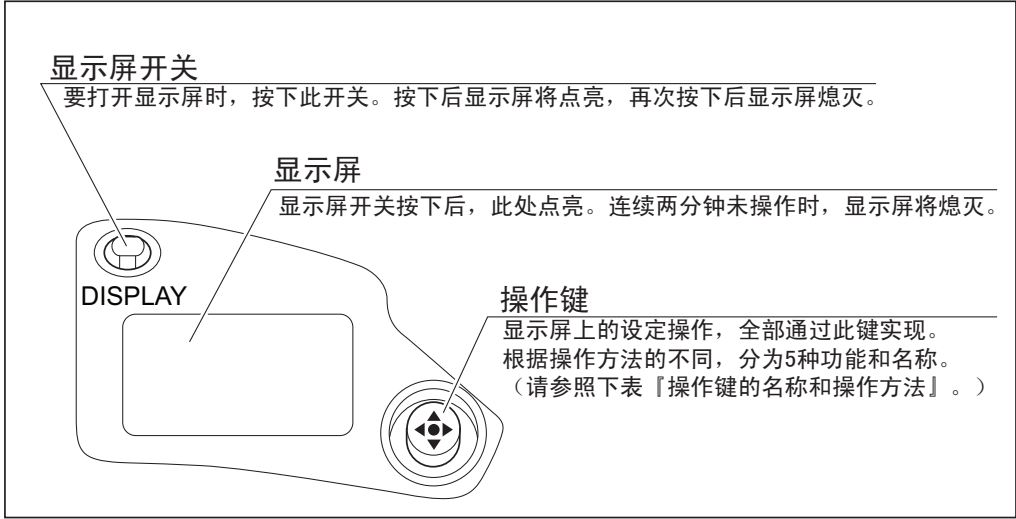
标记方法一览

标记	说明	例
“R” 型	IRSE镜头标记为“R”型。	「“R”型镜头时」等
“A” 型	IASE镜头标记为“A”型。	「仅限于“A”型镜头」等
●●画面	信息显示屏的画面名以下划线标记。	「显示 <u>Top画面</u> 。」等
[]	设定项目名用[]标记。	「[Frame1] 处以下划线表示。」等
『 』	选选择项目名及选择功能名以『 』作标记。	「请选择『FAST』。」等

类型	操作	操作方式
“R” 型	变焦	手动或伺服
	聚焦	手动
“A” 型	变焦	手动或伺服
	聚焦	手动（伺服适用型）

请记住各部位的名称吧

各部位的名称



操作键的名称和操作方法

名称	操作	详细	操作方法中的标记方法
Set键	按下 	画面上出现『↵』或要确定选择时按下此键。	
Right键	向右方按下 	画面上出现『▶』时，本键操作有效。	
Left键	向左方按下 	画面上出现『◀』时，本键操作有效。	
Up键	向上方按下 	画面上出现『▲』时，本键操作有效。	
Down键	向下方按下 	画面上出现『▼』时，本键操作有效。	



基本的操作流程

1

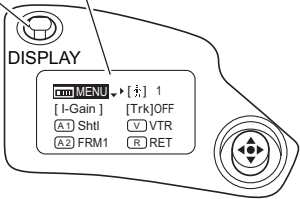
接通镜头电源。

注意：镜头电源的接通方法请查阅摄像机使用说明书。

2

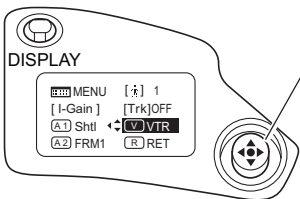
按下显示屏开关。

显示屏点亮。



3

使用操作键进行各种设定。



关于各项目的详细设定方法在 C2-2 页以后说明。

4

按下显示屏开关。

显示屏熄灭。

变更内容被保存。

Point：持续两分钟以上未对操作键进行操作时，显示屏会自动熄灭。（自动熄灭）
但显示 Fol. 画面时，无论经过多长时间都不会自动熄灭。只有按下显示屏开关时才会熄灭。

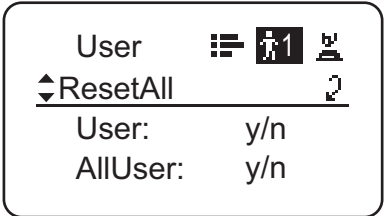
Point：自动熄灭时，也会和按下显示屏开关熄灭显示屏时一样，保存设定变更内容。

注意：显示屏点亮时按下显示屏开关，会保存设定变更内容后再熄灭显示屏。

注意：显示屏点亮时切断电源，其变更内容有可能无法保存。

重要提示

参考：复位时显示屏上显示的内容



要返回原来的设定时

只是临时性设定以及设定有误等情况下，可以返回工厂出厂时的初始值。
详细内容请参照 C3-6 页「复位」。

关于画面构成



1.1 关于画面构成

在本产品的显示屏画面上，可显示 33 个设定项目及 3 个跟随相对值。经常使用的项目被简化显示在 Top 画面上（按下显示屏开关后出现的画面）。

全部项目的设定以及详细的设定可在 MENU 画面（参照下一页）实现

Top 画面

（设定方法请参照『2. Top 画面』）

Top 画面上提供全部 14 个（参照以下内容）设定项目。

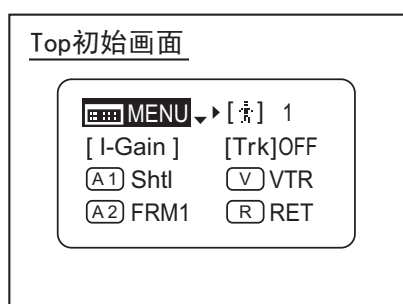


Fig1-1

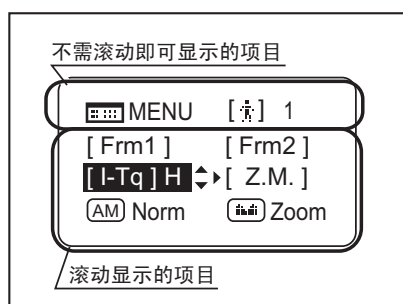


Fig1-2

按下显示屏开关后最初出现的画面称为 Top 初始画面（请参照左图 Fig. 1-1）。

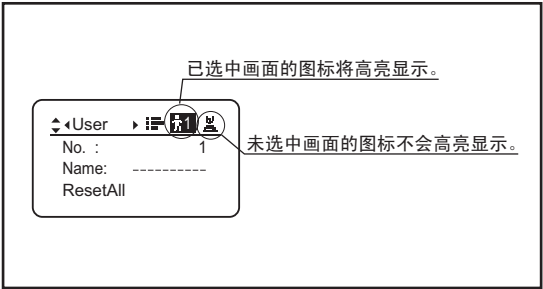
14 个项目中最常用到的 8 个设定项目被显示在此处。要显示其余 6 个设定项目，可按下方向键，使画面滚动显示。（请参照左图 Fig. 1-2）

1. 至 MENU 画面
2. 用户切换
3. 光圈增益的设定
4. 变焦追踪功能 ON/OFF 切换
5. 为 AUX1 开关分配功能
6. 为 VTR 开关分配功能
7. 为 AUX2 开关分配功能
8. 为 RET 开关分配功能
9. Frame Preset1 的设定
10. Frame Preset2 的设定
11. 光圈扭矩的设定
12. 变焦曲线模式的设定
13. 光圈 A/M 开关的设定
14. 为翘板开关分配功能

MENU 画面

(设定方法请参照『3. MENU 画面』)

将 33 个设定项目和 3 个跟随相对值显示按功能分为以下 8 种。(“R” 型镜头为 7 种。) 它们总称为 MENU 画面 *1。



- 1. User 画面 (参照下图 Fig. 1-3)
- 2. Switch 画面 (参照下图 Fig. 1-4)
- 3. Preset 画面 (参照下图 Fig. 1-5)
- 4. Iris 画面 (参照下图 Fig. 1-6)
- 5. Zoom 画面 (参照下图 Fig. 1-7)
- 6. Focus 画面 *2 (参照下图 Fig. 1-8)
- 7. Info. 画面 (参照下图 Fig. 1-9)
- 8. Fol. 画面 (参照下图 Fig. 1-10)

*1 : MENU 画面本身并不存在，它是 8 种画面的总称。
*2 : “R” 型镜头时不显示此画面。

要显示这些画面，可选择 Top 画面的 [MENU]，按下 Set 键。最初会出现 User 画面，当按下右方向键或左方向键时，将切换显示其他画面。

MENU 画面

User画面

Fig1-3

Switch画面

Fig1-4

Preset画面

Fig1-5

Iris画面

Fig1-6

Zoom画面

Fig1-7

Focus画面

Fig1-8

Info画面

Fig1-9

Fol.画面

Fig1-10

Top 画面

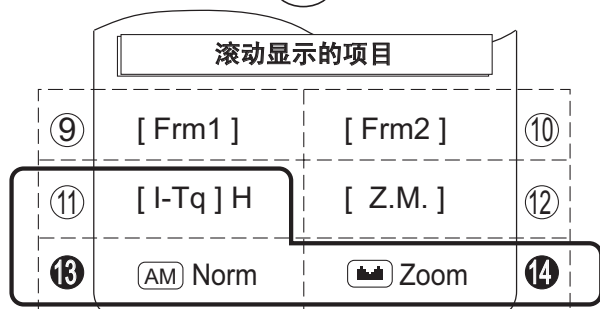
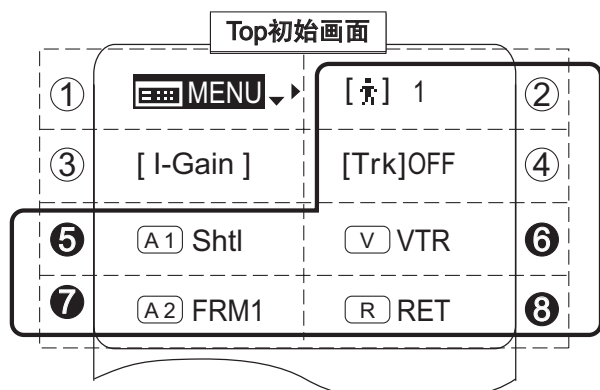


2.1 关于 Top 画面

按下显示屏开关后出现的画面称为 Top 画面。

Top 画面上可设定的项目共有 14 个。最初出现的画面称为 Top 初始画面，显示有 8 个项目。按下下方向键，画面将滚动，依次显示余下 6 项。（参照下图）

还可以确认各项目的设定状况。（下图 * 1）



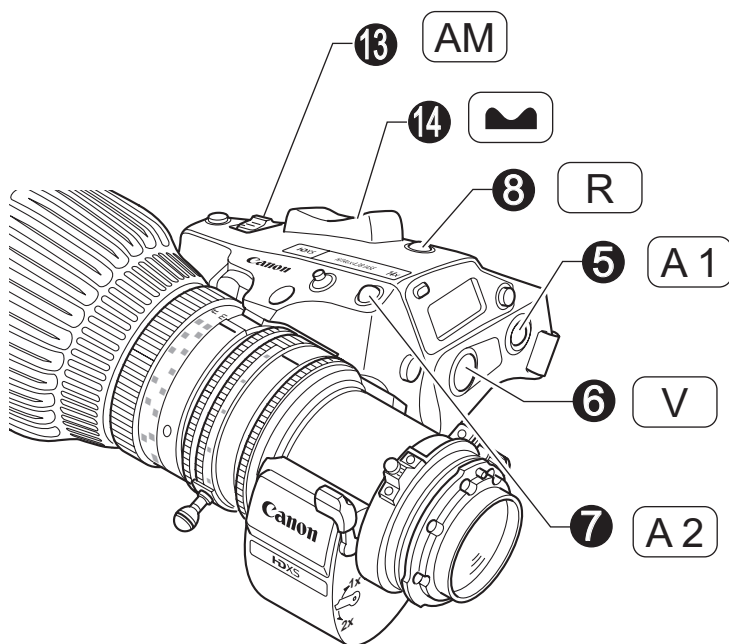
* 1



线内：在此显示项目当前的设定状况

例：「[A1] Shtl」表示 AUX1 开关上被分配了 Shtl 功能。

⑤ 黑底空心数字：对驱动单元上的开关分配的功能。请参照以下镜头图。



	页
①  MENU MENU画面	
『3. MENU画面』	----- C3-1
②  用户	
可以针对0~9这10个用户分别改变其设定内容并加以使用。 可在此切换要使用或改变其设定内容的用户。 选择A，将设为传统型驱动单元的模拟模式。 模拟模式时数字功能无法使用。	
用户	----- C2-4
用户切换 (User 0~9)	----- C2-5
模拟模式设定 (User A)	----- C2-6
模拟模式操作 (User A)	----- C2-9
③ [I-Gain] 光圈增益	
可以改变自动或遥控的光圈增益。	
光圈增益的设定	----- C2-12
④ [Trk] 变焦追踪	
要使用变焦追踪功能，切换到ON。	
变焦追踪机能ON/OFF切换	----- C2-14
⑤  AUX1开关	
驱动单元上的AUX1开关在出厂时被分配了『穿梭』功能， 也可以重新为其分配其他功能。	
为AUX1开关分配功能	----- C2-15
⑥  VTR开关	
驱动单元上的VTR开关，在出厂时被分配了『VTR』功能， 也可以重新为其分配其他功能。	
为VTR开关分配功能	----- C2-16
⑦  AUX2开关	
驱动单元上的AUX2开关，在出厂时被分配了『取景1』 功能，也可以重新为其分配其他功能。	
为AUX2开关分配功能	----- C2-17

	页
⑧  RET开关	
驱动单元上的RET开关，在出厂时被分配了『返送』 功能，也可以重新为其分配其他功能。	
为RET开关分配功能	----- C2-18
⑨ [Frm1] Frame Preset1	
可以将取景预设1的预设速度和到达记忆位置前的 变焦/聚焦动作设为ON或OFF	
Frame Preset1的设定	----- C2-19
⑩ [Frm2] Frame Preset2	
可以将取景预设2的预设速度和到达记忆位置前的 变焦/聚焦动作设为ON或OFF。	
Frame Preset2的设定	----- C2-22
⑪ [I-Tq] 光圈扭矩	
可以改变手动操作光圈环时的操作力。	
光圈扭矩的设定	----- C2-25
⑫ [Z.M.] 变焦曲线模式	
可以在此改变相对于变焦翘板开关的按下量或 模拟电动控制器上拇指环推入量的变焦速度特性。	
变焦曲线模式的设定	----- C2-26
⑬  光圈A/M开关	
可以改变驱动单元上光圈A/M开关的动作。	
光圈A/M开关的设定	----- C2-28
⑭  翘板	
可通过变焦翘板开关对光圈进行操作。	
为翘板开关分配功能	----- C2-29

[用户] 2.2 用户

User 1 至 9

可针对各使用用户进行详细设定，设定内容可以保存。

可设定的用户数为 9 个。(User 1 ~ 9)

User 0

这是一个缺省用户，可临时改变其设定加以使用，设定内容无法保存。

当切换到 User 1 至 9 及 User A（模拟模式）时，或关闭电源时，User0 的设定内容被解除。进行退出操作时用户为 User0。关于 Escape 操作的详细内容请参照 C3-26 页。如果选择了 User 0，则变成工厂出厂时的设定。（但自动光圈增益值・遥控光圈增益值・F-Hold 设定・编码器输出设定・初始化动作设定・摄像机跟随电压调整除外。）

User A（模拟模式）

进行传统型驱动单元（模拟规格）的操作时选择此模式。在此种模式下无法使用数字功能。当设定为此种模式时，驱动单元如下所示。

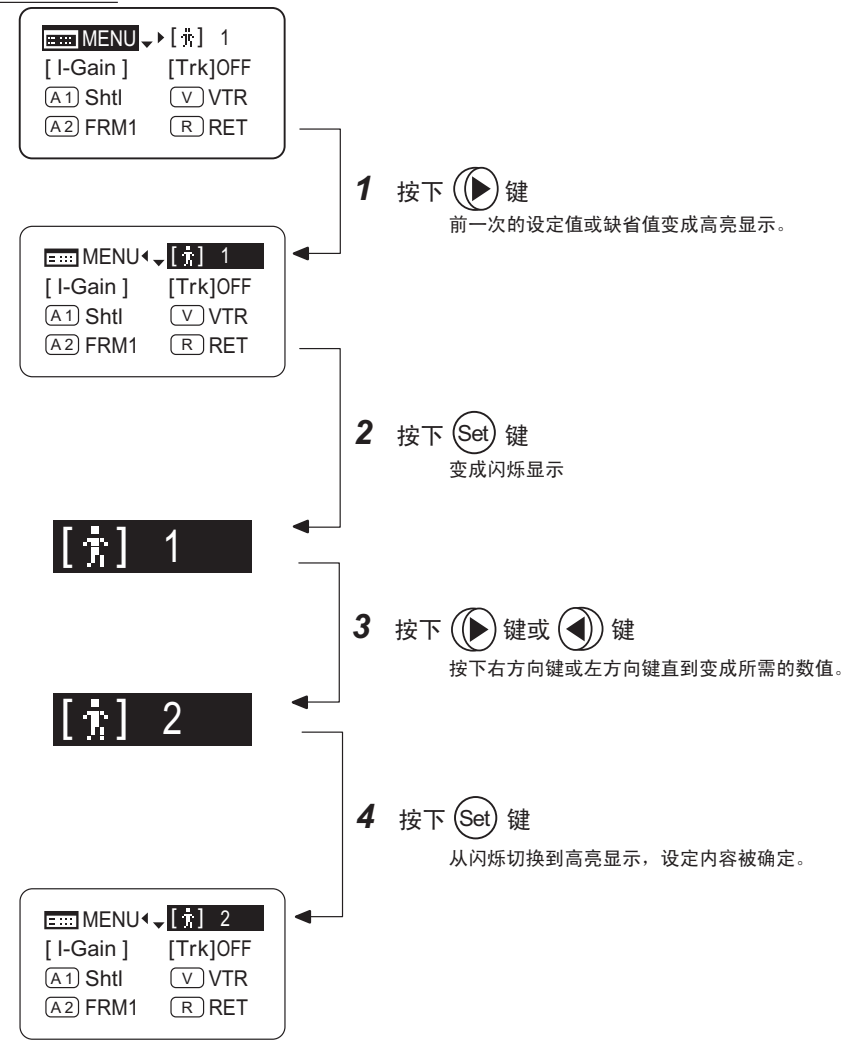
- VTR・RET・IRIS A/M・IRIS INST 开关的功能就是开关上所标明的功能。锁定开关变成通常的变焦操作开关。
- AUX1・AUX2・MEMO 开关无法使用。
- 自动光圈增益调整可通过显示屏操作或剪辑器操作进行设定。
- 穿梭拍摄・取景预设・速度预设・变焦追踪功能无法使用。

关于模拟模式的详细内容请参照 C2-6 ~ C2-11 页。

用户切换 (User 0 ~ 9) [人]

可在 Top 画面下，切换使用用户 (User 0 ~ 9) 或选择模拟模式 (UserA)。
User 0 ~ 9 的详细设定在 MENU 画面进行。(请参照『3. MENU 画面』)。关于模拟模式 (User A) 的选择，请参照下一页。

Top初始画面



Top画面

选择项目	0	(D)1	2	3	4	5	6	7	8	9	A
设定保存	不可 虽然不能保存但可以临时地进行变更 通过切换用户或关闭镜头电源，可返回缺省值。	可针对各个用户进行保存									模拟模式

(D)：缺省值



[] 模拟模式设定 (User A)

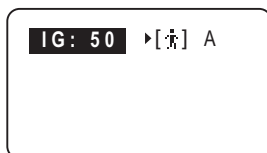
User A (模拟模式)

进行传统型驱动单元（模拟规格）的操作时选择此模式。在此种模式下无法使用数字功能。当设定为此种模式时，驱动单元如下所示。

- VTR · RET · IRIS A/M · IRIS INST 开关的功能就是开关上所标明的功能。锁定开关变成通常的变焦操作开关。
- AUX1 · AUX2 · MEMO 开关无法使用。
- 自动光圈增益调整可通过显示屏操作或剪辑器操作进行设定。
- 穿梭拍摄 · 取景预设 · 速度预设 · 变焦追踪功能无法使用。

模拟模式时，显示屏显示内容如下所示。

Unlock时



Lock时



在显示屏上，可以从自动光圈增益调整和模拟模式变更为其他用户。
但已锁定时需要先解除锁定 (Unlock)。要解除锁定需要设定时的密码。

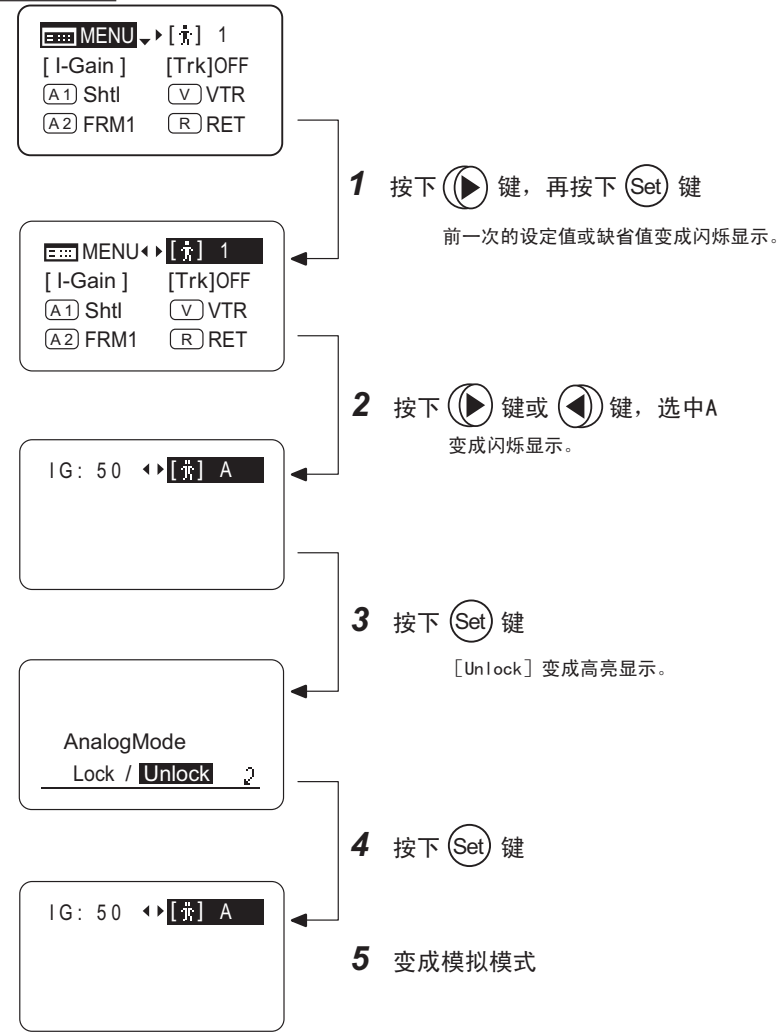
※ (须知)

关于密码

本机型并未特别设置密码设定画面。每次进行 Lock 操作时，设定的密码即为 Unlock 操作时的密码。因此，每次需要时请从存储器中取密码。忘记密码时，可与佳能公司或销售代理商联系。输入密码时，可以是空白，最多可输入 8 位。

(1) 未锁定时的模拟模式设定

Top初始画面



Top画面

选择项目	0	(D)1	2	3	4	5	6	7	8	9	A
设定保存	不可 虽然不能保存但可以临时地进行变更 通过切换用户或关闭镜头电源，可返回缺省值。	可针对各个用户进行保存									模拟模式

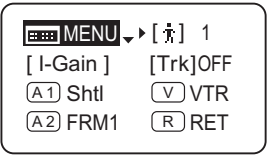
(D)：缺省值





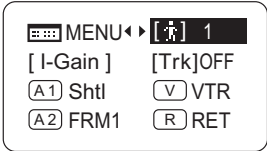
(2) 锁定时的模拟模式设定

Top初始画面



1 按下 键，再按下 键

前一次的设定值或缺省值变成闪烁显示。



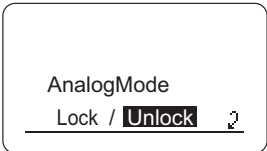
2 按下 键或 键，选中A

变成闪烁显示。

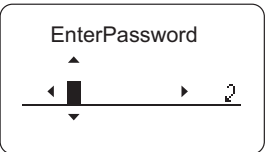


3 按下 键

[Unlock] 变成高亮显示。

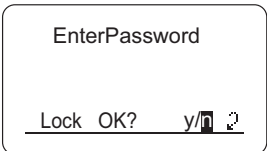


4 按下 键，再按下 键



5 按下 键

输入密码字符
用上下方向键查找字符，用左右方向键在字符间移动，
进行修改。在密码输入完成之前，一定不要按下SET键。



6 按下 键，再按下 键



7 Lock模式设定完成

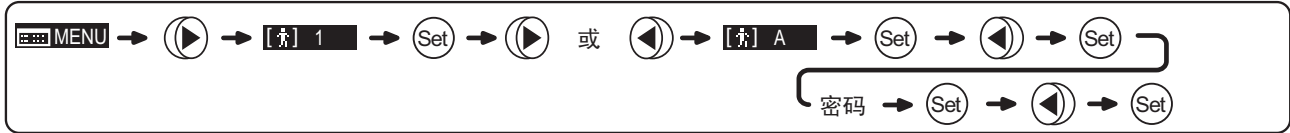
密码可输入的字符

选择项目	(D) _-ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
字符数	最多8个字符

(D) : 缺省值 _ : 空格

选择项目	(D) Unlock	Lock
------	------------	------

(D) : 缺省值



模拟模式操作 (User A)



User A (模拟模式)

进行传统型驱动单元 (模拟规格) 的操作时选择此模式。在此种模式下无法使用数字功能。当设定为此种模式时, 驱动单元如下所示。

- VTR · RET · IRIS A/M · IRIS INST 开关的功能就是开关上所标明的功能。锁定开关变成通常的变焦操作开关。
- AUX1 · AUX2 · MEMO 开关无法使用。
- 自动光圈增益调整可通过显示屏操作或剪辑器操作进行设定。
- 穿梭拍摄 · 取景预设 · 速度预设 · 变焦追踪功能无法使用。

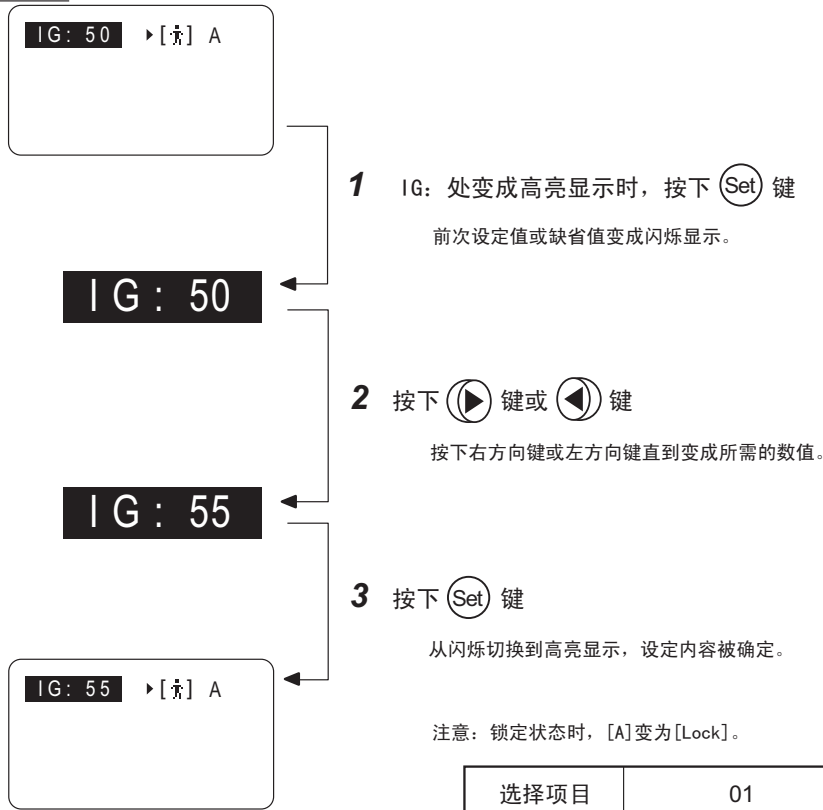
模拟模式时, 显示屏上的显示内容如下所示。



在显示屏上, 可从自动光圈增益调整和模拟模式变更为其用户。
但已锁定时需要先解除锁定 (Unlock)。要解除锁定需要设定时的密码。

(1) 自动光圈增益调整

模拟画面



注意: 锁定状态时, [A]变为[Lock]。

选择项目	01	~	99
功能	最小增益		最大增益

缺省值: 根据工厂出厂值有所不同, 为光圈增益调整剪辑器的设定值。

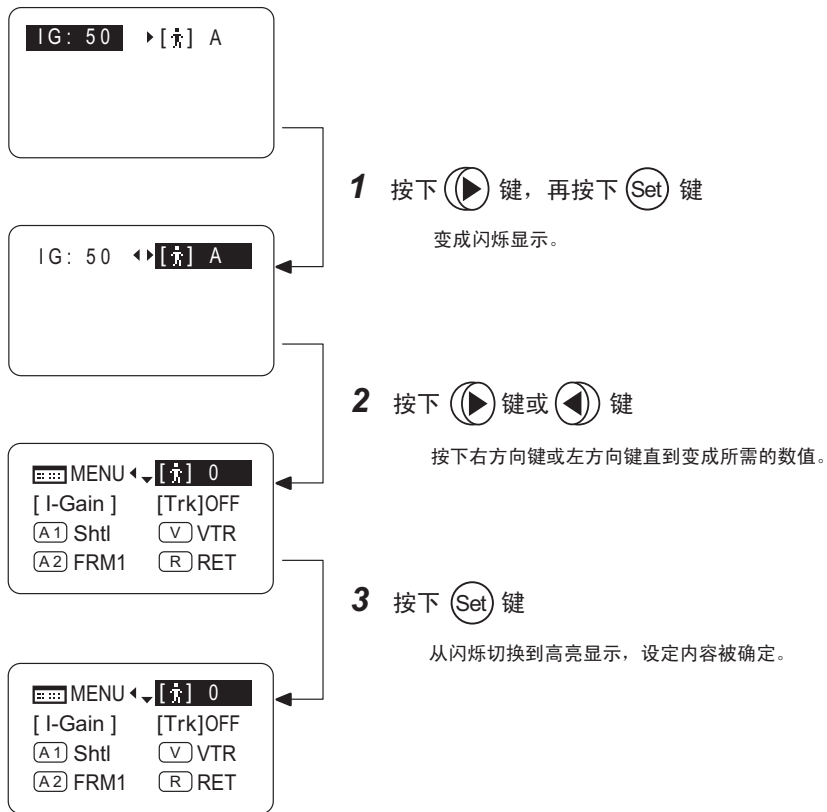




(2) 用户的变更

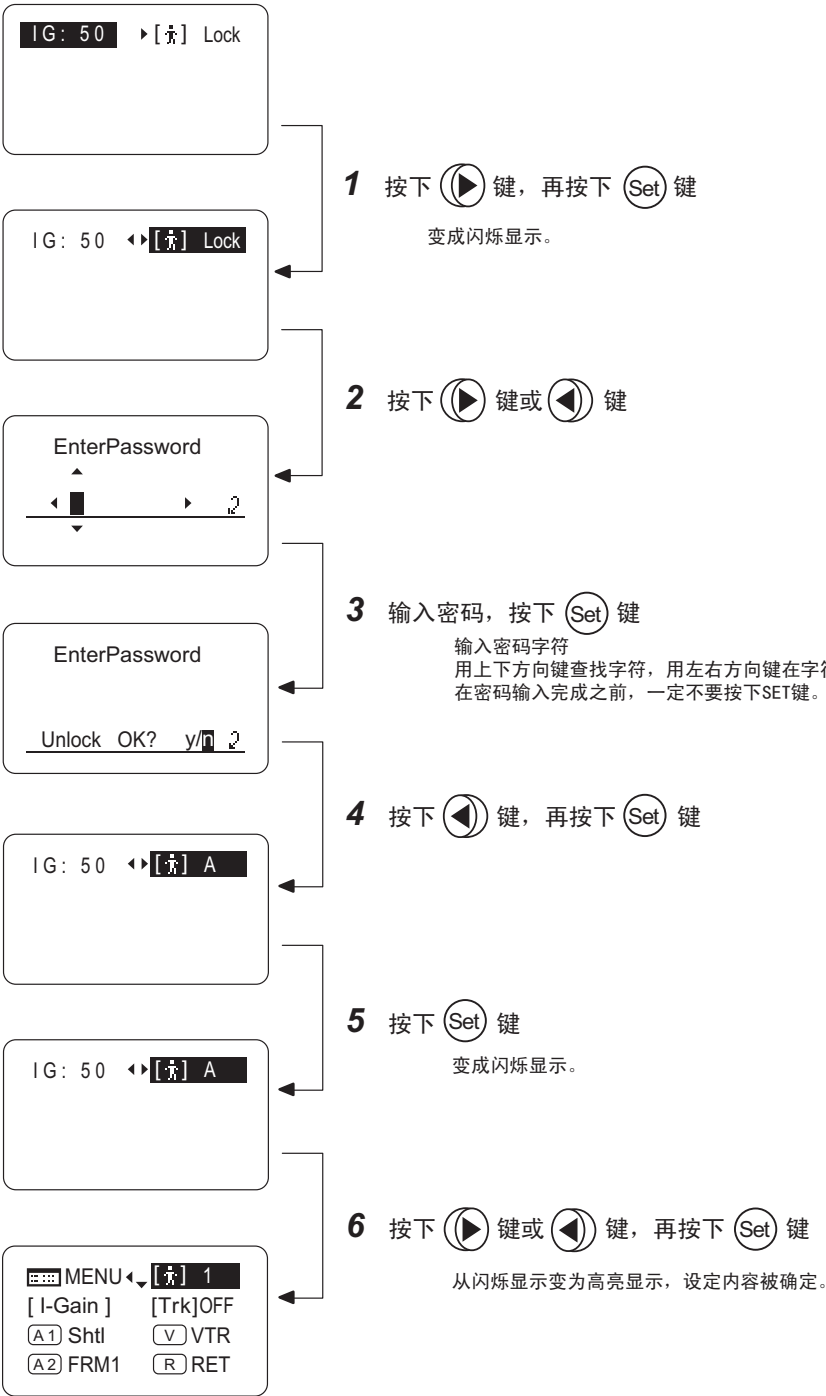
从模拟模式变更为其用户时，因锁定模式的设定状态不同而有所不同。

(Unlock 时)





(Lock 时)



密码可输入的字符

选择项目	(D) _ - ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
字符数	最多8个字符

(D) : 缺省值
_ : 空格



[I-Gain] 2.3 光圈增益的设定

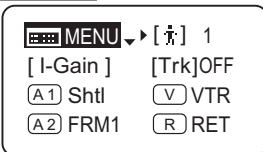
(1) 自动光圈增益的设定

出厂时已设定好，但可以重新设定。

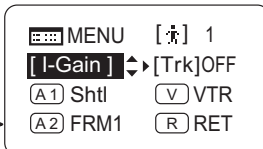
变更方法有两种，即通过自动光圈增益调整编辑器进行变更（参照镜头操作说明书），和通过显示屏操作进行变更。两种方法均有效，以最后实施的设定为优先。

自动光圈增益的设定值与显示屏上显示的用户无关，通用于全部用户。因此，没有必要事先切换用户。并且对于 0 用户也适用，能反映其设定变更内容。

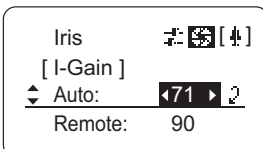
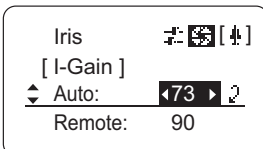
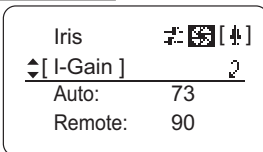
Top初始画面



画面A



[I-Gain] 画面



1 按下 键
变成高亮显示。

2 按下 键
切换到 [I-Gain] 画面。

3 按下 键
[AUTO] 处被加上下划线。
前一次的设定值或缺省值被高亮显示。

4 按下 键或 键
按下右方向键或左方向键直到变成所需的数值。

5 按下 键
返回至画面A。

注意：一边确认光圈的动作一边调整增益时，需要
--> 保证驱动单元 A/M 开关的设定处于 [AUTO] 模式。
--> 将摄像机的光圈模式置于 [AUTO]。

注意：观察镜头主体上的光圈环，在不发生搜索（hunting）现象的范围内，将增益调整至最高。

注意：光圈增益的设定值在进行「复位」操作（参照 C3-6 页）后，也不会复位。因此，一旦变更后，将无法参照工厂出厂值，建议您在使用前将其出厂值记录下来以备不时之需。

选择项目	01	~	99
功能	最小增益		最大增益

缺省值：根据工厂出厂值有所不同，为光圈增益调整编辑器的设定值。

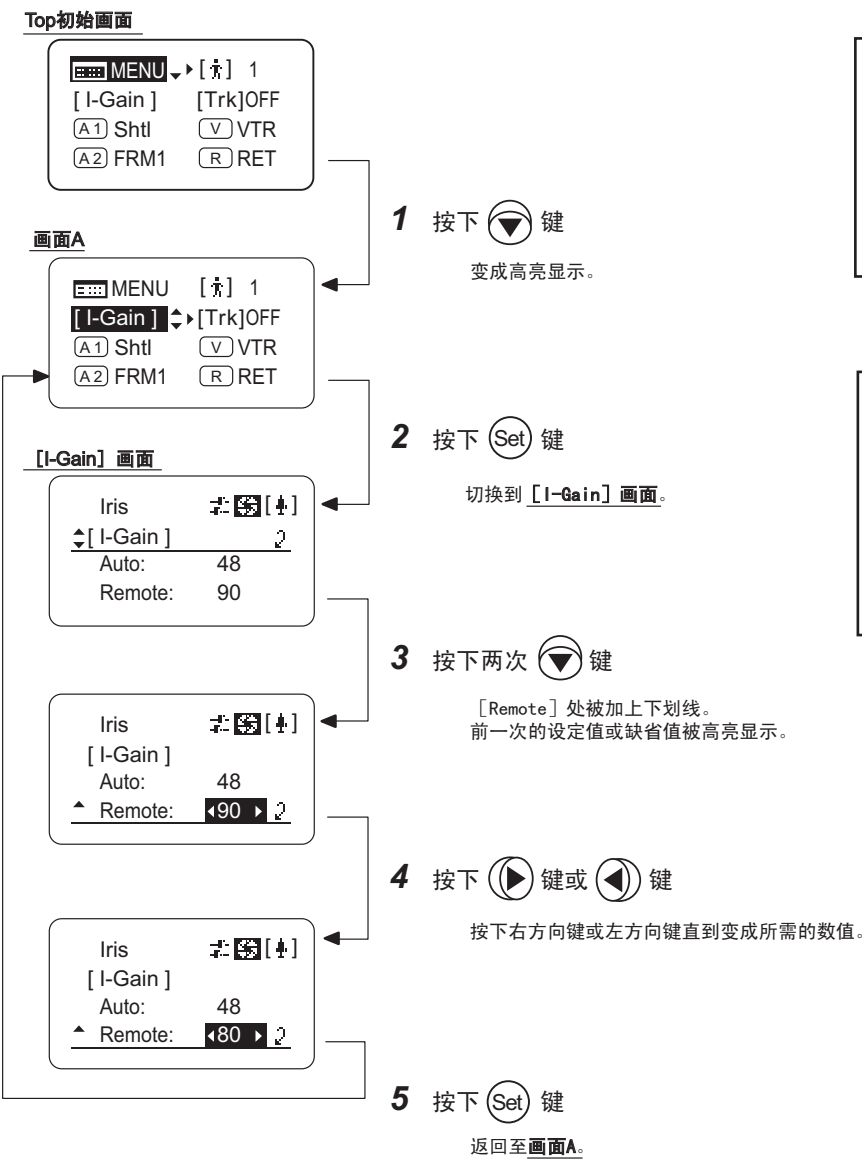


(2) 遥控光圈增益的设定

[I-Gain]

出厂时已设定好，但可以重新设定。

遥控光圈增益的设定值，与显示屏上显示的用户无关，通用于全部用户。因此，不需要事先切换用户。并且对于 0 用户也适用，能反映其设定变更内容。



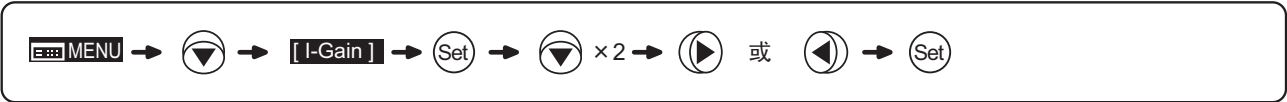
注意：一边确认光圈的动作一边调整增益时，需要

- 保证驱动单元 A/M 开关的设定处于 [AUTO] 模式。
- 将摄像机的光圈模式置于 [Remote]。

注意：光圈增益的设定值在进行「复位」操作（参照 C3-6 页）后，也不会复位。因此，一旦变更后，将无法参照工厂出厂值，建议您在使用前将其出厂值记录下来以备不时之需。

选择项目	01	~	99
功能	最小增益		最大增益

缺省值：90



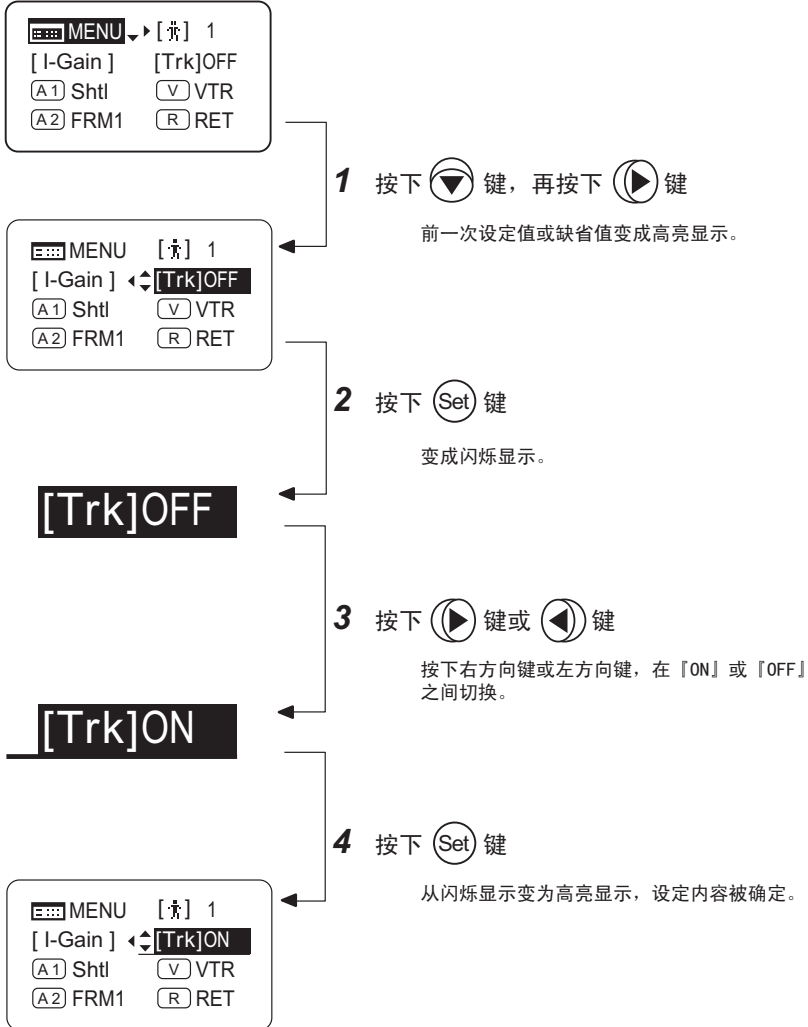
[Trk] 2.4 变焦追踪功能 ON/OFF 切换

进行变焦追踪功能的 ON/OFF 切换。

重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

Top初始画面



选择项目	^(D) OFF	ON
------	--------------------	----

(D) : 缺省值



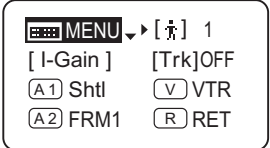
2.5 为 AUX1 开关分配功能 A 1

为 AUX1 开关功能分配。

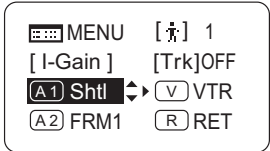
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

Top初始画面



1 按下两次 键
前一次设定功能或缺省功能变成高亮显示。



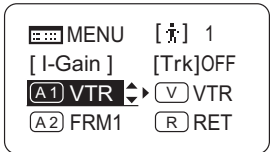
2 按下 键
变成闪烁显示。



3 按下 键或 键
按下右方向键或左方向键，直至变成所需的功能。



4 按下 键
从闪烁显示变为高亮显示，设定内容被确定。



选择项目	(D) Shtl	NON	VTR	RET	FRM1	FRM2	Sped
功能	穿梭拍摄 开关	无功能	VTR 开关	RET 开关	Framing Preset1 开关	Framing Preset2 开关	Speed Preset 开关

(D): 缺省值



Top画面

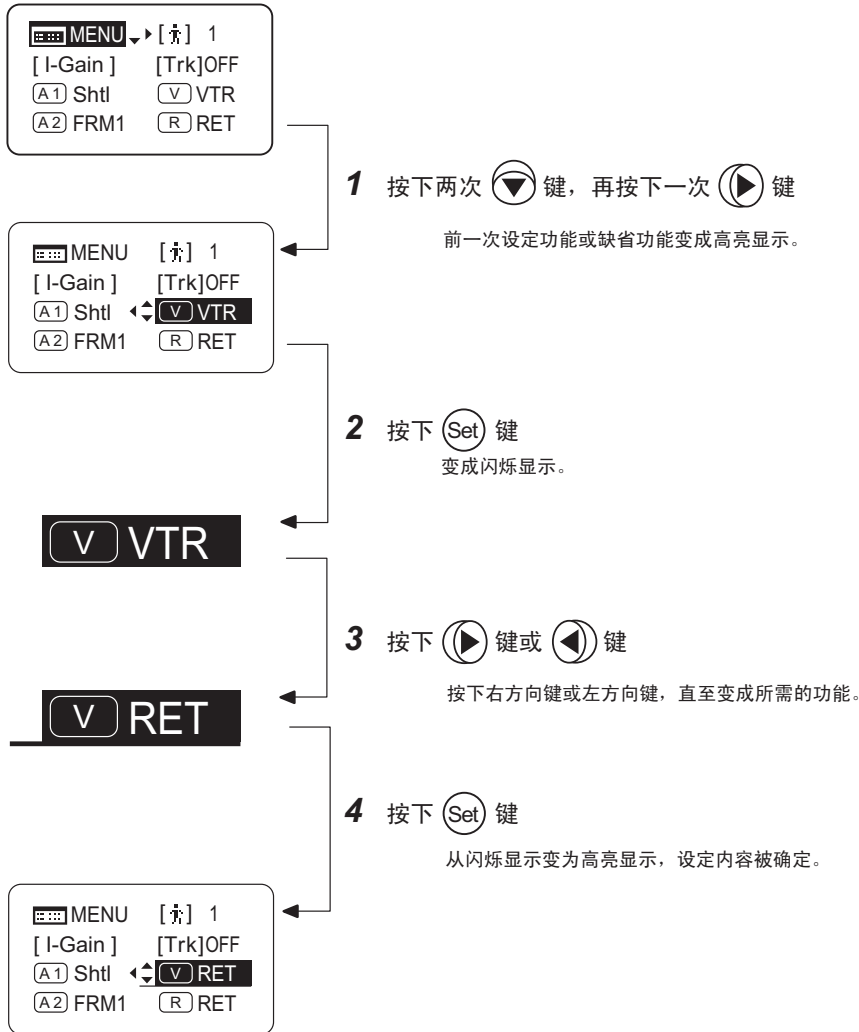
V 2.6 为 VTR 开关分配功能

为 VTR 开关分配功能。

重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

Top初始画面



选择项目	(D) VTR	RET	FRM1	FRM2	Sped	Shtl
功能	VTR开关	RET开关	Framing Preset1 开关	Framing Preset2 开关	Speed Preset 开关	穿梭拍摄 开关

(D): 缺省值



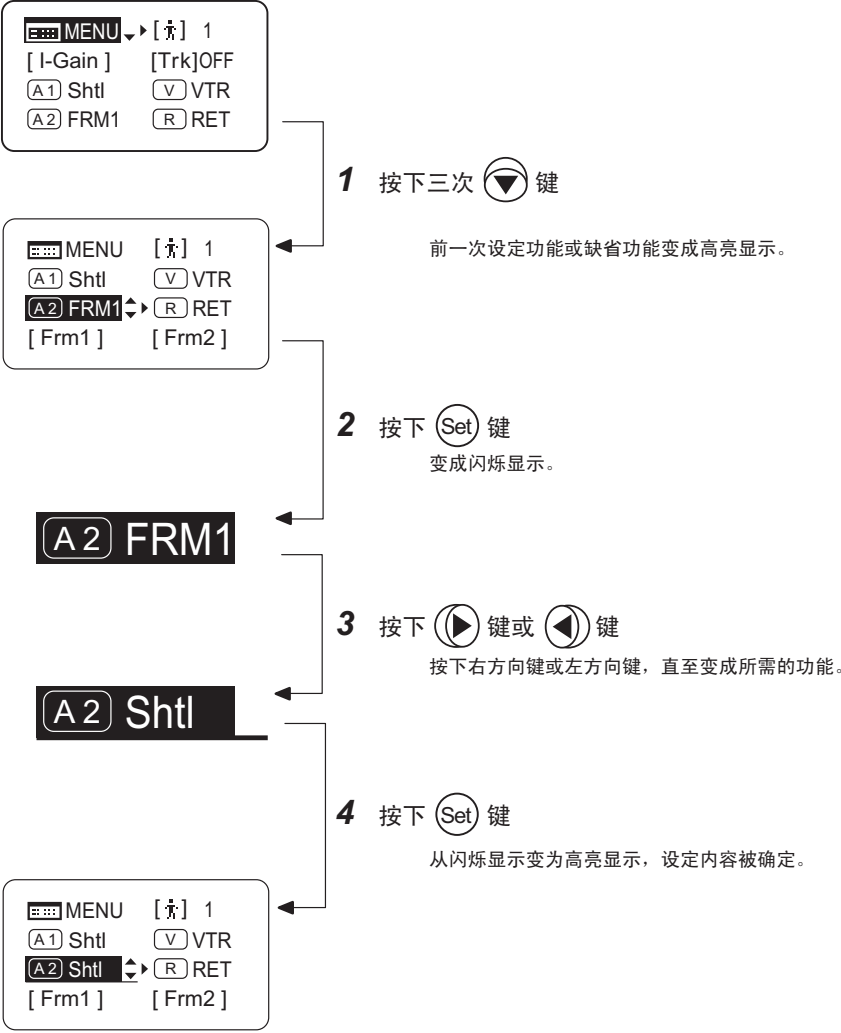
2.7 为 AUX2 开关分配功能 A 2

为 AUX2 开关功能分配。

重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

Top初始画面



选择项目	(D)FRM1	FRM2	Sped	Shtl	NON	VTR	RET
功能	Framing Preset1 开关	Framing Preset2 开关	Speed Preset 开关	穿梭拍摄 开关	无功能	VTR开关	RET开关

(D): 缺省值



R

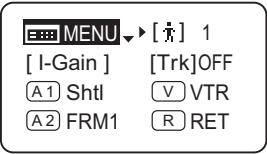
2.8 为 RET 开关分配功能

为 RET 开关分配功能。

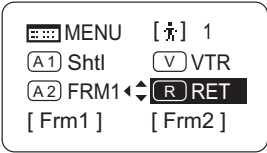
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

Top初始画面



- 1 按下三次 键，再按下一次 键
前一次设定功能或缺省功能变成高亮显示。



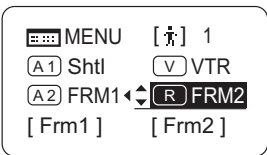
- 2 按下 键
变成闪烁显示。



- 3 按下 键或 键
按下右方向键或左方向键，直至变成所需的函数。



- 4 按下 键
从闪烁显示变为高亮显示，设定内容被确定。



选择项目	(D) RET	FRM1	FRM2	Sped	Shtl	VTR
功能	RET开关	Framing Preset1 开关	Framing Preset2 开关	Speed Preset 开关	穿梭拍摄 开关	VTR开关

(D): 缺省值



2.9 Frame Preset1 的设定

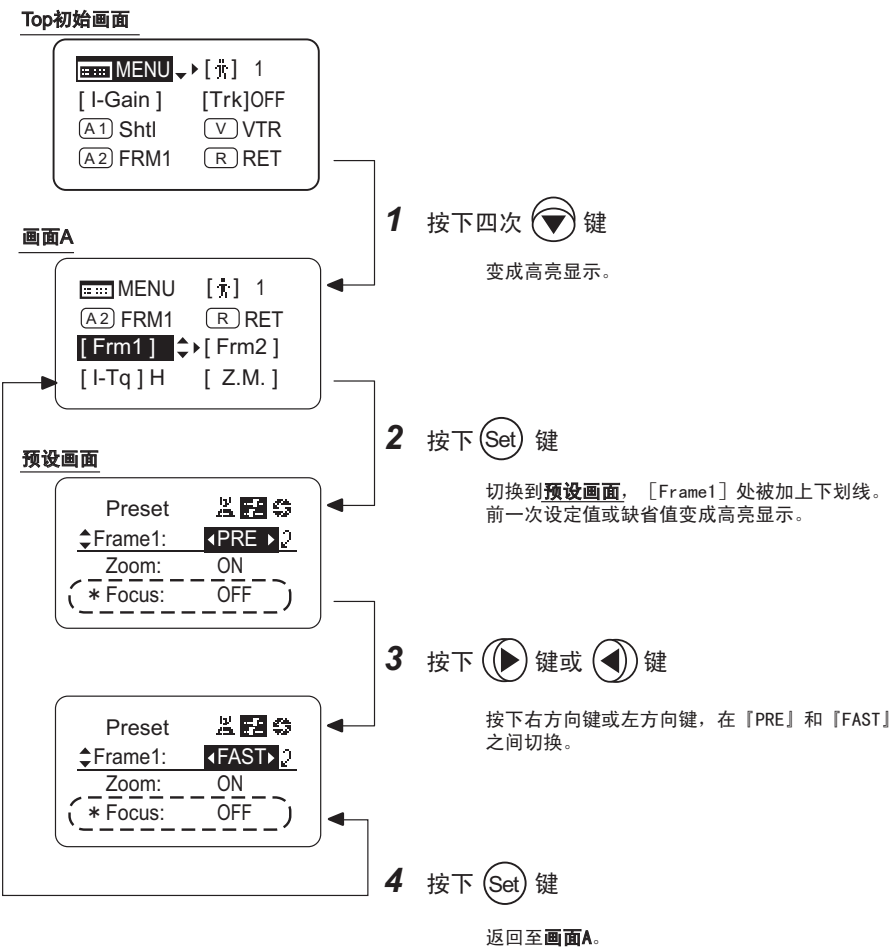
[Frm1]

(1)Frame Preset1 的预设速度设定

可以将已设定的速度或最大速度设为到达记忆位置前的移动速度。
(请注意, 设定时会切换到其他画面。)

重要

操作前, 请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)



注意: 如果选择『PRE』, 则需要进行速度设定。(参照 C3-42 页)

选择项目	(D) PRE	FAST
功能	按设定的速度动作	按最大速度动作

(D): 缺省值



[Frm1]

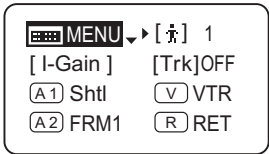
(2)Frame Preset1 的变焦 ON/OFF 切换

可以使到达记忆位置前的变焦动作有效或无效。
(请注意, 设定时会切换到其他画面。)

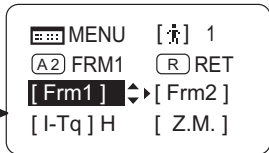
重要

操作前, 请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

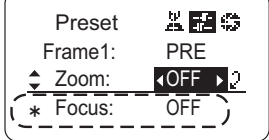
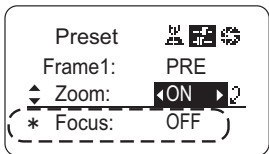
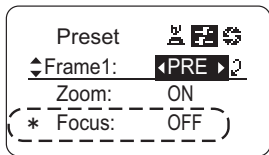
Top初始画面



画面A



预设画面



1 按下四次 键
变成高亮显示。

2 按下 键
切换到预设画面。

3 按下 键
[Zoom] 处被加上下划线。
前一次设定值或缺省值变成高亮显示。

4 按下 键或 键
按下右方向键或左方向键, 在「ON」或「OFF」
之间切换。

5 按下 键
返回至画面A。

* : "R"型镜头时不显示

选择项目	(D) ON	OFF
功能	变焦动作有效	变焦动作无效

(D): 缺省值



[Frm1]

(3)Frame Preset1 的聚焦 ON/OFF 切换（仅限于 A 型镜头）

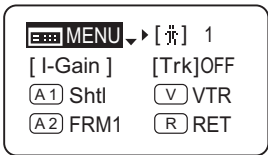
可以使到达记忆位置前的聚焦动作有效或无效。
(请注意，设定时会切换到其他画面。)

注意：仅“A”型镜头时可选择。“R”型镜头时，不显示「Focus」。

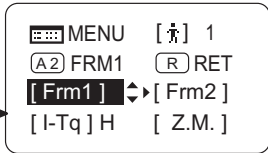
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

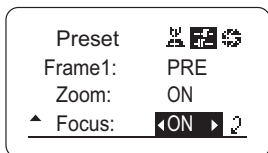
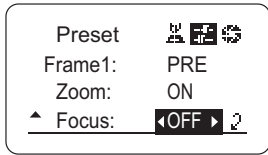
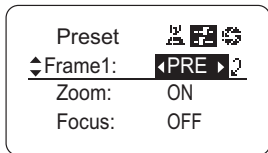
Top初始画面



画面A



预设画面



1 按下四次 键
变成高亮显示。

2 按下 键
切换到预设画面。

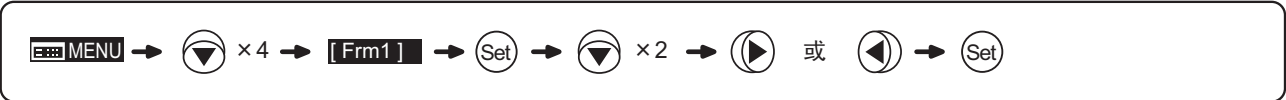
3 按下两次 键
[Focus] 处被加上下划线。
前一次设定值或缺省值变成高亮显示。

4 按下 键或 键
按下右方向键或左方向键，在「ON」或「OFF」之间切换。

5 按下 键
返回至画面A。

选择项目	(D) OFF	ON
功能	聚焦动作无效	聚焦动作有效

(D)：缺省值



Top画面

[Frm2] 2.10 Frame Preset2 的设定

(1) Frame Preset2 的预设速度设定

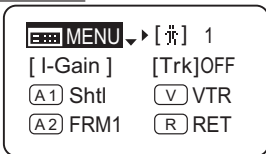
可以将已设定的速度或最大速度设为到达记忆位置前的移动速度。

(请注意, 设定时会切换到其他画面。)

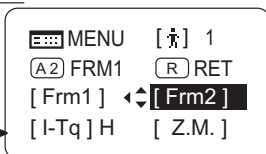
重要

操作前, 请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

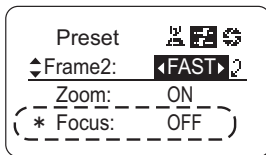
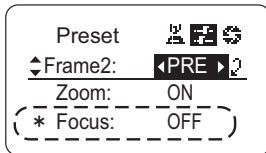
Top初始画面



画面A



预设画面



1 按下四次 键、再按下一次 键
变成高亮显示。

2 按下 键

切换到**预设画面**, [Frame2] 处被加上下划线。
前一次设定值或缺省值变成高亮显示。

3 按下 键或 键

按下右方向键或左方向键, 在『PRE』和『FAST』之间切换。

4 按下 键

返回至**画面A**。

* : "R"型镜头时不显示

注意 : 如果选择『PRE』, 则需要进行速度设定。(参照 C3-42 页)

选择项目	(D) PRE	FAST
功能	按设定的速度动作	按最大速度动作

(D): 缺省值



[Frm2]

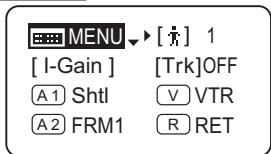
(2) Frame Preset2 的变焦 ON/OFF 切换

可以使到达记忆位置前的变焦动作有效或无效。
(请注意, 设定时会切换到其他画面。)

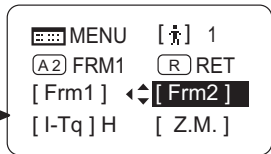
重要

操作前, 请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

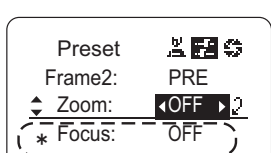
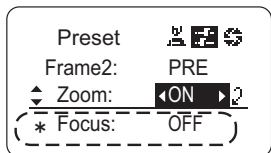
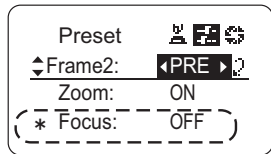
Top初始画面



画面A



预设画面



1 按下四次 键, 再按下一次 键
变成高亮显示。

2 按下 键
切换到预设画面。

3 按下 键
[Zoom] 处被加上上下划线。
前一次设定值或缺省值变成高亮显示。

4 按下 键或 键
按下右方向键或左方向键, 在 [ON] 或 [OFF]
之间切换。

5 按下 键
返回至画面A。

* : "R"型镜头时不显示

选择项目	(D) ON	OFF
功能	变焦动作有效	变焦动作无效

(D): 缺省值



[Frm2]

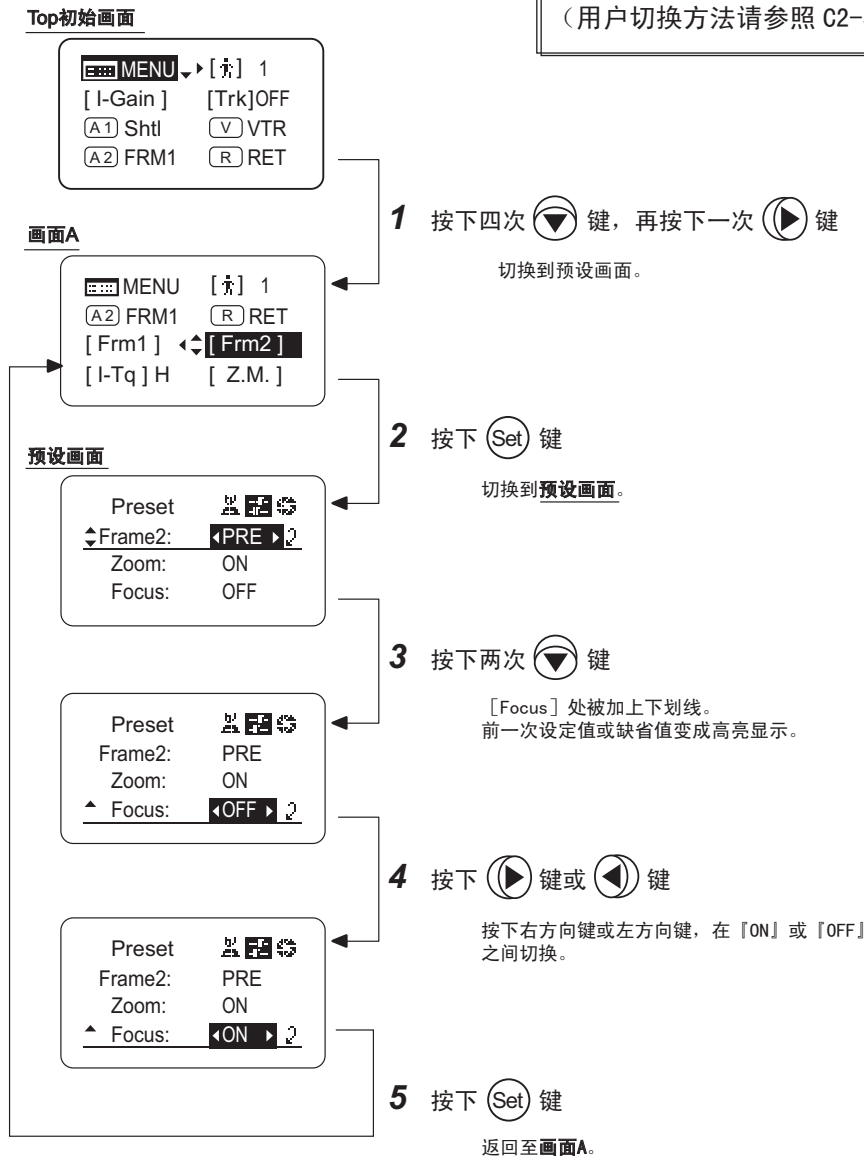
(3) Frame Preset2 的聚焦 ON/OFF 切换（仅限于 A 型镜头）

可以使到达记忆位置前的聚焦动作有效或无效。
（请注意，设定时会切换到其他画面。）

注意：仅“A”型镜头时可选择。“R”型镜头时，不显示「Focus」。

重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
（用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页）



选择项目	(D) OFF	ON
功能	聚焦动作无效	聚焦动作有效

(D)：缺省值



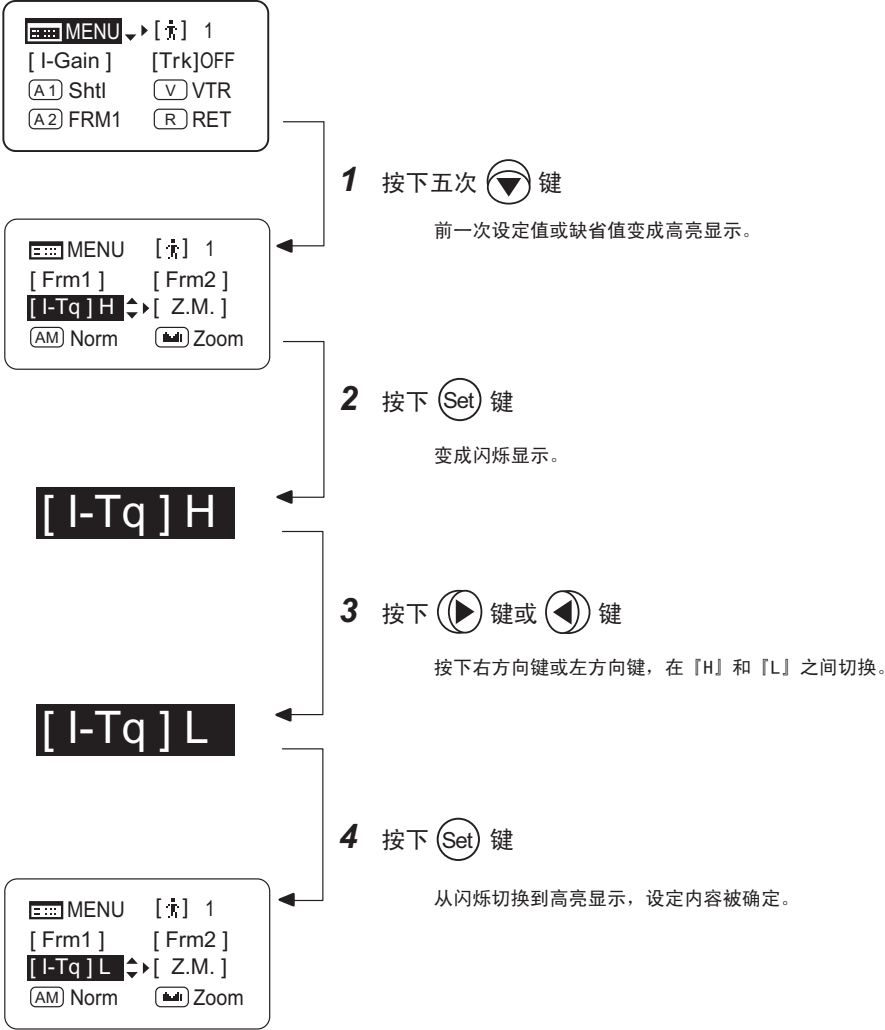
2. 11 光圈扭矩的设置 [I-Tq]

可以选择手动操作时光圈环的操作力。

重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

Top初始画面



选择项目	(D) H	L
功能	操作力大	操作力小

(D): 缺省值



Top画面

[Z.M.] 2.12 变焦曲线模式的设定

(1) 翘板的曲线特性设定

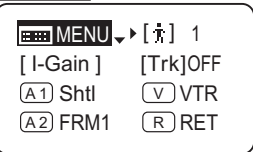
可以改变相对于变焦翘板开关按下量的变焦速度特性。

(请注意，设定时会切换到其他画面。)

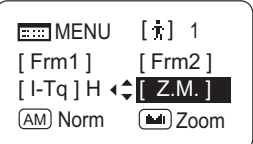
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

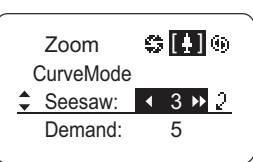
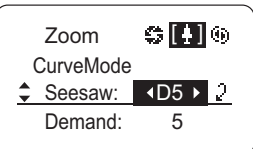
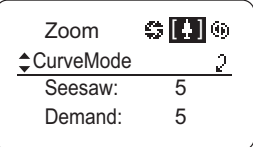
Top初始画面



画面A



CurveMode画面



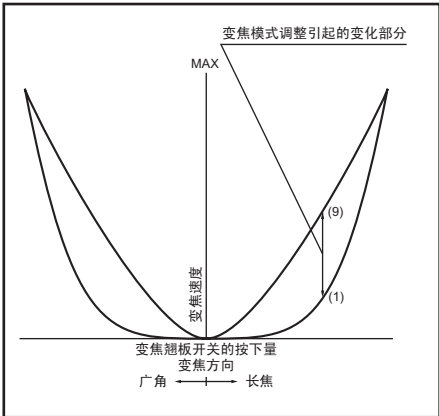
1 按下五次 键，再按下一次 键
变成高亮显示。

2 按下 键
切换到CurveMode画面。

3 按下 键
[Seesaw] 处被加上下划线。
前一次的设定值或缺省值变成高亮显示。

4 按下 键或 键
按下右方向键或左方向键直到变成所需的数值。

5 按下 键
返回至画面A。



选择项目	1	2	3	4	D5	6	7	8	9
D: 缺省值									

→ × 5 → → [Z.M.] → → → 或 →

[Z.M.]

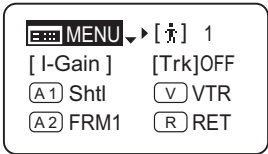
(2) 模拟电动控制器曲线特性的设定

可以改变相对于模拟电动控制器推入量的变焦速度特性。
(请注意, 设定时会切换到其他画面。)

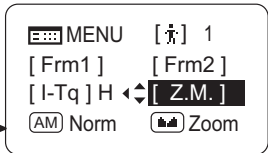
重要

操作前, 请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

Top初始画面

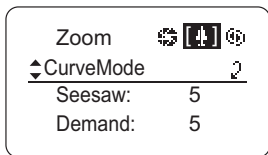


画面A

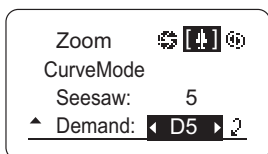


1 按下五次 键, 再按下一次 键
变成高亮显示。

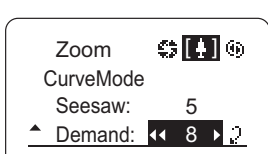
CurveMode画面



2 按下 键
切换到CurveMode画面。

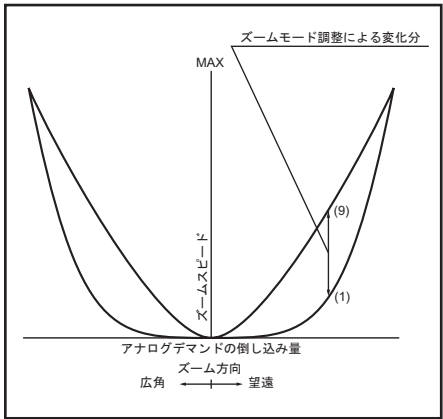


3 按下两次 键
[Demand] 处被加上下划线。
前一次的设定值或缺省值变成高亮显示。

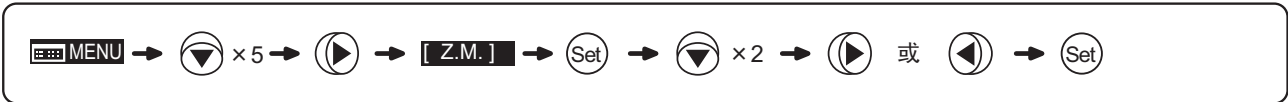


4 按下 键或 键
按下右方向键或左方向键直到变成所需的数值。

5 按下 键
返回至画面A。



选择项目	1	2	3	4	D5	6	7	8	9
D: 缺省值									



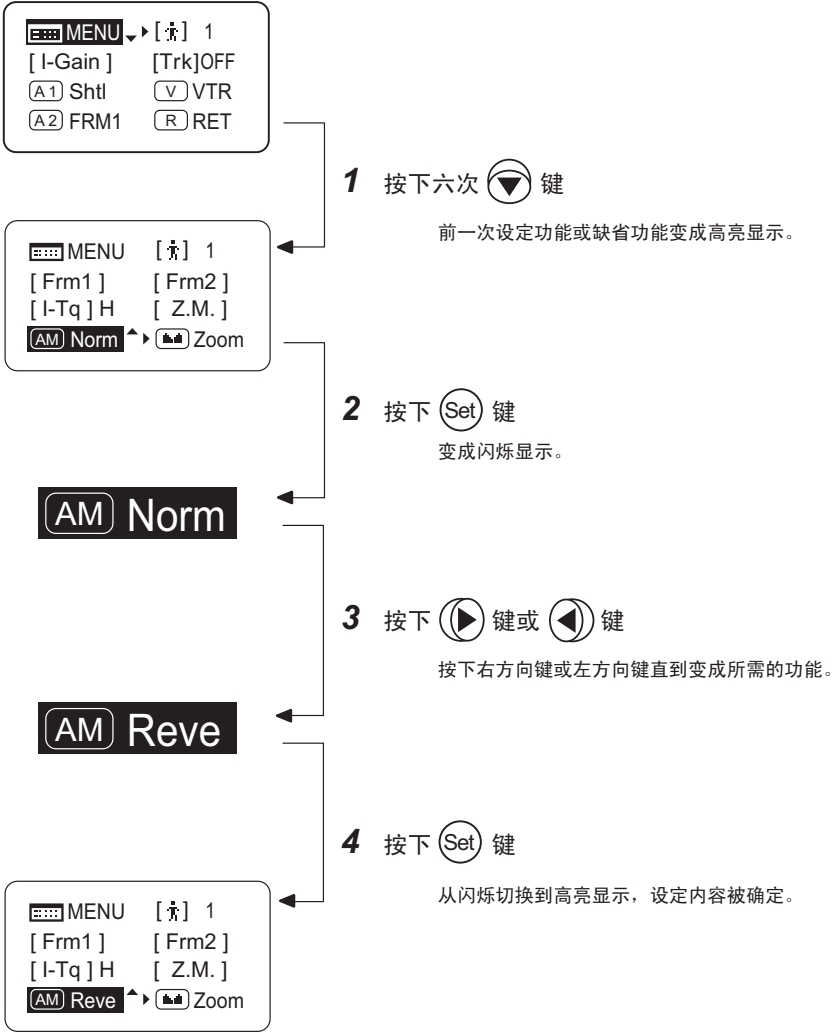
AM 2.13 光圈 A/M 开关的设置

可以给驱动单元上部的光圈 A/M 开关分配功能。

重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

Top初始画面



选择项目	(D) Norm	Reve	Auto	Manu
功能	标准动作 A : Auto / M : Manual	反转动作 A : Manual / M : Auto	Auto Only A : Auto / M : Auto	Manual Only A : Manual / M : Manual

(D): 缺省值



2. 14 为翘板分配功能

可以给变焦翘板开关分配『Zoom』或『Iris』操作功能。

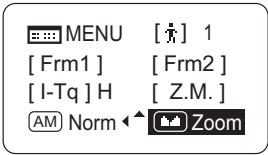
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

Top初始画面



- 1 按下六次 键，再按下一次 键
- 前一次设定功能或缺省功能变成高亮显示。



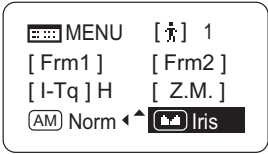
- 2 按下 键
- 变成闪烁显示。



- 3 按下 键或 键
- 按下右方向键或左方向键，在『变焦』和『光圈』之间切换。



- 4 按下 键
- 从闪烁切换到高亮显示，设定内容被确定。



分配了光圈功能时，注意事项如下。

注 1)：无法进行翘板的变焦操作。

注 2)：要通过锁定开关操作光圈，光圈模式需要为 MANUAL。

注 3)：按下 TELE 侧时为 OPEN 动作。按下 WIDE 侧时为 CLOSE 动作。

注 4)：变焦速度调整功能有效，可以改变光圈的最大速度。(参照 C3-59 页)

选择项目	(D) Zoom	Iris
功能	变焦操作	光圈操作

(D)：缺省值



MENU 画面



3.1 关于 MENU 画面

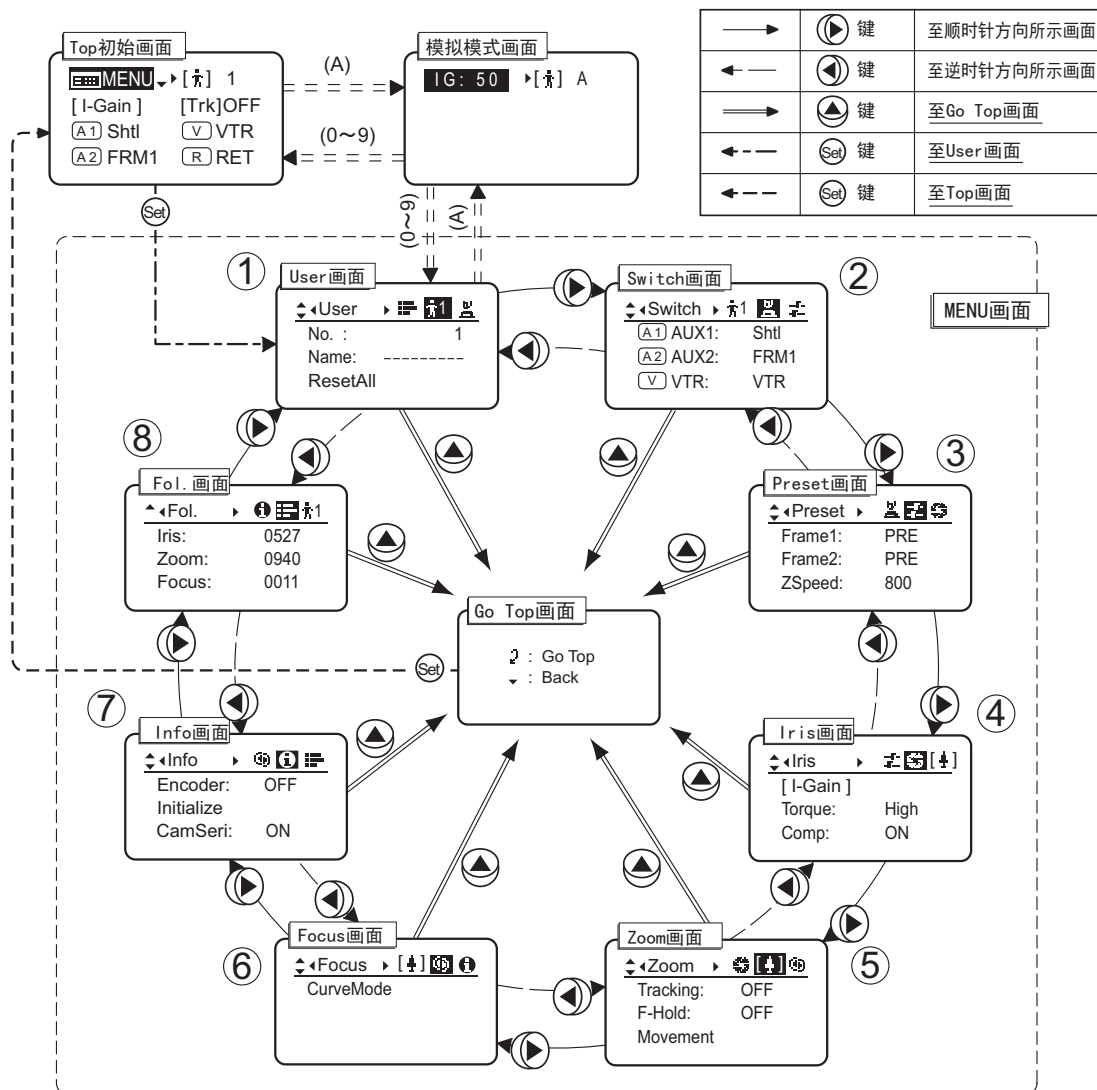
通过 MENU 画面 *，可以对本信息显示屏上的全部 33 个设定项目和 3 个跟随相对值进行设定或显示。

在 MENU 画面，按功能分类为 User 画面、Switch 画面、Preset 画面、Iris 画面、Zoom 画面、Focus 画面（仅限于“A”型镜头）、Info 画面、Fol. 画面等 8 种（“R”型镜头为 7 种。）

选择 Top 画面 的 [MENU]，按下 Set 键后，首先会出现 User 画面。按下右方向键或左方向键，可切换到其他 7 个画面。（参照下图）

*：MENU 画面本身并不存在，它是对 8 种画面的总称。

在功能标题旁有 **Top** 标记的设定项目，在 Top 画面 也可以设定。



模拟模式画面：. 选择 User A 时，变成模拟模式画面。(A) 及 0~9 代表用户。

页

页

① User 画面 ----- C3-3

⑤ Zoom 画面 ----- C3-51

② Switch 画面 ----- C3-27

⑥ Focus 画面 ----- C3-65

③ Preset 画面 ----- C3-35

⑦ Info 画面 ----- C3-67

④ Iris 画面 ----- C3-45

⑧ Fol. 画面 ----- C3-75

3.2 User 画面

用户包括以下三种不同用户。

User 1 至 9

可对各使用用户进行详细设定。其设定内容可以保存。

可设定的用户数为 9 个。（User 1 ～ 9）

User 0

此为缺省用户，可临时改变设定加以使用，但无法保存。当切换到 User1 至 9・User A（模拟模式）时，或切断电源时，此用户设定内容将被解除。进行退出操作后，将变为 User 0。退出操作的详细内容请参照 C3-26 页。选择 User 0 后，将变为工厂出厂时的设定。但自动光圈增益值・遥控光圈增益值・F-Hold 设定・编码器输出设定・初始化动作设定・摄像机跟随电压调整除外。

User A（模拟模式）

要进行传统型驱动单元（模拟规格）的操作时选择本模式。在此模式下，无法使用数字功能。设定为此模式时，驱动单元如下所示

- VTR・RET・IRIS A/M・IRIS INST 开关的功能就是开关上所标明的功能。锁定开关变成通常的变焦操作开关。
- AUX1・AUX2・MEMO 开关无法使用。
- 自动光圈增益调整可通过显示屏操作或剪辑器操作进行设定。
- 穿梭拍摄・取景预设・速度预设・变焦追踪功能无法使用。

模拟模式的详细内容请参照 C3-19 ～ C3-25 页。

	页
用户切换 (User 0 ～ 9) Top	C3-4
为用户命名	C3-5
复位	
(1) 将某一用户的设定复位	C3-6
(2) 将全部用户的设定复位	C3-7
将某一用户的设定复制给其他某一用户	C3-8
镜头间的数据复制	
(1) 将单个用户的数据设定复制到其他镜头中	C3-10
(2) 将全部用户的数据设定复制到其他镜头中	C3-12
(3) 出现错误显示信息时	C3-14
锁定模式设定 (User 0 ～ 9)	C3-15
模拟模式设定 (User A) Top	C3-19
模拟模式操作 (User A) Top	C3-23
退出操作	C3-26

Top 为可在 Top 画面改变设定内容的项目

用户切换 (User 0 ~ 9) Top

可在此切换使用用户 (User 0 ~ 9) 或选择模拟模式 (User A)。关于模拟模式 (User A)，请参照 C3-19 ~ C3-25 页。通过切换 User No.，可对各用户进行设定。

Top初始画面



User画面



1 按下 键
切换到User画面。

2 按下 键
[No.] 处被加上下划线。
前一次的设定值或缺省值被高亮显示。

3 按下 键或 键
按下右方向键或左方向键直到变成所需的数值。

选择项目	0	^(D) 1	2	3	4	5	6	7	8	9	A
设定保存	不可 虽然不能保存但可以临时地进行变更 通过切换用户或关闭镜头电源，可返回缺省值。	可针对各个用户进行保存									模拟模式

(D)：缺省值



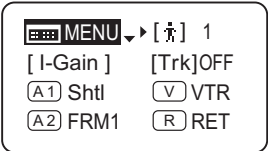
为用户命名 Top

可以给各用户命名。

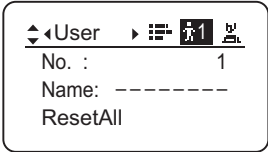
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或 C3-4 页)

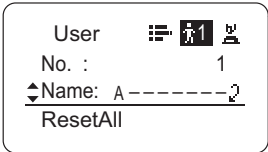
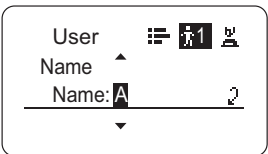
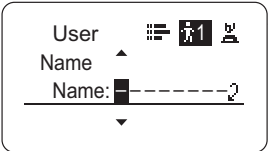
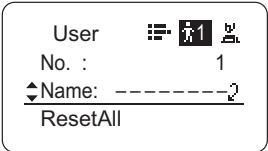
Top初始画面



User画面



标题Name



- 1 按下 键
切换到User画面。
- 2 按下两次 键
[Name] 处被加上下划线。
- 3 按下 键
第1个字符「-」高亮显示，变成可变更状态。
- 4 按下 键或 键
按下右方向键或左方向键直到变成所需的数值。
- 5 按下 键加以确定
返回标题Name。

选择项目	(D) _ - ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
字符数	最多8个字符

(D): 缺省值
_: 空格



复位

(1) 将某一用户的设定复位

可以将某一用户的设定内容复位，使其恢复缺省值。

重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或 C3-4 页)

注意：光圈增益值・F-Hold・编码器输出设定・初始化动作设定・摄像机跟随电压，不会被复位。
将保留复位前的值。

Top初始画面

MENU → [F1] 1
[I-Gain] [Trk]OFF
[A1] Shtl [V] VTR
[A2] FRM1 [R] RET

User画面

↕ User → [F1] 1
No. : 1
Name: A-----
ResetAll

标题Reset

User → [F1] 1
Name: A-----
↕ ResetAll 2
Copy

Reset画面

User → [F1] 1
↕ ResetAll 2
User: y/n
AllUser: y/n

1 按下 [Set] 键

切换到User画面。

2 按三次 [Down] 键

[ResetAll] 处被加上下划线。

3 按下 [Set] 键

切换到Reset画面。

4 按下 [Down] 键

询问是否要将所选择用户复位。

5 按下 [Left] 键，选择『y』

6 按下 [Set] 键加以确定

User 1
Reset Now.

首先出现『正在复位中』的画面，然后返回
标题Reset。
至此复位完成。

在步骤 1 ~ 5 之间（虚线之间），
随时可以停止复位，返回原来的
操作。要回到原来的画面请
按上方向键。要取消复位和显
示，可按下显示屏开关。

标题Reset

User → [F1] 1
Name: -----
↕ ResetAll 2
Copy



(2) 将全部用户的设定复位

可以将全部用户的设定内容复位，返回缺省值。

注意：不需要事先切换用户。

Top初始画面

MENU ▾ ▶ [1] 1
[I-Gain] [Trk] OFF
[A1] Shtl [V] VTR
[A2] FRM1 [R] RET

User画面

◀ User ▶ [1]
No. : 1
Name: A -----
ResetAll

标题Reset

User [1]
Name: A -----
ResetAll 2
Copy

Reset画面

User [1]
ResetAll 2
User: y/n
AllUser: y/n

User [1]
ResetAll
User: y/n
AllUser: y/n 2

User [1]
ResetAll
User: y/n
AllUser: y/n 2

タイトルReset

User [1]
Name: -----
ResetAll 2
Copy

1 按下 (Set) 键

切换到User画面。

2 按三次 (Down) 键

[ResetAll] 处被加上下划线。

3 按下 (Set) 键

切换到Reset画面。

4 按下两次 (Down) 键

询问是否要复位全部用户。

5 按下 (Left) 键，选择『y』

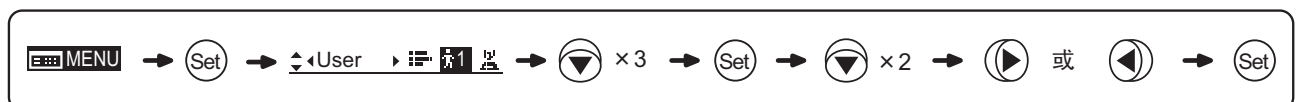
6 按下 (Set) 键加以确定

All User
Reset Now.

首先出现『正在复位中』的画面，然后返回
标题Reset。
至此复位完成。

注意：光圈增益值・F-Hold・编码器输出
设定・初始化动作设定・摄像机跟
随电压，不会被复位。
将保留复位前的值。

在步骤 1 ~ 5 之间（虚线之间），
随时可以停止复位，返回原来
的操作。要回到原来的画面请
按上方向键。要取消复位和显
示，可按下显示屏开关。



将某一用户的设定复制给其他某一用户

可以将某一用户的设定内容复制给其他用户。

重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或 C3-4 页)

Top初始画面

MENU ▾ [人] 1	
[I-Gain]	[Trk]OFF
[A1] Shtl	[V] VTR
[A2] FRM1	[R] RET

User画面

◀ User ▶	[人] 1
No. :	1
Name:	-----
ResetAll	

画面A

User	[人] 1
ResetAll	
◀ Copy ▶	2
ToOtherLens	

Copy画面

User	[人] 1
◀ Copy ▶	2
To No. :	1
Copy:	y/n

User	[人] 1
Copy	
◀ To No. : ▶	1
Copy:	y/n

User	[人] 1
Copy	
◀ To No. : ▶	3
Copy:	y/n

User	[人] 1
Copy	
To No. :	3
Copy:	y/n

1 按下 (Set) 键

切换到User画面。

2 按下四次 (Down) 键

[Copy] 处被加上下划线。

3 按下 (Set) 键

切换到Copy画面。

4 按下 (Down) 键

[To No.] 处被加上下划线。

5 按下 (Right) 键或 (Left) 键

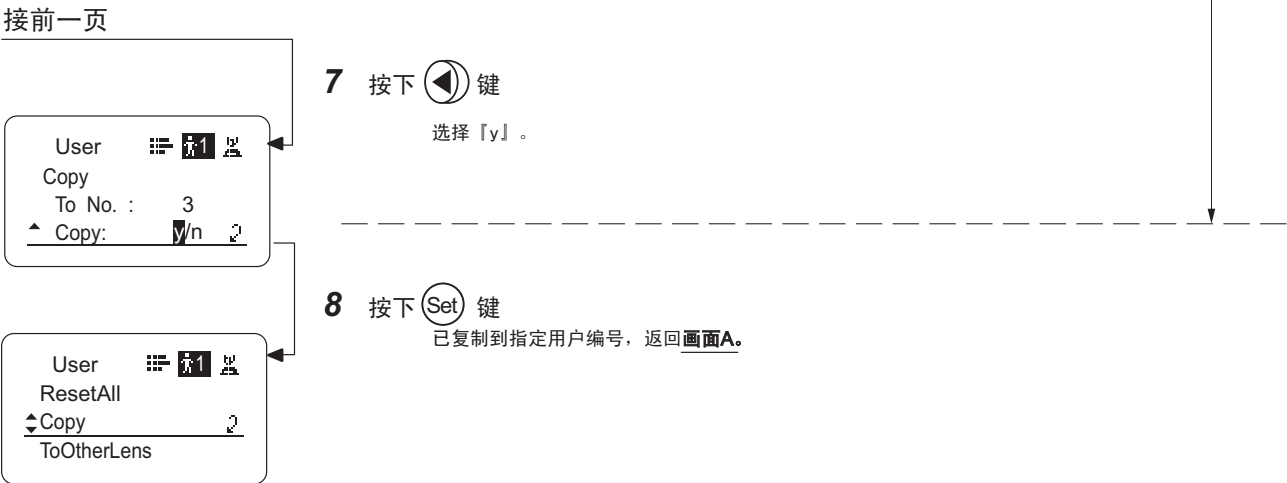
按下右方向键或左方向键，直到复制目标用户出现。

6 按下 (Down) 键

[Copy] 处被加上下划线，
可选择『y』(YES)或『n』(NO)。

在步骤 1 ~ 7 之间(虚线之间)，
随时可以停止复制，返回原来的
操作。要回到原来的画面请
按上方向键。要取消复制和显
示，可按下显示屏开关。

至下一页



镜头间的数据复制

带有信息显示屏的驱动单元，可以将信息显示屏内设定的内容复制到其他带有信息显示屏的驱动单元中。复制包括两种情况，即单个用户的数据复制（参照本页），和全部用户的数据复制（参照 C3-12 页）。

要进行本操作，需要另售的专用电缆。详细内容请向佳能公司或销售代理商咨询。

(1) 将单个用户的数据设定复制到其他镜头中

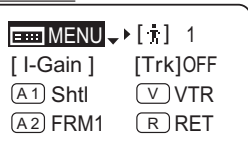
操作前的准备（请务必执行。）

1. 将专用电缆(20P-20P)插入复制源镜头和复制目标镜头的变焦遥控&聚焦遥控用连接器(20 针)中。
2. 接通复制目标镜头和复制源镜头的电源。
3. 按下复制源镜头的显示屏开关，使显示屏点亮。（不要让复制目标镜头的显示屏点亮。）

重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或 C3-4 页)

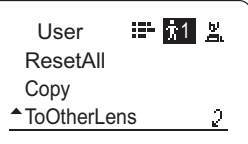
Top初始画面



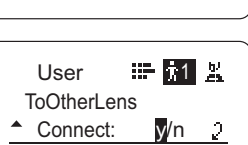
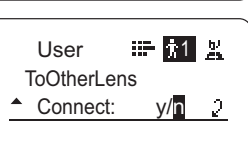
User画面



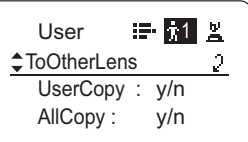
画面A



ToOtherLens画面



画面B



1 按下 **Set** 键
切换到 **User** 画面。

2 按下四次 **Down** 键
[ToOtherLens] 处被加上上下划线。

3 按下 **Set** 键
切换到 **ToOtherLens** 画面。

4 按下 **Down** 键
[Connect] 处被加上上下划线，
可选择『y』(YES)或『n』(NO)。

5 按下 **Left** 键
『y』(YES)被选择。

6 按下 **Set** 键
切换到 **画面B**。

7 按下 **Down** 键

在步骤 1 ~ 12 之间（虚线之间），随时可以停止复制，返回原来的操作。要回到原来的画面请按上方向键。要取消复制和显示，可按下显示屏开关。

至下一页

接前一页

复制选择画面

User [icon] 1 [icon]
ToOtherLens
UserCopy : y/n [icon]
AllCopy : y/n

切换到复制选择画面。

复制目标用户选择画面

User [icon] 1 [icon]
ToOtherLens
To No. : 1
Copy: y/n

8 按下 (Set) 键

切换到复制目标用户选择画面。

User [icon] 1 [icon]
ToOtherLens
To No. : 1 [icon]
Copy: y/n

9 按下 (Down) 键

[To No.] 处被加上下划线。

User [icon] 1 [icon]
ToOtherLens
To No. : 1 [icon]
Copy: y/n

10 按下 (Right) 键或 (Left) 键

按下右方向键或左方向键，直至所需的复制目标镜头用户编号出现。

User [icon] 1 [icon]
ToOtherLens
To No. : 3 [icon]
Copy: y/n

11 按下 (Down) 键

[Copy] 处被加上下划线、可选择 [y] (YES) 或 [n] (NO)。

User [icon] 1 [icon]
ToOtherLens
To No. : 3
Copy: y [icon]

12 按下 (Left) 键

[y] (YES) 被选择。

13 按下 (Set) 键 * 1

画面A

User [icon] 1 [icon]
ResetAll
Copy
ToOtherLens [icon]

Now Data Copy
Please Wait... * 2

首先出现『正在复制中』的画面，然后返回画面A。
至此镜头间的数据复制完成。

*1 : 在此按下 Set 键后，将开始数据的复制。请注意，一旦开始后，复制目标镜头的数据将无法返回原来的数据。

*2 : 复制过程中，如果同时对复制源镜头・复制目标镜头的操作开关进行操作或按下显示屏开关，有可能复制无法正常进行。

注：复制操作未正常进行时，会显示错误信息。
具体的对策方法请参照 C3-14 页「(3) 出现错误显示信息时」。



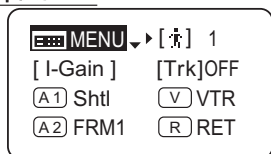
(2) 将全部用户的数据设定复制到其他镜头中

本操作需要另售的专用电缆。详细内容请向佳能公司或销售代理商咨询。

操作前的准备（请务必执行。）

1. 将专用电缆(20P-20P)插入复制源镜头和复制目标镜头的变焦遥控&聚焦遥控用连接器(20 针)中。
2. 接通复制目标镜头和复制源镜头的电源。
3. 按下复制源镜头的显示屏开关，使显示屏点亮。（不要让复制目标镜头的显示屏点亮。）

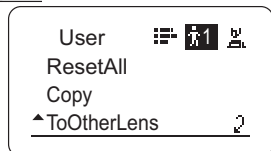
Top初始画面



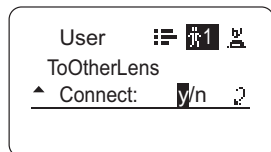
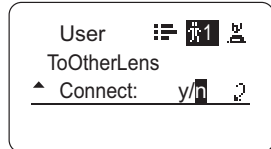
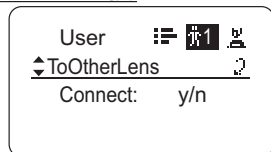
User画面



画面A



ToOtherLens画面



1 按下 (Set) 键
切换到User画面。

2 按下五次 (Down) 键
[ToOtherLens] 处被加上下划线。

3 按下 (Set) 键
切换到ToOtherLens画面。

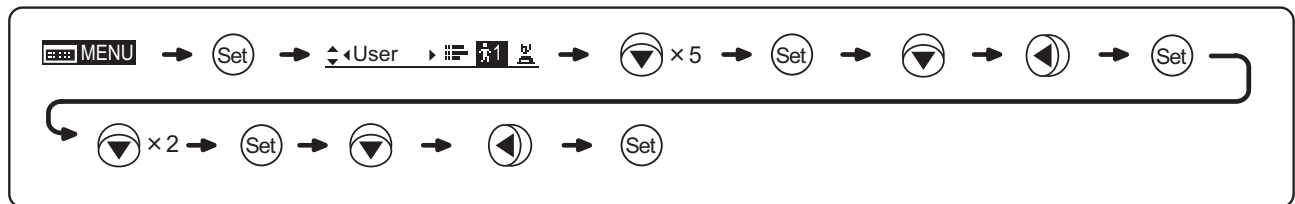
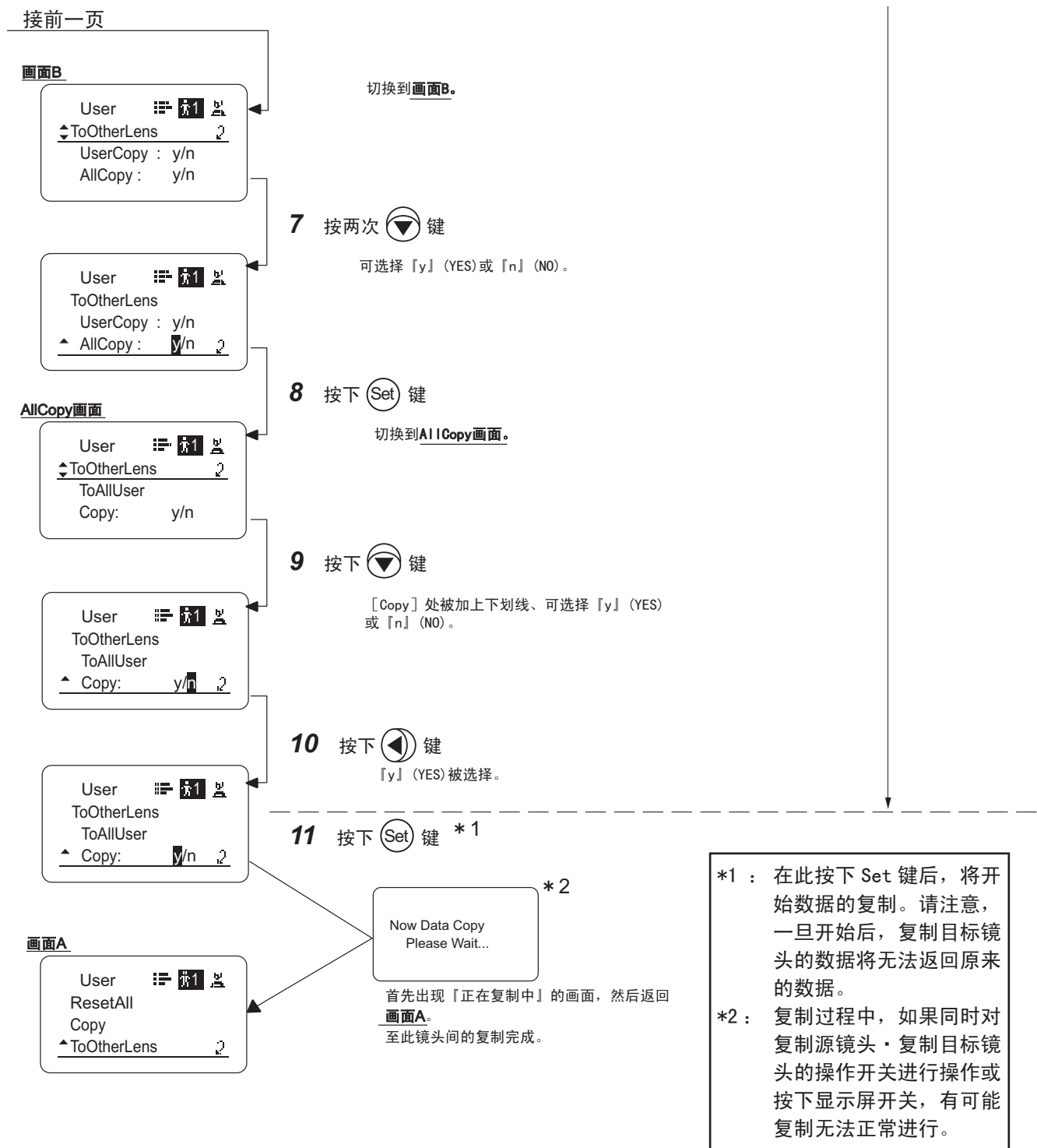
4 按下 (Down) 键
[Connect] 处被加上下划线，
可选择「y」(YES)或「n」(NO)。

5 按下 (Left) 键
「y」(YES)被选择。

6 按下 (Set) 键

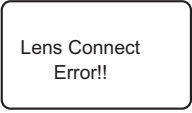
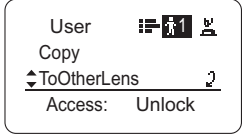
在步骤 1 ~ 10 之间(虚线之间)，
随时可以停止复制，返回原来的
操作。要回到原来的画面请
按上方向键。要取消复制和显
示，可按下显示屏开关。

至下一页



(3) 出现错误显示信息时

镜头间的复制操作未正常进行时，可参照以下内容。

错误画面	请检查	错误原因	対処方法
	专用电缆（20P-20）是否已连接？	未使用专用电缆（20P-20）时，无法在镜头间复制数据。	将专用电缆（20P-20）连接在复制源镜头和复制目标镜头之间，重新开始复制操作
	复制目标镜头的电源是否已经接通？	复制源镜头和复制目标镜头的电源未同时接通时，无法在镜头间复制数据。	同时接通复制源镜头・复制目标镜头的电源，重新开始复制操作。
	专用电缆（20P-20）是否已经连接？	复制过程中发生断线，或复制目标镜头的电源电力不足或关闭时，会出现左面的画面。这种情况下，数据的复制将中断，无法完成正常的复制	请确认复制源镜头・复制目标镜头的电源均已接通，专用电缆已正确连接完毕。按下显示屏开关，返回画面A，重新开始复制操作。 画面A 
	复制源镜头和复制目标镜头电源是否均已接通？		

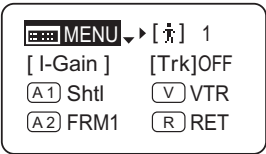
锁定模式设定 (User 0 ~ 9)

要使已设定的功能不会轻易被改变，可以将某一功能设为锁定模式。锁定模式的设定与用户无关，一旦设定后，将适用于全部用户。
关于模拟模式时的锁定，请参照 C3-19 ~ C3-22 页。

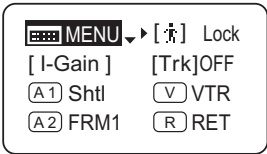
※ (须知)

关于密码
本机并未特别设置密码设定画面。每次进行 Lock 操作时，设定的密码即为 Unlock 操作时的密码。因此，设置密码后请注意做好记录。忘记密码时，可与佳能公司或销售代理商联系。输入密码时，可以是空白，最多可输入 8 位。

Unlock时



Lock时



※ (须知)

当 User No. 处显示有 0 至 9 的数字时，表示处于 Unlock 状态。
当 User No. 处显示有 Lock 字符时，表示处于 Lock 状态。

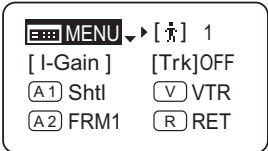
※ (须知)

在 Lock 状态下，仅可以进行以下项目的设定，除此以外的其他设定无法进行。

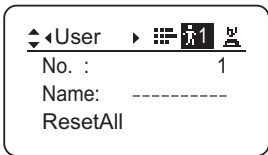
- 预设数据 (ShtlShot 位置、FramePreset 位置、PresetSpeed) 的设定
- ZoomTrack 的位置及 ON/OFF 设定
- AutoIrisGain 设定
- F-Hold 的设定
- 编码器输出设定
- 摄像机跟随电压调整

(1) Lock 操作

Top初始画面

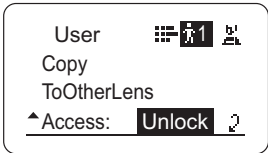


User画面



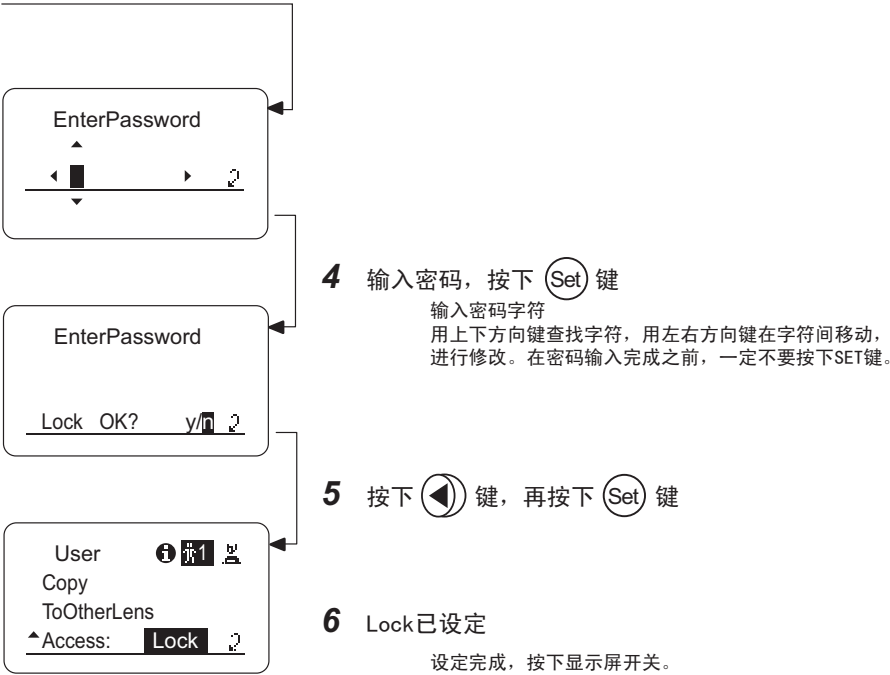
1 按下 (Set) 键
切换到User画面。

2 按下六次 (Down Arrow) 键
前一次的设定值或缺省值被高亮显示。



3 按下 (Set) 键
至下一页

接前一页



※（须知）

关于密码
本机型并未特别设置密码设定画面。每次进行 Lock 操作时，设定的密码即为 Unlock 操作时的密码。
因此，设置密码后请注意做好记录。忘记密码时，可与佳能公司或销售代理商联系。输入密码时，可
以是空白，最多可输入 8 位。

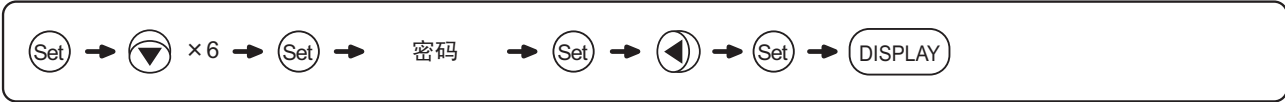
密码可输入的字符

选择项目	(D) _-ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
字符数	最多8个字符

(D): 缺省值
_: 空格

选择项目	(D) Unlock	Lock
------	------------	------

(D): 缺省值

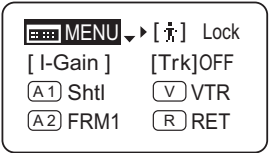


(2) Unlock 操作

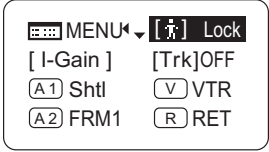
Unlock 操作有两种方法。

(Unlock 操作 1)

Top初始画面

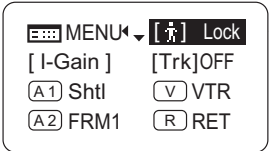


1 按下 (▶) 键



2 按下 (Set) 键

变成闪烁显示。

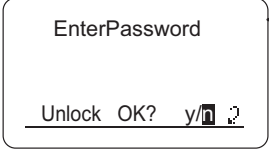


3 按下 (▶) 键或 (◀) 键

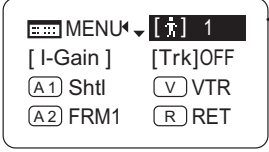


4 输入密码, 按下 (Set) 键

进行Lock操作时所设定的密码即为Unlock操作时的密码。



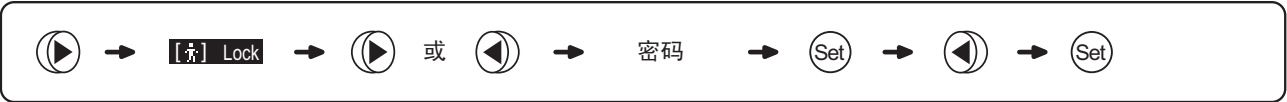
5 按下 (◀) 键, 再按下 (Set) 键



6 Lock字符变为User No.
(显示Lock时的User No.)

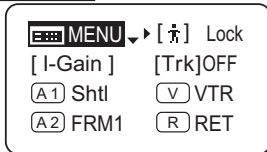
选择项目	(D) Unlock	Lock
------	------------	------

(D): 缺省值

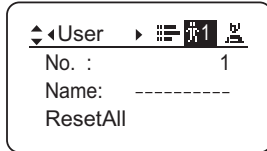


(Unlock 操作 2)

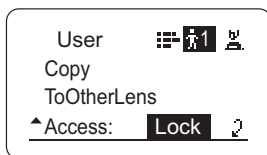
Top初始画面



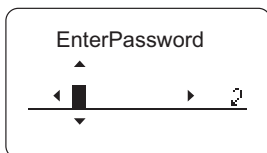
User画面



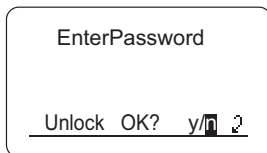
- 1 按下 (Set) 键
切换到User画面。



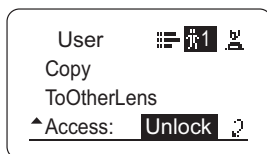
- 2 按下六次 (Down Arrow) 键



- 3 按下 (Set) 键

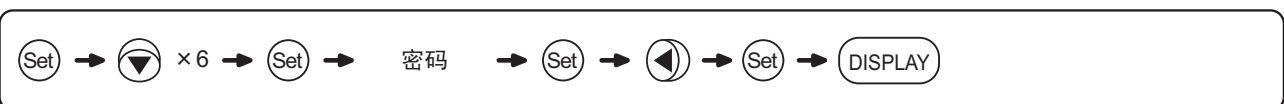


- 4 输入密码，按下 (Set) 键
进行Lock操作时所设定的密码即为Unlock操作时的密码。



- 5 按下 (Left Arrow) 键，再按下 (Set) 键

- 6 Unlock设定完成



模拟模式设定 (User A)

Top

User A (模拟模式)

进行传统型驱动单元 (模拟规格) 的操作时选择此模式。在此种模式下无法使用数字功能。当设定为此种模式时, 驱动单元如下所示。

- VTR · RET · IRIS A/M · IRIS INST 开关的功能就是开关上所标明的功能。锁定开关变成通常的变焦操作开关。
- AUX1 · AUX2 · MEMO 开关无法使用。
- 自动光圈增益调整可通过显示屏操作或剪辑器操作进行设定。
- 穿梭拍摄 · 取景预设 · 速度预设 · 变焦追踪功能无法使用。

模拟模式时, 显示屏显示内容如下所示。



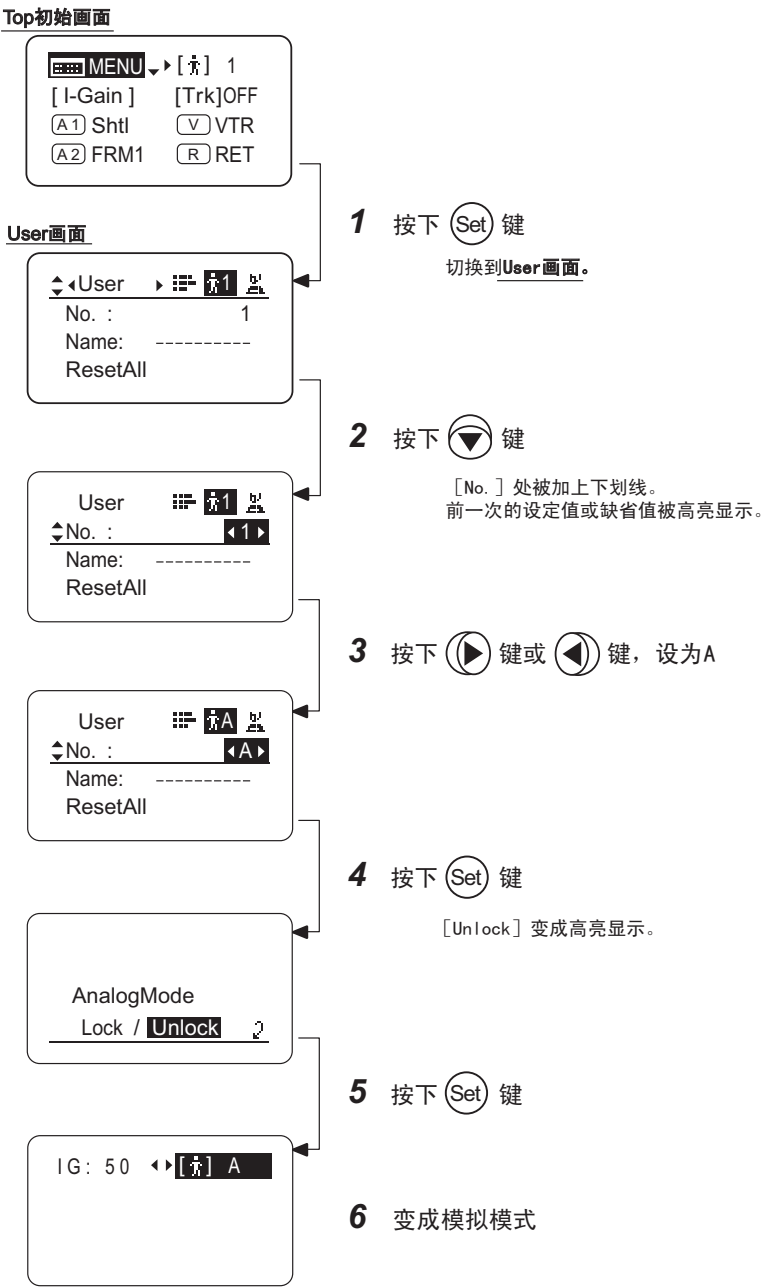
在显示屏上, 可以从自动光圈增益调整和模拟模式变更为其他用户。
但已锁定时需要先解除锁定 (Unlock)。要解除锁定需要设定时的密码。

※ (须知)

关于密码

本机并未特别设置密码设定画面。每次进行 Lock 操作时, 设定的密码即为 Unlock 操作时的密码。因此, 设置密码后请注意做好记录。忘记密码时, 可与佳能公司或销售代理商联系。输入密码时, 可以是空白, 最多可输入 8 位。

(1) 未锁定时的模拟模式设定



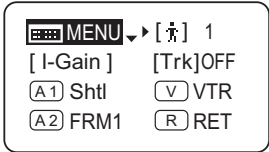
选择项目	0	(D)1	2	3	4	5	6	7	8	9	A
设定保存	不可 虽然不能保存但可以临时地进行变更 通过切换用户或关闭镜头电源，可返回缺省值。	可针对各个用户进行保存									模拟模式

(D)：缺省值

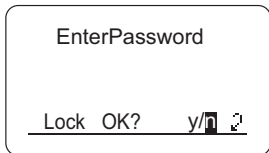
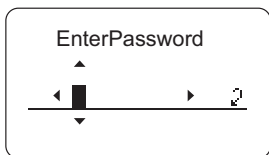
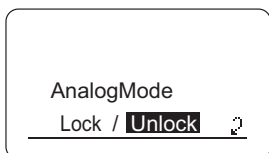
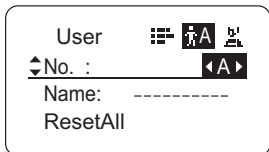
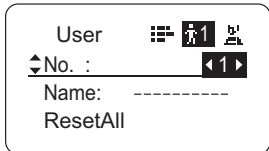
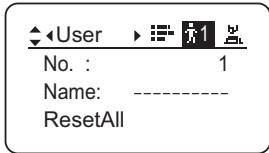


(2) 锁定时的模拟模式设定

Top初始画面



User画面



1 按下 (Set) 键
切换到User画面。

2 按下 (Down Arrow) 键
[No.] 处被加上上下划线。
前一次的设定值或缺省值被高亮显示。

3 按下 (Right Arrow) 键或 (Left Arrow) 键，设为A

4 按下 (Set) 键
[UnLock] 变成高亮显示。

5 按下 (Left Arrow) 键，再按下 (Set) 键

6 输入密码，按下 (Set) 键
输入密码字符
用上下方向键查找字符，用左右方向键在字符间移动，进行修改。
在密码输入完成之前，一定不要按下SET键。

至下一页

接前一页

IG: 50 ◀ [人] Lock

7 按下 ◀ 键，再按下 (Set) 键

8 Lock 设定完成

※ (须知)

关于密码
本机并未特别设置密码设定画面。每次进行 Lock 操作时，设定的密码即为 Unlock 操作时的密码。因此，设置密码后请注意做好记录。忘记密码时，可与佳能公司或销售代理商联系。输入密码时，可以是空白，最多可输入 8 位。

选择项目	0	(D)1	2	3	4	5	6	7	8	9	A
设定保存	不可 虽然不能保存但可以临时地进行变更 通过切换用户或关闭镜头电源，可返回缺省值。	可针对各个用户进行保存									模拟模式

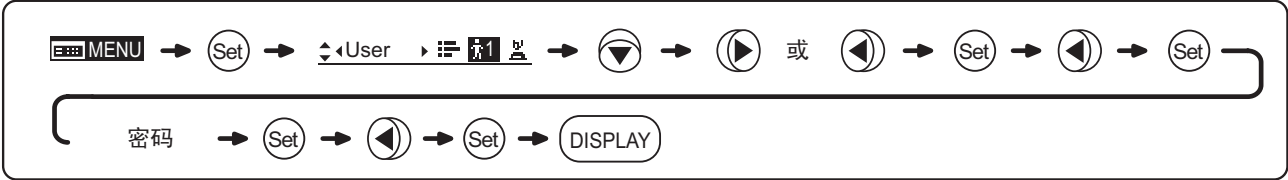
密码可输入的字符

选择项目	(D) _ - ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
字符数	最多8个字符

(D): 缺省值
_: 空格

选择项目	(D) Unlock	Lock
------	------------	------

(D): 缺省值



模拟模式操作 (User A) Top

User A (模拟模式)

进行传统型驱动单元 (模拟规格) 的操作时选择此模式。在此种模式下无法使用数字功能。当设定为此种模式时, 驱动单元如下所示。

- VTR · RET · IRIS A/M · IRIS INST 开关的功能就是开关上所标明的功能。锁定开关变成通常的变焦操作开关。
- AUX1 · AUX2 · MEMO 开关无法使用。
- 自动光圈增益调整可通过显示屏操作或剪辑器操作进行设定。
- 穿梭拍摄 · 取景预设 · 速度预设 · 变焦追踪功能无法使用。

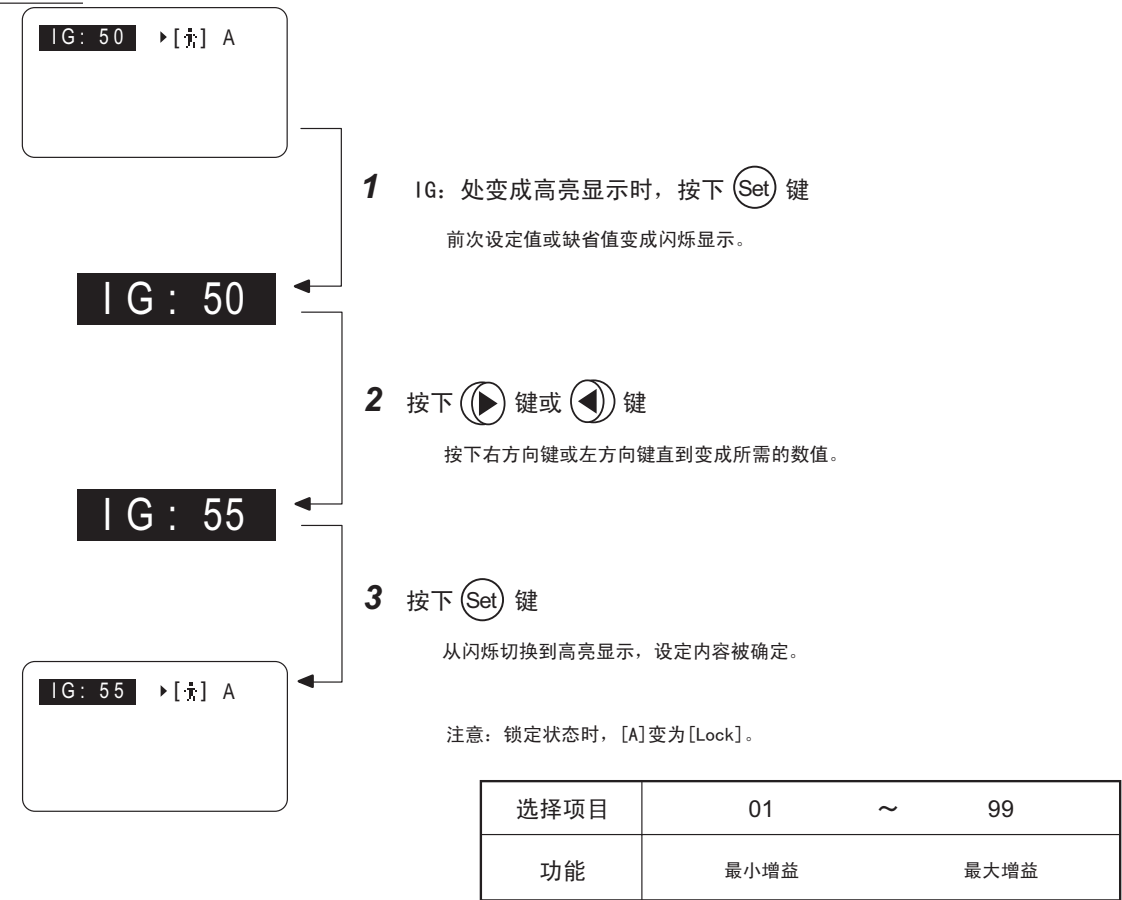
模拟模式时, 显示屏上的显示内容如下所示。



在显示屏上, 可从自动光圈增益调整和模拟模式变更为用户。但已锁定时需要先解除锁定 (Unlock)。要解除锁定需要设定时的密码。

(1) 自动光圈增益调整

模拟画面



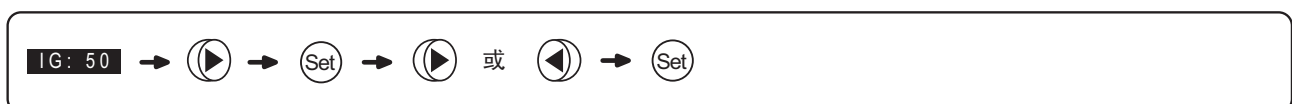
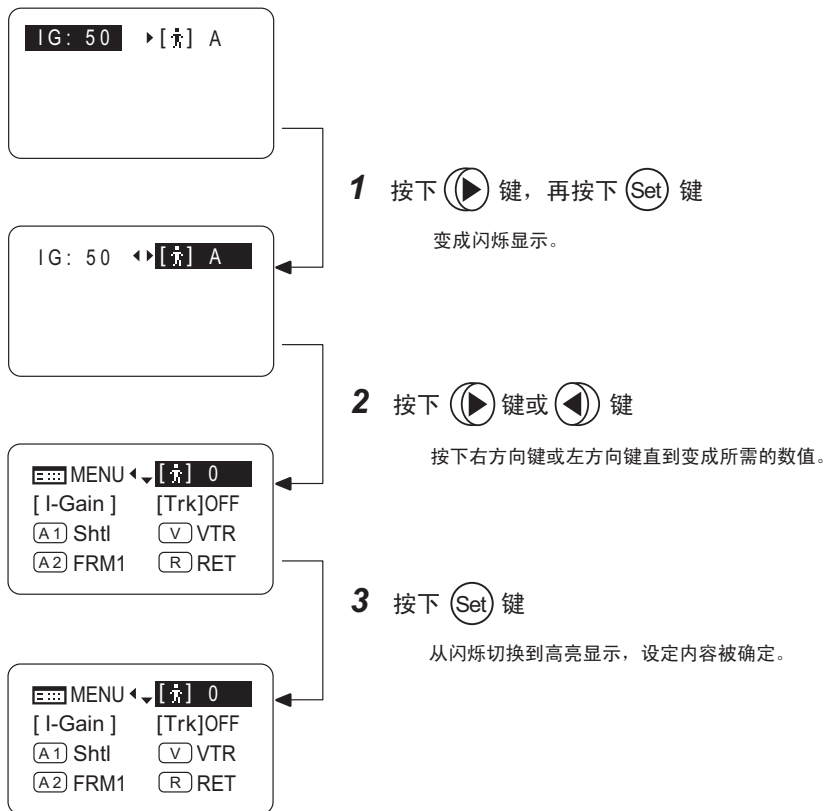
缺省值: 根据工厂出厂值有所不同, 为光圈增益调整剪辑器的设定值。



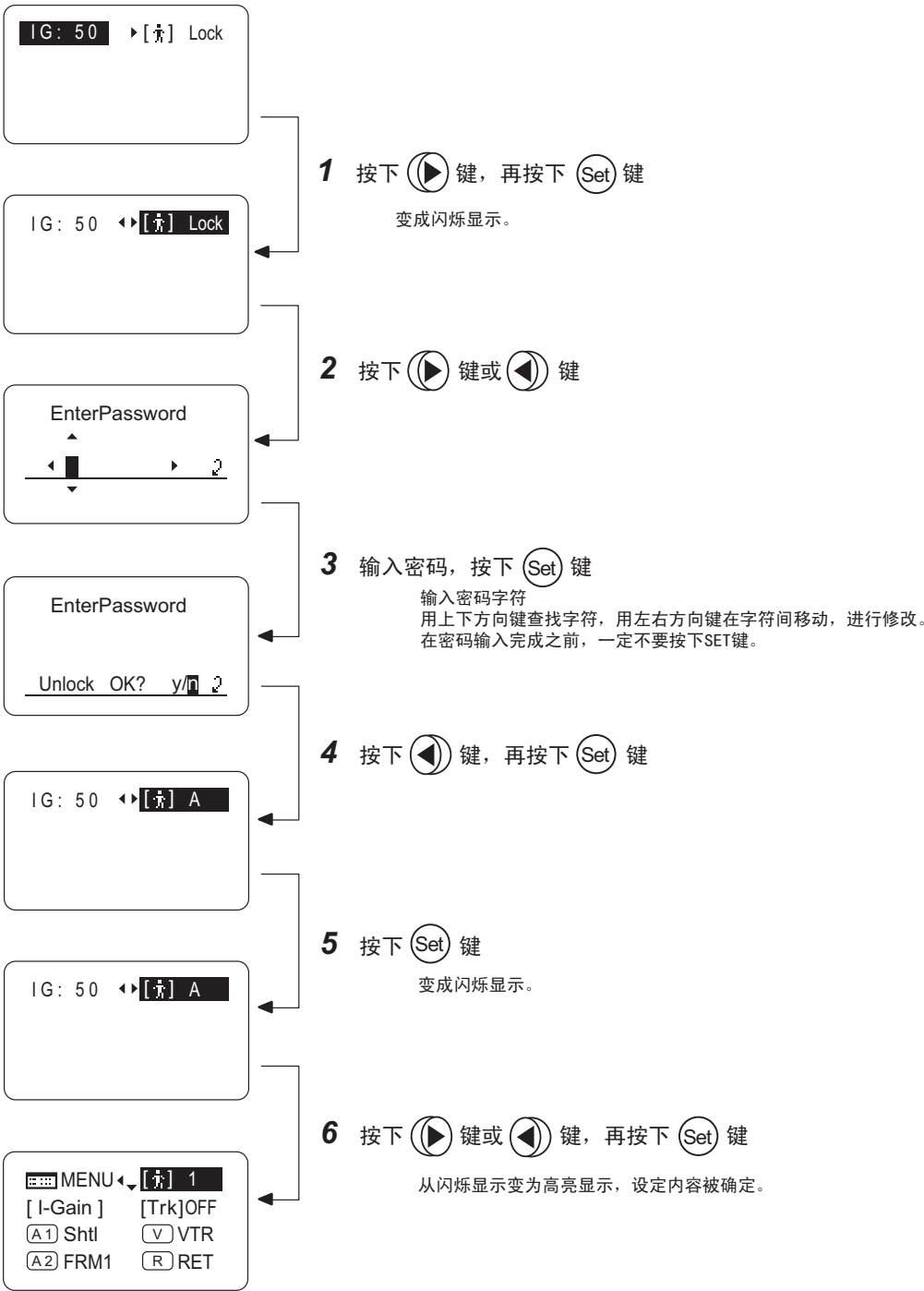
(2) 用户的变更

从模拟模式变更其他用户时，因锁定模式的设定状态不同而有所不同。

(Unlock 時)



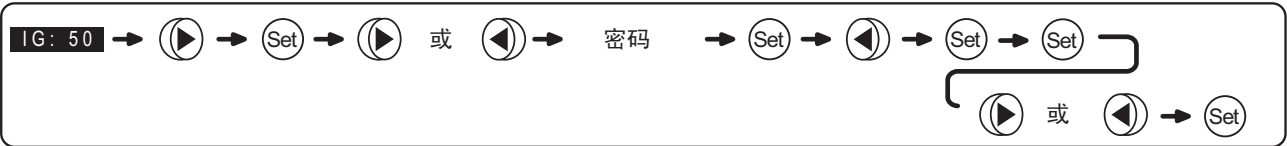
(Lock 时)



密码可输入的字符

选择项目	(D) _-ABCDEFGHIJKLMN OPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789
字符数	最多8个字符

(D) : 缺省值
_ : 空格



退出操作

通过本操作，无论当前是处于 User 0 至 9 还是 User A 的设定状态下，都可瞬时跳转到 User0 的设定状态（工厂出厂设定状态）。

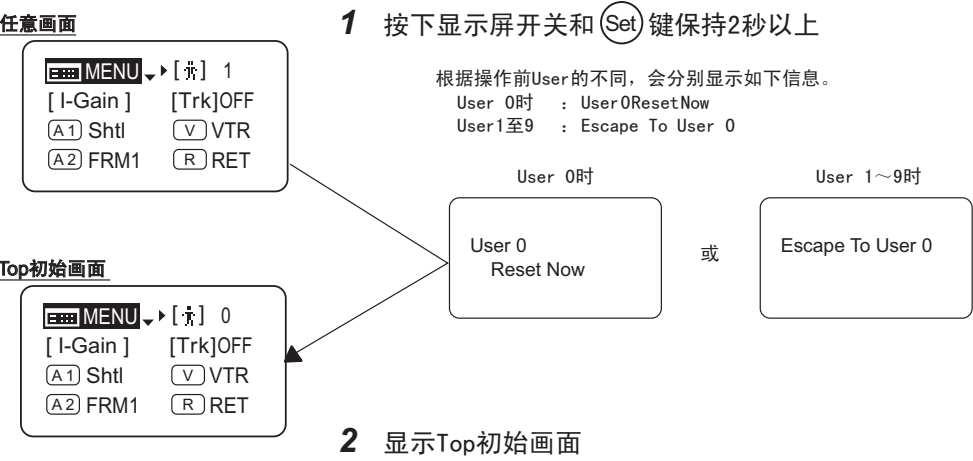
※（须知）

Lock 状态下无法进行本操作。

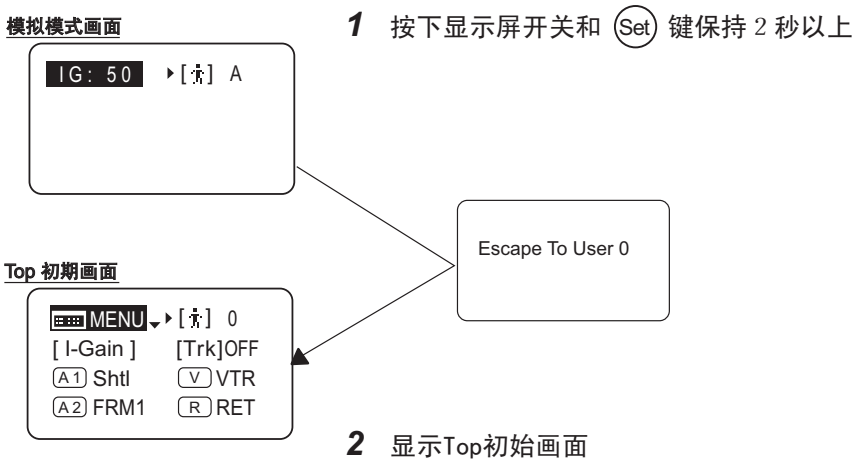
※（须知）

即使执行了本操作，以下项目的设定内容仍保持操作前的内容。
自动光圈增益值・遥控光圈增益值・F-Hold 设定・编码器输出设定・初始化动作设定・摄像机跟随电压调整

(1) User 0 ～ 9 时



(2) User A 时（模拟模式）



电源重新接通时

将返回本操作前的用户。

但在执行了本操作后再变更用户时，会变成变更后的用户。

[(DISPLAY) and (Set)] 2秒

3.3 Switch 画面

	页
为 AUX1 开关分配功能 Top	C3-28
为 AUX2 开关分配功能 Top	C3-29
为 VTR 开关分配功能 Top	C3-30
为 RET 开关分配功能 Top	C3-31
为 A/M 开关分配功能 Top	C3-32
为翘板开关分配功能 Top	C3-33

Top 为可在 Top 画面改变设定内容的项目

为 AUX1 开关分配功能

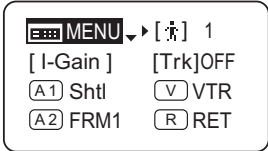
Top

可以给 AUX1 开关分配功能。

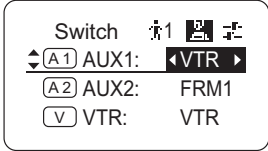
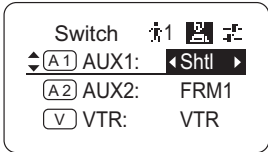
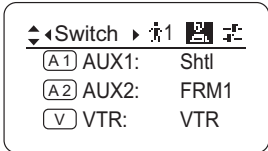
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

Top初始画面



Switch画面



1 按下 键，再按下 键
切换到Switch画面。

2 按下 键
[AUX1] 处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省功能变成高亮显示。

3 按下 键或 键
按下右方向键或左方向键，直至变成所需的函数。

选择项目	(D) Shtl	NON	VTR	RET	FRM1	FRM2	Sped
功能	穿梭拍摄 开关	无功能	VTR 开关	RET 开关	Framing Preset1 开关	Framing Preset2 开关	Speed Preset 开关

(D): 缺省值



为 AUX2 开关分配功能

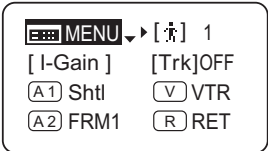
Top

可以给 AUX2 开关分配功能。

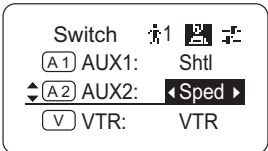
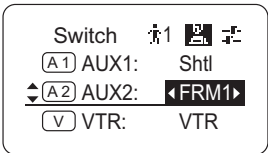
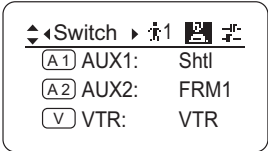
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

Top初始画面



Switch画面



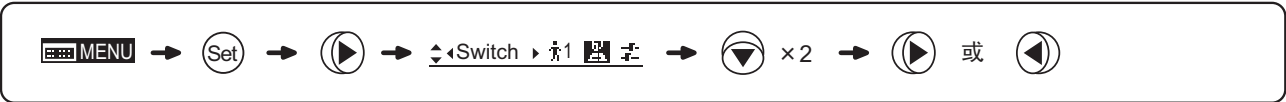
1 按下 **Set** 键，再按下 **▶** 键
切换到Switch画面。

2 按下两次 **▼** 键
[AUX2] 处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省功能变成高亮显示。

3 按下 **▶** 键或 **◀** 键
按下右方向键或左方向键，直至变成所需的功能。

择项目	(D)FRM1	FRM2	Sped	Shtl	NON	VTR	RET
功能	Framing Preset1 开关	Framing Preset2 开关	Speed Preset 开关	穿梭拍摄 开关	无功能	VTR 开关	RET 开关

(D): 缺省值



M E N U 画 面

为 VTR 开关分配功能

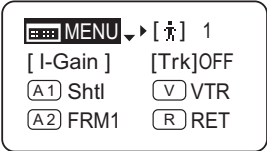
Top

可以给 VTR 开关分配功能。

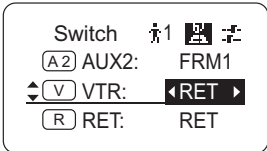
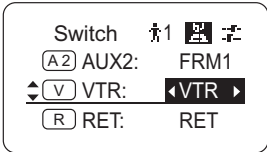
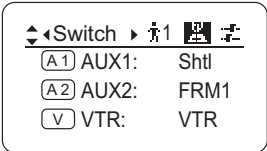
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

Top初始画面



Switch画面



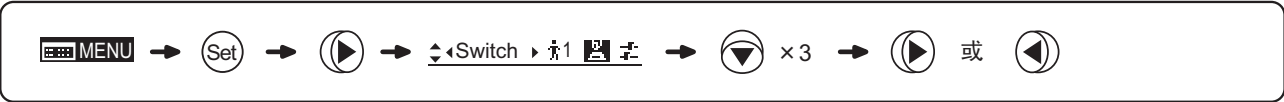
1 按下 (Set) 键，再按下 (▶) 键
切换到Switch画面。

2 按下三次 (▼) 键
[VTR] 处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省功能变成高亮显示。

3 按下 (▶) 键或 (◀) 键
按下右方向键或左方向键，直至变成所需的功能。

选择项目	(D) VTR	RET	FRM1	FRM2	Sped	Shtl
功能	VTR 开关	RET 开关	Framing Preset1 开关	Framing Preset2 开关	Speed Preset 开关	穿梭拍摄 开关

(D)：缺省值



为 RET 开关分配功能

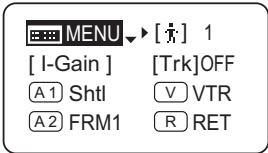
Top

可以给 RET 开关分配功能。

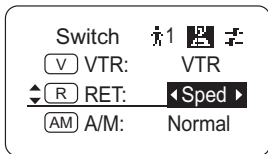
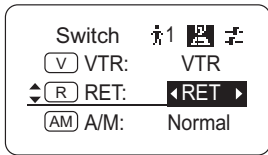
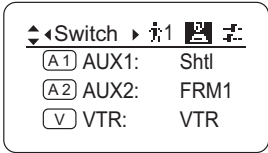
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

Top初始画面



Switch画面



1 按下 (Set) 键，再按下 (Right Arrow) 键
切换到Switch画面。

2 按下四次 (Down Arrow) 键
[RET] 处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省功能变成高亮显示。

3 按下 (Right Arrow) 键或 (Left Arrow) 键
按下右方向键或左方向键，直至变成所需的功能。

选择项目	(D) RET	FRM1	FRM2	Sped	Shtl	VTR
功能	RET 开关	Framing Preset1 开关	Framing Preset2 开关	Speed Preset 开关	穿梭拍摄 开关	VTR 开关

(D): 缺省值



为光圈 A/M 开关分配功能

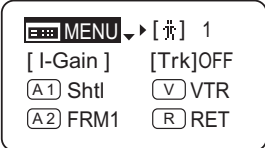
Top

可以给光圈 A/M 开关分配功能。

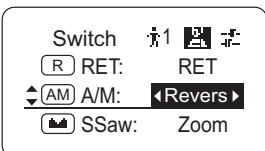
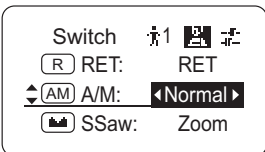
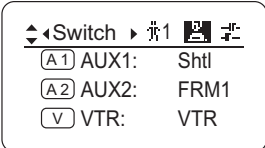
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

Top初始画面



Switch画面



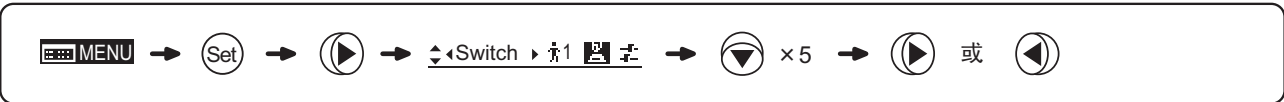
1 按下 键，再按下 键
切换到Switch画面。

2 按下五次 键
[A/M] 处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省功能变成高亮显示。

3 按下 键或 键
按下右方向键或左方向键，直至变成所需的函数。

选择项目	(D)Normal	Revers	Auto	Manual
功能	标准动作 A: Auto / M: Manual	反转动作 A: Manual / M: Auto	Auto Only A: Auto / M: Auto	Manual Only A: Manual / M: Manual

(D): 缺省值



为翘板开关分配功能

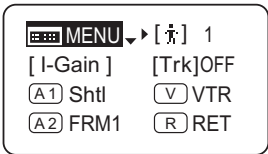
Top

可以给变焦翘板开关分配『Zoom』或『Iris』操作功能。

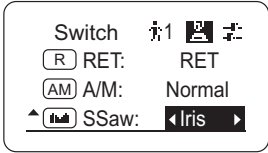
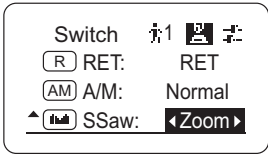
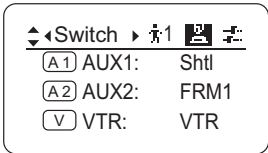
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

Top初始画面



Switch画面



1 按下 (Set) 键，再按下 (▶) 键
切换到Switch画面。

2 按下六次 (▼) 键
[SSaw] 处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省功能变成高亮显示。

3 按下 (▶) 键或 (◀) 键
按下右方向键或左方向键，直至变成所需的功能。

分配了光圈功能时，注意事项如下。

注 1：无法进行翘板的变焦操作。

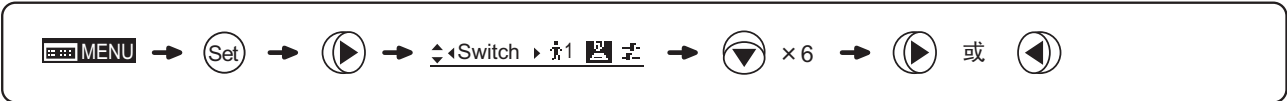
注 2：要通过锁定开关操作光圈，光圈模式需要为 MANUAL。
AUTO/REMOTE 模式时无法操作

注 3：按下 TELE 侧时为 OPEN 动作。按下 WIDE 侧时为 CLOSE 动作。

注 4：变焦速度调整功能有效，可以改变光圈的最大速度。(参照 C3-59 页)

选择项目	(D) Zoom	Iris
功能	Zoom操作	Iris操作

(D)：缺省值



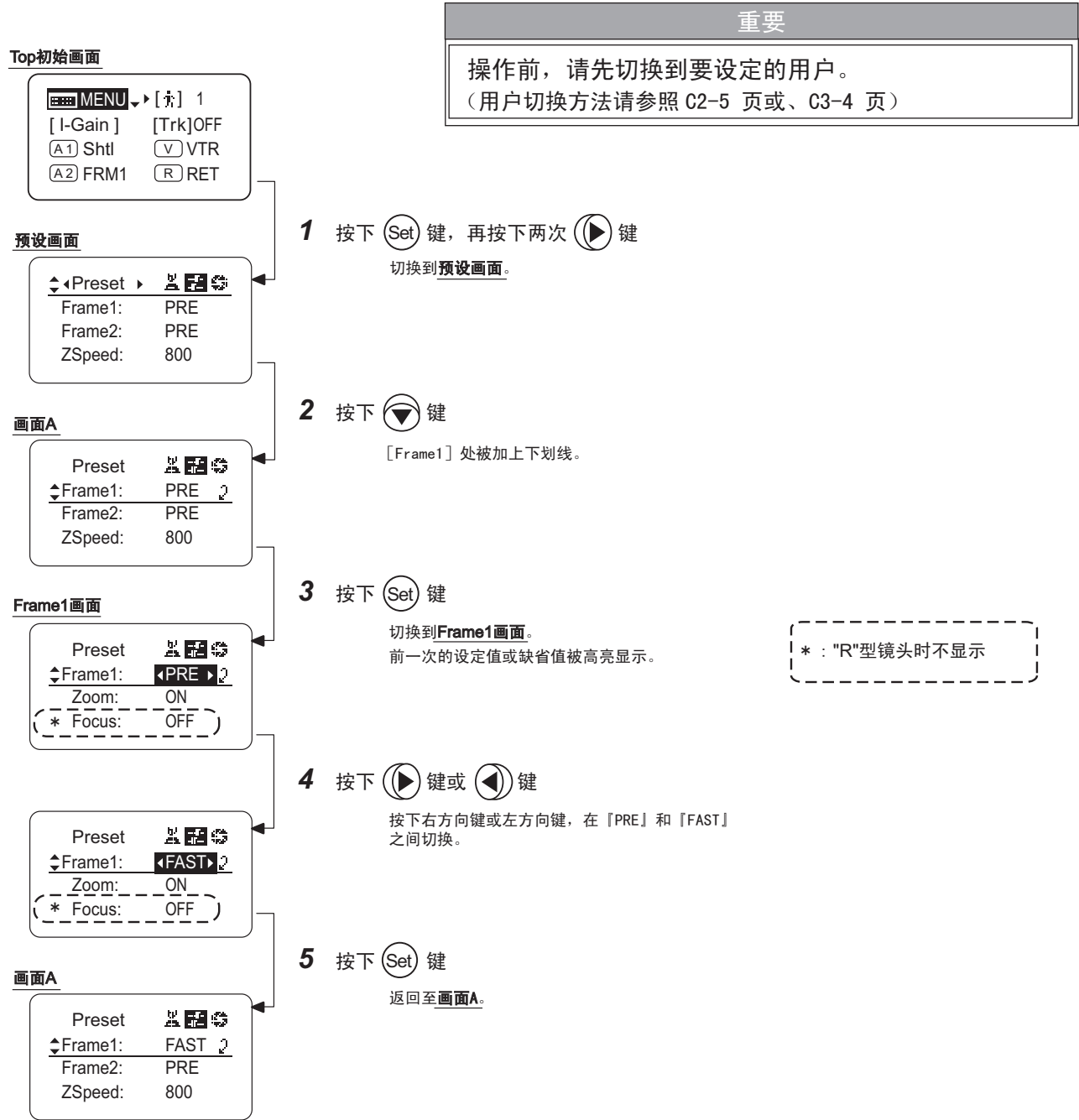
3.4 Preset 画面

	页
设定 Frame Preset1 的预设速度 Top	C3-36
Frame Preset1 的变焦 ON/OFF 切换 Top	C3-37
Frame Preset1 的聚焦 ON/OFF 切换（仅限于“A”型镜头） Top	C3-38
设定 Frame Preset2 的预设速度 Top	C3-39
Frame Preset2 的变焦 ON/OFF 切换 Top	C3-40
Frame Preset2 的聚焦 ON/OFF 切换（仅限于“A”型镜头） Top	C3-41
预设模式时变焦速度的设定	C3-42
各预设的变焦起动特性设定	C3-43
各预设的变焦停止特性的设定	C3-44

Top 为可在 Top 画面改变设定内容的项目

设定 Frame Preset1 的预设速度

可以将已设定的速度或最大速度设定为到达记忆位置前的移动速度
(请注意, 设定时会切换到其他画面。)



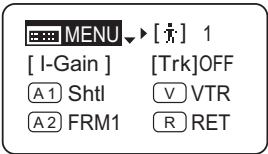
Frame Preset1 的变焦 ON/OFF 切换 Top

可以将到达记忆位置之前的变焦动作设为有效或无效。
(请注意, 设定时会切换到其他画面。)

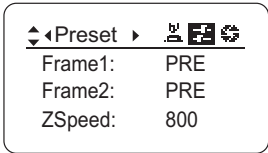
重要

操作前, 请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

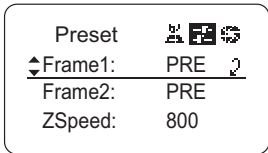
Top初始画面



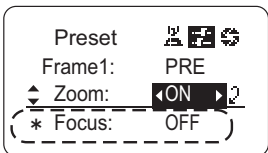
预设画面



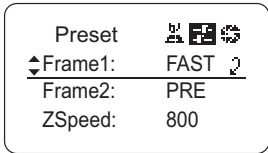
画面A



Frame1画面



画面A



1 按下 **Set** 键, 再按下两次 **▶** 键
切换到**预设画面**。

2 按下 **◂** 键
[Frame1] 处被加上下划线。

3 按下 **Set** 键, 再按下 **◂** 键
切换到**Frame1画面**。
[Zoom] 处被加上下划线, 前一次的设定值或缺省值被高亮显示。

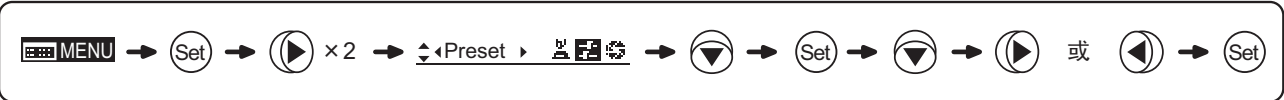
* : "R"型镜头时不显示

4 按下 **▶** 键或 **◂** 键
按下右方向键或左方向键, 在 [ON] 或 [OFF] 之间切换。

5 按下 **Set** 键
返回至**画面A**。

选择项目	(D) ON	OFF
功能	变焦动作有效	变焦动作无效

(D): 缺省值



Frame Preset1 的聚焦 ON/OFF 切换（仅限于“A”型镜头）

Top

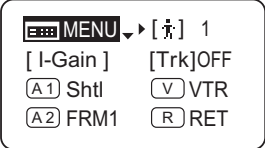
可以将到达记忆位置之前的聚焦动作设为有效或无效。
（请注意，设定时会切换到其他画面。）

注意：仅“A”型镜头可选择。“R”型镜头时，不显示 [Focus]。

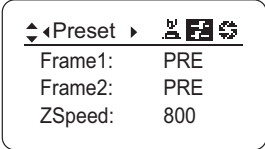
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
（用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页）

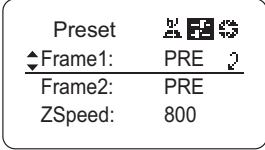
Top初始画面



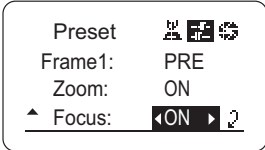
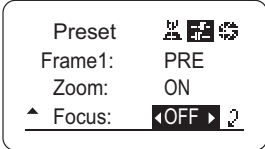
预设画面



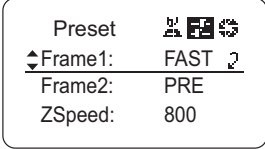
画面A



Frame1画面



画面A



1 按下 [Set] 键，再按下两次 [Play] 键
切换到预设画面。

2 按下 [Down Arrow] 键
[Frame1] 处被加上下划线。

3 按下 [Set] 键，再按下两次 [Down Arrow] 键
切换到Frame1画面。
[Focus] 处被加上下划线，前一次的设定值或缺省值被高亮显示。

4 按下 [Right Arrow] 键或 [Left Arrow] 键
按下右方向键或左方向键，在 [ON] 或 [OFF] 之间切换。

5 按下 [Set] 键
返回至画面A。

选择项目	(D) OFF	ON
功能	聚焦动作无效	聚焦动作有效

(D)：缺省值



设定 Frame Preset2 的预设速度

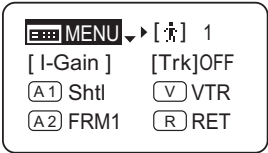
Top

以将已设定的速度或最大速度设定为到达记忆位置前的移动速度
(请注意, 设定时会切换到其他画面。)

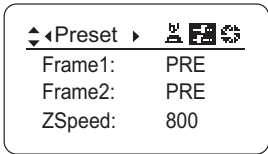
重要

操作前, 请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

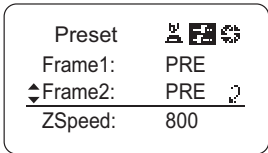
Top初始画面



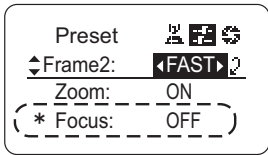
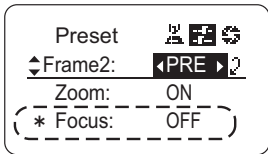
预设画面



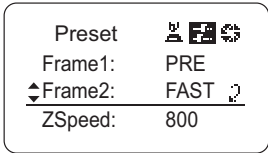
画面A



Frame2画面



画面A



1 按下 (Set) 键, 再按下两次 (Play) 键
切换到预设画面。

2 按下两次 (Up/Down) 键
[Frame2] 处被加上下划线。

3 按下 (Set) 键
切换到Frame2画面。
前一次的设定值或缺省值被高亮显示。

4 按下 (Right/Left) 键或 (Right/Left) 键
按下右方向键或左方向键, 在 [PRE] 和 [FAST] 之间切换。

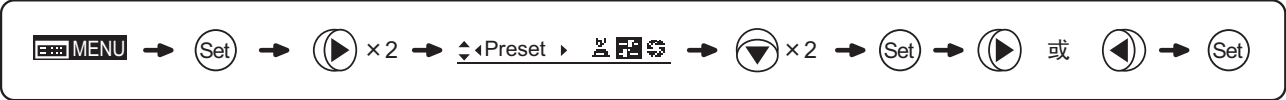
5 按下 (Set) 键
返回至画面A。

* : "R"型镜头时不显示

注意 : 如果选择 [PRE], 需要进行速度设定。(参照 C3-42 页)

选择项目	(D) PRE	FAST
功能	按设定的速度动作	按最大速度动作

(D): 缺省值



Frame Preset2 的变焦 ON/OFF 切换

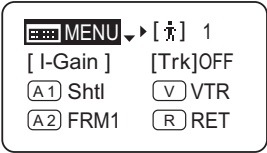
Top

可以将到达记忆位置之前的变焦动作设为有效或无效。
(请注意, 设定时会切换到其他画面。)

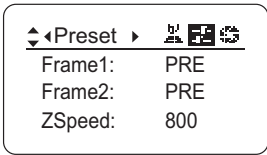
重要

操作前, 请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

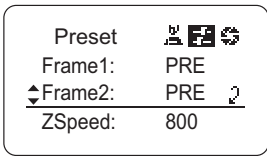
Top初始画面



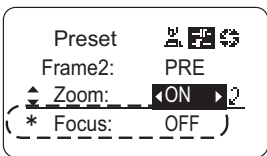
预设画面



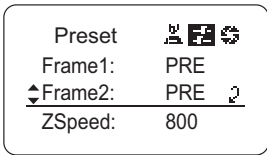
画面A



Frame2画面



画面A



1 按下 (Set) 键, 再按下两次 (▶) 键
切换到预设画面。

2 按下两次 (◂) 键
[Frame2] 处被加上下划线。

3 按下 (Set) 键, 再按下 (◂) 键
切换到Frame2画面。
[Zoom] 处被加上下划线, 前一次的设定值或缺省值被高亮显示。

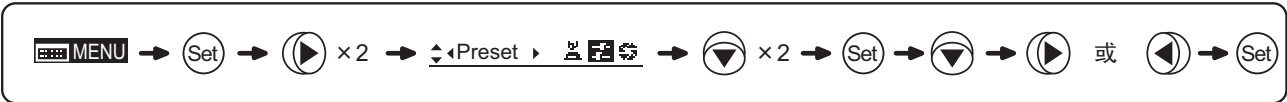
* : "R"型镜头时不显示

4 按下 (▶) 键或 (◂) 键
按下右方向键或左方向键, 在 [ON] 或 [OFF] 之间切换

5 按下 (Set) 键
返回至画面A。

选择项目	(D) ON	OFF
功能	变焦动作有效	变焦动作无效

(D): 缺省值



Frame Preset2 的聚焦 ON/OFF 切换（仅限于“A”型镜头）

Top

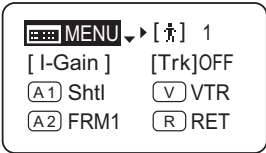
可以将到达记忆位置之前的聚焦动作设为有效或无效。
(请注意，设定时会切换到其他画面。)

注意： 仅“A”型镜头可选择。“R”型镜头时，不显示 [Focus]。

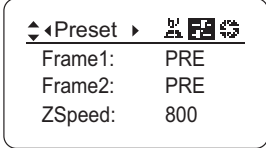
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

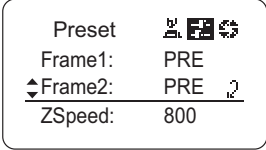
Top初始画面



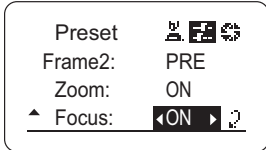
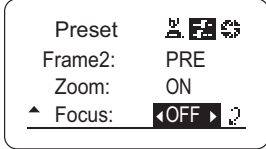
预设画面



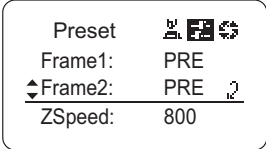
画面A



Frame2画面



画面A



1 按下 (Set) 键，再按下两次 (Play) 键
切换到预设画面。

2 按下两次 (Down) 键
[Frame2] 处被加上下划线。

3 按下 (Set) 键，再按下两次 (Down) 键
切换到Frame2画面。
[Focus] 处被加上下划线，前一次的设定值或缺省值被高亮显示。

4 按下 (Right) 键或 (Left) 键
按下右方向键或左方向键，在 [ON] 或 [OFF] 之间切换。

5 按下 (Set) 键
返回至画面A。

选择项目	(D) OFF	ON
功能	聚焦动作无效	聚焦动作有效

(D)：缺省值



预设模式时变焦速度的设定

可以设定从任意位置至记忆位置之间的变焦速度。
变更方法包括利用 Memo 开关进行变更的方法（参照镜头操作说明书）和利用显示屏操作进行变更的方法。
两种方法均有效，以最后实施的设定为优先。

重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

注意：设定的值，同时适用于 Frame1、Frame2。

Top初始画面

MENU ▾ [1]

[I-Gain] [Trk] OFF

[A1] Shtl [V] VTR

[A2] FRM1 [R] RET

预设画面

◀ Preset ▶

Frame1: PRE

Frame2: PRE

ZSpeed: 800

1 按下 **Set** 键，再按下两次 **▶** 键
切换到**预设画面**。

2 按下三次 **▼** 键
[ZSpeed] 处被加上下划线。
前一次的设定值或缺省值被高亮显示。

3 按下 **▶** 键或 **◀** 键
按下右方向键或左方向键直到变成所需的数值。

Preset

Frame2: PRE

ZSpeed: 800

ZMovement

Preset

Frame2: PRE

ZSpeed: 500

ZMovement

选择项目	001 ~ ^(D) 800
功能	最低速 最高速

(D)：缺省值

MENU

→

Set

→

▶ × 2

→

◀ ▶ Preset ▶

→

▼ × 3

→

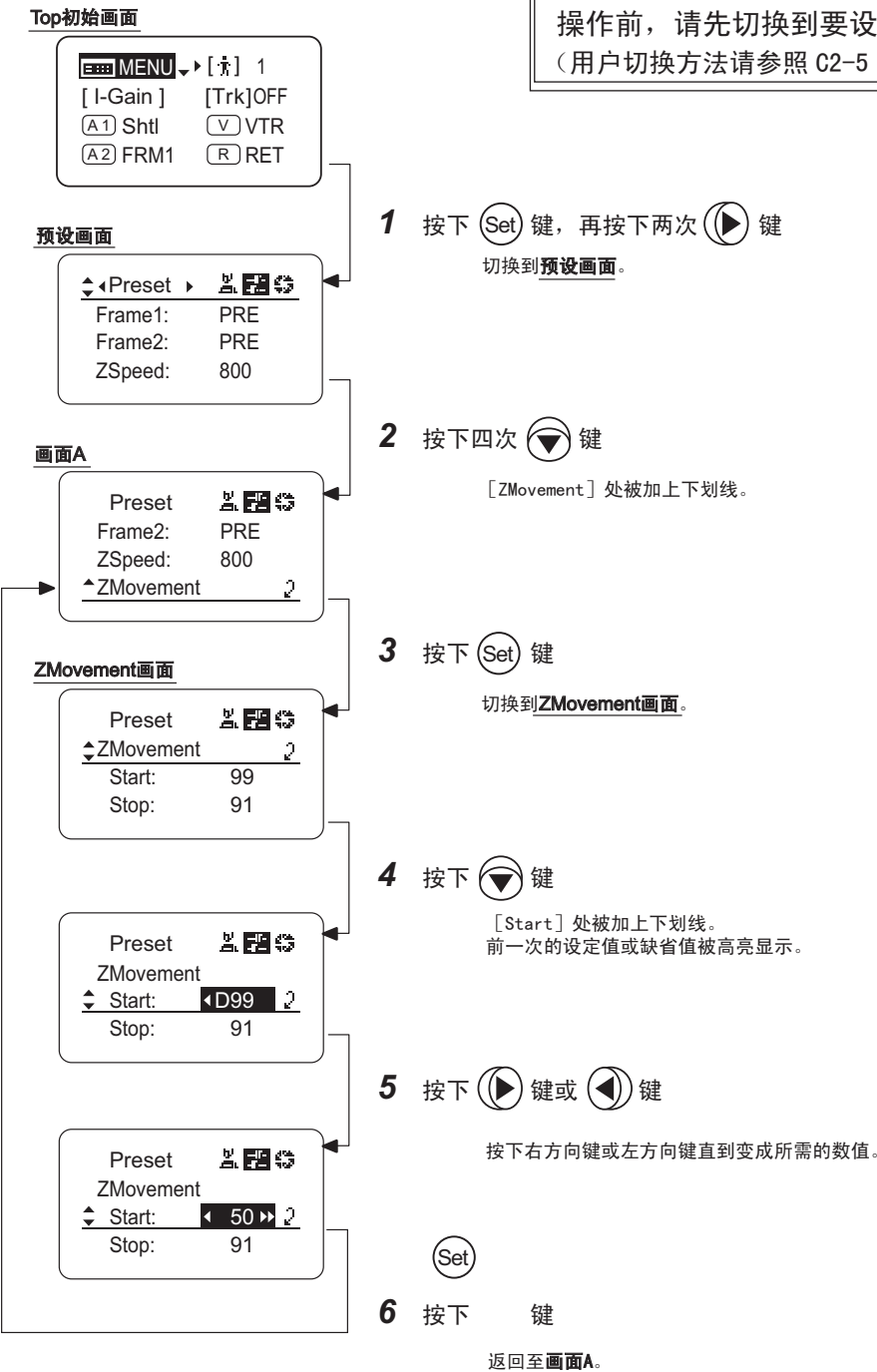
▶ 或 ◀

各预设的变焦启动特性设定

可以对预设操作时的变焦启动特性进行设定。

重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)



选择项目	00 ~ (D) 99
功能	缓慢起动 急速起动

(D)：缺省值

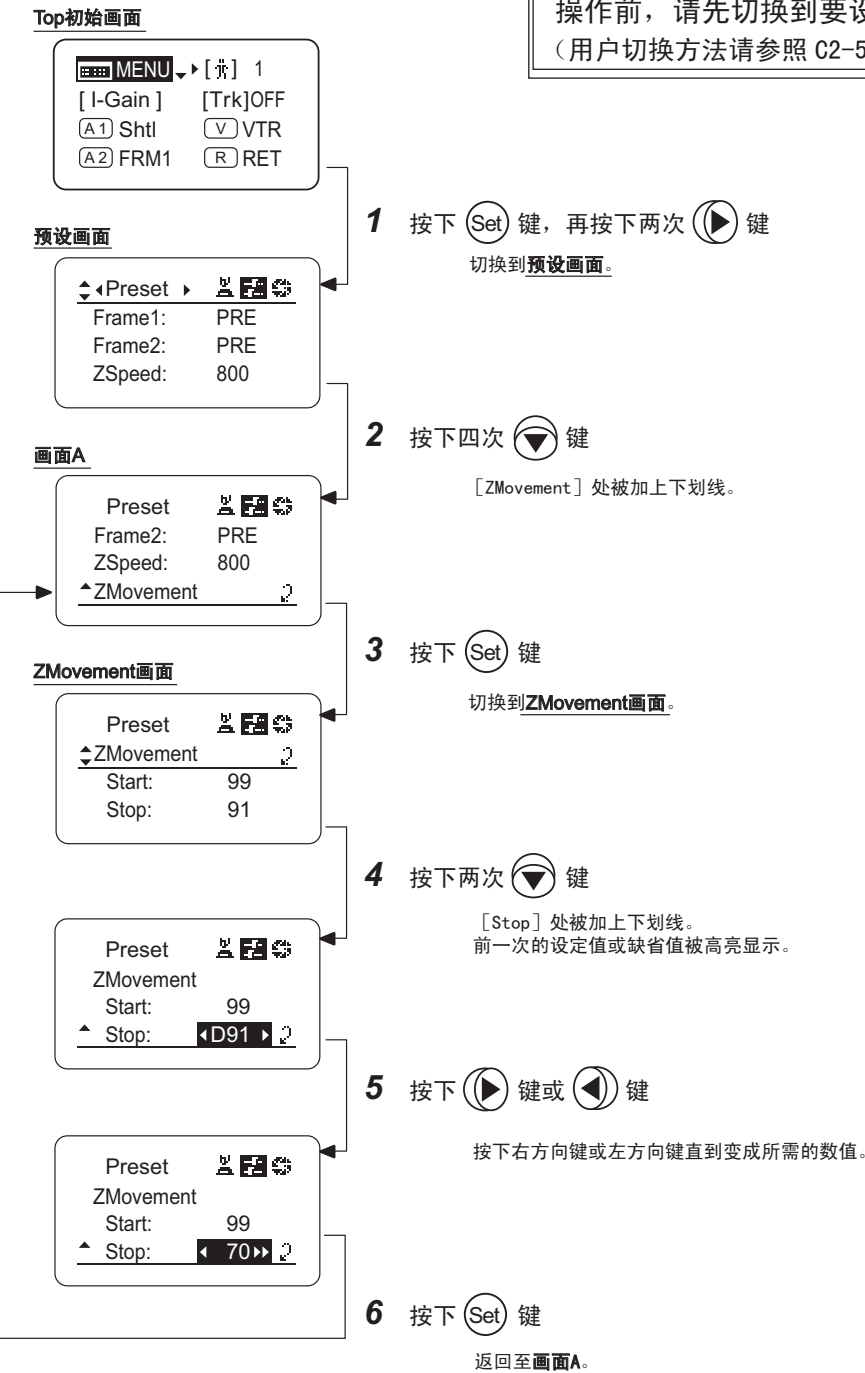


各预设的变焦停止特性的设定

可以对预设操作时的变焦停止特性进行设定。

重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)



选择项目	00	~	99
功能	缓慢停止		急速停止

缺省值：91



3.5 Iris 画面

	页
光圈增益的设定	
(1) 自动光圈增益的设定 Top	C3-46
(2) 遥控光圈增益的设定 Top	C3-47
光圈扭矩的设定 Top	C3-48
光圈补偿的 ON/OFF 切换	C3-49
光圈关闭检测的 ON/OFF 切换	C3-50

Top 为可在 Top 画面改变设定内容的项目

光圈增益的设置 Top

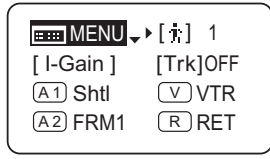
(1) 自动光圈增益的设置

出厂时已设定好，但可以重新设定。

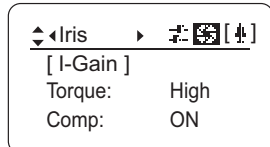
变更方法有两种，即通过自动光圈增益调整剪辑器进行变更（参照镜头使用说明书），和通过显示屏操作进行变更。两种方法均有效，以最后实施的设定为优先。

自动光圈增益的设定值与显示屏上显示的用户无关，通用于全部用户。因此，没有必要事先切换用户。并且对于 0 用户也适用，能反映其设定变更内容。

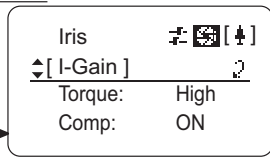
Top初始画面



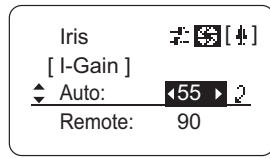
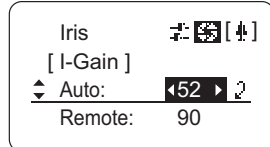
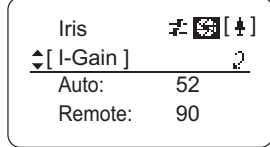
Iris画面



画面A



[I-Gain]画面



- 1 按下 (Set) 键，再按下三次 (Play) 键
切换到Iris画面。
- 2 按下 (Down) 键
[I-Gain]处被加上上下划线。
- 3 按下 (Set) 键
返回[I-Gain]画面。
- 4 按下 (Down) 键
[AUTO]处被加上上下划线。
前一次设定功能或缺省值变成高亮显示。
- 5 按下 (Play) 键或 (Left) 键
按下右方向键或左方向键，直至变成所需的功能。
- 6 按下 (Set) 键

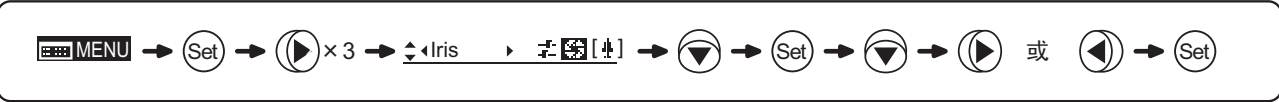
注意：一边确认光圈的动作一边调整增益时，需要
--> 保证驱动单元 A/M 开关的设定处于 [AUTO] 模式。
--> 将摄像机的光圈模式置于 [Remote]。

注意：观察镜头主体上的光圈环，在不发生搜索（hunting）现象的范围内，将增益调整至最高。

注意：光圈增益的设定值在进行「复位」操作（参照 C3-6 页）后，也不会复位。因此，一旦变更后，将无法参照工厂出厂值，建议您在使用前将其出厂值记录下来以备不时之需。

选择项目	01	~	99
功能	最小增益		最大增益

缺省值：根据工厂出厂值有所不同，为光圈增益调整剪辑器的设定值。



(2) 遥控光圈增益的设定

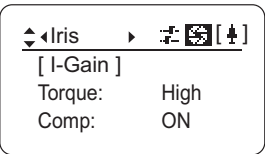
出厂时已设定好，但可以重新设定。

遥控光圈增益的设定值，与显示屏上显示的用户无关，通用于全部用户。因此，不需要事先切换用户。并且对于 0 用户也适用，能反映其设定变更内容。

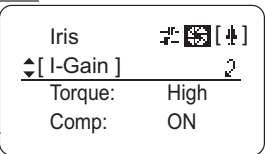
Top初始画面



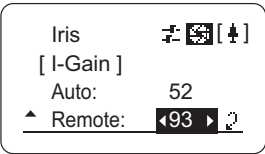
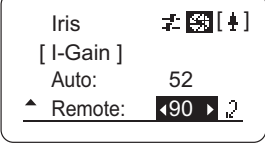
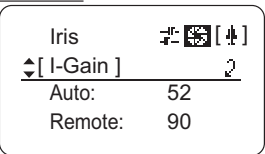
Iris画面



画面A



[I-Gain]画面



1 按下 键，再按下三次 键
切换到Iris画面。

2 按下 键
[I-Gain]处被加上下划线。

3 按下 键
返回[I-Gain]画面。

4 按下两次 键
[Remote]处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省值变成高亮显示。

5 按下 键或 键
按下右方向键或左方向键，直至变成所需的功能。

6 按下 键

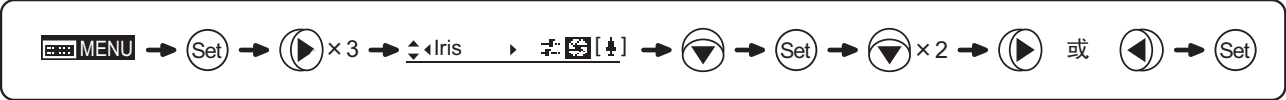
返回至画面A。

注意：一边确认光圈的动作一边调整增益时，需要
--> 保证驱动单元 A/M 开关的设定处于 [AUTO] 模式。
--> 将摄像机的光圈模式置于 [Remote]。

注意：光圈增益的设定值在进行「复位」操作（参照 C3-6 页）后，也不会复位。因此，一旦变更后，将无法参照工厂出厂值，建议您在使用前将其出厂值记录下来以备不时之需。

选择项目	01	~	99
功能	最小增益		最大增益

缺省值：90



光圈扭矩的设置

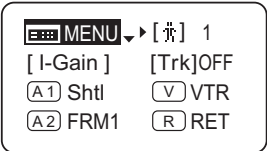
Top

可以选择手动操作光圈环时的操作力。

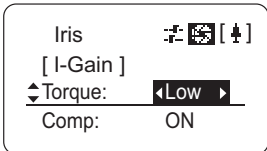
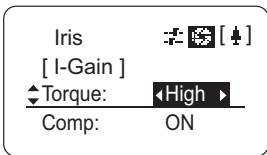
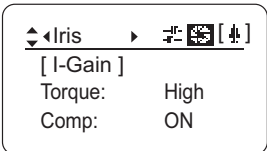
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页)

Top初始画面



Iris画面



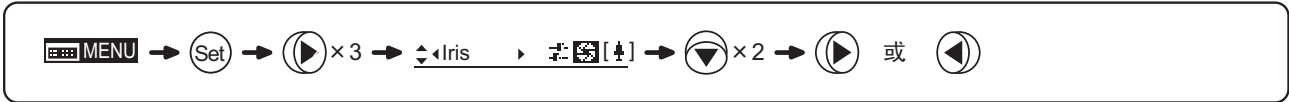
1 按下 (Set) 键，再按下三次 (Right Arrow) 键
切换到Iris画面。

2 按下两次 (Down Arrow) 键
[Torque] 处被加上上下划线。
前一次设定功能或缺省功能变成高亮显示。

3 按下 (Right Arrow) 键或 (Left Arrow) 键
按下右方向键或左方向键，在 [High] 和 [Low] 之间切换。

选择项目	(D) High	Low
功能	操作力大	操作力小

(D)：缺省值



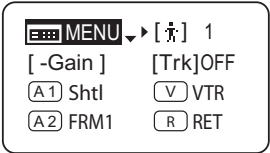
光圈补偿的 ON/OFF 切换

使用增距镜（2.0x）后光量会降低。因此，提供了补偿功能，可以将光圈补偿到相当于 2F 的释放侧。

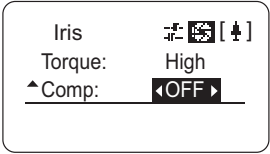
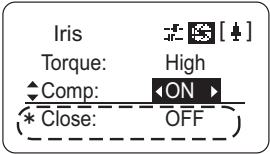
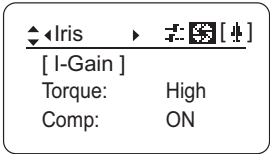
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
（用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页）

Top初始画面



Iris画面



1 按下 (Set) 键，再按下三次 (Play) 键
切换到Iris画面。

2 按下三次 (Down) 键
[Comp] 处被加上上下划线。
前一次设定功能或缺省功能变成高亮显示。

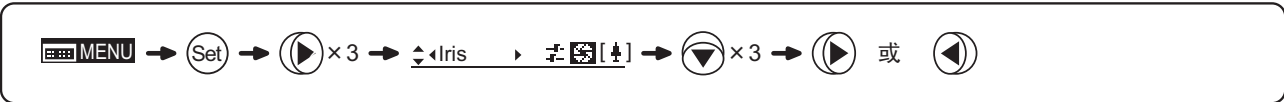
3 按下 (Right) 键或 (Left) 键
按下右方向键或左方向键，在『ON』和『OFF』之间切换。

*：『Comp』为ON时显示此项。

注意：将光圈补偿设为 ON，使用增距镜（2.0x）时，光圈有可能无法完全关闭。这种情况下请在「光圈关闭检测的 ON/OFF 切换」处设定为 ON。

选择项目	(D) ON	OFF
功能	进行光圈补偿	不进行光圈补偿

(D)：缺省值



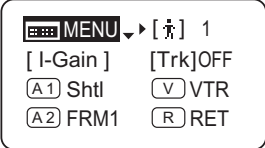
光圈关闭检测的 ON/OFF 切换

光圈补偿功能设为 ON，使用增距镜（2.0x）时，光圈将无法关闭。为解决此问题，提供了本功能。

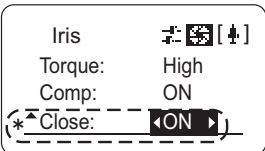
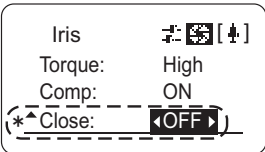
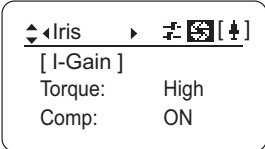
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
（用户切换方法请参照 C2-5 页或、C3-4 页）

Top初始画面



Iris画面



1 按下 (Set) 键，再按下三次 (▶) 键
切换到Iris画面。

2 按下四次 (▼) 键
[Close] 处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省功能变成高亮显示。

3 按下 (▶) 键或 (◀) 键
按下右方向键或左方向键，在『ON』和『OFF』之间切换。

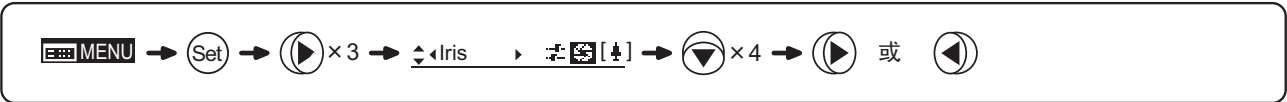
注意：不同的摄像机，由于镜头光圈补偿和来自摄像机的光圈控制之间的相互关系，有时光圈可能无法正常动作。这种情况下请将光圈关闭检测功能置于 OFF。

*：『Comp』为ON时显示此项。

注意：光圈补偿设定为 ON 时，光圈关闭检测有效。

选择项目	(D) OFF	ON
功能	不进行关闭检测	进行光圈关闭检测

(D)：缺省值



3.6 Zoom 画面

	页
变焦追踪 ON/OFF 切换 Top	C3-52
F-Hold 的 ON/OFF 切换	C3-53
变焦伺服起动特性的设定	C3-54
变焦伺服停止特性的设定	C3-55
变焦机构端部停止特性的设定	C3-56
翘板的曲线特性设定 Top	C3-57
模拟电动控制器曲线特性的设定 Top	C3-58
变焦速度调整量最大值的设定	C3-59
变焦速度调整量最小值的设定	C3-60
来自变焦电动控制器的伺服设定	C3-61
变焦速度调整量对电动控制器的有效 / 无效设定	C3-62
变焦电动控制器的规格设定	C3-63

Top 为可在 Top 画面改变设定内容的项目

变焦追踪 ON/OFF 切换

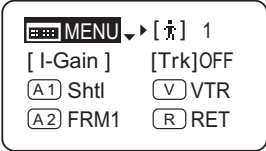
Top

可以设定变焦追踪功能的有效 / 无效。

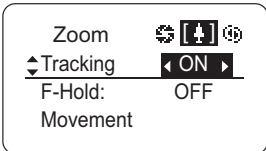
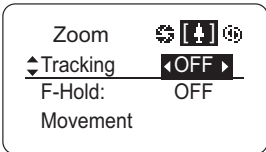
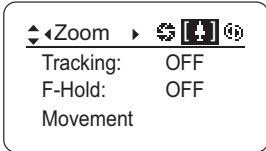
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或 C3-4 页)

Top初始画面



Zoom画面



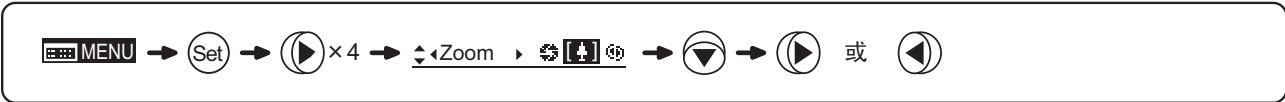
1 按下 键，再按下四次 键
切换到Zoom画面。

2 按下 键
[Tracking] 处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省功能变成高亮显示。

3 按下 键或 键
按下右方向键或左方向键，在『ON』和『OFF』之间切换。

选择项目	(D) OFF	ON
功能	变焦追踪无效	变焦追踪有效

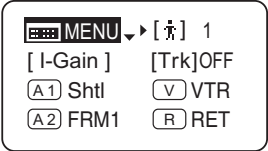
(D): 缺省值



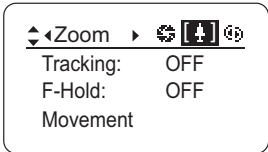
F-Hold 的 ON/OFF 切换

可以设定 F-Hold 的有效 / 无效。
F-Hold 的设定与显示屏上显示的用户无关，可适用于全部用户。
因此，不需要事先切换用户。并且例外地对于 0 用户也能反映其设定变更内容。

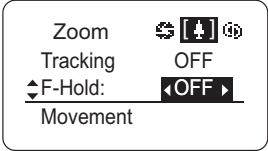
Top初始画面



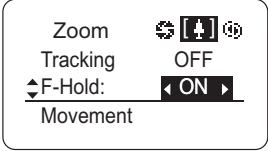
Zoom画面



1 按下 (Set) 键，再按下四次 (Right Arrow) 键
切换到Zoom画面。



2 按下两次 (Down Arrow) 键
[F-Hold] 处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省功能变成高亮显示。



3 按下 (Right Arrow) 键或 (Left Arrow) 键
按下右方向键或左方向键，在『ON』和『OFF』之间切换

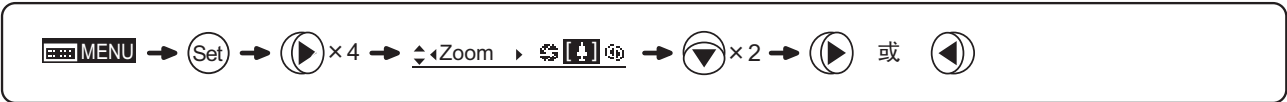
注意：F-Hold 的设定，在执行「复位」操作（参照 C3-6 页）时，也不会被复位。

注意:F-Hold 的设定，在电源 OFF 时将丢失，不被保存。电源接通时，F-Hold 设定变成缺省值『OFF』。

注意：光圈为自动时，无法将 F-Hold 设为『ON』。

选择项目	(D) OFF	ON
功能	F-Hold无效	F-Hold有效

(D)：缺省值



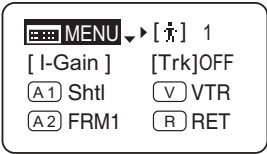
变焦伺服启动特性的设定

可对于利用变焦翘板开关等进行变焦操作时的变焦启动特性进行设定。

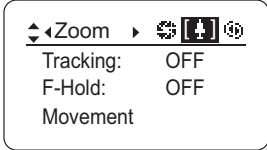
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或 C3-4 页)

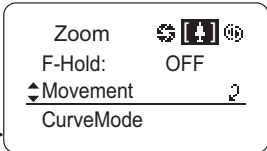
Top初始画面



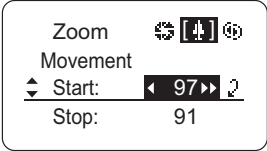
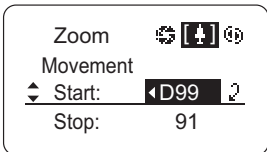
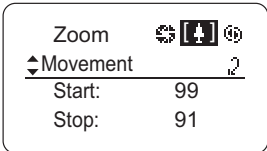
Zoom画面



画面A



Movement画面



1 按下 键，再按下四次 键
切换到Zoom画面。

2 按下三次 键
[Movement] 处被加上下划线。

3 按下 键
切换到Movement画面。

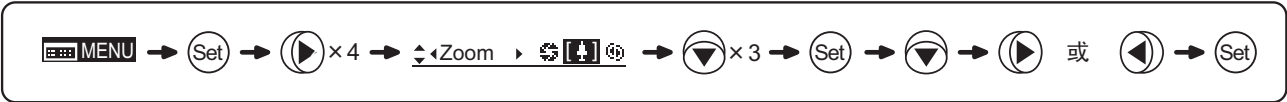
4 按下 键
[Start] 处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省功能变成高亮显示。

5 按下 键或 键
按下右方向键或左方向键，直至变成所需的功能。

6 按下 键
返回至画面A。

选择项目	00	~	(D) 99
功能	缓慢启动		急速启动

(D): 缺省值



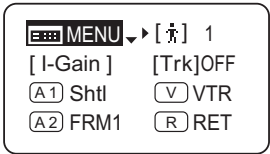
变焦伺服停止特性的设定

可对于利用变焦翘板开关等进行变焦操作时的停止特性进行设定。

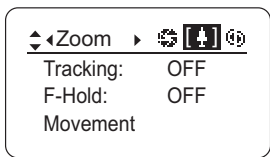
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或 C3-4 页)

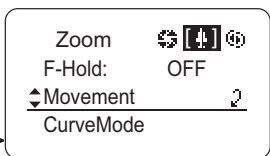
Top初始画面



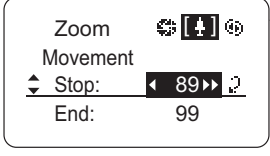
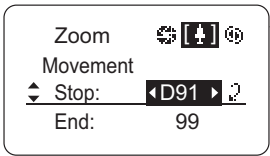
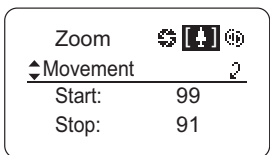
Zoom画面



画面A



Movement画面



1 按下 **Set** 键，再按下四次 **Play** 键
切换到Zoom画面。

2 按下三次 **Down** 键
[Movement] 处被加上下划线。

3 按下 **Set** 键
切换到Movement画面。

4 按下两次 **Down** 键
[Stop] 处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省值变成高亮显示。

5 按下 **Play** 键或 **Left** 键
按下右方向键或左方向键，直至变成所需的功能。

6 按下 **Set** 键
返回至画面A。

选择项目	00	~	99
功能	缓慢停止		急速停止

缺省值：91



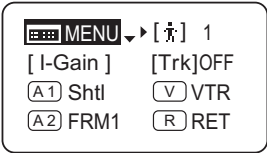
变焦机构端部停止特性的设定

可对于利用变焦翘板开关等进行变焦操作时，变焦机构端部的停止特性进行设定。

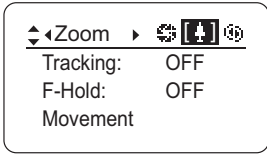
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或 C3-4 页)

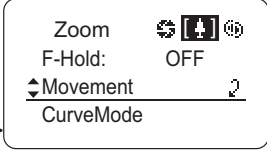
Top初始画面



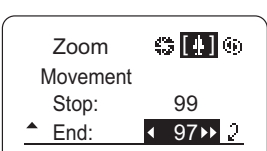
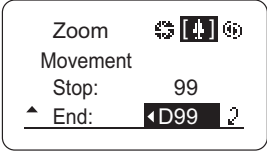
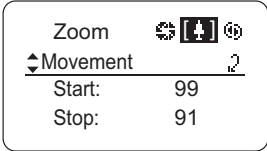
Zoom画面



画面A



Movement画面



1 按下 (Set) 键，再按下四次 (Play) 键
切换到Zoom画面。

2 按下三次 (Up/Down) 键
[Movement] 处被加上下划线。

3 按下 (Set) 键
切换到Movement画面。

4 按下三次 (Up/Down) 键
[End] 处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省值变成高亮显示。

5 按下 (Play) 键或 (Left) 键
按下右方向键或左方向键，直至变成所需的功能。

6 按下 (Set) 键
返回至画面A。

选择项目	00 ~ (D) 99
功能	缓慢停止 急速停止

(D)：缺省值



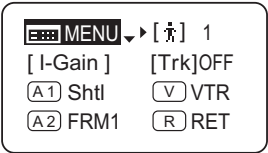
翘板的曲线特性设定 Top

可以改变相对于变焦翘板开关按下量的变焦速度特性。
(请注意, 设定时会切换到其他画面。)

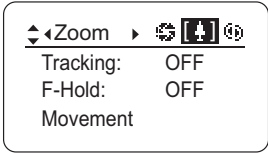
重要

操作前, 请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或 C3-4 页)

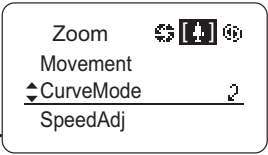
Top初始画面



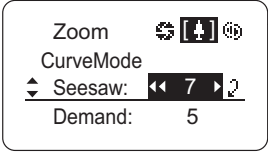
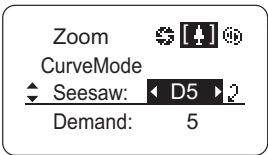
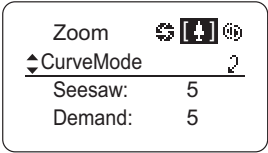
Zoom画面



画面A



CurveMode画面



1 按下 **Set** 键, 再按下四次 **Enter** 键
切换到Zoom画面。

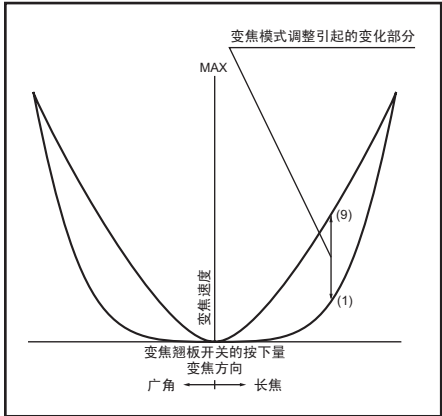
2 按下四次 **Up** 键
[CurveMode] 处被加上下划线。

3 按下 **Set** 键
切换到CurveMode画面。

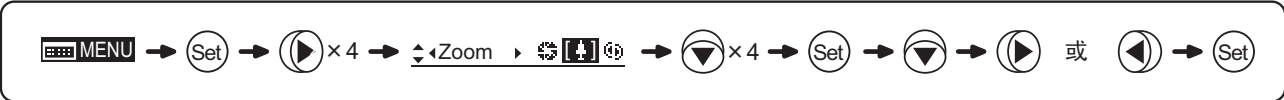
4 按下 **Up** 键
[Seesaw] 处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省功能变成高亮显示。

5 按下 **Right** 键或 **Left** 键
按下右方向键或左方向键, 直至变成所需的函数。

6 按下 **Set** 键
返回至画面A。



选择项目	1	2	3	4	D5	6	7	8	9
					D: 缺省值				



模拟电动控制器曲线特性的设定

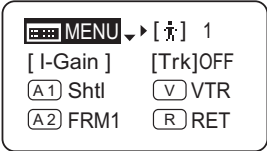
Top

可以改变相对于模拟电动控制器推入量的变焦速度特性。
(请注意, 设定时会切换到其他画面。)

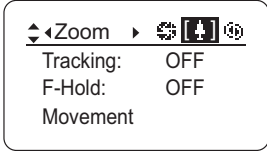
重要

操作前, 请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或 C3-4 页)

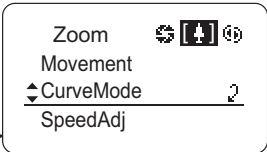
Top初始画面



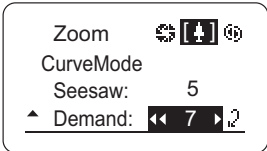
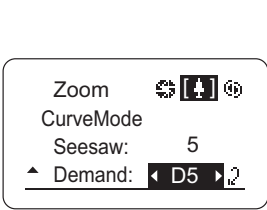
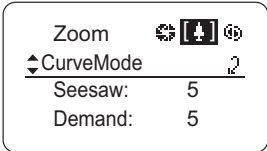
Zoom画面



画面A



CurveMode画面



1 按下 (Set) 键, 再按下四次 (Play) 键
切换到Zoom画面。

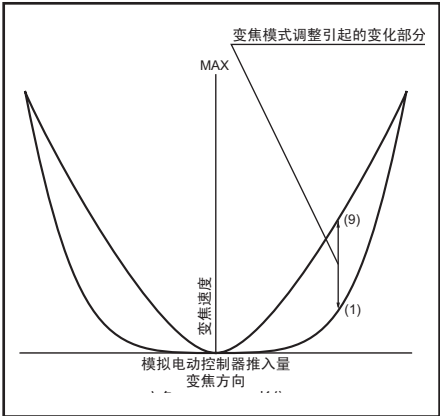
2 按下四次 (Down) 键
[CurveMode] 处被加上下划线。

3 按下 (Set) 键
切换到CurveMode画面。

4 按下两次 (Down) 键
[Demand] 处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省值变成高亮显示。

5 按下 (Play) 键或 (Left) 键
按下右方向键或左方向键, 直至变成所需的函数。

6 按下 (Set) 键
返回至画面A。



选择项目	1	2	3	4	D5	6	7	8	9
D: 缺省值									



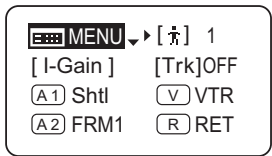
变焦速度调整量最大值的设定

可以对将驱动单元最高变焦速度调整量设为 Max 时的值进行设定。

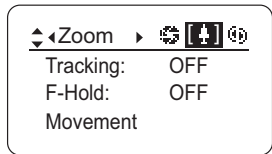
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或 C3-4 页)

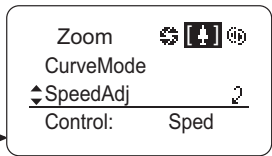
Top初始画面



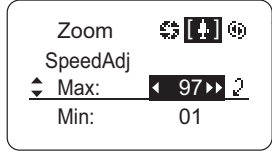
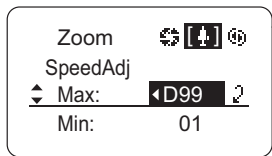
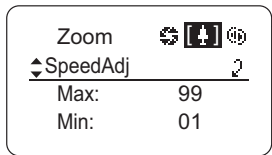
Zoom画面



画面A



SpeedAdj画面



1 按下 (Set) 键，再按下四次 (Play) 键
切换到Zoom画面。

2 按下五次 (Down) 键
[SpeedAdj] 处被加上下划线。

3 按下 (Set) 键
切换到SpeedAdj画面。

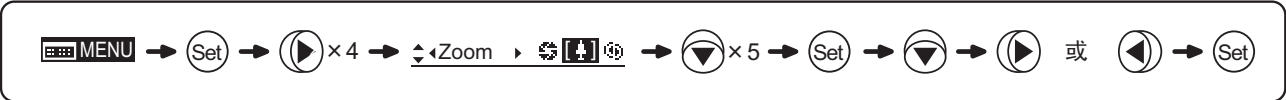
4 按下 (Down) 键
[Max] 处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省值变成高亮显示。
* [D] 代表缺省值。

5 按下 (Play) 键或 (Left) 键
按下右方向键或左方向键，直至变成所需的功能。
* [D] 代表有缺省值的方向。

6 按下 (Set) 键
返回至画面A。

选择项目	Min设定值 ~ 99
------	-------------

缺省值：99



MENU画面

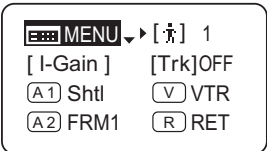
变焦速度调整量最小值的设定

可以对将驱动单元最高速度调整量设为 Min 时的值进行设定。

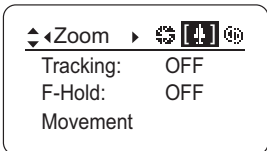
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或 C3-4 页)

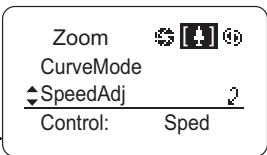
Top初始画面



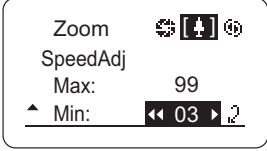
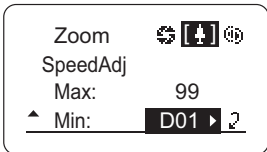
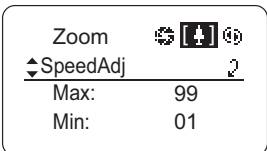
Zoom画面



画面A



SpeedAdj画面



1 按下 (Set) 键，再按下四次 (▶) 键
切换到Zoom画面。

2 按下五次 (▼) 键
[SpeedAdj] 处被加上下划线。

3 按下 (Set) 键
切换到SpeedAdj画面。

4 按下两次 (▼) 键
[Min] 处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省值变成高亮显示。
* [D] 代表缺省值。

5 按下两次 (▶) 键
按下右方向键或左方向键，直至变成所需的功能。
* [▶] 代表有缺省值的方向。

6 按下 (Set) 键
返回至画面A。

选择项目

01 ~ Max设定值

缺省值：01



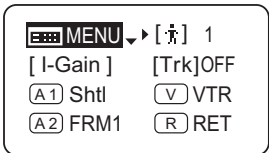
来自变焦电动控制器的伺服设定

可以将来自变焦电动控制器的伺服方式设定为速度伺服或位置伺服。

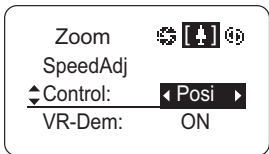
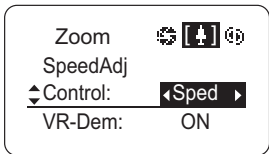
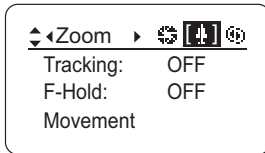
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或 C3-4 页)

Top初始画面



Zoom画面



1 按下 键，再按下四次 键
切换到Zoom画面。

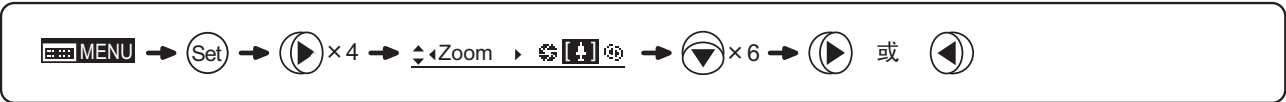
2 按下六次 键
[Control] 处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省功能变成高亮显示。

3 按下 键或 键
按下右方向键或左方向键，在『Sped』和『Posi』之间切换。

注意：选择『Posi』时，翘板开关将无法使用。
选择『Posi』时，电动控制器连接器为单系统连接。
通常选择『Sped』。

选择项目	(D)Sped	Posi
功能	速度伺服	位置伺服

(D)：缺省值

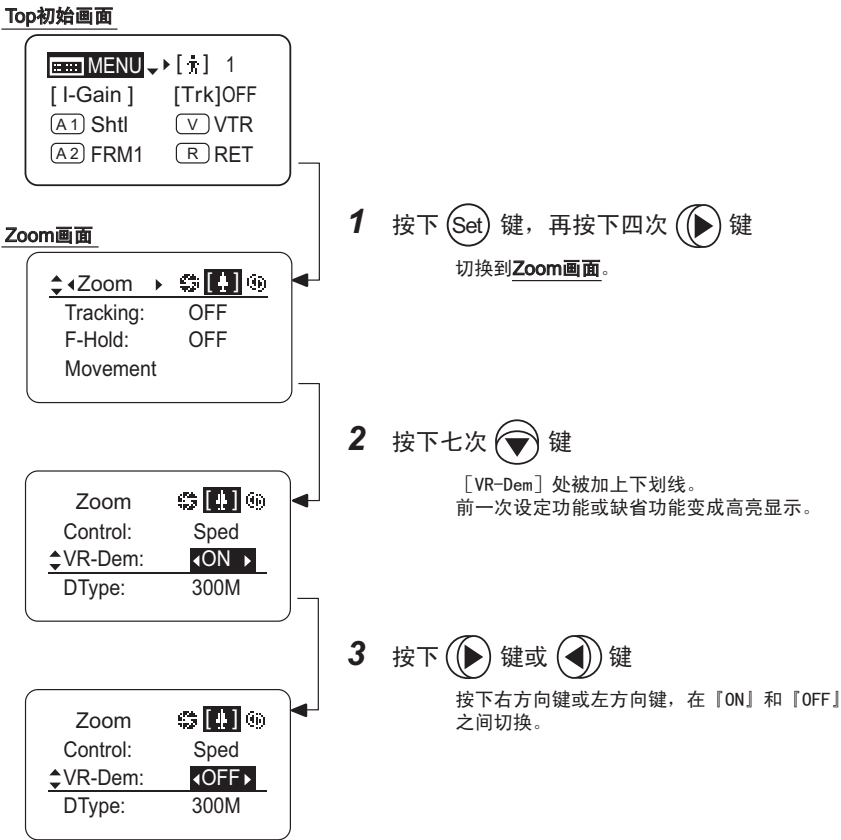


变焦速度调整量对电动控制器的有效 / 无效设定

通过设定可以使驱动单元的最高变焦速度调整对变焦电动控制器有效或无效。

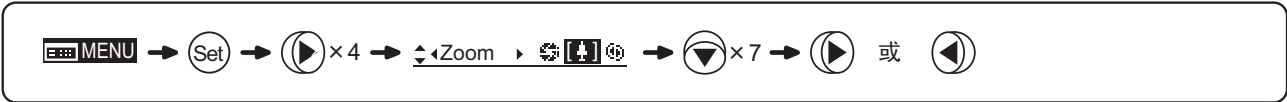
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或 C3-4 页)



选择项目	(D) ON	OFF
功能	有效	无效

(D)：缺省值



变焦电动控制器的规格设定

变焦电动控制器包括 VTR 开关为 momentary 型和 alternate 型两种。可以进行如下设定。因为通常为 momentary 型，所以请选择「300M」。
仅在使用「ZSD-300A」和「ZGA-200A」时，需要选择「300A」。

重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或 C3-4 页)

Top初始画面

MENU ▾ [F] 1

[I-Gain] [Trk]OFF

[A1] Shtl [V] VTR

[A2] FRM1 [R] RET

Zoom画面

◀Zoom ▶ [Z] [Z]

Tracking: OFF

F-Hold: OFF

Movement

Zoom [Z] [Z]

Control: Sped

VR-Dem: ON

▲DType: ◀300M▶

Zoom [Z] [Z]

Control: Sped

VR-Dem: ON

▲DType: ◀300A▶

- 1 按下 [Set] 键，再按下四次 [▶] 键
切换到Zoom画面。
- 2 按下八次 [▼] 键
[DType] 处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省功能变成高亮显示。
- 3 按下 [▶] 键或 [◀] 键
按下右方向键或左方向键，直至变成所需的功能。

选择项目	(D) 300M	300A
功能	ZSD-300M时	ZSD-300A时

(D)：缺省值

MENU → [Set] → [▶] × 4 → ◀Zoom ▶ [Z] [Z] → [▼] × 8 → [▶] 或 [◀]

M E N U 画 面

3.7 Focus 画面

页

聚焦电动控制器的曲线特性（仅限于“A”型镜头）.....	C3-66
------------------------------	-------

聚焦电动控制器的曲线特性（仅限于“A”型镜头）

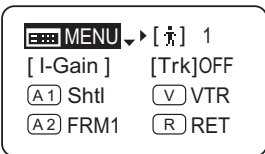
可以针对模拟聚焦电动控制器的操作设定曲线特性。

注意：聚焦电动控制器有曲线切换开关，此开关在选择 FAR 侧时有效。

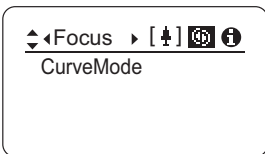
重要

操作前，请先切换到要设定的用户。
(用户切换方法请参照 C2-5 页或 C3-4 页)

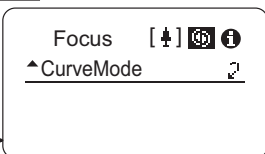
Top初始画面



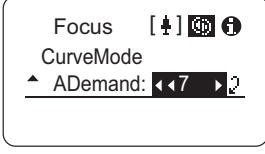
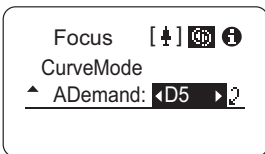
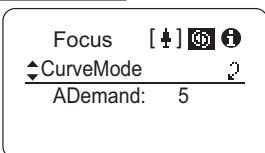
Focus画面



画面A



CurveMode画面



1 按下 键，再按下两次 键
切换到Focus画面。

2 按下 键
[CurveMode] 处被加上下划线。

3 按下 键
切换到CurveMode画面。

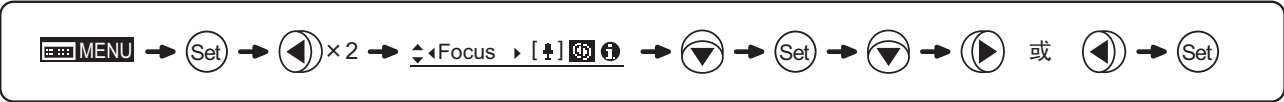
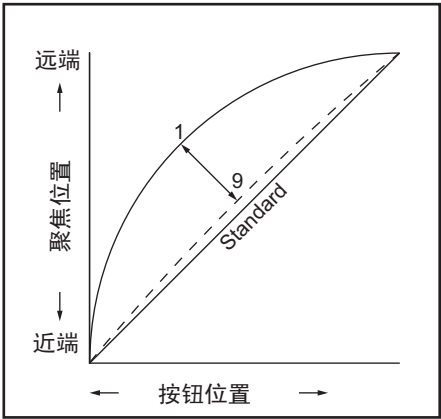
4 按下 键
[ADemand] 处被加上下划线。
前一次设定功能或缺省值变成高亮显示。

5 按下 键或 键
按下右方向键或左方向键，直至变成所需的功能。

6 按下 键
返回至画面A。

选择项目	1	~	9
功能	弧度大		弧度小

缺省值：5



3.8 Info 画面

	页
编码器输出设定	C3-68
初始化动作设定	C3-69
摄像机串行通信的无效 / 有效设定	C3-71
摄像机跟随电压调整	C3-72

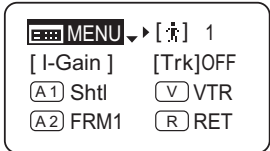
编码器输出设定

可以设定 Zoom 及 Focus 编码器输出功能的有效 / 无效。有效时，由虚拟连接器输出。详细内容请向佳能公司或销售代理商咨询。

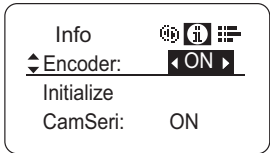
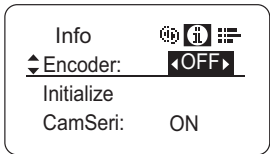
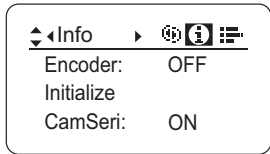
※（须知）

不需要事先切换用户。

Top初始画面



Info画面



1 按下 键，再按下两次 键
切换到Info画面。

2 按下 键
[Encoder] 处被加上下划线。

3 按下 键或 键
按下右方向键或左方向键，在『ON』或『OFF』之间切换。

选择项目	(D) OFF	ON
功能	输出无效	输出有效

(D)：缺省值



初始化动作设定

可以设定电源接通时的镜头位置检测方式。镜头采用编码器，因此每次电源接通后都需要检测正确位置。初始化动作「ON」时，电源接通后镜头会自动动作，开始执行位置检测的初始化动作。「OFF」时，执行通常的动作，当镜头通过一定位置（通常是中央附近）时进行位置检测。但初始化动作「ON」、镜头 Manual 时，执行与「OFF」时相同的动作。

注意 1：返送给摄像机侧的跟随电压及 Fol. 画面的数值，在位置检测结束后正常输出。

注意 2：在执行初始化动作过程中，镜头无法控制。初始化动作以镜头返回初始化开始前的位置为结束。但镜头采用位置控制时，不会返回开始前的位置，而是移动到控制位置。

注意 3：初始化操作设定 ON 时，镜头采用手动模式设定，接通电源之后，需切换至伺服模式的情况下，如果初始化操作没有结束，则将自动地开始检测位置。

注意 4：未安装聚焦马达时，无法进行 FOCUS 的设定。可以手动操作聚焦环，实施检测位置的初始化操作。

注意 5：在电源接通时光圈就会进行初始化动作。

注意 6：初始化动作为「OFF」、且镜头处于伺服状态的情况下，因电源刚刚接通时位置检测尚未结束，因此穿梭拍摄・取景预设・速度预设・变焦追踪功能无法使用。

要使用这些功能，请执行电动位置检测。

注意 7：和初始化动作有关的设定是在电源接通时确认的，因此电源接通后再改变设定，将变成无效状态。要使设定变更有效，可重新接通电源。

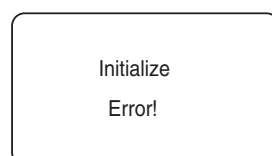
ZOOM

伺服/手动开关	选择项目	位置检测的形态
伺服	ON	电源接通时自动动作，开始位置检测，之后返回电源接通时的位置。
	OFF	电动驱动变焦，进行位置检测。
手动	ON或OFF	手动操作变焦环，进行位置检测。

FOCUS

伺服/手动开关	选择项目	电动控制器的有无	位置检测的形态
伺服	ON	有	电源接通时自动动作，开始位置检测，之后移动到电动控制器指令信号位置。
		无	电源接通时自动动作，开始位置检测，之后返回电源接通时的位置。
	OFF	有	电源接通时自动动作，开始位置检测，之后移动到电动控制器指令信号位置。
		无	不执行位置检测动作。 电动控制器连接时自动进行位置检测，之后移动到电动控制器指令信号位置。
手动	ON或OFF	无条件	手动操作聚焦环，进行位置检测。

错误显示画面



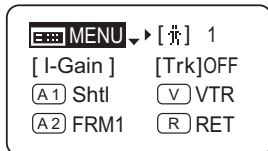
关于初始化错误

错误提示画面上，可以在镜头被强制锁定的状态下，显示出伺服 / 手动开关的设定是否没有完全切换至伺服侧。此时，必须再次检查确认使用状况，或者查明原因，排除故障，重新接通电源。

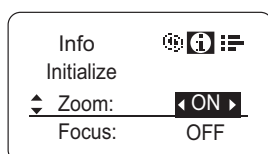
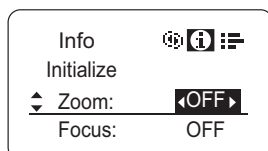
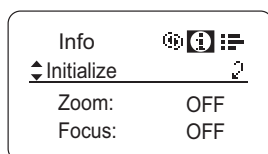
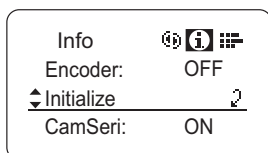
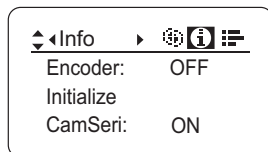
※（须知）

不需要事先切换用户。

Top初始画面



Info画面



重新接通电源

1 按下 (Set) 键，再按下两次 (Left Arrow) 键

切换到Info画面。

2 按下两次 (Down Arrow) 键

[Initialize] 处被加上上下划线。

3 按下 (Set) 键

4 用 (Down Arrow) 键设定Zoom的初始化动作

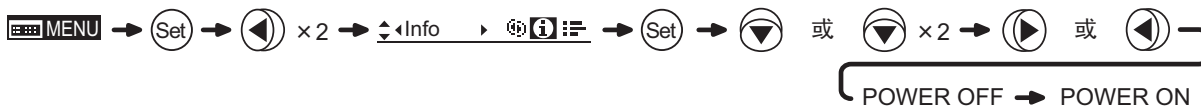
按两次 (Down Arrow) 键，可设定Focus的初始化动作

选择 [Zoom] 或 [Focus]。

5 按下 (Right Arrow) 键或 (Left Arrow) 键

按下右方向键或左方向键，在 [ON] 或 [OFF] 之间切换。

6 要使设定变更有效，请重新接通电源。



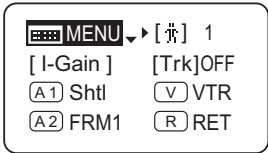
摄像机串行通信的无效 / 有效设定

介于摄像机与镜头之间的接口设有 2 种控制，一种为串行通信控制，另一种为模拟控制。本项设定，可以切换该接口的自动识别操作设定与模拟控制操作设定。

出厂时已设定为“有效”，此时，镜头可以自动识别串行通信控制与模拟控制。

选择“无效”后，介于摄像机与镜头之间的接口将切换至模拟控制。

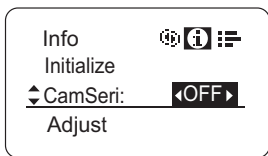
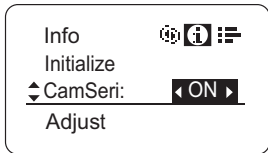
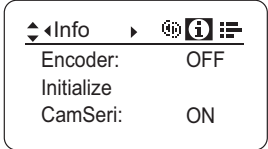
Top初始画面



User画面



Info画面



1 按下 (Set) 键
切换到User画面。

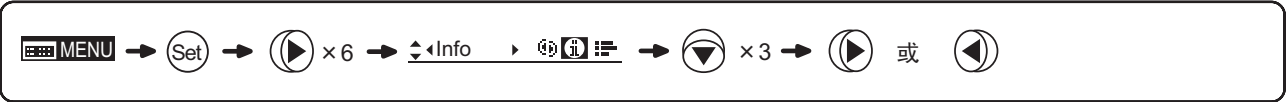
2 按下六次 (Play) 键
切换到Info画面。

3 按下三次 (Down) 键
[CamSeri] 处被加上下划线。

4 按下 (Right) 键或 (Left) 键
按下右方向键或左方向键，在 [ON] 或 [OFF] 之间切换。

选择项目	(D) ON	OFF
功能	摄像机串行通信有效	摄像机串行通信无效

(D): 缺省值



摄像机跟随电压调整

摄像机跟随电压，在出厂时已设置好，通常不需要变更。

但根据摄像机（指示灯等）的情况，也可以改变镜头端的设置。

摄像机跟随电压与用户无关，通用于全部用户。

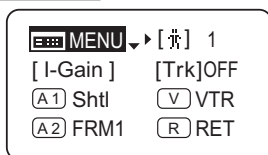
反送给摄像机的电压，包括 Iris · Zoom · Focus。

为了使摄像机跟随电压的设定内容不会轻易被改变，设置了密码。

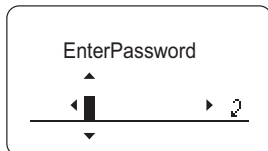
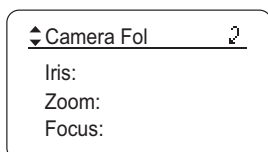
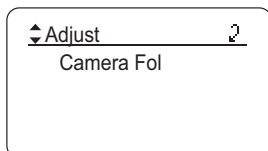
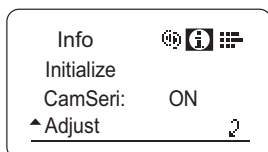
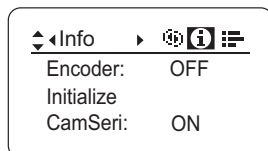
需要密码时，请向佳能公司或销售代理商咨询。

模拟模式时，无法进行本操作。

Top初始画面



Info画面



- 1 按下 (Set) 键，再按下两次 (Left Arrow) 键
切换到Info画面。

- 2 按下四次 (Down Arrow) 键
[Adjust] 处被加上下划线。

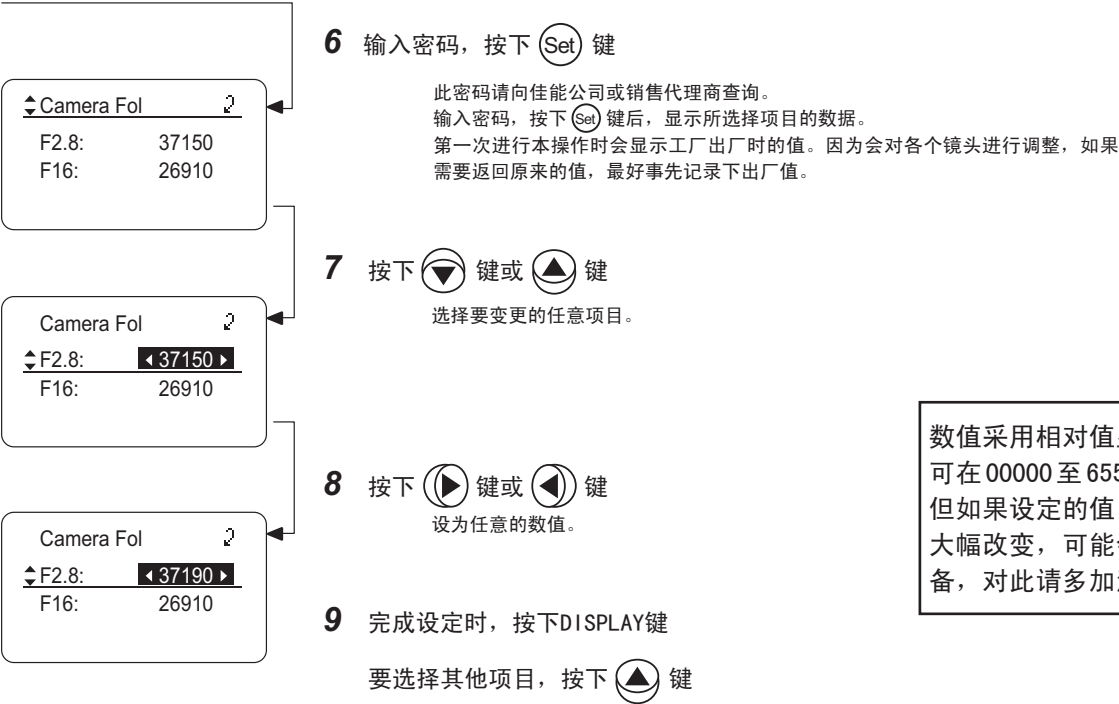
- 3 按下 (Set) 键

- 4 按下 (Down Arrow) 键或 (Set) 键
切换到Camera Fol画面。

- 5 按一次 (Down Arrow) 键，选择Iris的项目
按两次 (Down Arrow) 键，选择Zoom的项目
按三次 (Down Arrow) 键，选择Focus的项目
之后按下 (Set) 键
切换到EnterPassword画面。

至下一页

接前一页



数值采用相对值显示。
可在 00000 至 65530 之间选择，但如果设定的值比原来的值有大幅改变，可能会影响其他设备，对此请多加注意。

- 注意 1：即使执行复位操作，也无法返回工厂出厂时的值

注意 2：在锁定状态下也可以操作。

注意 3：电源 OFF 时密码无效。

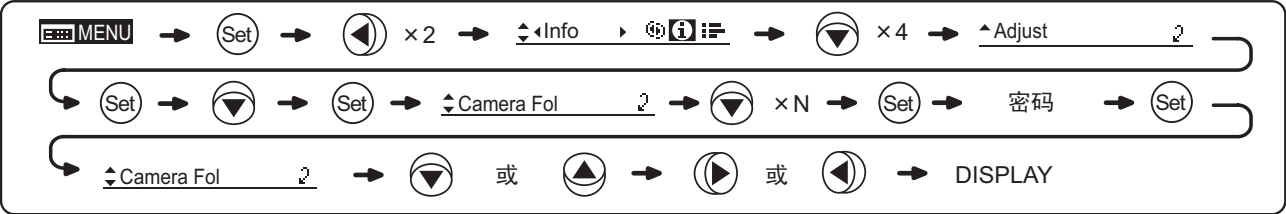
注意 4：未执行步骤 9 的操作即关闭电源时，变更的数据将不保存。

注意 5：密码字符输入

用上下方向键查找字符，用左右方向键在字符间移动，进行修改。

选择项目	选择范围
Iris	F2.8 : 00000~(37150)~65530 F16 : 00000~(26910)~65530
Zoom	Wide : 00000~(05000)~65530 Tele : 00000~(52000)~65530
Focus	Near : 00000~(05000)~65530 Far : 00000~(52000)~65530

参考：（ ）内的数值为工厂出厂时的参考值。



3.9 Fol. 画面

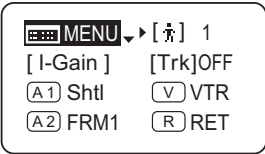
页

镜头的跟随显示 (Iris、Zoom、Focus).....	C3-76
--------------------------------	-------

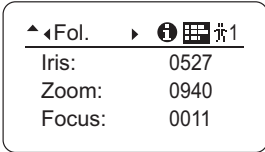
镜头的跟随显示 (Iris、Zoom、Focus)

以 0 ~ 1000 之间的相对值显示 Iris、Zoom、Focus 各自的机械动作区域。

Top初始画面



Fol.画面



1 按下 **Set** 键或 **◀▶** 键

切换到 **Fol.画面**，显示 Iris、Zoom、Focus 的相对值。

注意：Fol. 画面显示状态下，即使经过 2 分钟以上未做任何操作，显示屏也不会关闭。
要关闭显示屏，可按下显示屏开关。



设定一览



	缺省值	选择项目	页
Top			
MENU		至下一页 *1	C1-3
[1]	1	1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / A / 0	C2-4
[I-Gain]			
		至下一页 *5	C2-12,C2-13
[Trk]	OFF	OFF / ON	C2-14
[A 1]	Shtl	Shtl / NON / VTR / RET / FRM1 / FRM2 / Sped	C2-15
[V]	VTR	VTR / RET / FRM1 / FRM2 / Sped / Shtl	C2-16
[A 2]	FRM1	FRM1 / FRM2 / Sped / Shtl / NON / VTR / RET	C2-17
[R]	RET	RET / FRM1 / FRM2 / Sped / Shtl / VTR	C2-18
[Frm1]			
		至下一页 *3	C2-19~C2-21
[Frm2]			
		至下一页 *4	C2-22~C2-24
[I-Tq]	H	H / L	C2-25
[Z.M.]			
		至下一页 *2	C2-26,C2-27
[AM]	Norm	Norm / Reve / Auto / Manu	C2-28
[100%]	Zoom	Zoom / Iris	C2-29

退出操作	移动至User0设定状态	同时按下Display开关和Set键并保持2秒钟	C3-26
------	--------------	--------------------------	-------

		缺省值	选择项目	页
来自*6 至*6 MENU User *1 No. Name Reset Copy To Other Lens Access Switch AUX1 AUX2 VTR RET A/M SSaw Preset Frame1 Frame2 ZSpeed ZMovement Iris [I-Gain] Torque Comp Close Zoom Tracking F-Hold Movement CurveMode SpeedAdj Control VR-Dem DType Focus #3 Info Encoder Initialize CamSeri Adjust Fol. *6 Iris Zoom Focus 至*1 来自*1	No.	1	1/2/3/4/5/6/7/8/9/A/0	C3-2
	Name	—	— / 空格 / A~Z / a~z / 0 ~ 9	C3-4
	Reset	—	— / 空格 / A~Z / a~z / 0 ~ 9	C3-5
	Copy	n	y/n	C3-6
	To No	n	y/n	C3-7
	Copy	1	1/2/3/4/5/6/7/8/9	C3-8
	To Other Lens	n	y/n	C3-9
	UserCopy	y	y/n	C3-10,C3-11
	AllCopy	y	y/n	C3-12,C3-13
	Unlock	Unlock	Unlock/Lock	C3-15~C3-18
	AUX1	Shttl	Shttl / NON / VTR / RET / FRM1 / FRM2 / Sped	C3-28
	AUX2	FRM1	FRM1 / FRM2 / Sped / Shttl / NON / VTR / RET	C3-29
	VTR	VTR	VTR / RET / FRM1 / FRM2 / Sped / Shttl	C3-30
	RET	RET	RET / FRM1 / FRM2 / Sped / Shttl / VTR	C3-31
	A/M	Nomal	Nomal / Revers / Auto / Manual	C3-32
	SSaw	Zoom	Zoom / Iris	C3-33
	Frame1	PRE	PRE / FAST	C3-36
	Zoom	ON	ON / OFF	C3-37
	Focus #1	OFF	OFF / ON	C3-38
	Frame2	PRE	PRE / FAST	C3-39
	Zoom	ON	ON / OFF	C3-40
	Focus #2	OFF	OFF / ON	C3-41
	ZSpeed	800	001 ~ 800	C3-42
	ZMovement	99	00 ~ 99	C3-43
	Start	91	00 ~ 99	C3-44
	Stop	91	00 ~ 99	C3-44
	[I-Gain]	Auto	01 ~ 99	C3-46
	Remote	90	01 ~ 99	C3-47
	Torque	High	High / Low	C3-48
	Comp	ON	ON / OFF	C3-49
	Close	OFF	OFF / ON	C3-50
	Tracking	OFF	OFF / ON	C3-52
	F-Hold	OFF	OFF / ON	C3-53
	Movement	99	00 ~ 99	C3-54
	Start	91	00 ~ 99	C3-55
	Stop	99	00 ~ 99	C3-56
	End	99	00 ~ 99	C3-56
	CurveMode	5	1 ~ 9	C3-57
	Seesaw	5	1 ~ 9	C3-58
	Demand	99	Min设定值 ~ 99	C3-59
	SpeedAdj	01	01 ~ Max设定值	C3-60
	Max	Sped	Sped / Posi	C3-61
	Min	ON	ON / OFF	C3-62
	Control	300M	300M / 300A	C3-63
	VR-Dem	ON	ON / OFF	C3-62
	DType	300M	300M / 300A	C3-63
	CurveMode	5	1 ~ 9	C3-66
	ADemand	5	1 ~ 9	C3-66
	Encoder	OFF	OFF / ON	C3-68
	Initialize	OFF	OFF / ON	C3-70
	Zoom	OFF	OFF / ON	C3-70
	Focus	OFF	OFF / ON	C3-70
	CamSeri	ON	ON/OFF	C3-71
	Adjust	< >	00000 ~ 65530	C3-72
	Iris	< >	00000 ~ 65530	C3-72
	Zoom	< >	00000 ~ 65530	C3-72
	Focus	< >	00000 ~ 65530	C3-72
	Iris	(**)	(0000 ~ 1000)	C3-76
	Zoom	(**)	(0000 ~ 1000)	C3-76
	Focus	(**)	(0000 ~ 1000)	C3-76

◀ : Set键操作

▶ : 右方向键操作

◀ : 上方向键操作

▶ : 左方向键操作

#1~3: “R”型镜头时不显示。

() : 无法进行设定变更

< > : 出厂时设定的值 可进行设定变更

索引

AUX	2-15, 3-28
FOCUS	3-65
FRAME PRESET	2-19, 3-35
RET	2-18, 3-31
VTR	2-16, 3-30
アイリスゲイン	2-12, 3-46
アイリストルク	2-25, 3-48
エンコーダー	3-68
カメラシリアル	3-71
ズームカーブ	2-26, 3-54
ズームトラック	2-14, 3-52
フォロー	3-72, 3-75
ユーザー	2-4, 3-3

INDEX

AUX	2-15, 3-28
CAMERA FOL.....	3-72, 3-75
CAMERA SERIAL.....	3-71
ENCODER.....	3-68
FOCUS	3-65
FRAME PRESET	2-19, 3-35
IRIS GAIN.....	2-12, 3-46
IRIS TORQUE	2-25, 3-48
RET	2-18, 3-31
USER.....	2-4, 3-3
VTR	2-16, 3-30
ZOOM CURVE	2-26, 3-54
ZOOM TRACK.....	2-14, 3-52

索引

AUX	C2-15, C3-28
FOCUS	C3-65
FRAME PRESET.....	C2-19, C3-35
RET.....	C2-18, C3-31
VTR	C2-16, C3-30
变焦曲线	C2-26, C3-54
变焦追踪	C2-14, C3-52
编码器	C3-68
跟随	C3-72, C3-75
光圈扭矩	C2-25, C3-48
光圈增益	C2-12, C3-46
摄像机串行.....	C3-71
用户	C2-4, C3-3

AMERICAS

Canada _____	Canon Canada, Inc. Broadcast and Communications Div. 6390 Dixie Road, Mississauga, Ontario, L5T 1P7, Canada Tel:+1(905)795-2012 Fax:+1(905)795-2087
Mexico _____	Canon Mexicana, S. de R.L. de C.V. Call Center Div. Bvd. Manuel Avila Camacho No,138, Col. Lomas de Chapultepec, Mexico, D.F. Tel:+52 55 5249 4905
North & South America _____	Canon U.S.A., Inc. ITCG METC 65 Challenger Road, Ridgefield Park, NJ, 07660 Tel:+1(800) 423-5367 (Toll Free) Fax:+1(201) 807-3344

ASIA

Asia & Hong Kong, S.A.R. _____	Canon Hongkong Company Ltd. ICP Marketing Div. 19/F, The Metropolis Tower, 10 Metropolis Drive, Hunghom, Kowloon, Hong Kong Tel:+852-3191-2333
中国 _____	佳能（中国）有限公司 北京市东城区金宝街 89 号 金宝大厦 15 层 邮编 100005 电话 :+86(0)10-8513-9999 传真 :+86(0)10-8513-9915
Korea _____	캐논코리아 컨슈머 이미징 (주) 사업개발팀 프로솔루션파트 서울특별시 강남구 삼성동 168-12 캐논빌딩 5 층 135-090 대표전화 : (82)2-2191-8500 팩스 : (82)2-2191-8576
South & Southeast Asia _____	Canon Singapore Pte. Ltd. REG ICP Sales & Marketing Div. 1 HarbourFront Avenue, #04-01 Keppel Bay Tower Singapore 098632 Tel:+65-6799-8888
日本 _____	キヤノンマーケティングジャパン株式会社 イメージングソリューション技術部 108-8011 東京都港区港南 2-16-6 Tel: (03) 3740-3305 Fax: (03) 3740-3307

EUROPE, MIDDLE EAST, AFRICA

Europe/Africa/Middle East _____	Canon Europe Ltd. Broadcast Products Div. 3 The Square, Stockley Park, Uxbridge, Middlesex, UB11 1ET UK Tel:+44(0)20-8588-8140 Fax:+44(0)20-8588-8929
---------------------------------	---

OCEANIA

Oceania _____	Canon Australia Pty. Ltd. Optical Products Div. 1 Thomas Holt Drive, North Ryde, NSW 2113, Australia Tel:+61(0)2-9805-2000 Fax:+61(0)2-9805-2444
---------------	---



キヤノン株式会社

〒146-8501 東京都大田区下丸子 3-30-2

仕様・外観・商品構成などはお断りなく変更することがあります。

CANON INC.

30-2, Shimomaruko 3-chome, Ohta-ku, Tokyo 146-8501, Japan

Subject to change without notice.

进口商：佳能（中国）有限公司

地址：100005 北京市东城区金宝街 89 号 金宝大厦 15 层

规格・外观・商品构成等进行变更，恕不事先一一通知。

修订：2013. 6. 1

Pub No. B-IM-20203B

0713S

原产地：日本

©2013.06 CANON INC.